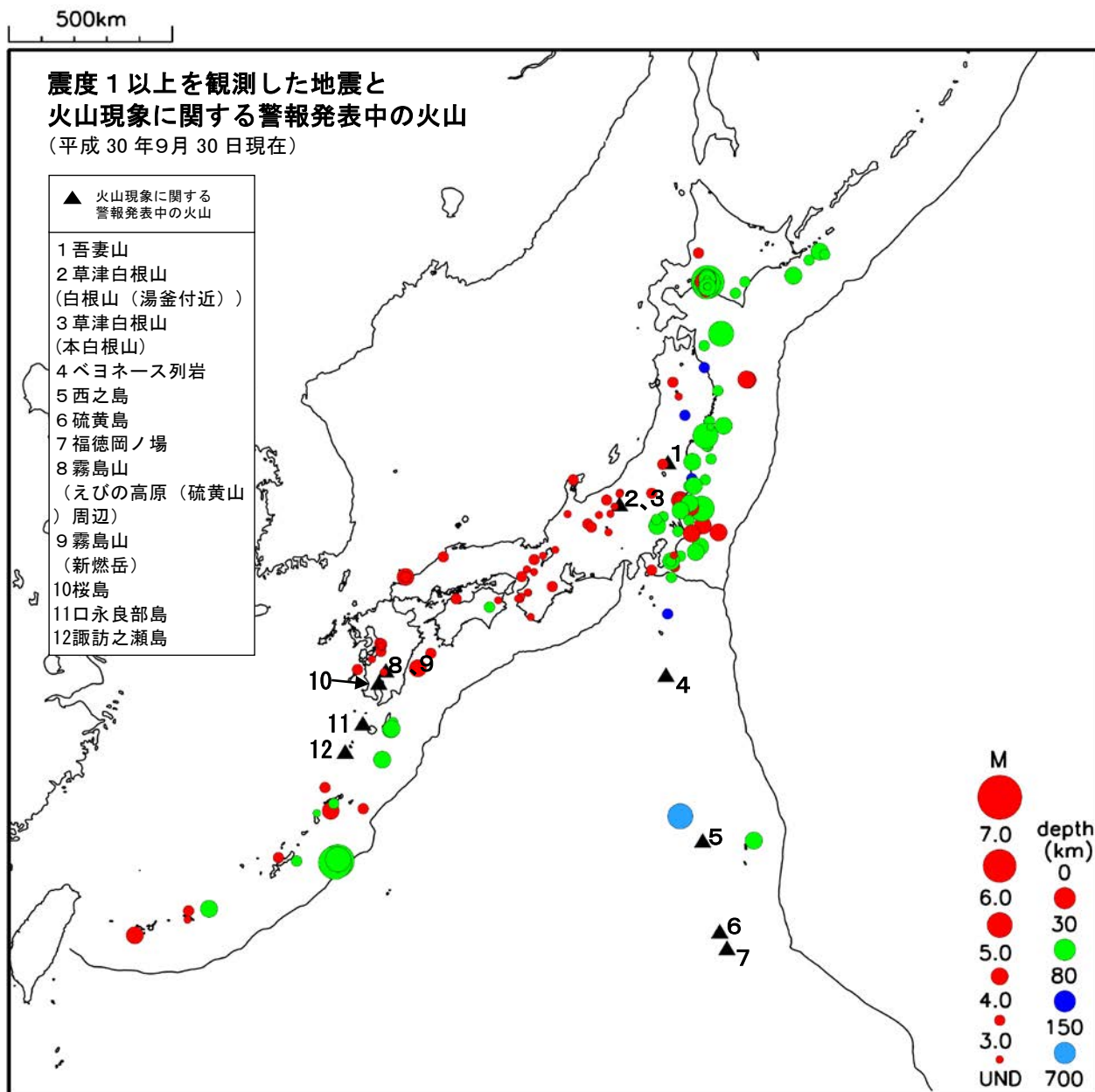


平成 30 年 9 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

September 2018



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 平成30年9月30日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の47都道府県、8政令指定都市。

注**平成30年9月30日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県、温泉地学研究所及び気象庁のデータを基に作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）

・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

2016年4月1日以降の震源では、Mの小さな地震は、自動処理による震源を表示している場合がある。自動処理による震源は、震源誤差の大きなものが表示されることがある。

震源の深さを「CMT 解による」とした場合は、気象庁 CMT 解のセントロイド（破壊の重心）の深さをを用いている。

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については、地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用した（承認番号 平 29 情使、第 798 号）。また、震央分布図等に表記した活断層は、地震調査研究推進本部の長期評価による。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

● 日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	5
東北地方の地震活動	6
関東・中部地方の地震活動	9
近畿・中国・四国地方の地震活動	14
九州地方の地震活動	15
沖縄地方の地震活動	16
その他の地域の地震活動	18
● 南海トラフ周辺の地殻活動	19
● 日本の主な火山活動	48
北海道地方の火山活動	59
東北地方の火山活動	61
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動	63
近畿・中国・四国地方の火山活動	67
九州地方の火山活動	68
沖縄地方の火山活動	72
火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴	73
● 世界の主な地震	75
● 世界の主な火山活動	77
● 特集1. 「平成30年北海道胆振東部地震」	78
● 特集2. インドネシア、スラウェシ、ミナハサ半島の地震	108
● 付録	111
1. 震度1以上を観測した地震の表	111
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	160
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数	161
4. 緊急地震速報の提供状況	162
5. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	163

●日本及びその周辺での主な地震活動

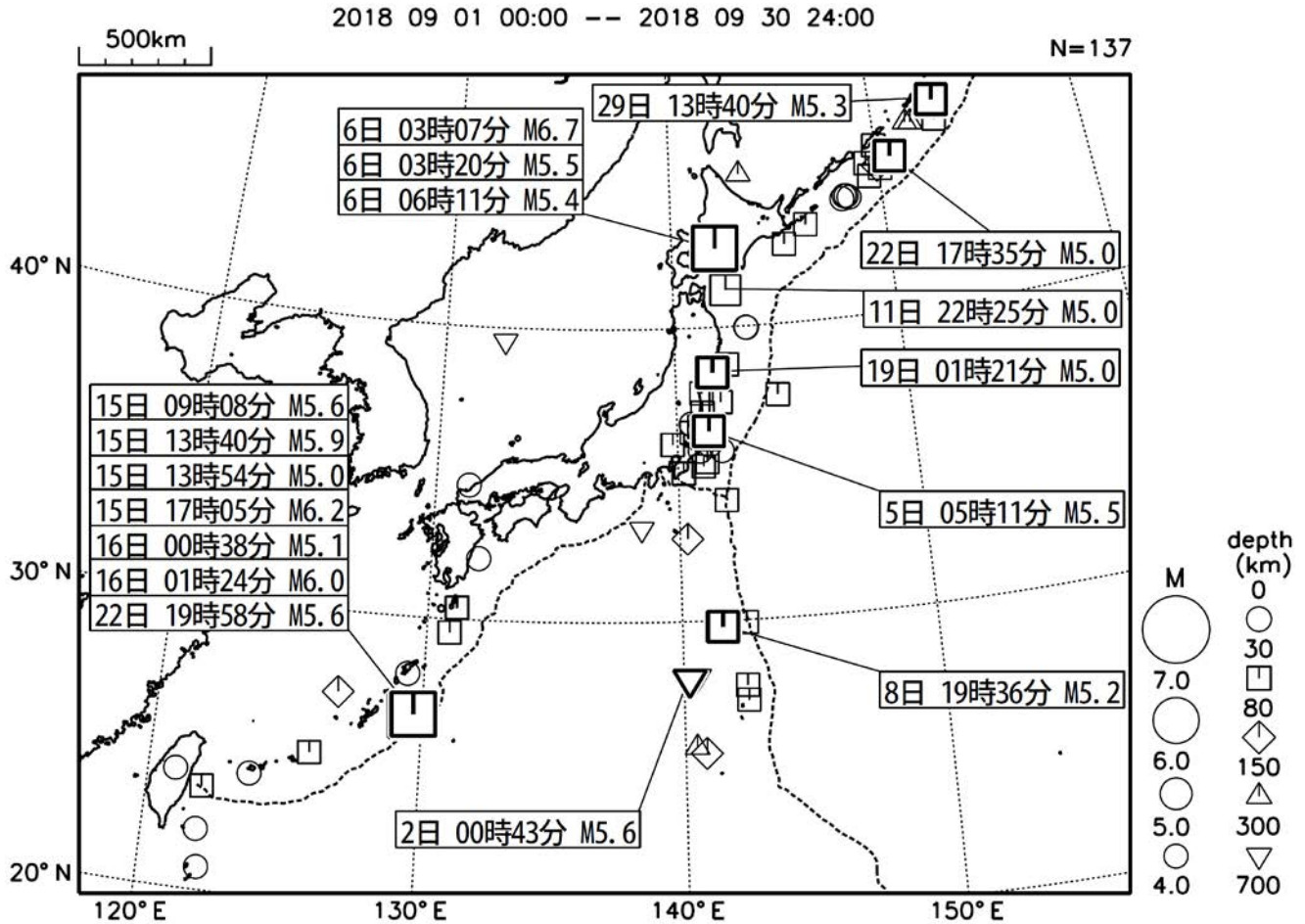


図1 平成30年9月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

(図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である)

9月6日03時07分に胆振地方中東部の深さ37kmでM6.7の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報(警報)を発表した。この地震により、北海道厚真町で震度7、北海道安平町、むかわ町で震度6強を観測したほか、北海道から中部地方の一部にかけて震度6弱～1を観測した。その後、同日06時11分にほぼ同じ場所でM5.4の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報(警報)を発表した。この地震により、北海道厚真町、むかわ町で震度5弱を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度4～1を観測した。気象庁は、これらの地震及びその後の一連の地震活動について、その名称を「平成30年北海道胆振東部地震」と定めた。この「平成30年北海道胆振東部地震」により、死者41人、負傷者691人、住家全壊394棟、住家半壊1,016棟などの被害を生じた(10月5日現在、総務省消防庁による)。

平成30年(2018年)9月に日本国内で震度4以上を観測した地震の回数は21回(8月は2回)、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は137回(8月は108回)であった(図1)。9月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。9月中に震度5弱以上を観測した地震は2回、津波を観測した地震はなかった(8月は震度5弱以上を観測した地震も津波を観測した地震もなかった)。

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

表1 平成30年9月に日本及びその周辺で発生した主な地震(注1)(注2)(注3)

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M _w (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等(注6)	掲載 ページ
1	9 5 5 11	茨城県沖	5.5	5.4	・ ・ S ・	4：茨城県 日立市助川小学校* 日立市十王町友部* 高萩市安良川*	4、10
2	9 6 3 7	胆振地方中東部	6.7	6.6	M H S ・	7：北海道 厚真町鹿沼 6強：北海道 厚真町京町* 安平町早来北進* 安平町追分柏が丘* むかわ町松風* むかわ町穂別* (注7) 緊急地震速報(警報)を公表 被害 ：死者41人、負傷者691人、住家全壊394棟、住家半壊1,016棟など(10月5日現在、総務省消防庁による)(注5)	78~107
	9 6 3 11	苫小牧沖	4.5	—	・ H ・ ・	3：北海道 むかわ町松風*	
	9 6 3 17	胆振地方中東部	4.7	—	・ H S ・	4：北海道 札幌市東区元町* 厚真町鹿沼 むかわ町松風* (注7)	
	9 6 3 20	胆振地方中東部	5.5	—	・ H S ・	4：北海道 札幌市東区元町* むかわ町松風* 日高地方日高町門別* (注7)	
	9 6 3 23	胆振地方中東部	4.8	—	・ H S ・	4：北海道 安平町追分柏が丘* (注7)	
	9 6 3 32	胆振地方中東部	4.6	—	・ H S ・	4：北海道 厚真町鹿沼 (注7)	
	9 6 4 10	胆振地方中東部	4.7	—	・ H S ・	4：北海道 厚真町鹿沼 むかわ町松風* むかわ町穂別* (注7)	
	9 6 6 4	胆振地方中東部	4.4	—	・ H S ・	4：北海道 むかわ町穂別* (注7)	
	9 6 6 11	胆振地方中東部	5.4	5.4	・ H S ・	5弱：北海道 厚真町鹿沼 むかわ町松風* 緊急地震速報(警報)を公表 (注7)	
	9 7 13 25	胆振地方中東部	4.5	—	・ H S ・	4：北海道 厚真町鹿沼 (注7)	
	9 7 22 43	胆振地方中東部	4.4	4.4	・ H S ・	4：北海道 厚真町鹿沼 (注7)	
	9 8 18 21	胆振地方中東部	4.2	—	・ H S ・	4：北海道 厚真町鹿沼 (注7)	
	9 9 22 55	胆振地方中東部	4.9	4.9	・ H S ・	4：北海道 千歳市北栄 千歳市若草* 厚真町鹿沼 など6点 (注7)	
	9 11 4 58	胆振地方中東部	4.5	—	・ H S ・	4：北海道 厚真町鹿沼 (注7)	
	9 11 19 7	胆振地方中東部	4.2	—	・ H S ・	4：北海道 厚真町鹿沼 (注7)	
	9 12 18 24	胆振地方中東部	4.5	4.4	・ H S ・	4：北海道 厚真町鹿沼 (注7)	
	9 14 6 54	胆振地方中東部	4.6	4.6	・ H S ・	4：北海道 厚真町鹿沼 安平町早来北進* むかわ町穂別* (注7)	
	9 17 2 51	胆振地方中東部	4.6	4.5	・ H S ・	4：北海道 札幌市東区元町* 新千歳空港 千歳市若草* など8点 (注7)	
9 30 17 54	日高地方西部(注8)	4.9	5.0	・ H S ・	4：北海道 札幌市東区元町* 札幌白石区北郷* 厚真町鹿沼 など7点 (注7)		
3	9 10 23 58	千葉県南東沖	4.7	4.5	・ ・ S ・	4：千葉県 鴨川市八色 鴨川市横渚*	4、11
4	9 11 22 25	青森県東方沖	5.0	5.0	・ ・ ・ ・	3：北海道 函館市新浜町*	7
5	9 14 14 35	茨城県北部	4.9	4.7	・ ・ ・ ・	3：福島県 白河市郭内 茨城県 日立市助川小学校* など5県35点	12
6	9 15 17 5	沖縄本島近海	6.2	5.7	M ・ ・ ・	1：沖縄県 名護市港* など2県14点	17
	9 16 1 24	沖縄本島近海	6.0	5.6	M ・ ・ ・	2：沖縄県 今帰仁村仲宗根* 恩納村恩納*	
7	9 18 17 11	埼玉県南部(注9)	4.3	—	・ ・ S ・	4：埼玉県 加須市大利根*	4、13
8	9 19 1 21	宮城県沖	5.0	5.1	・ ・ ・ ・	3：岩手県 大船渡市大船渡町 陸前高田市高田町* 住田町世田米* など2県29点	8

(注1) 主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.5以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。

(注2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

(注3) 空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。

(注4) M_w欄の「—」はM_wが求められていないことを示す。

(注5) M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。ただし、「平成30年北海道胆振東部地震」の活動による被害は、正確に分離できないため、記載した地震すべてについて、Hの記号を記した。また、被害の詳細については、9月6日03時07分の地震にのみ記載した。

(注6) 最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

(注7) 「平成30年北海道胆振東部地震」の活動を示す。

(注8) 情報発表に用いた震央地名は「胆振地方中東部」である。

(注9) 情報発表に用いた震央地名は「茨城県南部」である。

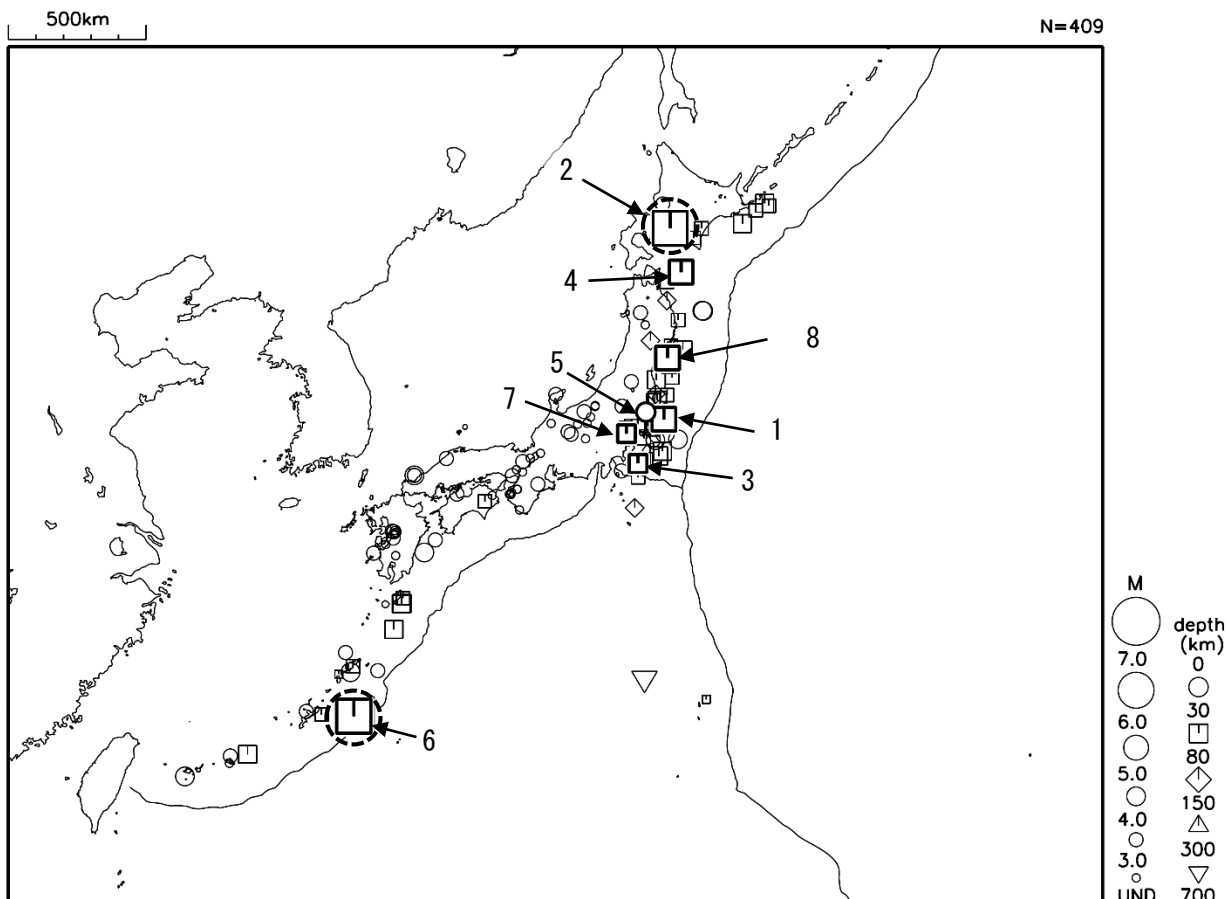


図2 平成30年9月に震度1以上を観測した地震(図中の番号は、表1の番号に対応)

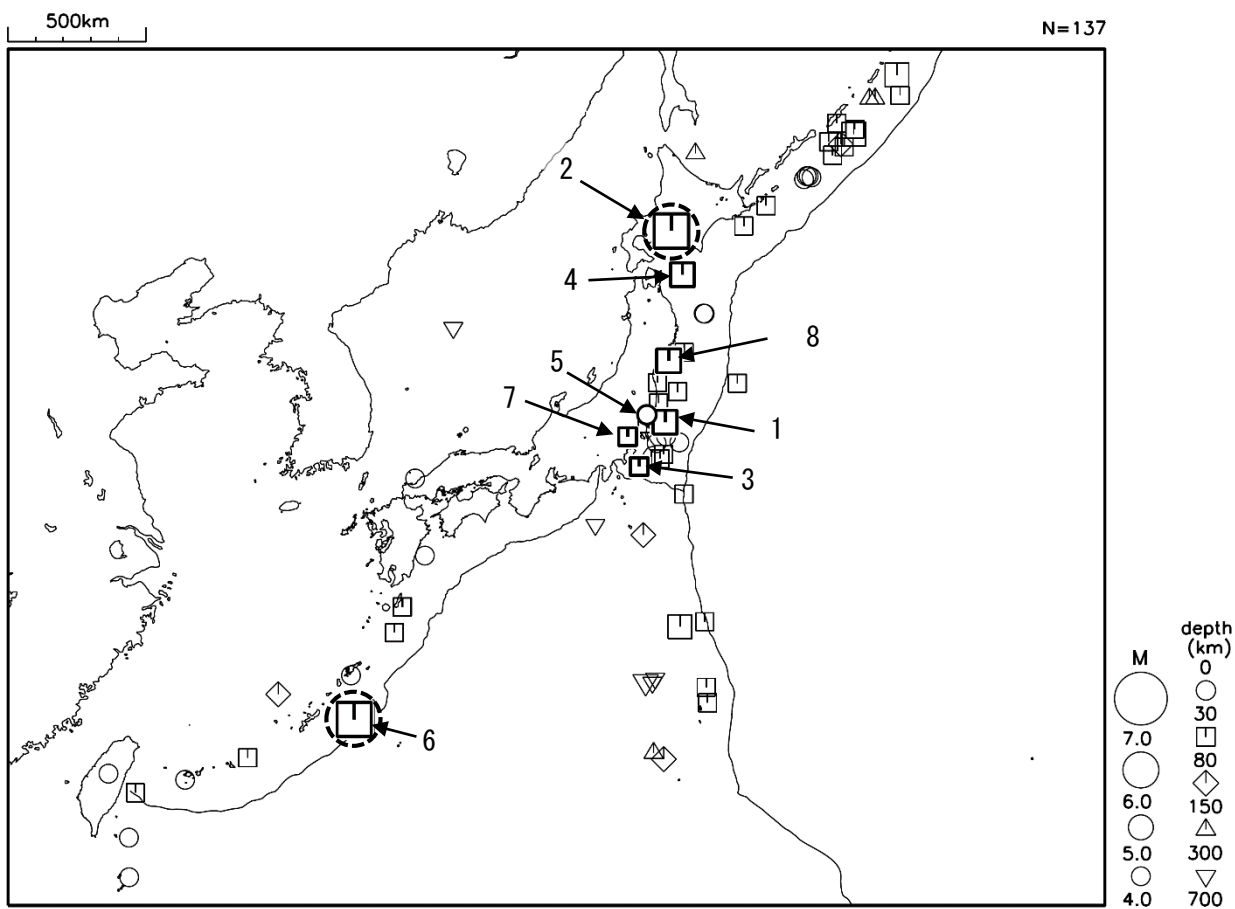
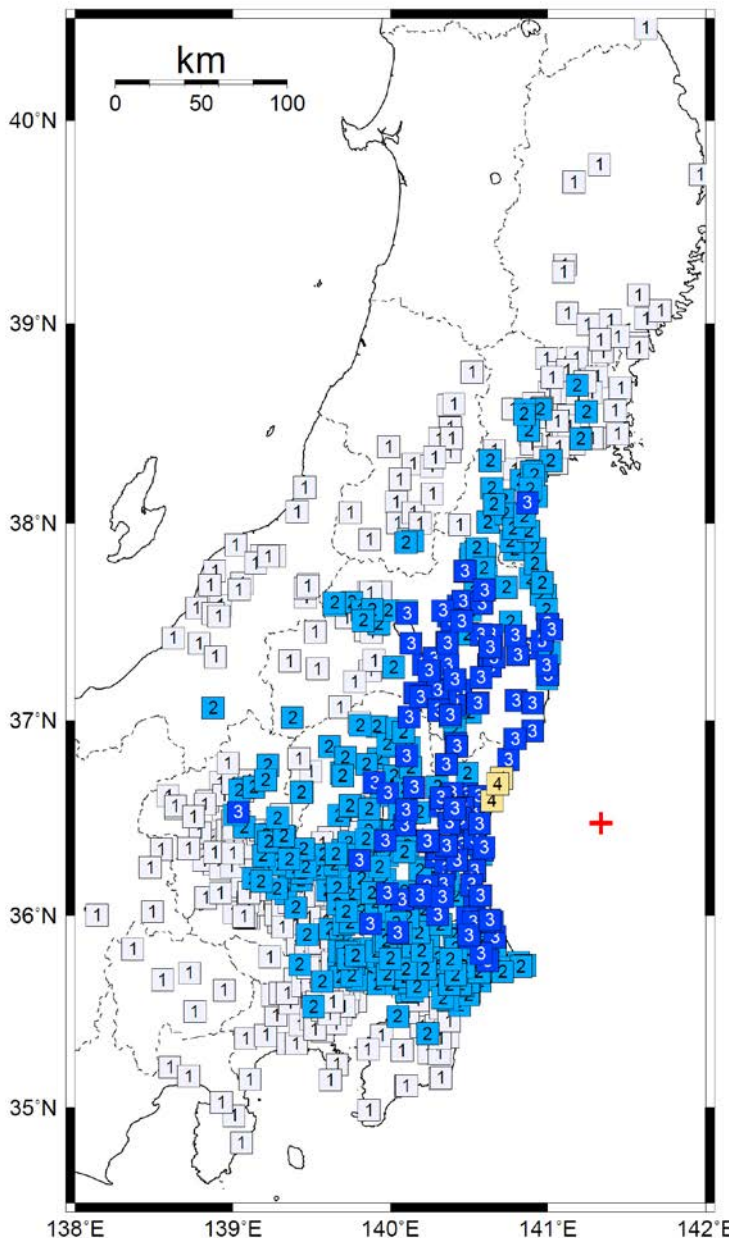
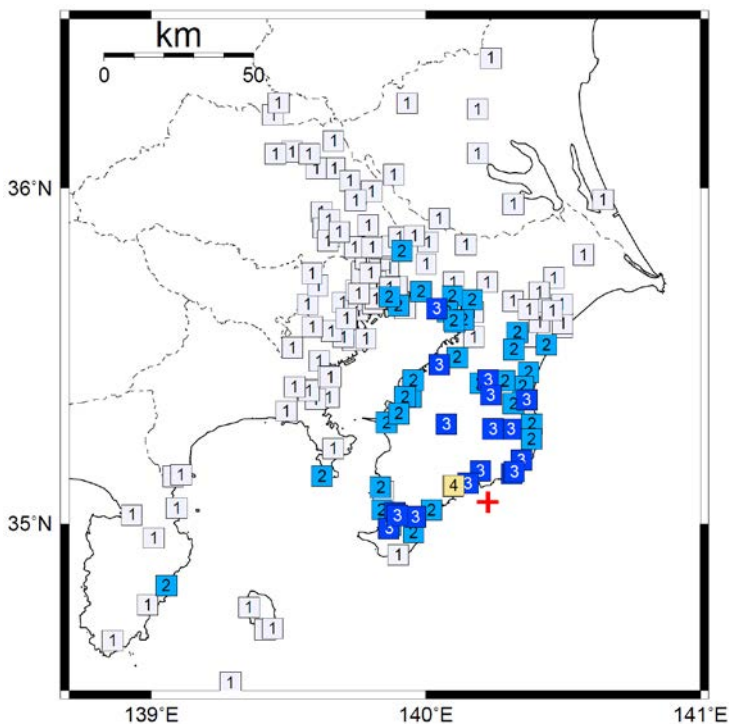


図3 平成30年9月に発生したM4.0以上の地震(図中の番号は、表1の番号に対応)

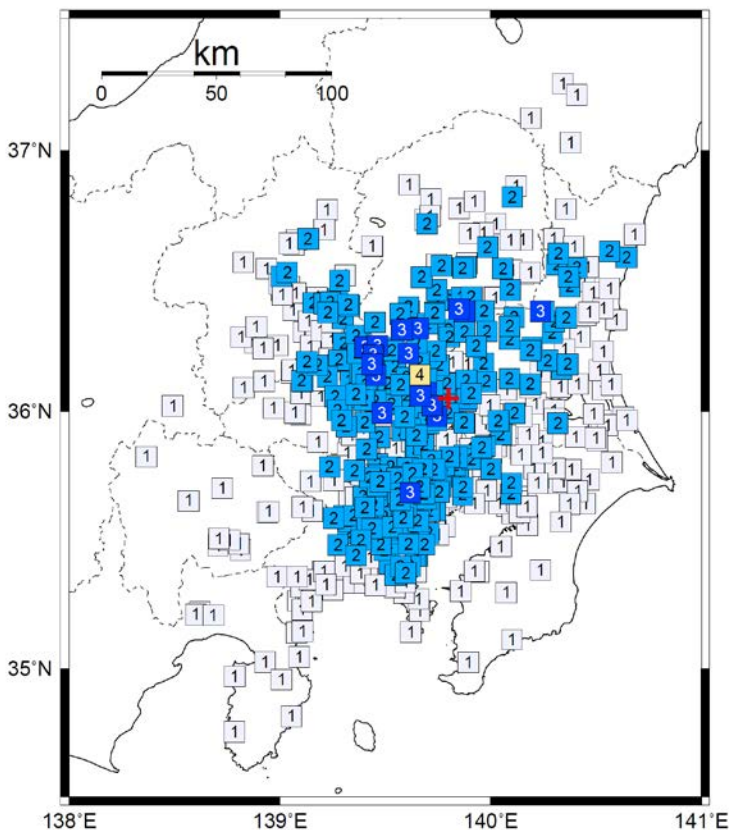
1 9月5日05時11分 茨城県沖
(M5.5、深さ60km、最大震度4)



3 9月10日23時58分 千葉県南東沖
(M4.7、深さ35km、最大震度4)



7 9月18日17時11分 埼玉県南部
(M4.3、深さ77km、最大震度4)



「平成30年北海道胆振東部地震」(No. 2)の震度分布図についてはp82~84を参照。

震度分布図 凡例	
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

図4 震度分布図及び推計震度分布図
(各図の左上の数字は表1、図2、図3の番号に対応する。+印は震央を示す)

※その他の地震の震度分布図については、気象庁HPの震度データベース
(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>)をご覧ください。

○北海道地方の地震活動

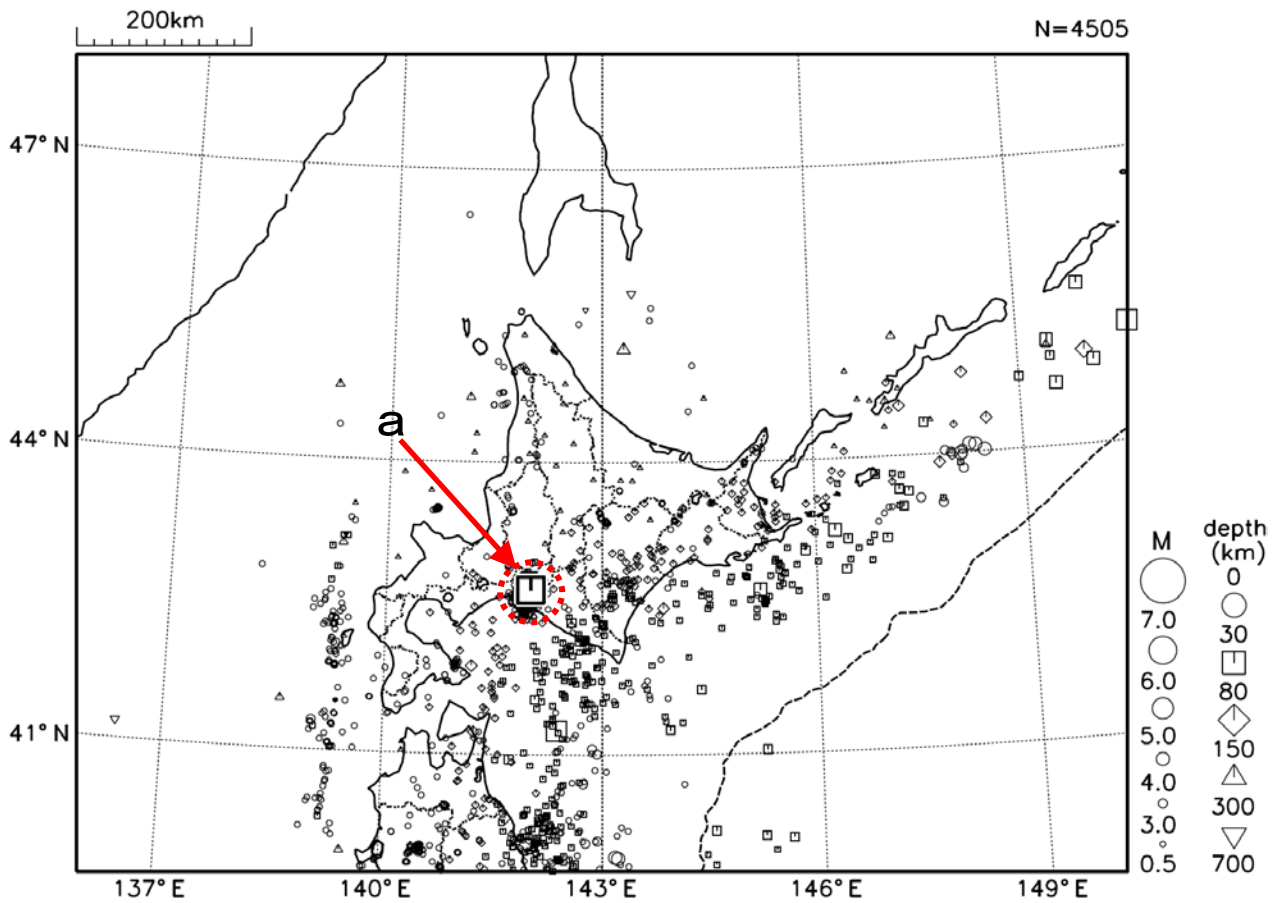


図5 北海道地方の震央分布図 (2018年9月1日～9月30日、 $M \geq 0.5$)

[概況]

9月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は286回(8月は14回)であった。9月中の主な地震活動は次のとおりである。

6日03時07分に胆振地方中東部の深さ37kmでM6.7の地震(図5中のa)が発生し、北海道厚真町で震度7を観測したほか、北海道から関東地方の一部と新潟県にかけて震度6強～1を観測した。その後、北海道の胆振地方中東部では地震活動が活発な状態で推移し、一連の地震活動により最大震度5弱を観測した地震が1回、最大震度4を観測した地震が16回発生した。この地震活動により、死者41人、住家全壊394棟などの被害が生じた(10月5日18時00分現在、総務省消防庁による)。気象庁は今回の地震について、胆振地方東部を中心に顕著な被害が発生したことから、その名称を「平成30年北海道胆振東部地震」と定めた(p78～107参照)。

○東北地方の地震活動

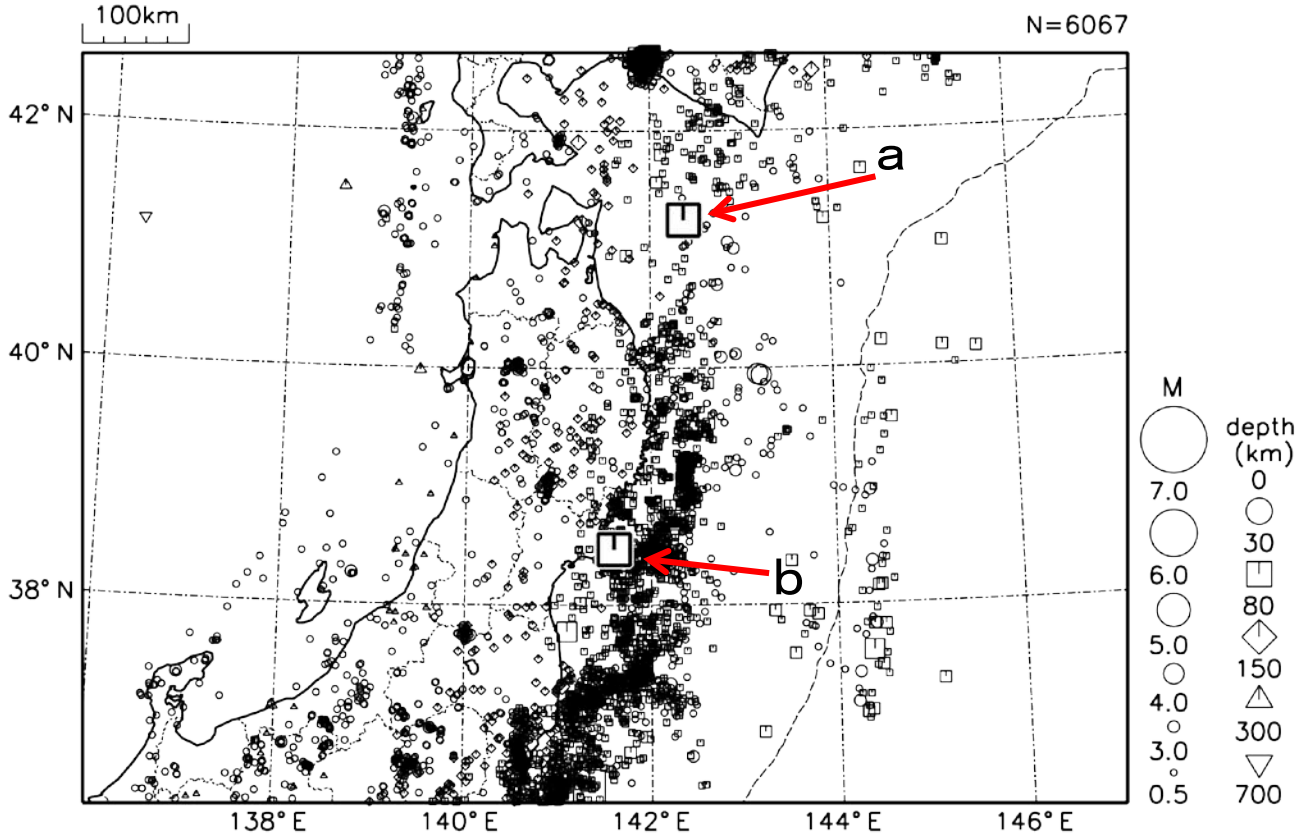


図6 東北地方の震央分布図(2018年9月1日～9月30日、 $M \geq 0.5$)

[概況]

9月に東北地方で震度1以上を観測した地震は51回(8月は43回)であった。
9月中の主な地震活動は次のとおりである。

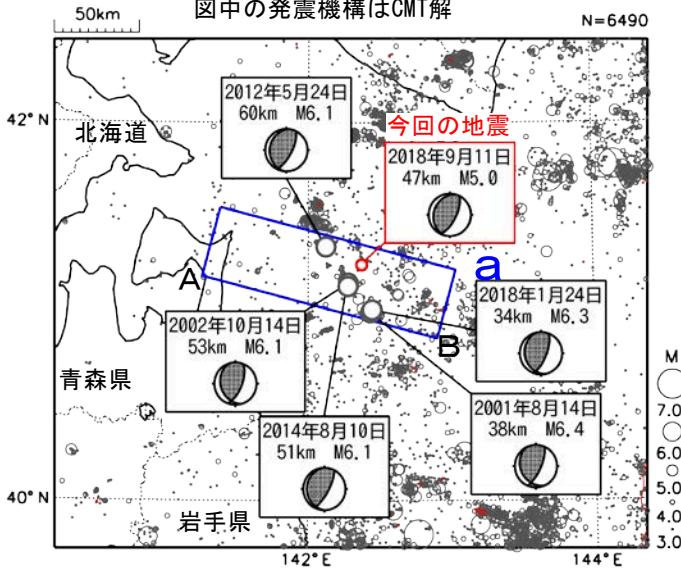
11日22時25分に青森県東方沖の深さ47kmでM5.0の地震(図6中のa)が発生し、北海道函館市で震度3を観測したほか、北海道、青森県、岩手県、宮城県で震度2～1を観測した(p7参照)。

19日01時21分に宮城県沖の深さ57kmでM5.0の地震(図6中のb)が発生し、岩手県、宮城県で震度3を観測したほか、東北地方と茨城県で震度2～1を観測した(p8参照)。

9月11日 青森県東方沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2018年9月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)
2018年9月に発生した地震を○で表示
図中の発震機構はCMT解



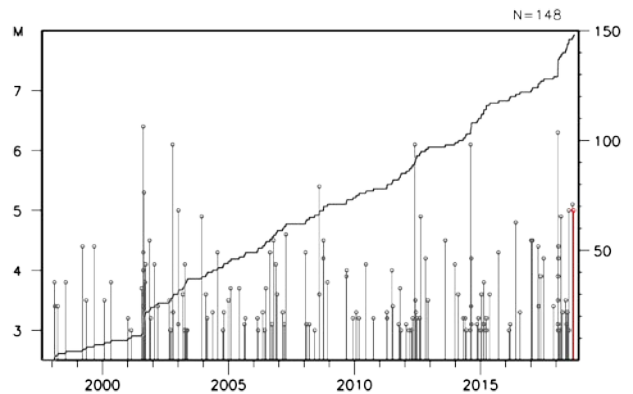
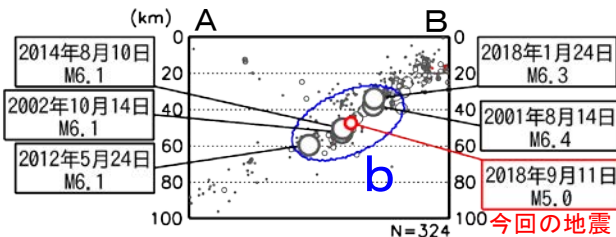
2018年9月11日22時25分に青森県東方沖の深さ47kmで $M 5.0$ の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、発震機構(CMT解)が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、2012年5月24日に $M 6.1$ の地震(最大震度5強)が発生するなど、 $M 5.0$ 以上の地震が時々発生している。

1923年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、「1968年十勝沖地震」($M 7.9$ 、最大震度5)により、死者52人、負傷者330人、住家全壊673棟等の被害が生じる(被害は「日本被害地震総覧」による)など、 $M 7.0$ 以上の地震が6回発生している。

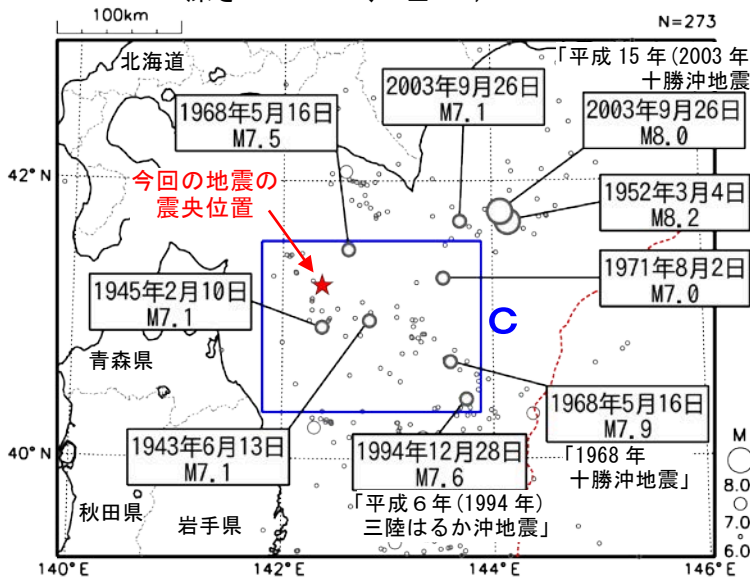
領域 b 内の M-T 図及び回数積算図

領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

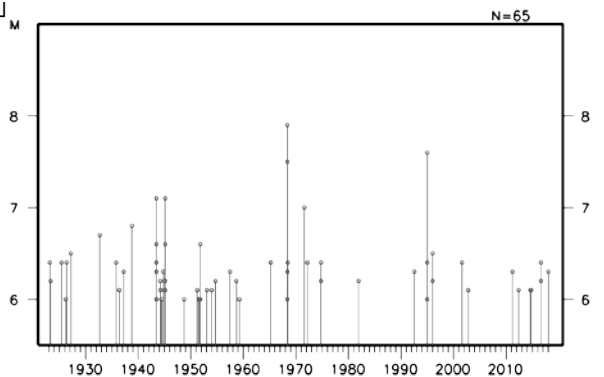


震央分布図

(1923年1月1日～2018年9月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)



領域 c 内の M-T 図

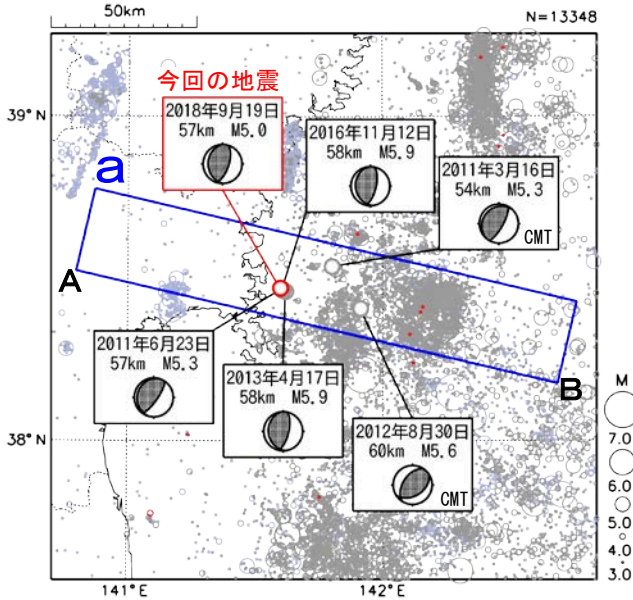


9月19日 宮城県沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2018年9月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 3.0$)

2011年3月10日以前に発生した地震を○、
2011年3月11日以降に発生した地震を○、
2018年9月に発生した地震を○で表示

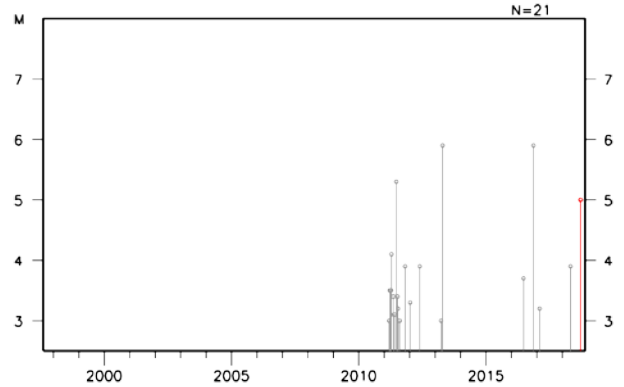


2018年9月19日01時21分に宮城県沖の深さ57kmでM5.0の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、発震機構が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

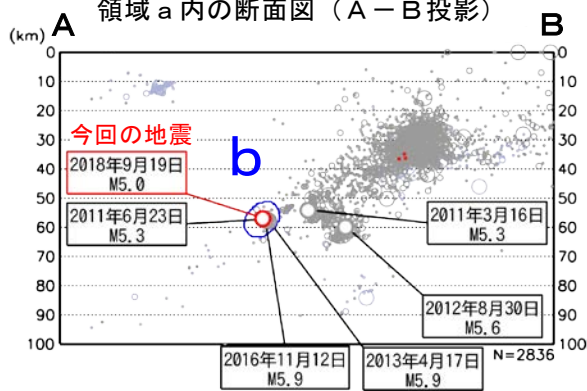
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」(以下、東北地方太平洋沖地震)の発生後に活発化し、2011年6月23日にM5.3の地震(最大震度4)が発生したほか、ほぼ同じ場所でM5.0以上の地震が4回発生している。

1923年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、「1978年宮城県沖地震」(M7.4最大震度5)が発生し、死者28人、負傷者1325人、住家全壊1183棟等の被害が生じる(「日本被害地震総覧」による)など、M7.0以上の地震が7回発生している。

領域b内のM-T図



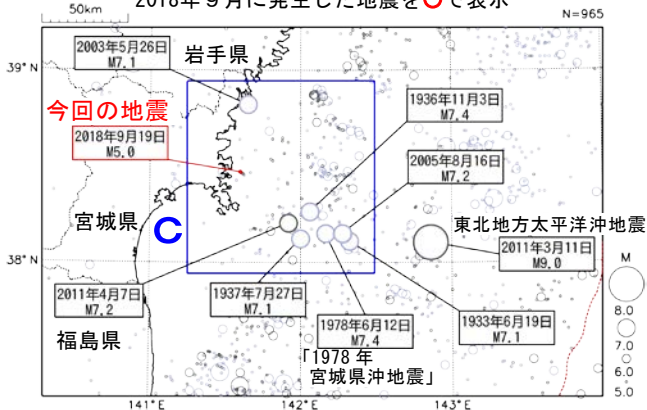
領域a内の断面図 (A-B投影)



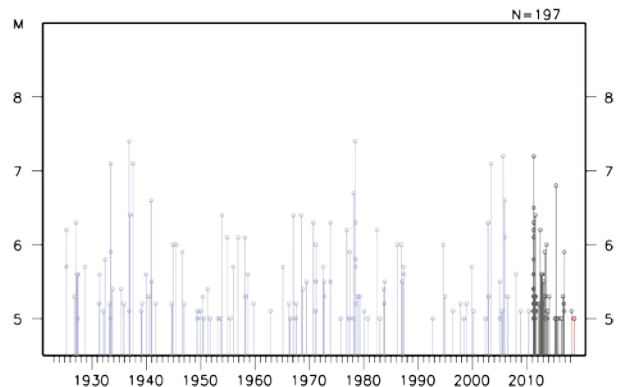
震央分布図

(1923年1月1日～2018年9月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

2011年3月10日以前に発生した地震を○、
2011年3月11日以降に発生した地震を○、
2018年9月に発生した地震を○で表示



領域c内のM-T図



○関東・中部地方の地震活動

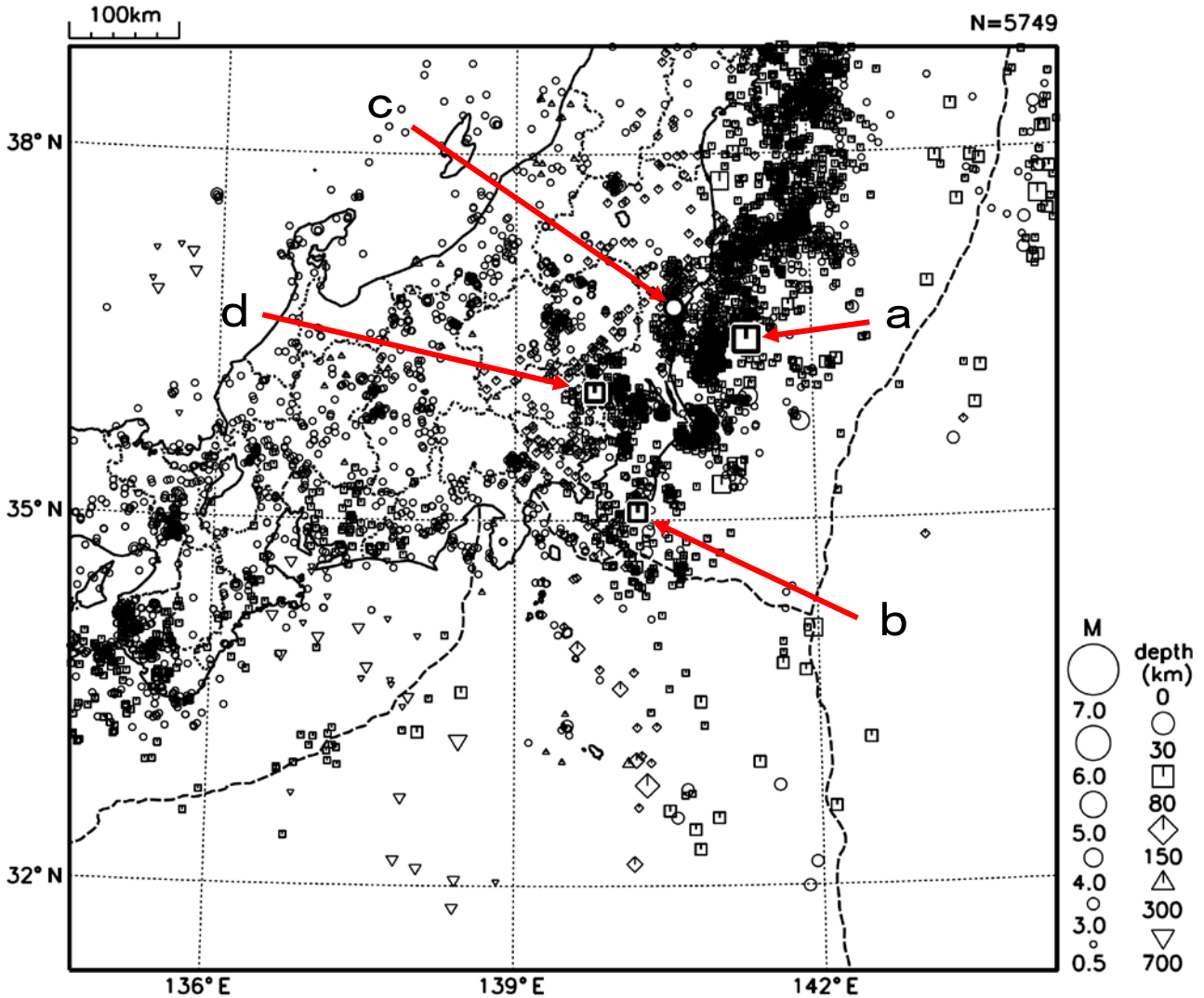


図7 関東・中部地方の震央分布図 (2018年9月1日～9月30日、 $M \geq 0.5$)

[概況]

9月に関東・中部地方(三重県を含む)で震度1以上を観測した地震は51回(8月は49回)であった。9月中の主な活動は次のとおりである。

5日05時11分に茨城県沖の深さ60kmでM5.5の地震(図7中のa)が発生し、茨城県日立市及び高萩市で最大震度4を観測したほか、東北・関東・甲信越地方及び静岡県で震度3～1を観測した(p4、10参照)。

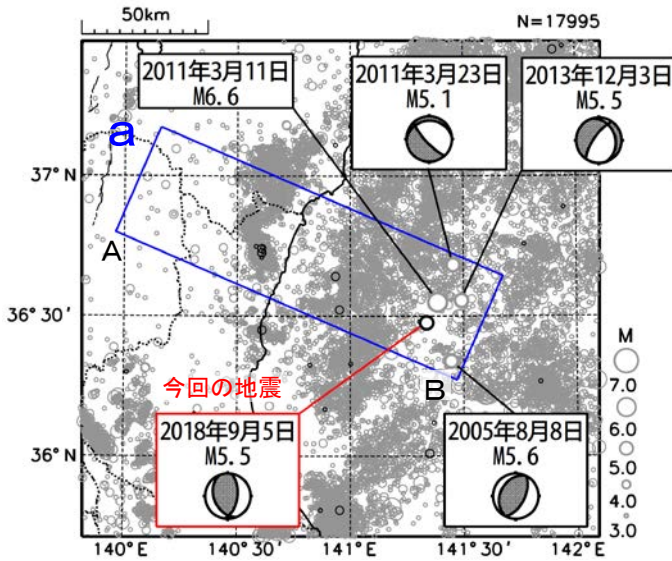
18日17時11分に埼玉県南部の深さ77kmでM4.3の地震(図7中のd)が発生し、埼玉県加須市で震度4を観測したほか、関東甲信地方と福島県、静岡県で震度3～1を観測した(p4、13参照)。

10日23時58分に千葉県南東沖の深さ35kmでM4.7の地震(図7中のb)が発生し、千葉県鴨川市で最大震度4を観測したほか、関東地方と静岡県で震度3～1を観測した(p4、11参照)。

14日14時35分に茨城県北部の深さ7kmでM4.9の地震(図7中のc)が発生し、福島県、茨城県、群馬県、埼玉県、千葉県で震度3を観測したほか、東北地方から関東地方及び信越地方にかけて震度2～1を観測した(p12参照)。

9月5日 茨城県沖の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2018年9月30日、
深さ0～140km、 $M \geq 3.0$)
2018年9月の地震を濃く表示
図中の発震機構はCMT解

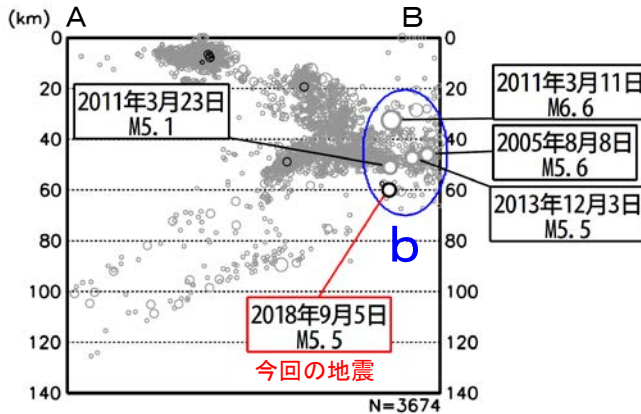


2018年9月5日05時11分に茨城県沖の深さ60kmでM5.5の地震(最大震度4)が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構(CMT解)は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。

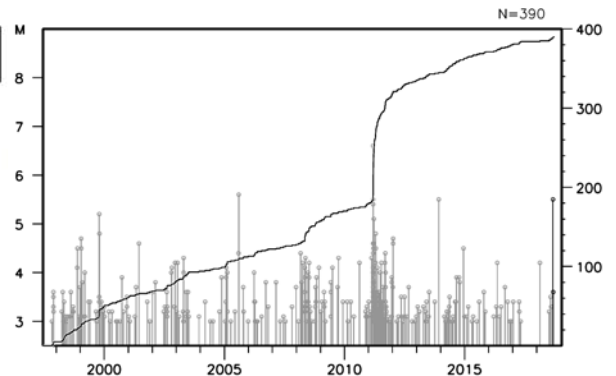
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源周辺(領域b)では、M5.0以上の地震が時々発生している。また、2011年3月11日にM6.6の地震(最大震度4)が発生するなど、東北地方太平洋沖地震の発生以降、地震活動が一時的に活発となった。

1923年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M7.0以上の地震が3回発生している。このうち1938年5月23日に発生したM7.0の地震では、福島県小名浜で83cm(全振幅)の津波が観測された(「日本被害地震総覧」による)。

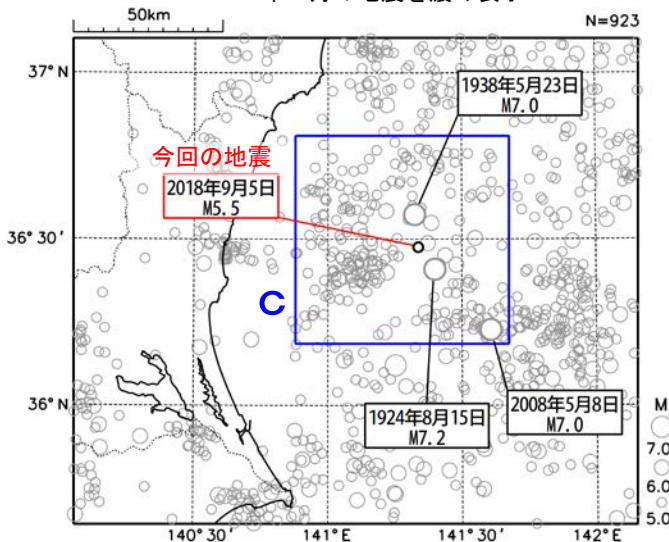
領域a内の断面図(A-B投影)



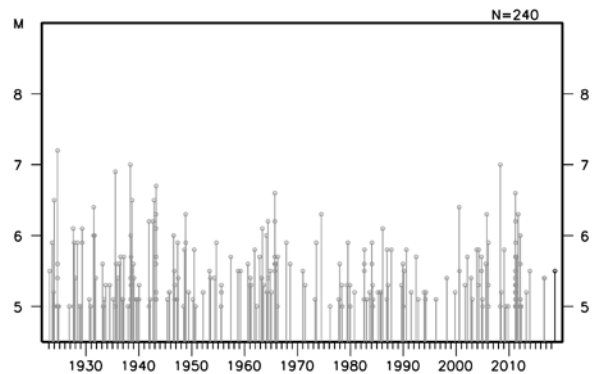
領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1923年1月1日～2018年9月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$)
2018年9月の地震を濃く表示



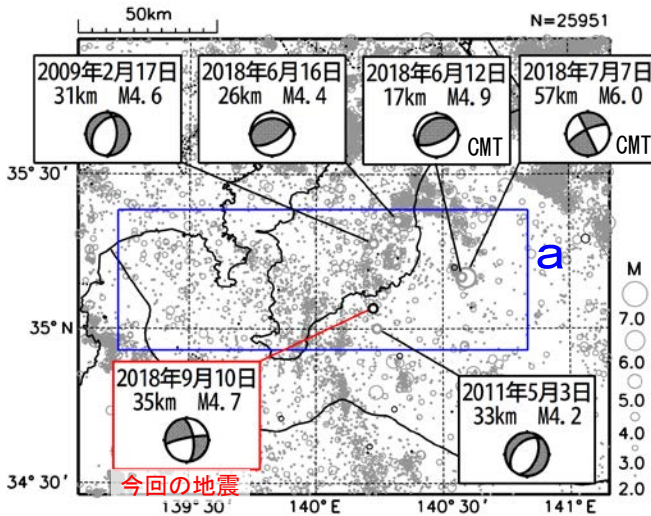
領域c内のM-T図



9月10日 千葉県南東沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日~2018年9月30日、
深さ0~150km、 $M \geq 2.0$)
2018年9月の地震を濃く表示



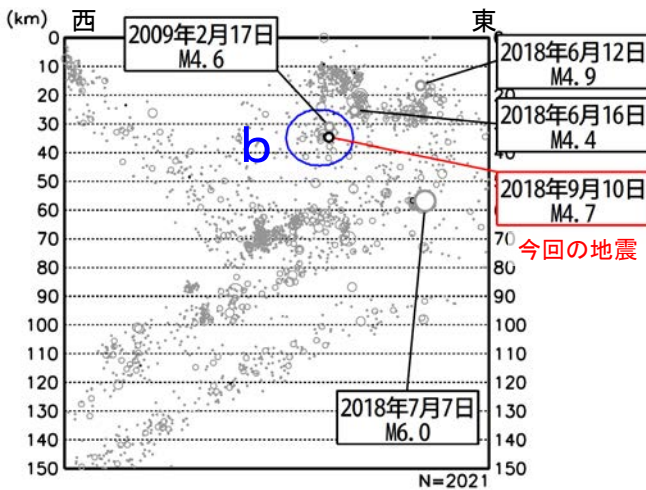
2018年9月10日23時58分に千葉県南東沖の深さ35kmでM4.7の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、発震機構が北西-南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

なお、今回の地震の震央付近では、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界におけるゆっくりすべりに伴い、6月3日からまとまった地震活動がみられ、6月12日にM4.9の地震(最大震度3)、同16日にM4.4の地震(最大震度4)が発生している。また、7月7日に太平洋プレート内部でM6.0の地震(最大震度5弱)が発生した。

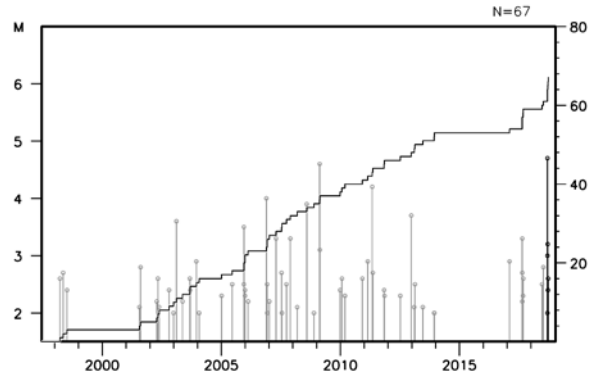
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M4.0以上の地震が3回(今回の地震を除く)発生している。このうち、これまでの最大規模の地震は2009年2月17日のM4.6の地震(最大震度4)である。

1923年以降の活動をみると、今回の震央付近(領域c)では、M6.0以上の地震が時々発生しており、このうち1987年12月17日にフィリピン海プレート内部で発生した千葉県東方沖の地震(M6.7、最大震度5)では、死者2人、負傷者161人、住家全壊16棟、住家一部破損7万余棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

領域a内の断面図(東西投影)

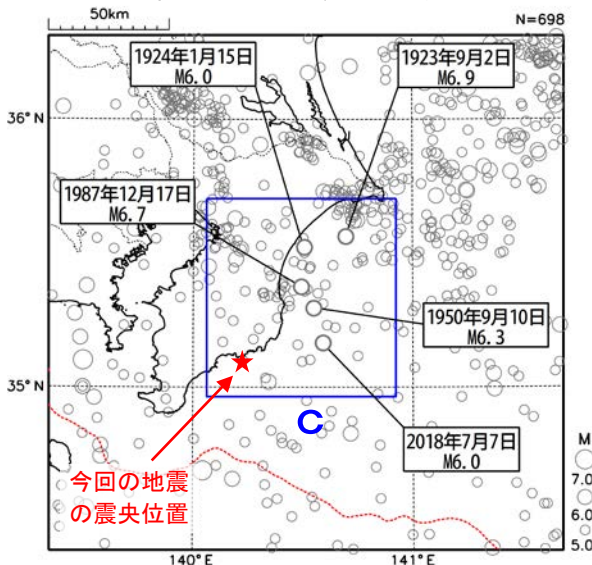


領域b内のM-T図及び回数積算図

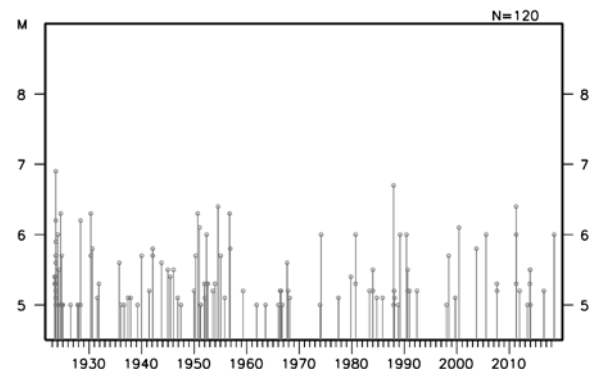


震央分布図

(1923年1月1日~2018年9月30日、
深さ0~120km、 $M \geq 5.0$)

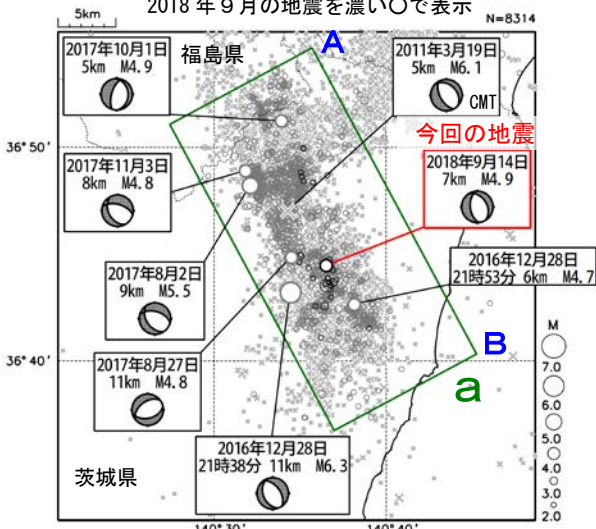


領域c内のM-T図

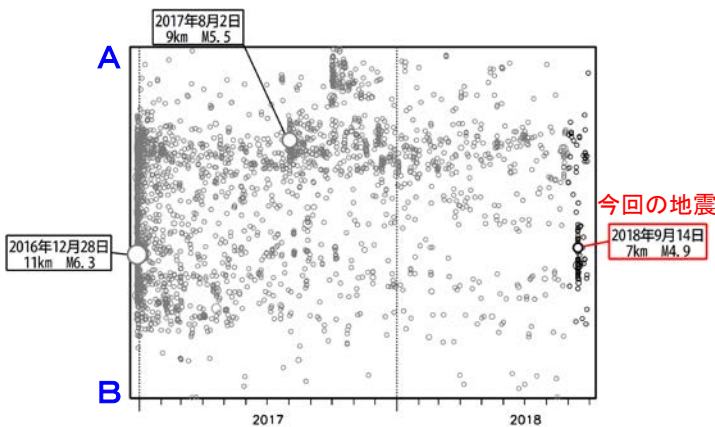


9月14日 茨城県北部の地震

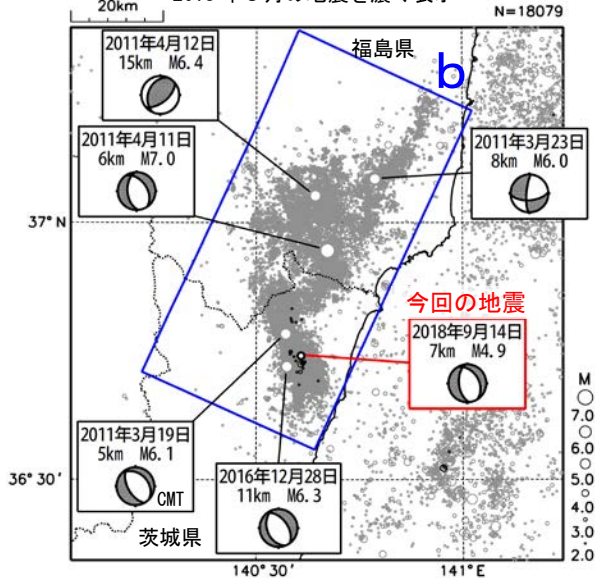
震央分布図
(2011年1月1日～2018年9月30日、
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$)
2016年12月27日までの地震を薄い×で表示
2016年12月28日から2018年8月31日の地震を薄い○で表示
2018年9月の地震を濃い○で表示



領域a内の時空間分布図 (A-B投影)
(2016年12月28日～2018年9月30日、 $M \geq 1.5$)



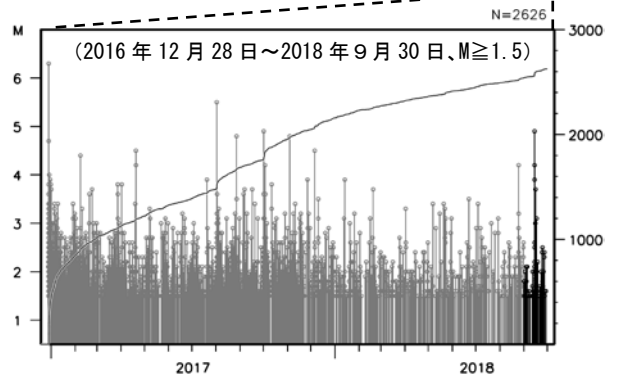
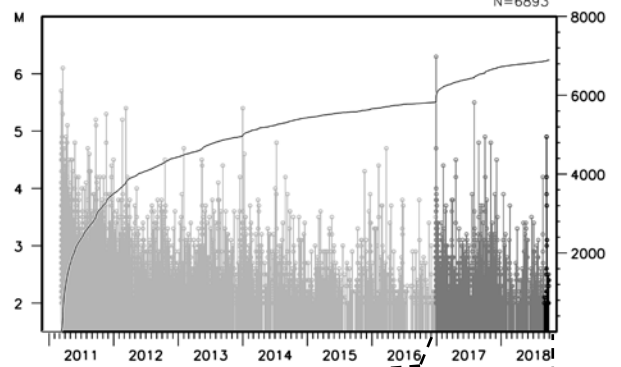
震央分布図
(1997年10月1日～2018年9月30日、
深さ0～30km、 $M \geq 2.0$)
2018年9月の地震を濃く表示



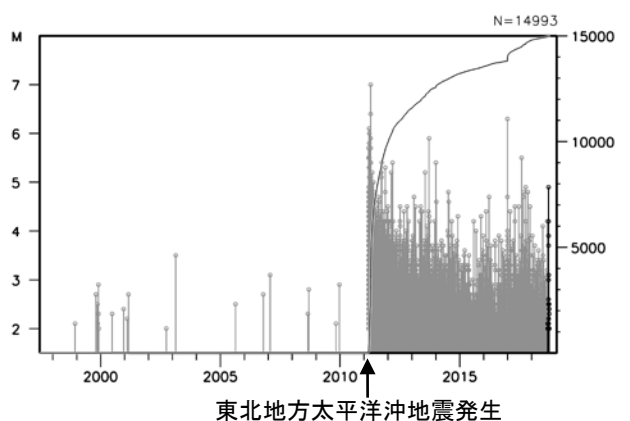
2018年9月14日14時35分に茨城県北部の深さ7kmで $M 4.9$ の地震(最大震度3)が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型であった。この地震は、2016年12月28日の $M 6.3$ の地震(最大震度6弱)の発生以降にまとまった地震活動がみられている領域内で発生した。この地震の発生後、震央付近では14日17時26分に $M 4.2$ の地震(最大震度3)が発生するなど、地震活動がやや活発となった。

1997年10月以降の活動をみると、福島県浜通りから茨城県北部にかけての地殻内(領域b)では、東北地方太平洋沖地震の発生後に地震活動が活発化し、2011年4月11日に発生した $M 7.0$ の地震では、死者4人等の被害が生じた(被害は総務省消防庁による)。この活発な地震活動は徐々に減衰しつつも継続している。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図及び回数積算図

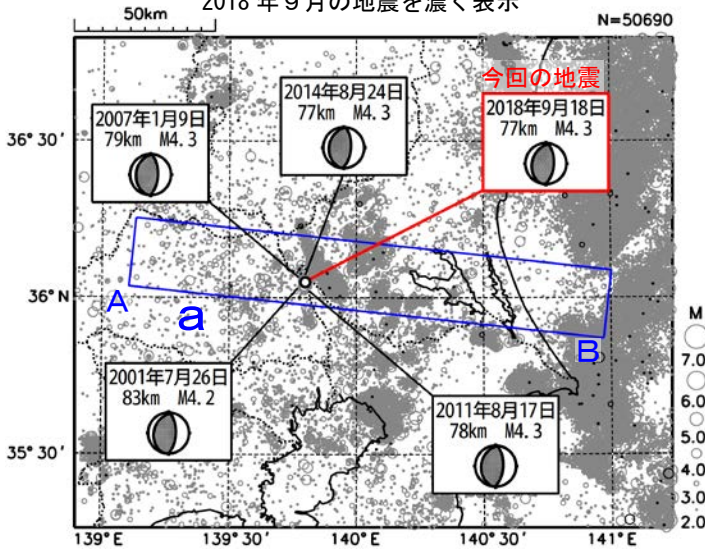


9月18日 埼玉県南部の地震

情報発表に用いた震央地名は〔茨城県南部〕である。

震央分布図

(1997年10月1日～2018年9月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)
2018年9月の地震を濃く表示

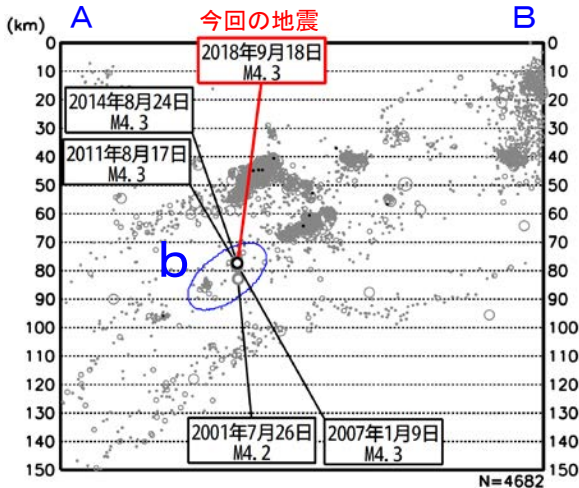


2018年9月18日17時11分に埼玉県南部の深さ77kmでM4.3の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

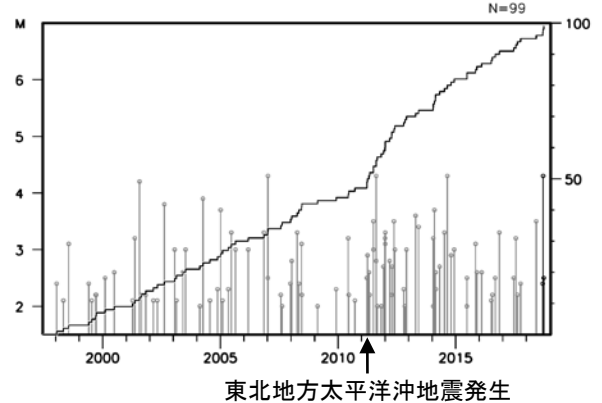
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M4.0以上の地震が時々発生している。また、東北地方太平洋沖地震発生以降、地震活動が以前より活発になっている。

1923年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M6程度地震が時々発生している。1983年2月27日に発生したM6.0の地震(最大震度4)では、負傷者11人、茨城県で住家一部破損111棟などの被害が生じた。また、1931年9月21日に地殻内で発生したM6.9の地震(西埼玉地震)では、死者16人、家屋全壊207棟などの被害が生じた。(被害はいずれも「日本被害地震総覧」による。)

領域a内の断面図 (A-B投影)

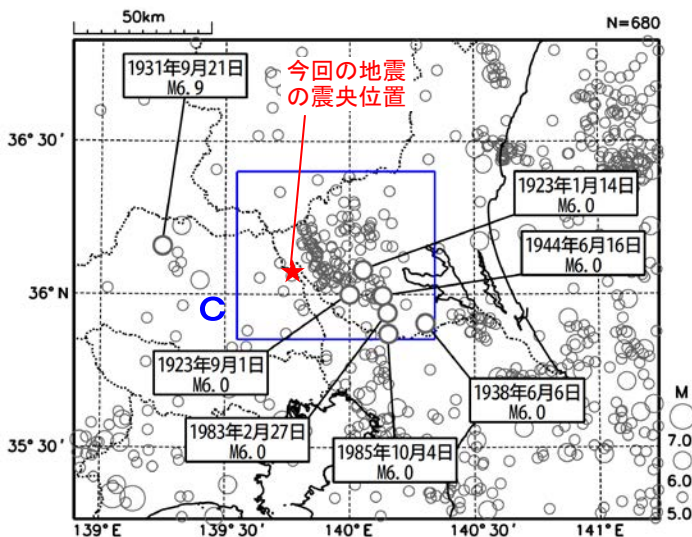


領域b内のM-T図及び回数積算図

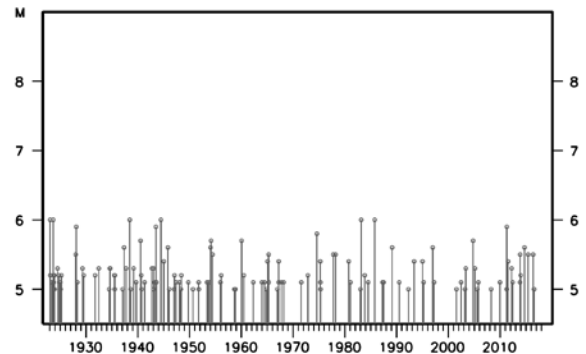


震央分布図

(1923年1月1日～2018年9月30日、
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$)



領域c内のM-T図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

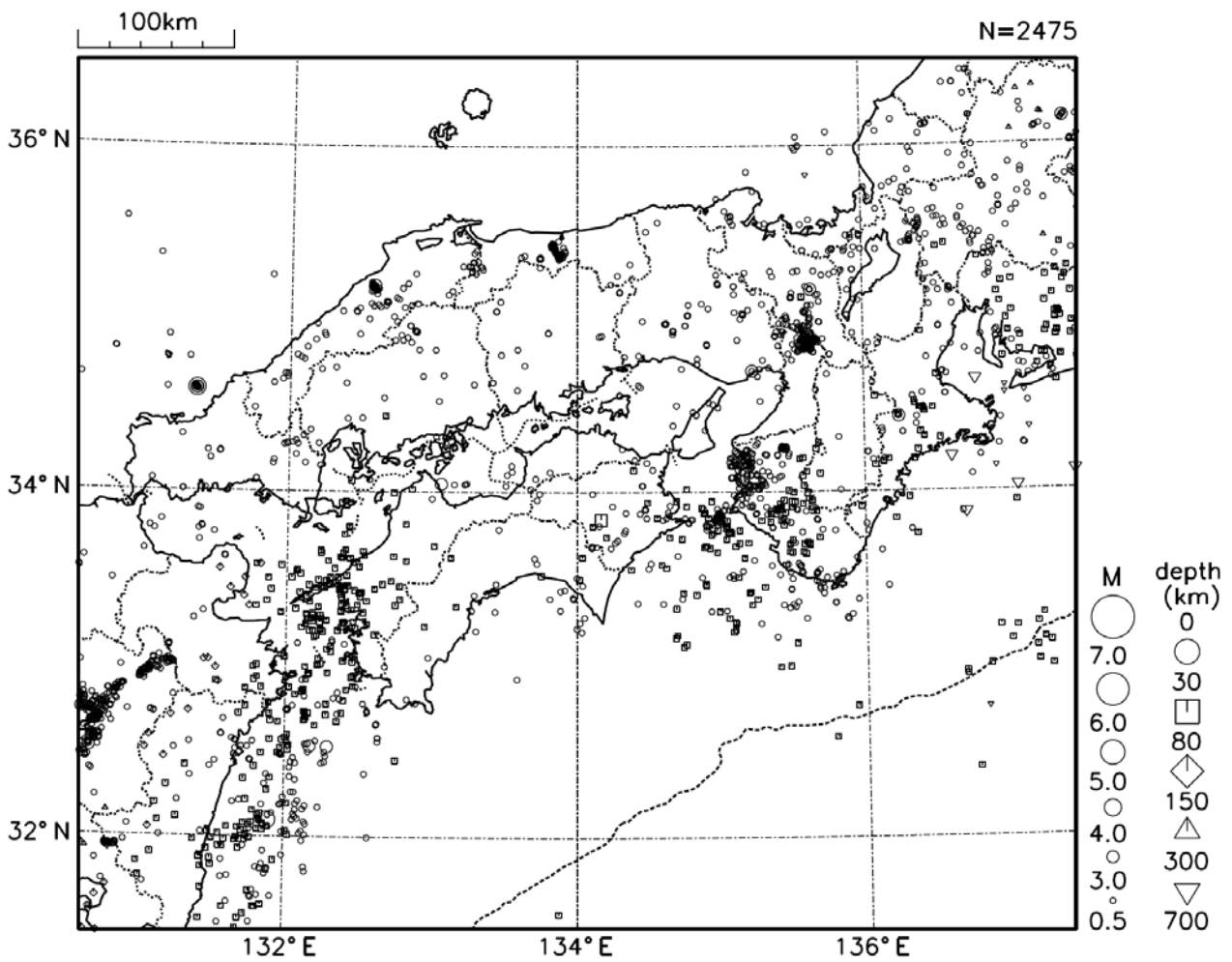


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2018年9月1日～9月30日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

9月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は22回（8月は15回）であった。9月中、特に目立った活動はなかった。

○九州地方の地震活動

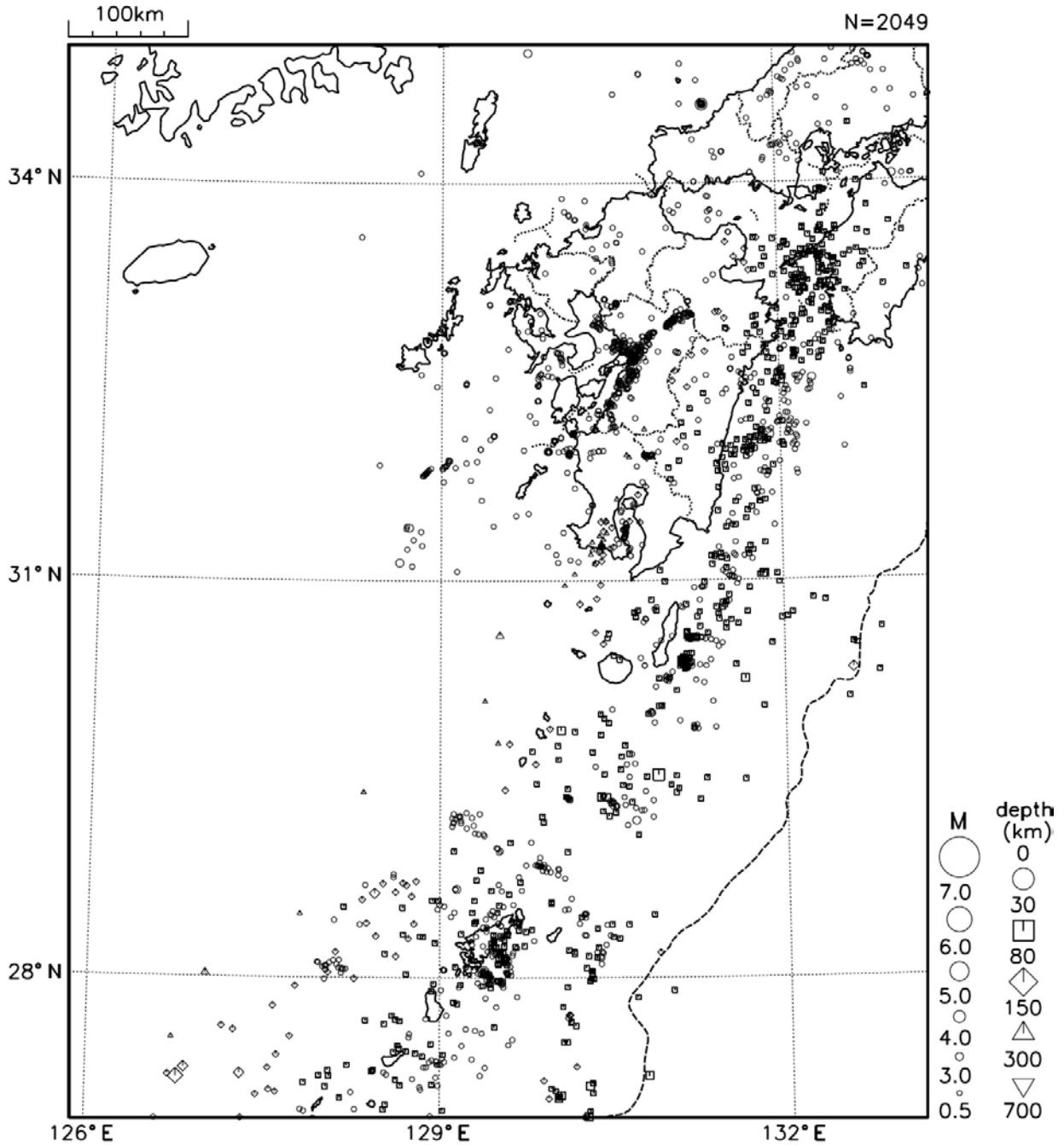


図9 九州地方の震央分布図 (2018年9月1日～9月30日、M \geq 0.5)

[概況]

9月に九州地方で震度1以上を観測した地震は28回(8月は18回)であった。
9月中、特に目立った活動はなかった。

○沖縄地方の地震活動

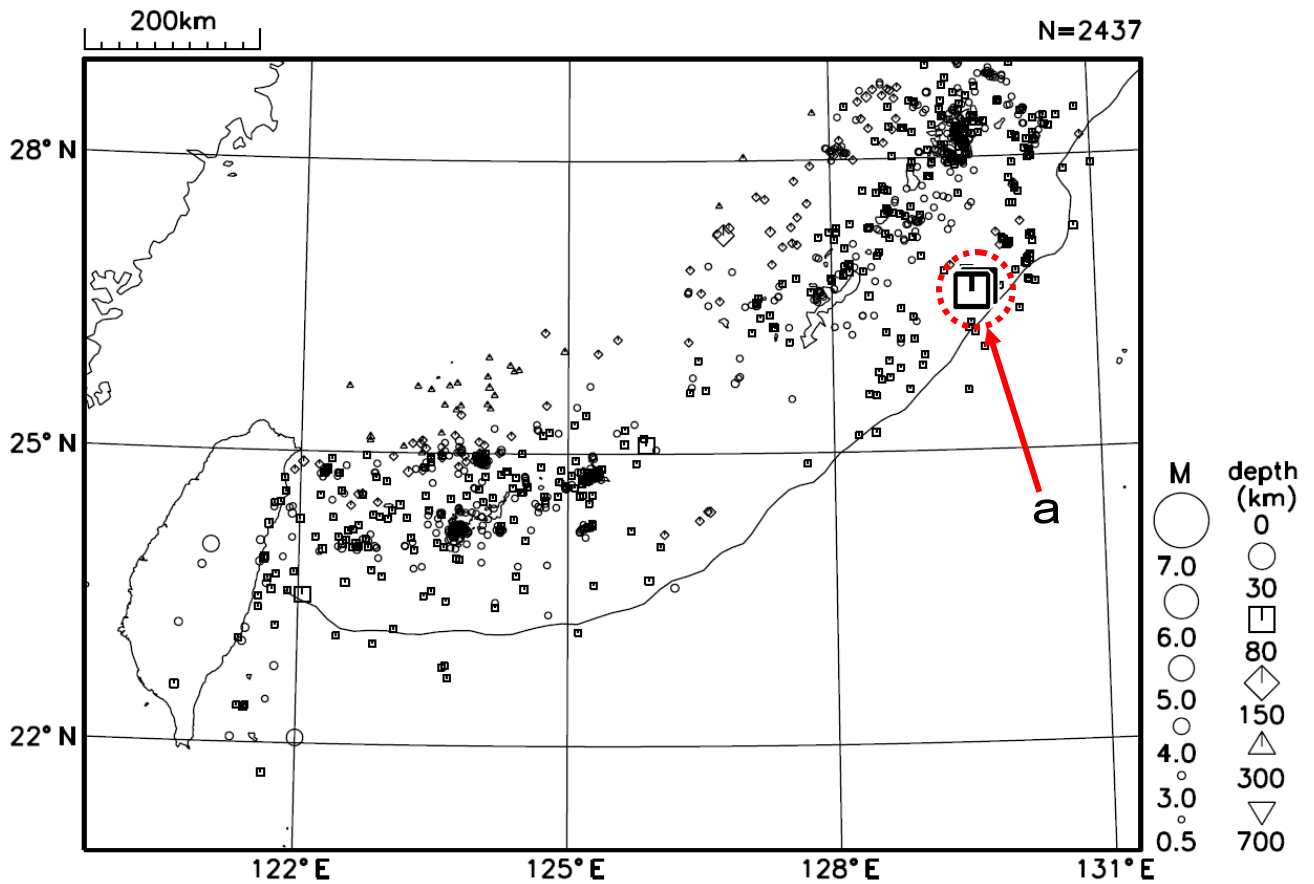


図10 沖縄地方の震央分布図（2018年9月1日～9月30日、 $M \geq 0.5$ ）

[概況]

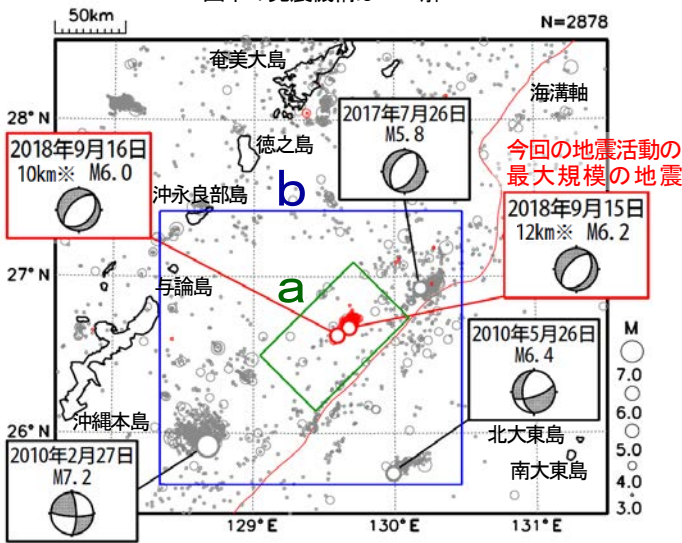
9月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は12回（8月は6回）であった。9月中の主な活動は次のとおりである。

2018年9月15日から沖縄本島近海（図10中の領域a）で地震活動が活発になり、15日17時05分に最大規模のM6.2の地震（最大震度1）、16日01時24分にM6.0の地震（最大震度2）が発生するなど、震度1以上を観測する地震が6回発生した（p17参照）。

9月15日からの沖縄本島近海の地震活動

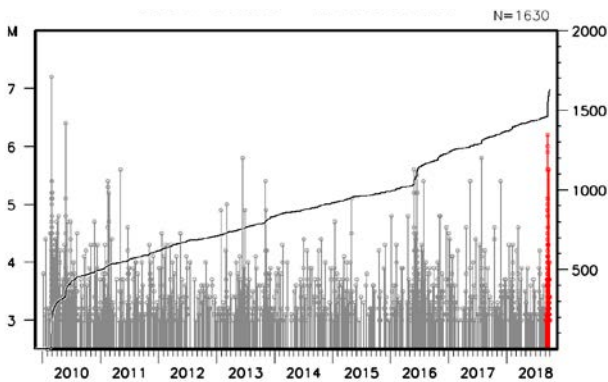
震央分布図

(2010年1月1日～2018年9月30日、
深さ0km～100km、 $M \geq 3.0$)
2018年9月1日以降の地震を赤で表示
図中の発震機構はCMT解



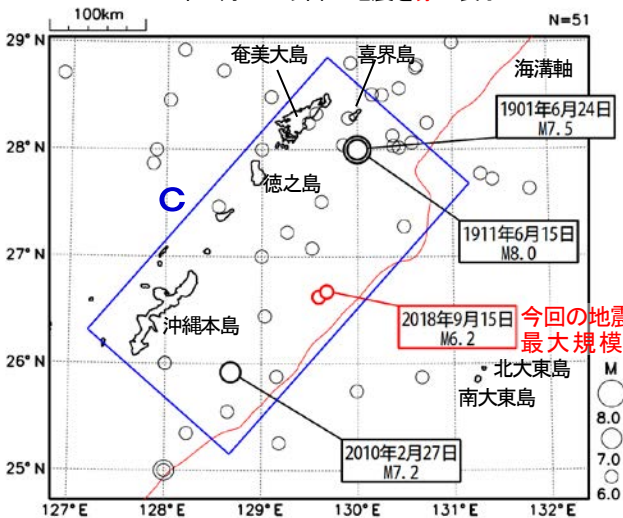
※2018年9月15日、16日の地震の深さはCMT解による

領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図

(1900年1月1日～2018年9月30日、
深さ0km～100km、 $M \geq 6.0$)
2018年9月1日以降の地震を赤で表示

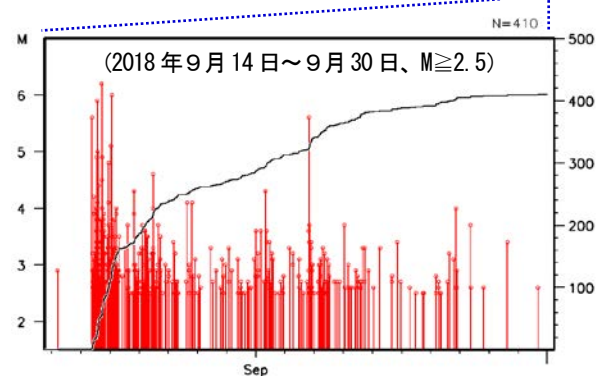
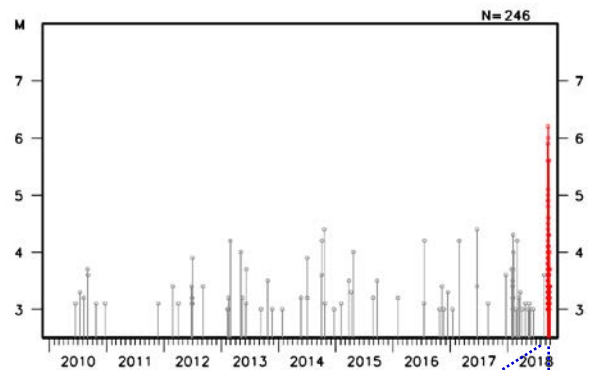


※震源要素は、1900年～1922年は茅野・宇津 (2001)、宇津 (1982、1985) による

2018年9月15日から沖縄本島近海で地震活動が活発になり、15日17時05分に深さ12km (CMT解による) で最大規模のM6.2の地震 (最大震度1)、16日01時24分に深さ10km (CMT解による) でM6.0の地震 (最大震度2) が発生するなど、震度1以上を観測する地震が6回発生した。発震機構 (CMT解) は、ともに北西-南東方向に張力軸を持つ正断層型であった。地震活動は次第に低下している。

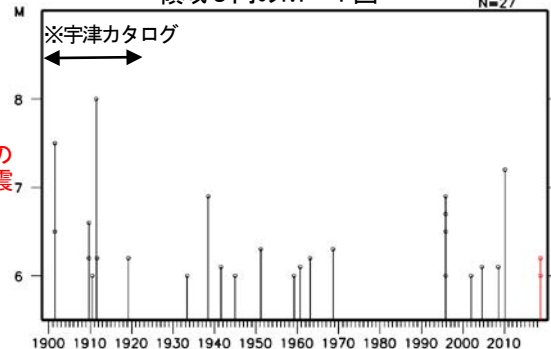
2010年1月以降の活動をみると、今回の地震活動付近 (領域a) では、M4程度の地震が時々発生していたが、M5.0以上の地震は今まで発生していなかった。今回の地震活動の周辺 (領域b) では、2010年2月27日にM7.2の地震 (最大震度5弱) が発生するなど、M5.0以上の地震が時々発生している。

領域a内のM-T図及び回数積算図



1900年1月以降の活動をみると、今回の地震活動の周辺 (領域c) では、1911年6月15日にM8.0の地震が発生し、死者7人、住家全潰418棟などの被害が生じた (被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域c内のM-T図



○その他の地域の地震活動

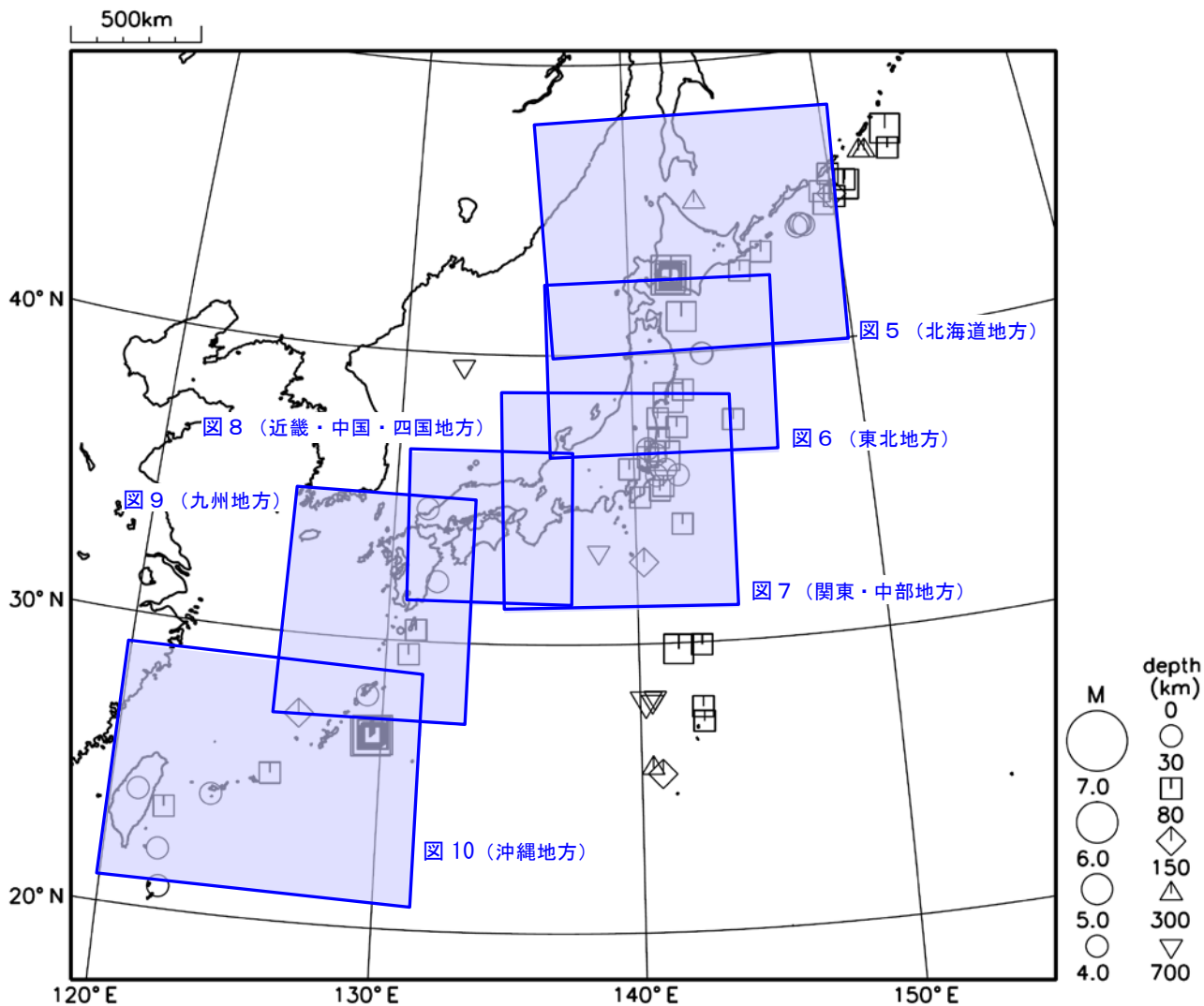


図11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図 (2018年9月1日～9月30日、 $M \geq 4.0$)

[概況]

9月に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震は3回であった(8月は2回)。

9月中に図5～10の領域外で特に目立った活動はなかった。

●南海トラフ周辺の地殻活動

平成30年10月5日に気象庁において第12回南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、第390回地震防災対策強化地域判定会(定例)を開催し、気象庁は「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として次の内容の南海トラフ地震に関連する情報(定例)を発表した。これに関連する資料をp20～p47に掲載する。

現在のところ、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていません。

1. 地震の観測状況

プレート境界付近を震源とする主な深部低周波地震(微動)を以下の領域で観測しました。

- (1) 奈良県から伊勢湾：9月18日から10月1日まで
- (2) 豊後水道から愛媛県中予：9月29日から継続中

2. 地殻変動の観測状況

上記(1)、(2)の深部低周波地震(微動)とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計でわずかな地殻変動を観測し、現在も継続しています。また、周辺の傾斜データにもわずかな変化が見られています。

GNS S観測等によると、御前崎、潮岬及び室戸岬のそれぞれの周辺では長期的な沈降傾向が継続しています。

2018年9月まで実施したGNS S-音響測距観測によると、紀伊水道沖の海底で2017年末頃からそれまでの傾向とは異なる地殻変動を観測しています。

3. 地殻活動の評価

上記(1)、(2)の深部低周波地震(微動)と、ひずみ及び傾斜データに見られる変化は、想定震源域のプレート境界深部において発生した短期的ゆっくりすべりに起因するものと推定しています。

GNS S-音響測距観測で観測されている2017年末頃からの紀伊水道沖の地殻変動は、紀伊水道沖のプレート境界浅部におけるゆっくりすべりによる可能性があると考えられます。

上記観測結果を総合的に判断すると、南海トラフ地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは今のところ得られておらず、南海トラフ沿いの大規模地震の発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと考えられる特段の変化は観測されていないと考えられます。

気象庁では、大規模地震の切迫性が高いと指摘されている南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動等の状況を定期的に評価するため、南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」として取りまとめ南海トラフ地震に関連する情報(定例)を発表している。

〔「最近の南海トラフ周辺の地殻活動」についての頁で使われる用語〕

・「想定震源域」

南海トラフ沿いの大規模地震発生時に、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が破壊されると想定される領域。「想定震源域」全体もしくは一部が破壊されると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群(クラスタ：cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。例えば、相互の震央間の距離が3km以内で、相互の発生時間差が7日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり(長期的スロースリップ)」

想定震源域の深部で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界が数ヶ月～数年間かけてゆっくりとすべる現象で、数年～十年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられている。例えば、東海地域では、前々回は2000年秋頃～2005年夏頃にかけて発生し、前回は2013年はじめ頃から2017年はじめ頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震(微動)」

深さ約30km～40kmで発生する、通常の地震より長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、P波やS波が明瞭ではなく震動が継続するもので、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」

「短期的ゆっくりすべり」は、長期的ゆっくりすべりが発生する領域のさらに深部の、深部低周波地震(微動)の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」が観測される時は、ほぼ同時に深部低周波地震(微動)活動が観測されることが多い。短期的ゆっくりすべりは、数ヶ月から1年程度の間隔で繰り返し発生している。

注) 地震活動および地殻活動の解析にはHirose et al. (2008)、Baba et al. (2002)によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

平成30年9月1日～平成30年10月5日09時の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ(km)	M	最大震度	発生場所
9/11	14:25	日向灘	24	4.0	2	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
9/14	14:09	日向灘	23	3.5	1	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界と考えられる

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
<p>■香川県東部、香川県西部 (特段の活動はなかった)</p> <p>■徳島県北部 (特段の活動はなかった)</p> <p>■香川県西部、徳島県北部、愛媛県東予、高知県中部 9月2日～5日、9月14日 9月18日、9月20日～21日 9月29日～10月2日</p> <p>■愛媛県中予、愛媛県南予 ■愛媛県南予、伊予灘 9月4日～7日</p> <p>■愛媛県南予、伊予灘 9月16日、 9月19日～20日、9月22日～28日</p> <p>■愛媛県中予、愛媛県南予 ■愛媛県南予、伊予灘 ■愛媛県南予、豊後水道 <u>9月29日～(継続中)</u>・・・(2)</p> <p>■愛媛県南予、豊後水道 9月10日～11日</p>	<p>■伊勢湾、三重県北部、三重県中部 ■三重県中部、三重県南部、奈良県 ■奈良県 <u>9月18日～10月1日</u>・・・(1)</p> <p>■奈良県 9月2日～3日</p> <p>■和歌山県北部、和歌山県南部、紀伊水道 9月16日～17日 9月22日 9月24日～27日</p>	<p>■長野県南部 ■愛知県東部、愛知県西部 9月1日～3日</p> <p>■愛知県東部、愛知県西部 9月12日～13日 9月20日 9月26日～27日 9月29日 10月3日</p>

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

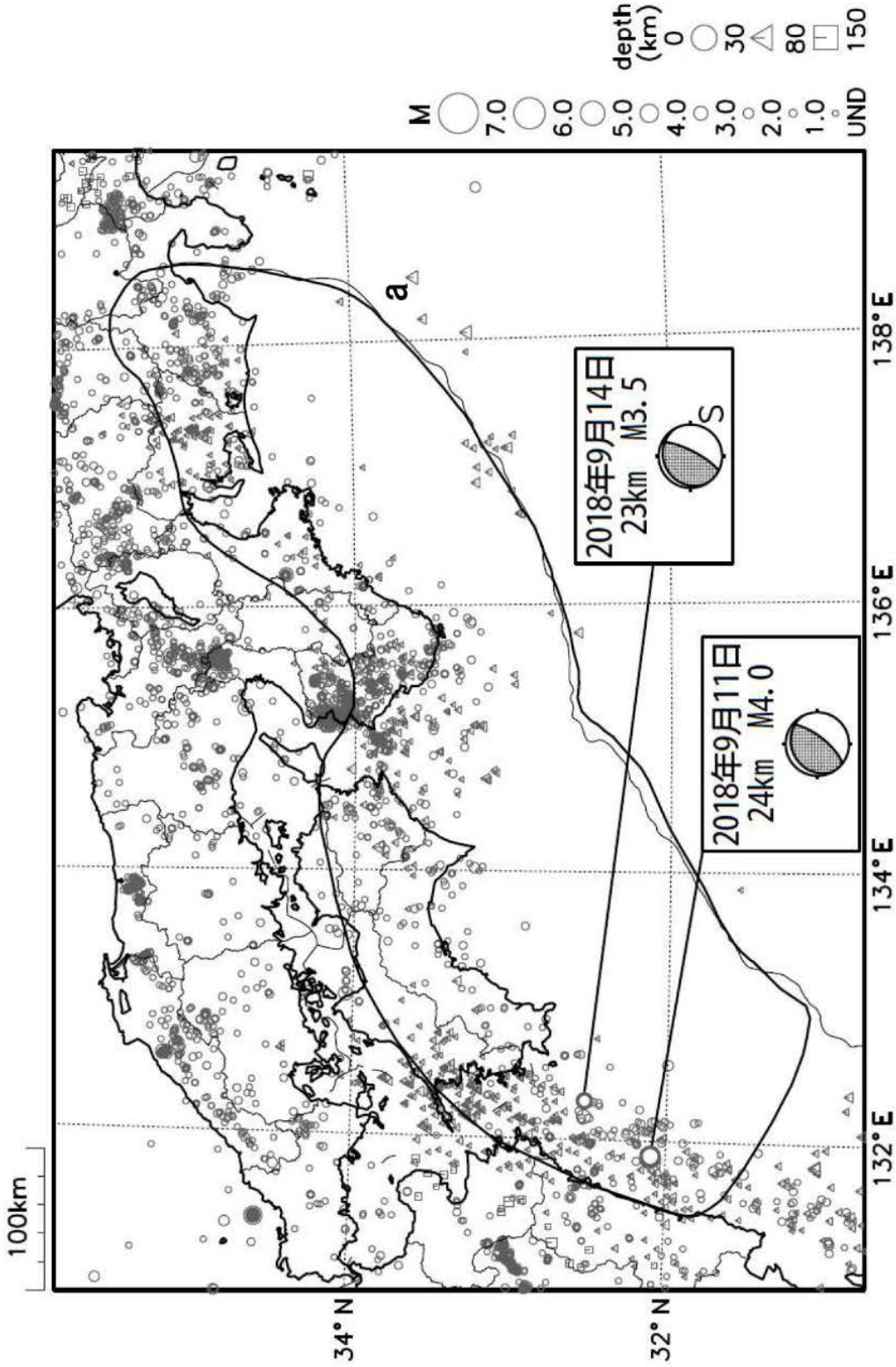
※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

※上の表中(1)(2)を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたもの。

※10月4日以降の震源要素は、今後の精査で変更する場合がある。

気象庁作成

南海トラフ沿いとその周辺の広域地震活動(2018年9月1日~2018年9月30日)



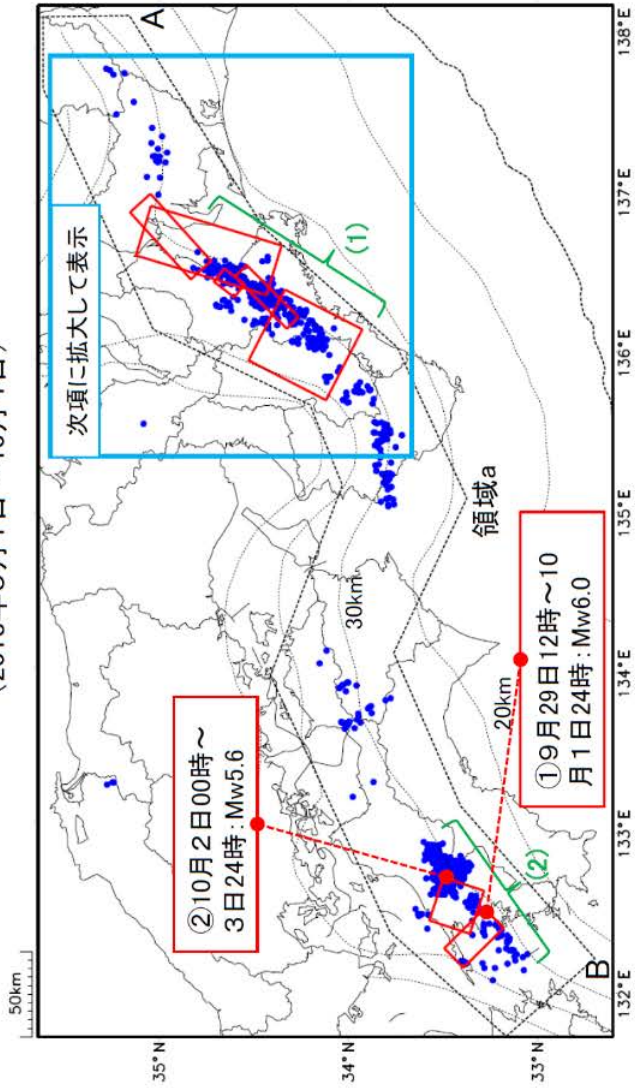
・図中の吹き出しは、南海トラフ巨大地震の想定震源域(領域a内)で最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震、それ以外(領域a内以外)の陸域M5.0以上・海域M6.0以上とその他の主な地震。

・震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

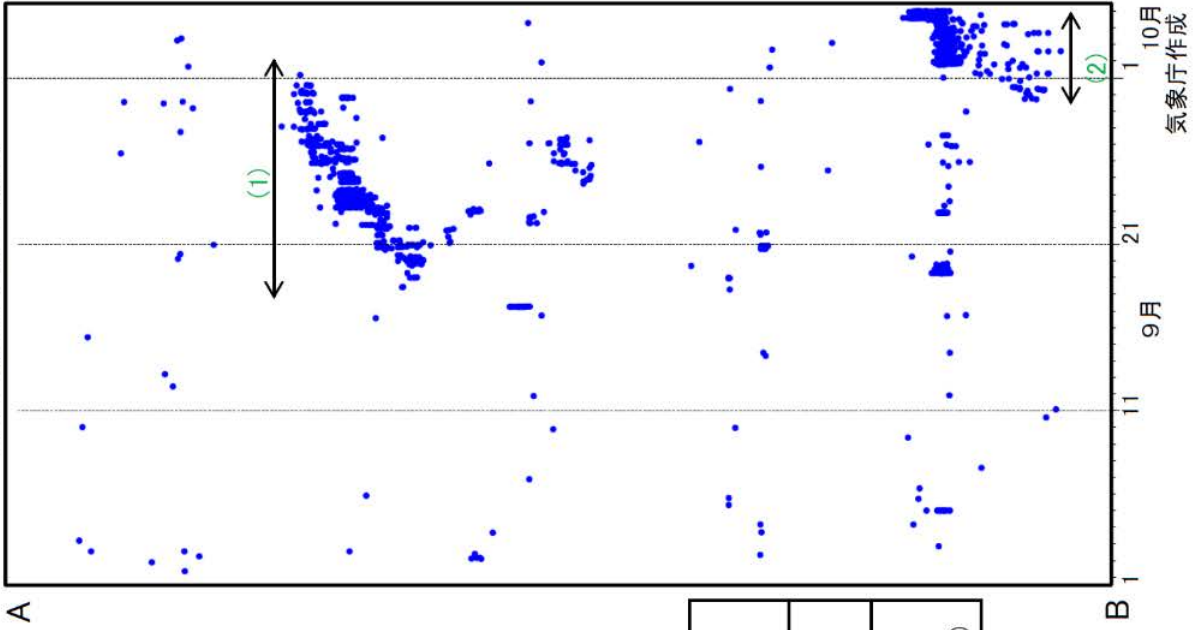
・発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

深部低周波地震(微動)活動と短期的ゆっくりすべりの全体概要

深部低周波地震(微動)の震央分布図と短期的ゆっくりすべりの断層モデル
(2018年9月1日～10月4日)



領域a(点線矩形)内の深部低周波地震(微動)の時空間分布図(A-B投影)



主な深部低周波地震(微動)活動と短期的ゆっくりすべり

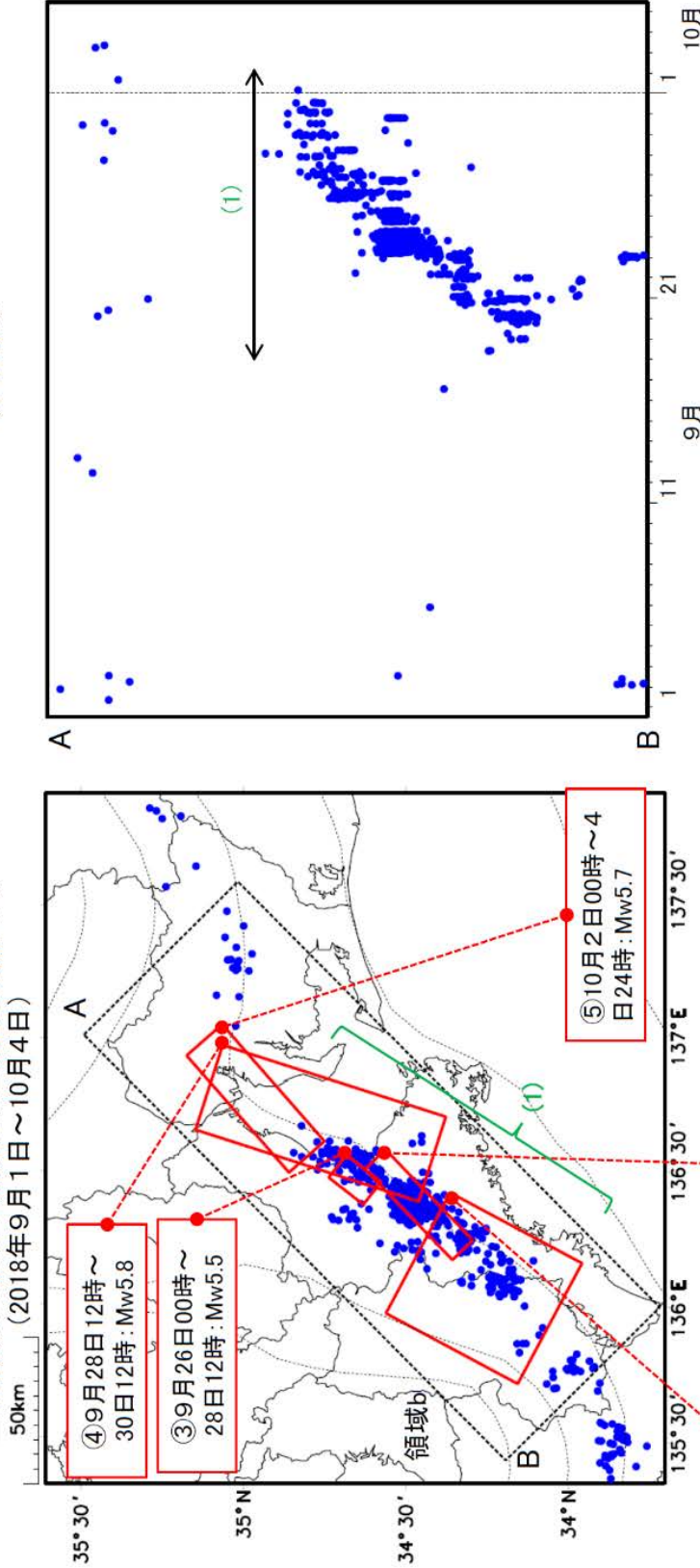
番号	深部低周波地震(微動)活動		地殻変動を観測した期間と短期的ゆっくりすべりの規模 (詳細は次項に掲載)
	活動場所	活動の期間	
(1)	奈良県から伊勢湾	9月18日～10月1日	①9月29日12時～10月1日24時: Mw6.0 ②10月2日00時～3日24時: Mw5.6 (産業技術総合研究所の解析結果を示す)
(2)	豊後水道から愛媛県中予	9月29日～ (10月4日現在継続中)	

●: 深部低周波地震(微動)の震央(気象庁の解析結果を示す)
 □: 短期的ゆっくりすべりの断層モデル
 点線は、Hirose et al.(2008), Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さ(10kmごとの等深線)を示す。10月4日の震源は、今後の精査で変更する可能性がある。

10月 1
9月 21 1
気象庁作成

深部低周波地震(微動)活動と短期的ゆっくりすべりの全体概要(三重県周辺)

深部低周波地震(微動)の震央分布図と短期的ゆっくりすべりの断層モデル
 三重県周辺の拡大図(前項の水色矩形内の拡大図)
 領域b(点線矩形)内の深部低周波地震(微動)の時空間分布図
 (A-B投影)



深部低周波地震(微動)活動と短期的ゆっくりすべり

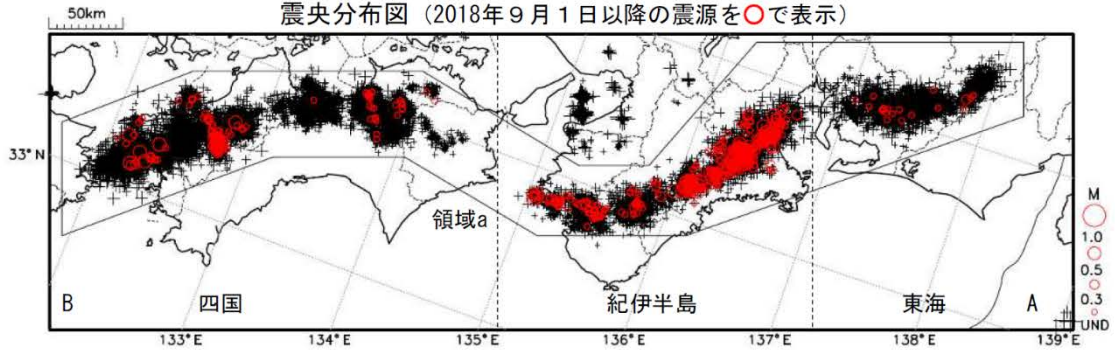
番号	深部低周波地震(微動)活動		地殻変動を観測した期間と短期的ゆっくりすべりの規模
	活動場所	活動の期間	
(1)	奈良県から伊勢湾	9月18日～10月1日	①9月19日12時～22日12時:Mw5.8 ②9月22日12時～25日24時:Mw5.4 ③9月26日00時～28日12時:Mw5.5 ④9月28日12時～30日12時:Mw5.8 ⑤10月2日00時～4日24時:Mw5.7 (①～④は産業技術総合研究所、⑤は気象庁の解析結果を示す)

●: 深部低周波地震(微動)の震央(気象庁の解析結果を示す)
 □: 短期的ゆっくりすべりの断層モデル
 点線は、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さ(10km)ごとの等深線を示す。10月4日の震源は、今後の精査で変更する可能性がある。

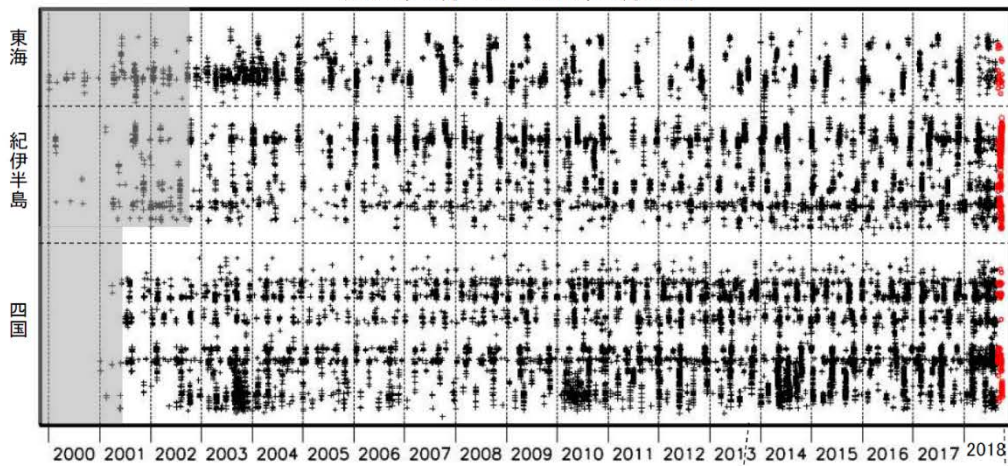
気象庁作成

深部低周波地震（微動）活動（2000年1月1日～2018年9月30日）

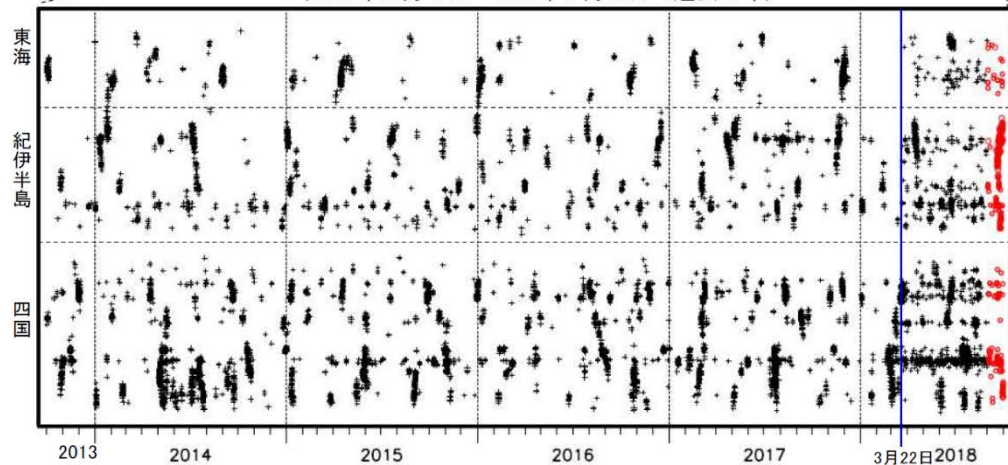
深部低周波地震（微動）は、「短期的ゆっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。



上図領域a内の時空間分布図（A-B投影）
（2000年1月1日～2018年9月30日）



（2013年10月1日～2018年9月30日：過去5年）



※2018年3月22日から、深部低周波地震（微動）の処理方法の変更（Matched Filter法の導入）により、それ以前と比較して検知能力が変わっている。

※時空間分布図中、灰色の期間は、それ以降と比較して十分な検知能力がなかったことを示す。

気象庁作成

奈良県から伊勢湾の深部低周波地震(微動)活動と 短期的ゆっくりすべり

9月18日から10月1日にかけて、奈良県から伊勢湾で深部低周波地震(微動)を観測した。18日に奈良・三重県境付近で始まった活動は次第に北東へ広がり、22日以降は三重県中部から北部、26日以降は伊勢湾でも活動がみられた。深部低周波地震(微動)活動とほぼ同期して、19日頃から周辺に設置されている複数のひずみ計に変化が現れている。これらは、短期的ゆっくりすべりに起因すると推定される。

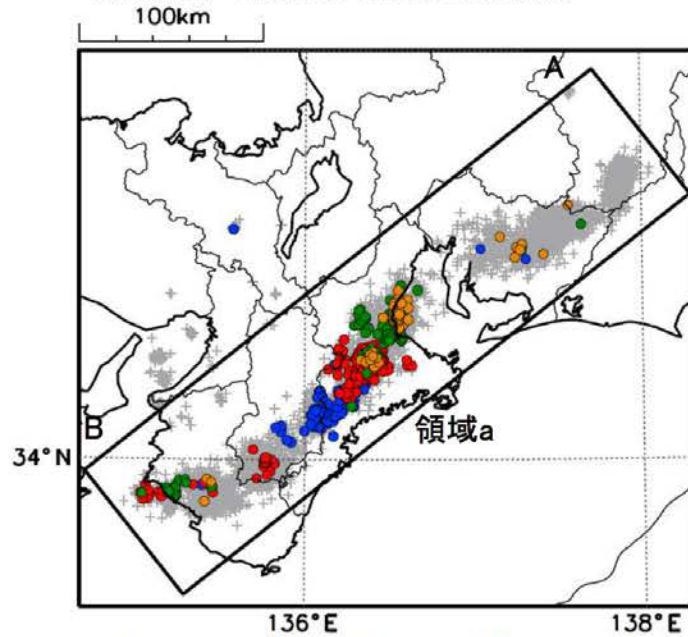
深部低周波地震(微動)活動

震央分布図

(2010年1月1日～2018年10月4日、深さ0～60km、Mすべて)

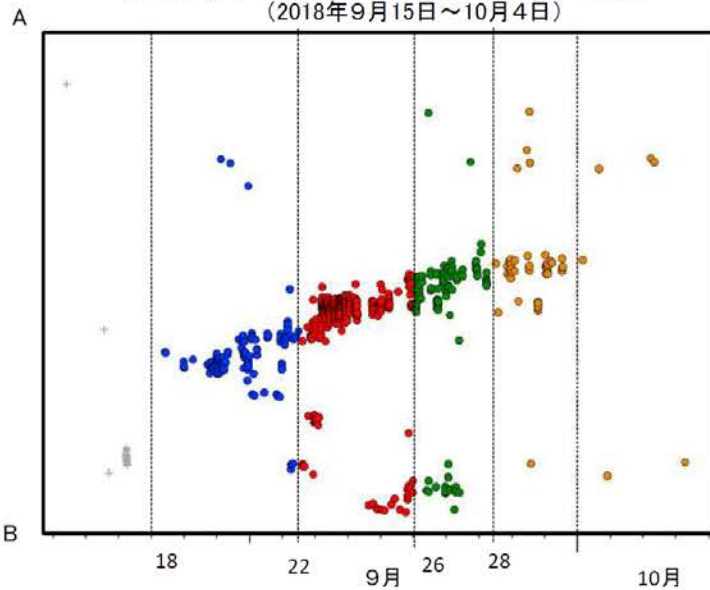
青:9月18日～9月22日12時、赤:9月22日12時～9月25日、

緑:9月26日～28日12時、橙:9月28日12時以降



震央分布図の領域a内の時空間分布図(A-B投影)

(2018年9月15日～10月4日)



※10月4日以降の震源は、今後の精査で変更する場合があります。

気象庁作成

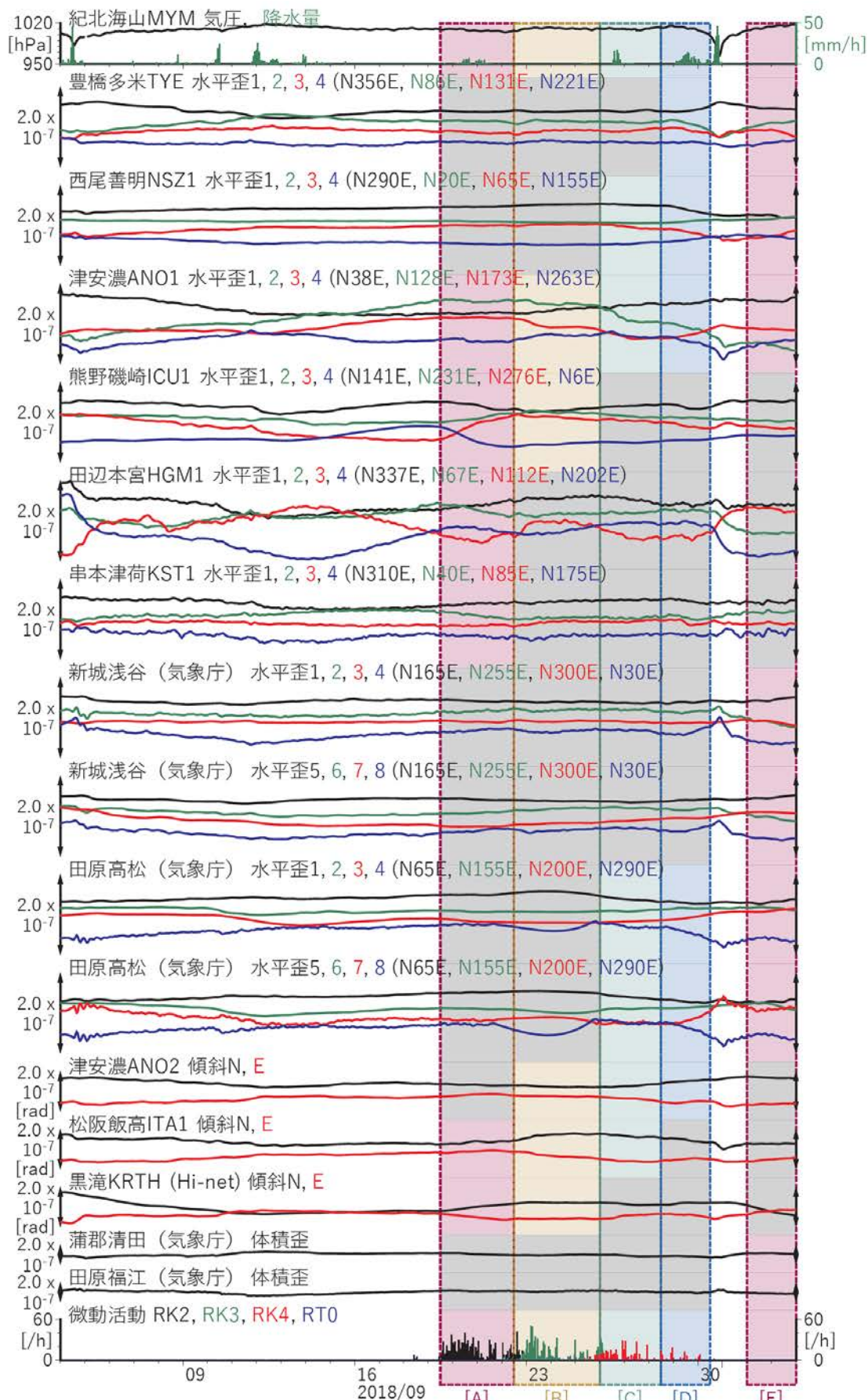
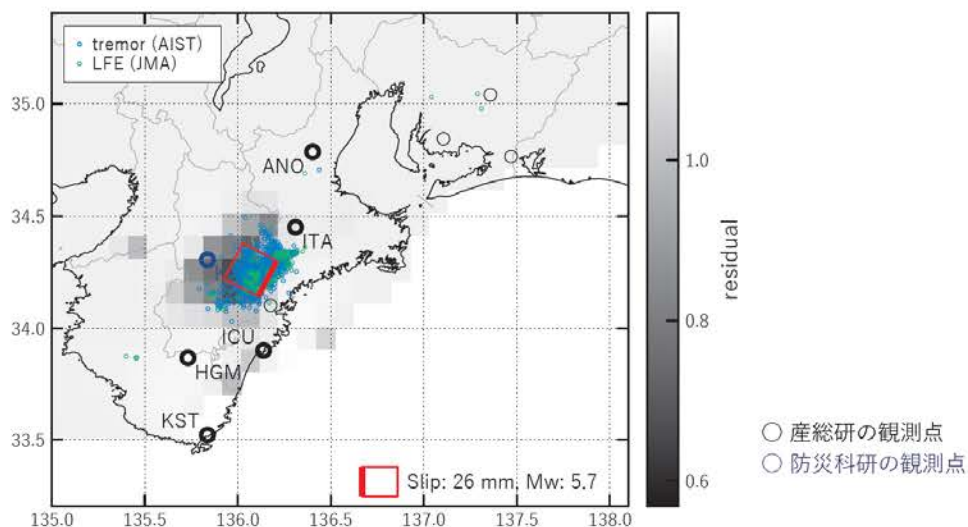


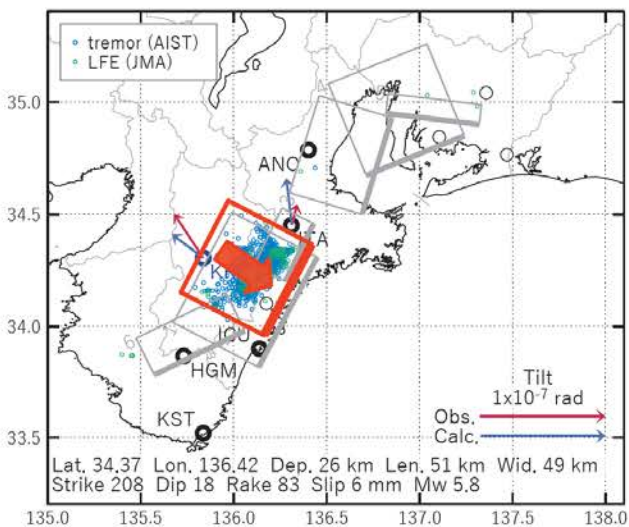
図2 紀伊半島～東海地方における歪・傾斜観測結果 (2018/09/04 00:00 - 2018/10/04 00:00 (JST))
産業技術総合研究所 資料-10

[A] 2018/09/19PM-22AM

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪

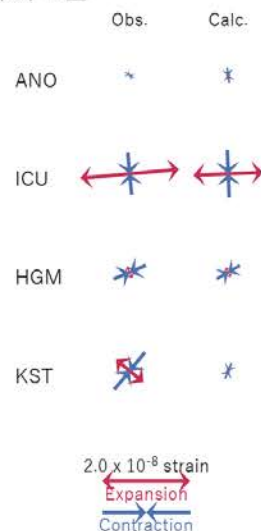


図3 2018/09/19PM-22AM の歪・傾斜変化 (図2[A]) を説明する断層モデル。

(a) プレート境界面に沿って20 x 20 kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小にするすべり量を選んだときの、対応する残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。

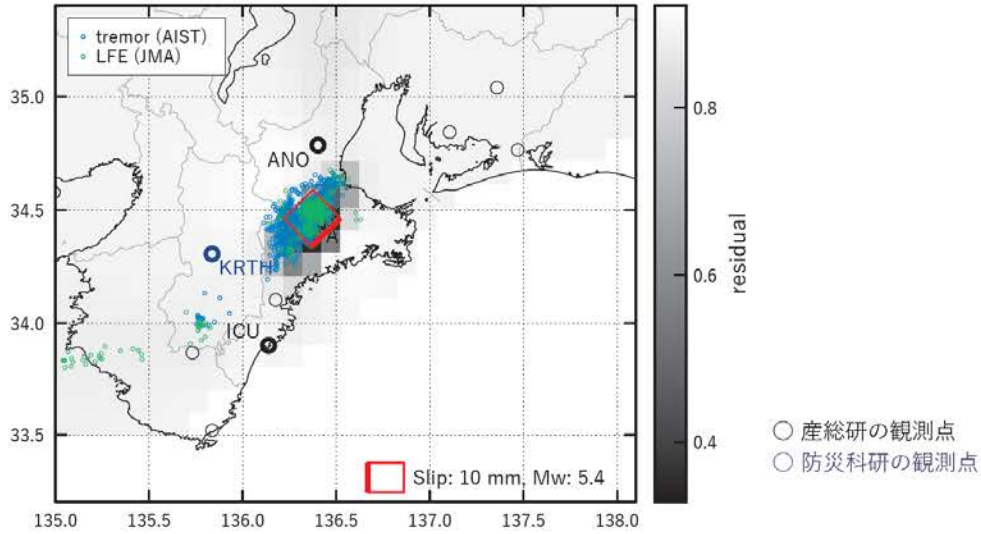
(b1) (a)の断層面付近をグリッドサーチして推定した断層面 (赤色矩形) と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生した短期的SSEの推定断層面。

- 1: 2017/11-15-17 (Mw5.8), 2: 2017/11/18-19 (Mw5.6), 3: 2017/11/20-23AM (Mw6.1), 4: 2017/11-23PM-25 (Mw5.7), 5: 2017/11/26-27 (Mw5.7), 6: 2018/02/11PM-14AM (Mw5.6)

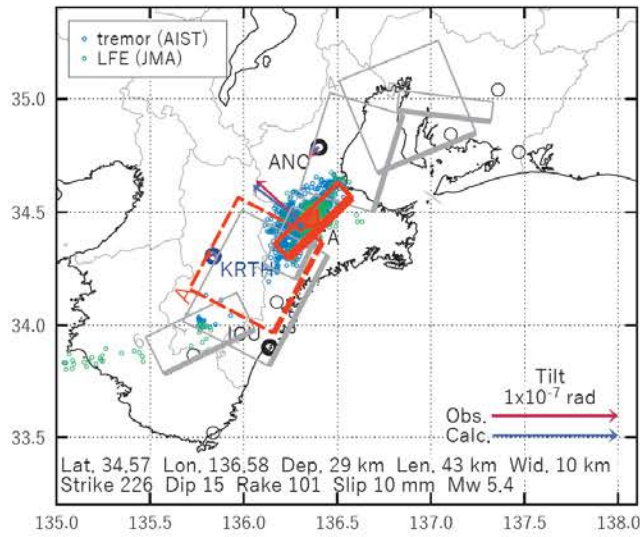
(b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

[B] 2018/09/22PM-25

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪



図4 2018/09/22PM-25 の歪・傾斜・地下水変化 (図2[B]) を説明する断層モデル。

(a) プレート境界面に沿って20 x 20 km の矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小にするすべり量を選んだときの、対応する残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。

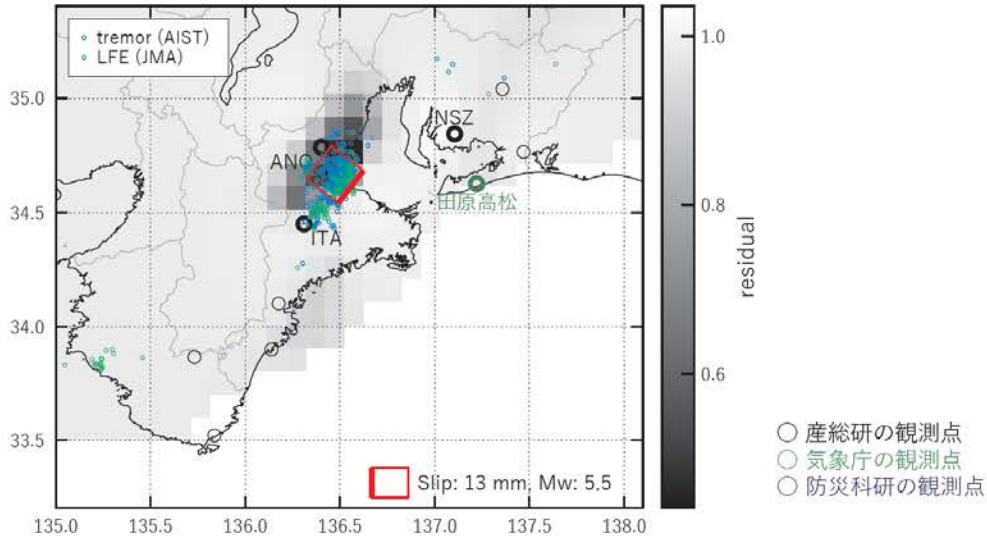
(b1) (a)の断層面付近をグリッドサーチして推定した断層面(赤色矩形)と断層パラメータ。赤色破線矩形は今回の一連のイベント、灰色矩形は最近周辺で発生した短期的SSEの推定断層面。

1: 2017/11-15-17 (Mw5.8), 2: 2017/11/18-19 (Mw5.6), 3: 2017/11/20-23AM (Mw6.1), 4: 2017/11-23PM (Mw5.7), 5: 2017/11/26-27 (Mw5.7), 6: 2018/02/11PM-14AM (Mw5.6), A: 2018/09/19PM-22AM (Mw5.8)

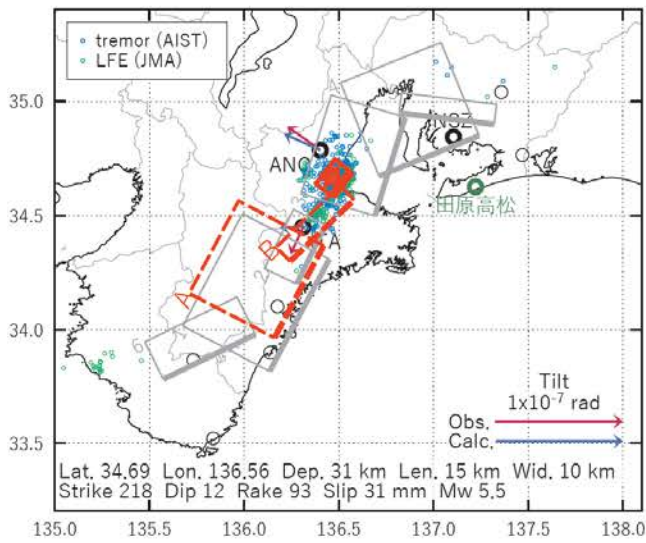
(b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

[C] 2018/09/26-28AM

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪

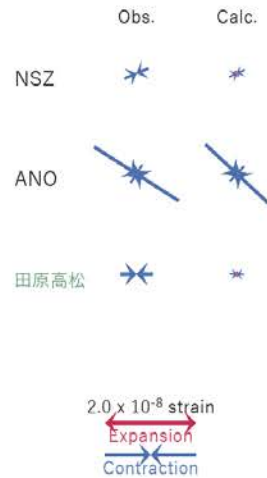


図5 2018/09/26-28AMの歪・傾斜変化(図2[C])を説明する断層モデル。

(a) プレート境界面に沿って20 x 20 kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小にするすべり量を選んだときの、対応する残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。

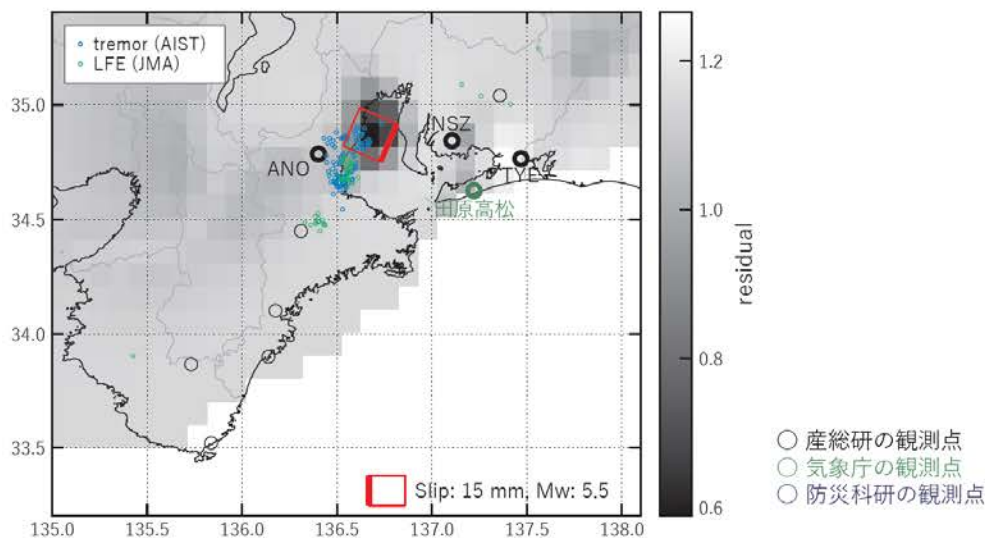
(b1) (a)の断層面付近をグリッドサーチして推定した断層面(赤色矩形)と断層パラメータ。赤色破線矩形は今回の一連のイベント、灰色矩形は最近周辺で発生した短期的SSEの推定断層面。

1: 2017/11-15-17 (Mw5.8), 2: 2017/11/18-19 (Mw5.6), 3: 2017/11/20AM-23 (Mw6.1), 4: 2017/11-23PM-25 (Mw5.7), 5: 2017/11/26-27 (Mw5.7), 6: 2018/02/11PM-14AM(Mw5.6), A: 2018/09/19PM-22AM (Mw5.8), B: 2018/09/22PM-25 (Mw5.4)

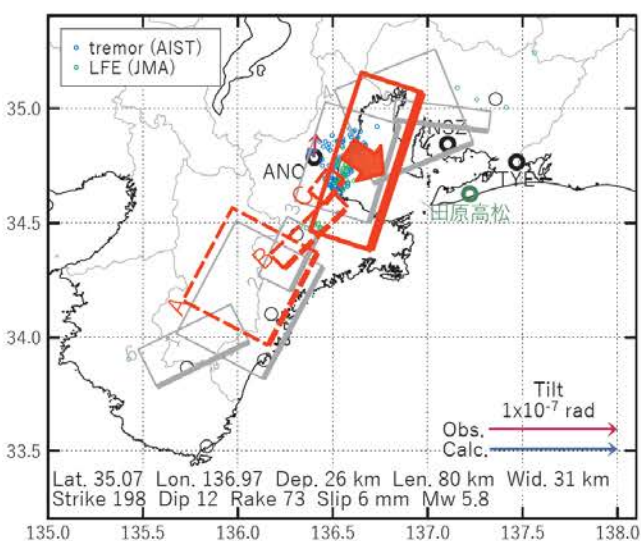
(b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

[D] 2018/09/28PM-30AM

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪

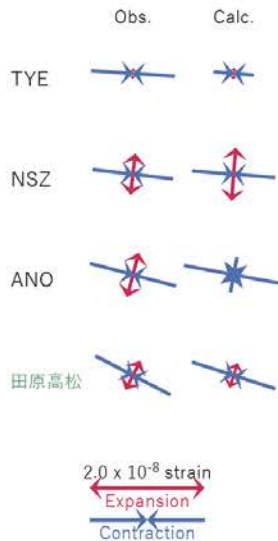


図6 2018/09/28PM-30AM の歪・傾斜変化 (図2[D]) を説明する断層モデル。

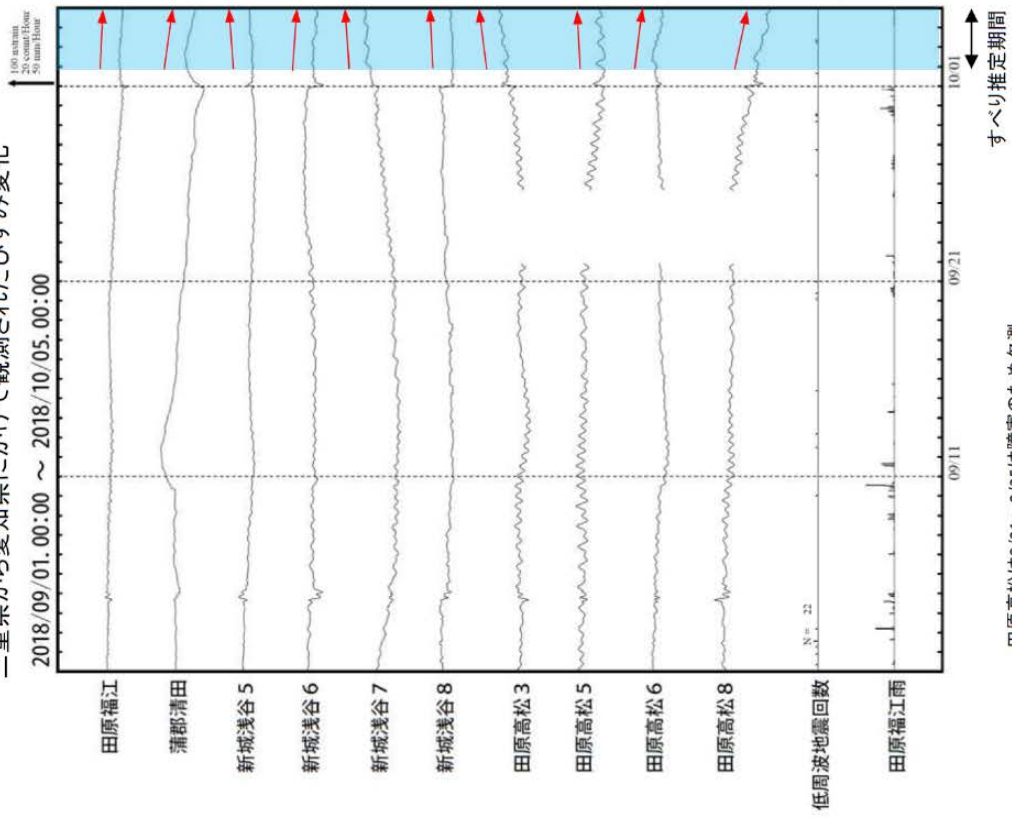
- (a) プレート境界面に沿って20 x 20 kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小にするすべり量を選んだときの、対応する残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。
- (b1) (a)の断層面付近をグリッドサーチして推定した断層面 (赤色矩形) と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生した短期的SSEの推定断層面。

1: 2017/11-15-17 (Mw5.8), 2: 2017/11/18-19 (Mw5.6), 3: 2017/11/20AM-23 (Mw6.1), 4: 2017/11-23PM-25 (Mw5.7),
 5: 2017/11/26-27 (Mw5.7), 6: 2018/02/11PM-14AM(Mw5.6), A: 2018/09/19PM-22AM (Mw5.8),
 B: 2018/09/22PM-25 (Mw5.4), C: 2018/09/26-28AM (Mw5.5)

- (b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

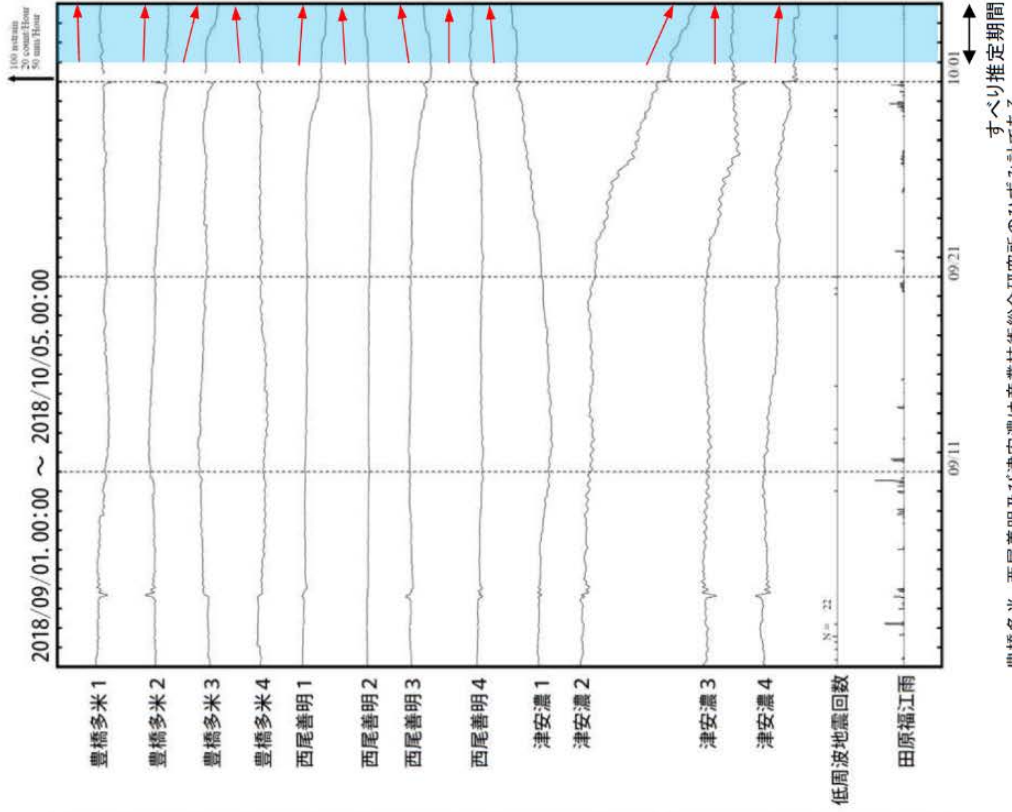
伊勢湾で発生した短期的ゆっくりすべり(速報)

三重県から愛知県にかけて観測されたひずみ変化



田原高松は9/21~9/25は障害のため欠測。

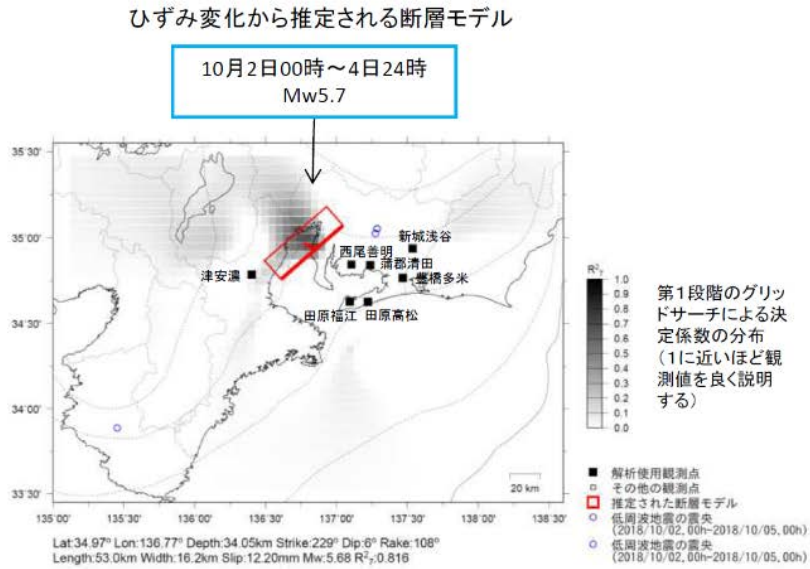
すべり推定期間



豊橋多米、西尾善明及び津安濃は産業技術総合研究所のひずみ計である。

気象庁作成

伊勢湾で発生した短期的ゆっくりすべり(速報)



前頁に観測されたひずみ変化のうち、赤矢印を付した観測点での変化量を元にすべり推定を行ったところ、すべり域が求まった。

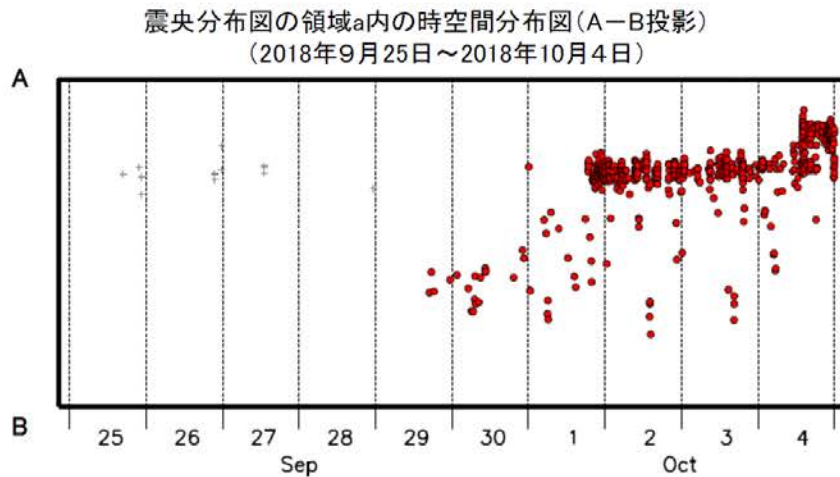
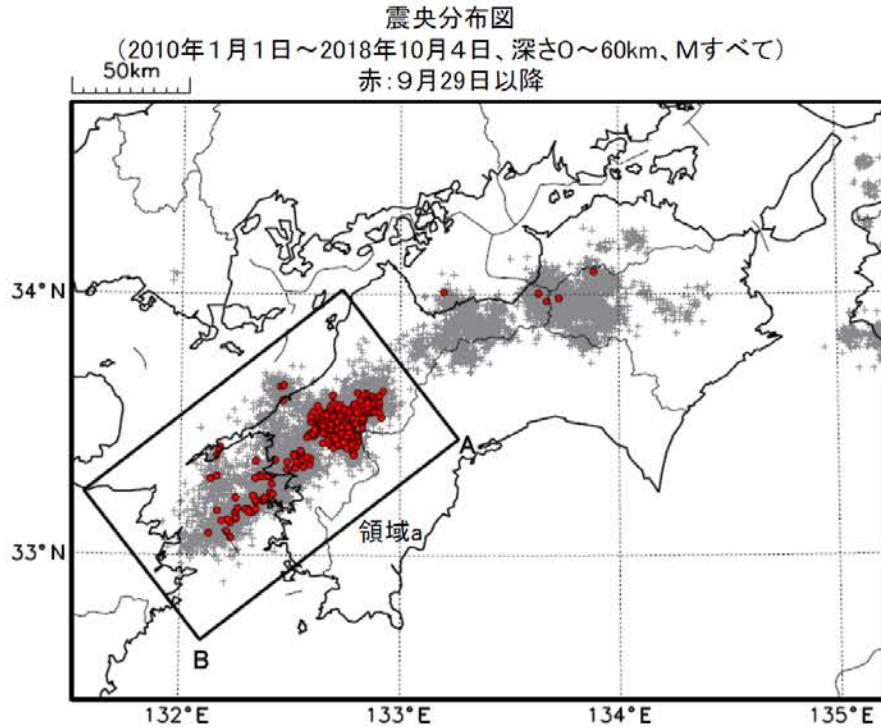
この領域で短期的ゆっくりすべりを観測したのは、2017年11月20日～23日の活動(Mw5.9)以来約10ヶ月ぶりである。

断層モデルの推定は、産総研の解析方法(板場ほか、2012)を参考に以下の2段階で行う。
 ・断層サイズを20km×20kmに固定し、位置を0.05度単位でグリッドサーチにより推定する。
 ・その位置を中心にして、他の断層パラメータの最適解を求める。

気象庁作成

豊後水道から愛媛県中予の深部低周波地震(微動)活動と短期的ゆっくりすべり

9月29日以降、豊後水道から愛媛県中予にかけて深部低周波地震(微動)を観測している。29日に豊後水道で始まった活動は、次第に北東へ広がっている。深部低周波地震(微動)活動とほぼ同期して、周辺に設置されている複数のひずみ計に変化が現れている。これらは、短期的ゆっくりすべりに起因すると推定される。



※10月4日の震源は、今後の精査で変更する可能性がある。

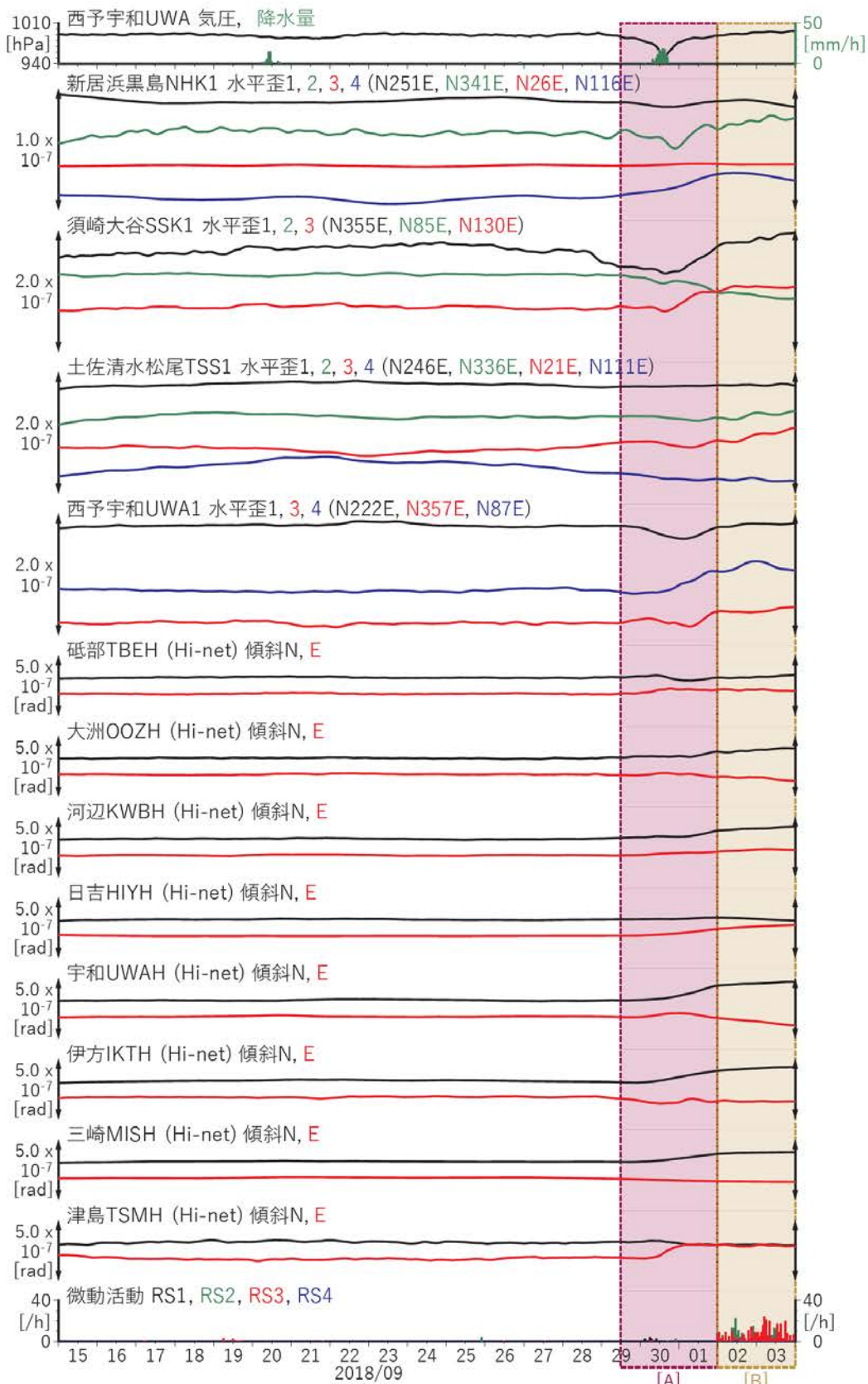
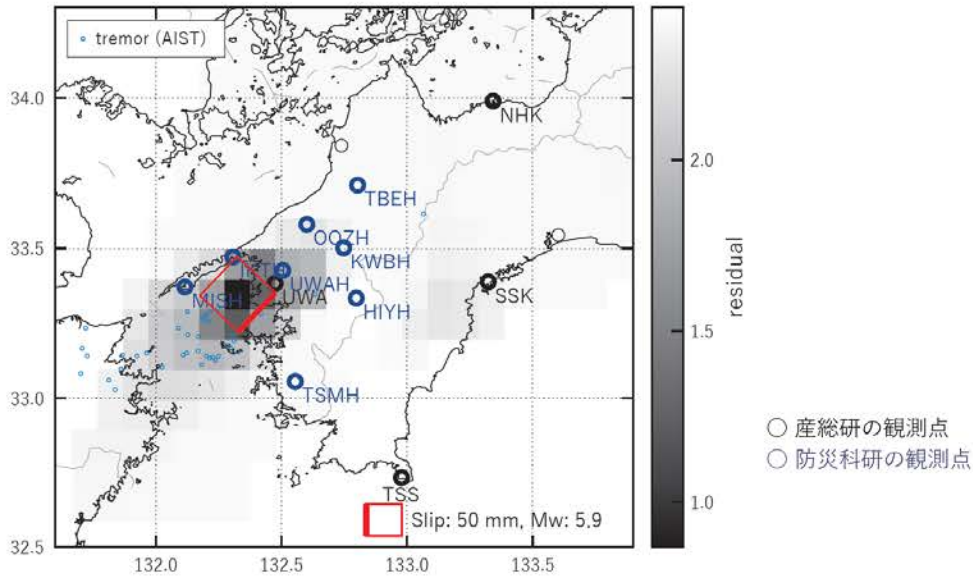


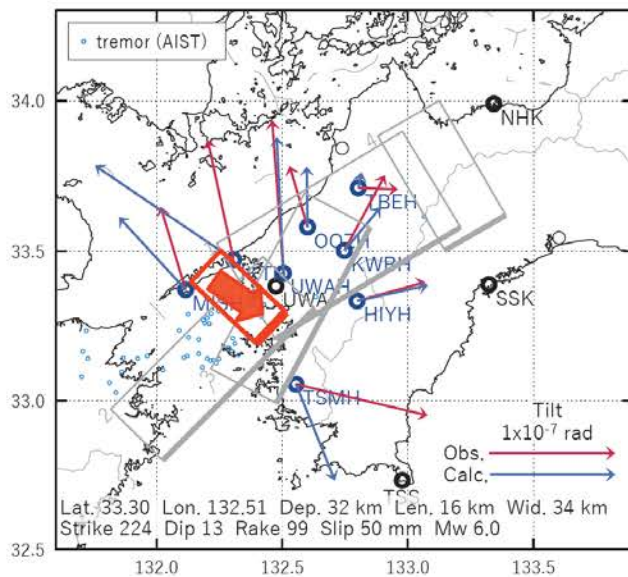
図9 四国地方における歪・傾斜観測結果 (2018/09/15 00:00 - 2018/10/04 00:00 (JST))

[A] 2018/09/29PM-10/01

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪

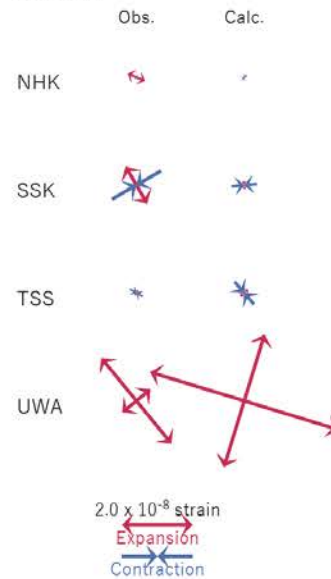


図10 2018/09/29PM-10/01 の歪・傾斜変化(図9[A])を説明する断層モデル。

(a) プレート境界面に沿って20 x 20 kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小にするすべり量を選んだときの、対応する残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。

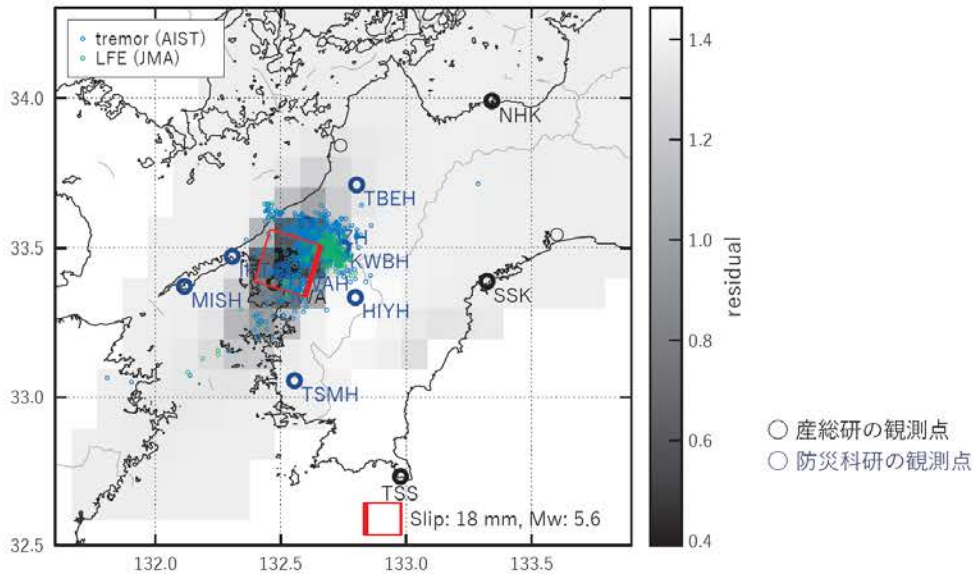
(b1) (a)の断層面付近をグリッドサーチして推定した断層面(赤色矩形)と断層パラメータ。灰色矩形は最近周辺で発生した短期的SSEの推定断層面。

1: 2018/07/10-17(Mw6.0), 2: 2018/07/18-21(Mw5.9), 3: 2018/07/22-25(Mw5.7), 4: 2018/08/08-11(Mw5.5)

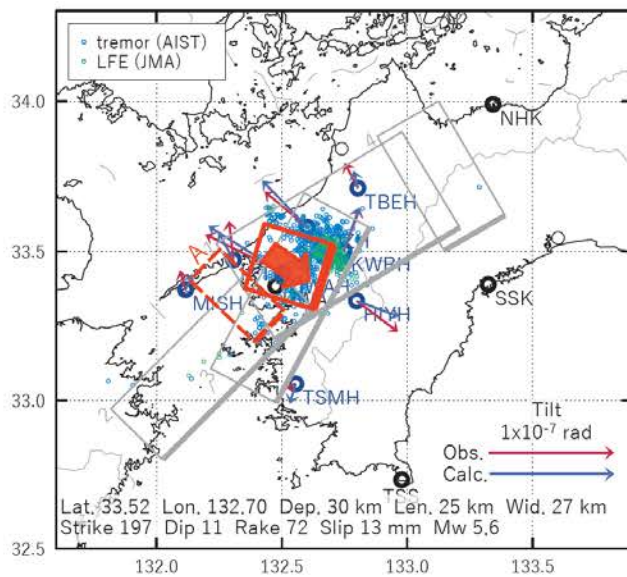
(b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

[B] 2018/10/02-03

(a) 断層の大きさを固定した場合の断層モデルと残差分布



(b1) 推定した断層モデル



(b2) 主歪

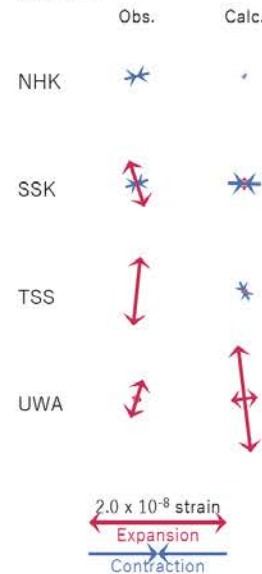


図11 2018/10/02-03の歪・傾斜・地下水変化(図9[B])を説明する断層モデル。

(a) プレート境界面に沿って20 x 20 kmの矩形断層面を移動させ、各位置で残差の総和を最小にするすべり量を選んだときの、対応する残差の総和の分布。赤色矩形が残差の総和が最小となる断層面の位置。

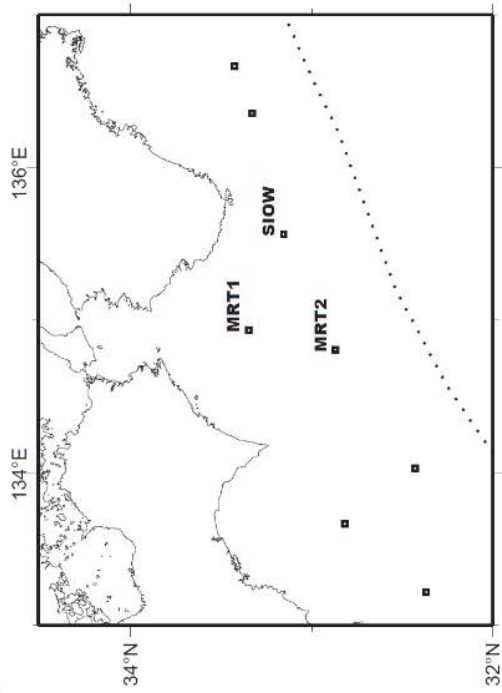
(b1) (a)の断層面付近をグリッドサーチして推定した断層面(赤色矩形)と断層パラメータ。赤色破線矩形Aは今回の一連のイベント、灰色矩形は最近周辺で発生した短期的SSEの推定断層面。

1: 2018/07/10-17(Mw6.0), 2: 2018/07/18-21 (Mw5.9), 3: 2018/07/22-25 (Mw5.7), 4: 2018/08/08-11 (Mw5.5)

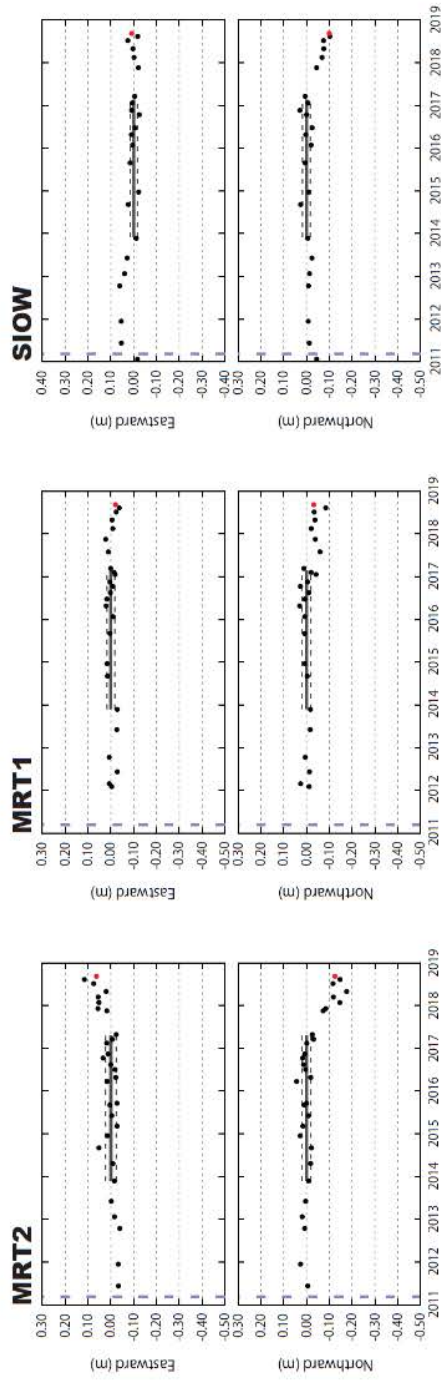
A: 2018/09/29PM-10/01(Mw6.0)

(b2) 主歪の観測値と(b1)に示した断層モデルから求めた計算値との比較。

紀伊水道沖の時系列 (最近の傾向)



2013.5-2017.5の期間のトレンドを除去した時系列



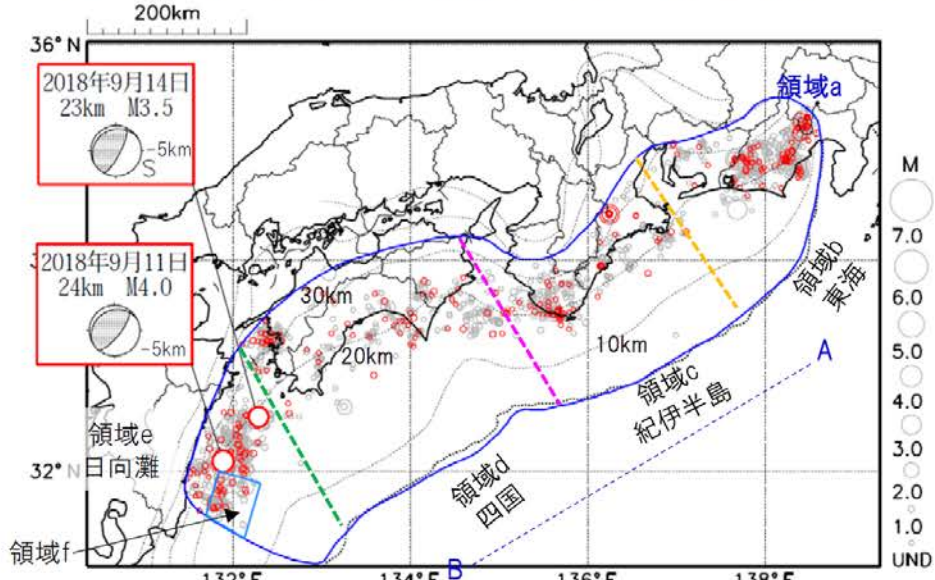
※●は2018年9月の観測結果(速報値) :
船上GNSS解析の陸上基準点として
前週のGEONET F3解を使用し、
衛星暦としてGS解を用いて解析された。

プレート境界とその周辺の地震活動

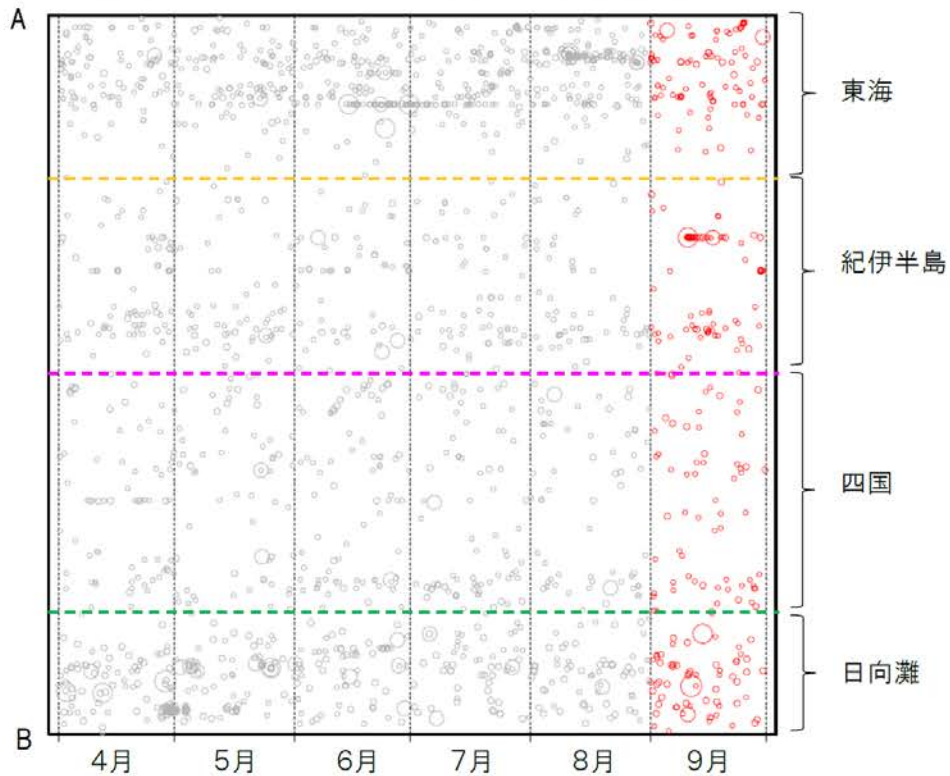
フィリピン海プレート上面の深さから±6km未満の地震を表示している。
日向灘の領域f内のみ、深さ20km～30kmの地震を追加している。

震央分布図

(2018年4月1日～2018年9月30日、M全て、2018年9月の地震を赤く表示)



領域a(南海トラフ巨大地震の想定震源域)内の時空間分布図(A-B投影)



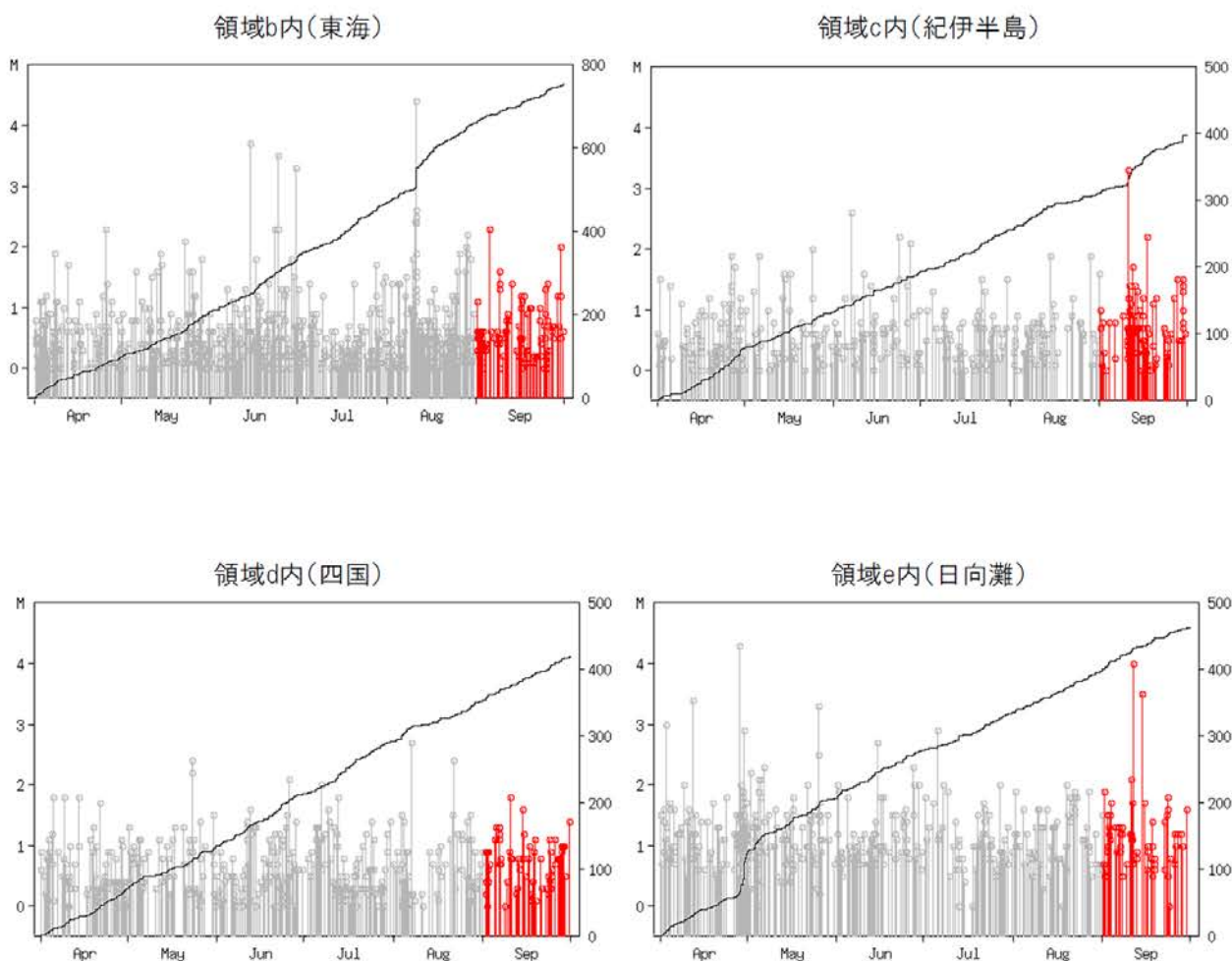
- ・フィリピン海プレート上面の深さは、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)による。震央分布図中の点線は10kmごとの等深線を示す。
- ・今期間の地震のうち、M3.2以上の地震で想定南海トラフ地震の発震機構解と類似の型の地震に吹き出しを付している。吹き出しの右下の数値は、フィリピン海プレート上面の深さからの差(+は浅い、-は深い)を示す。
- ・発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

気象庁作成

プレート境界とその周辺の地震活動

フィリピン海プレート上面の深さから±6km未満の地震を表示している。
日向灘の領域f内のみ、深さ20km～30kmの地震を追加している。

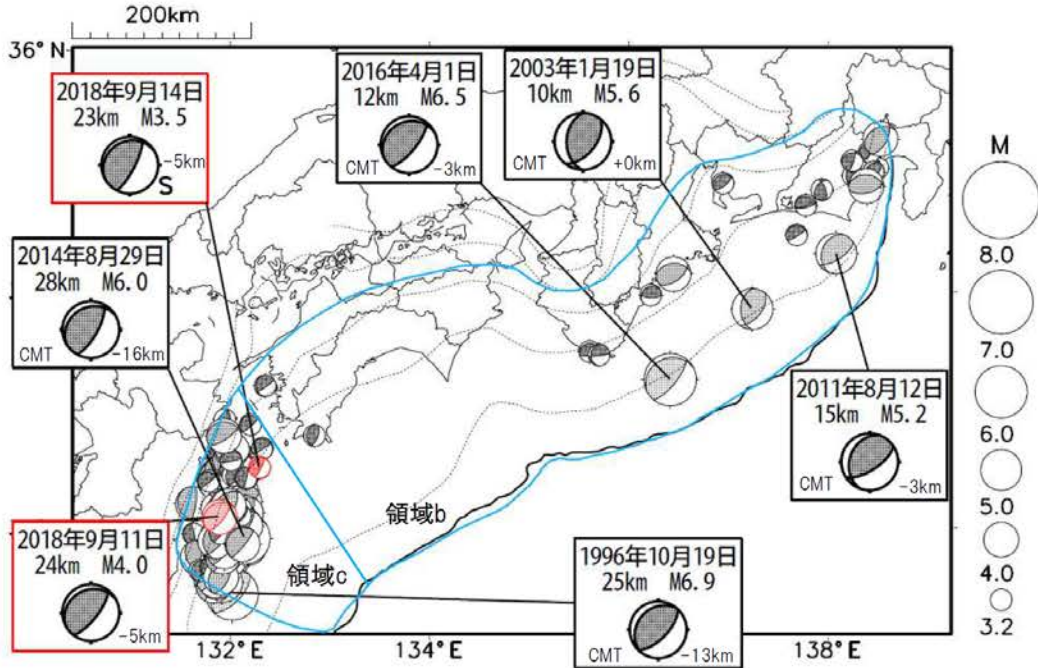
震央分布図の各領域内のMT図・回数積算図



※M全ての地震を表示していることから、検知能力未満の地震も表示しているため、回数積算図は参考として表記している。

想定南海トラフ地震の発震機構解と類似の型の地震

震央分布図(1987年9月1日~2018年9月30日、M \geq 3.2、2018年9月の地震を赤く表示)



・フィリピン海プレート上面の深さは、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)による。震央分布図中の点線は10kmごとの等深線を示す。

・今期間に発生した地震(赤)、日向灘のM6.0以上、その他の地域のM5.0以上の地震に吹き出しを付けている。

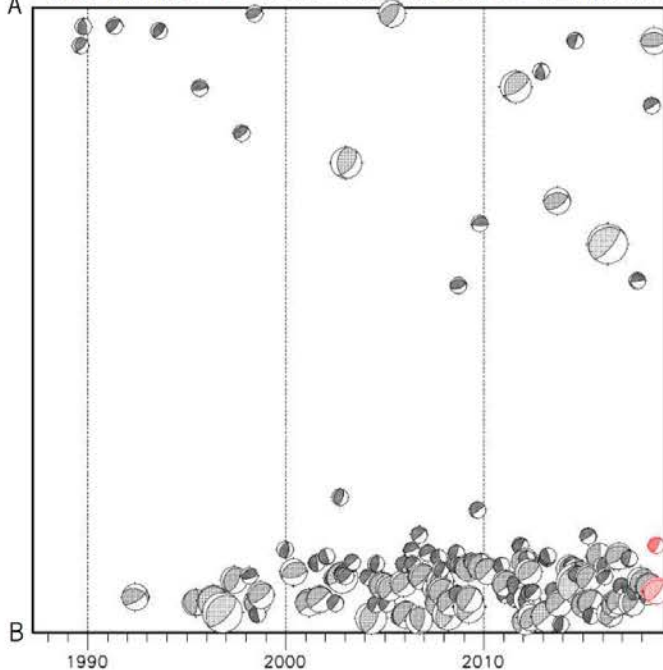
・発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

・吹き出しの右下の数値は、フィリピン海プレート上面の深さからの差を示す。+は浅い、-は深いことを示す。

・吹き出しに「CMT」と表記した地震は、発震機構解と深さはCMT解による。Mは気象庁マグニチュードを表記している。

・発震機構解の解析基準は、解析当時の観測網等に応じて変遷しているため一定ではない。

A 領域a(南海トラフ巨大地震の想定震源域)内の時空間分布図



プレート境界型の地震と類似の型の発震機構解を持つ地震は以下の条件で抽出した。

【抽出条件】

- ・M3.2以上の地震
- ・領域a内(南海トラフの想定最大規模の想定震源域内)で発生した地震
- ・発震機構解が以下の条件を全て満たしたものを抽出した。

P軸の傾斜角が45度以下

P軸の方位角が65度以上180度以下(※)

T軸の傾斜角が45度以上

N軸の傾斜角が30度以下

※以外の条件は、東海地震と類似の型を抽出する条件と同様

・発震機構解は、CMT解と初動解の両方で検索をした。

・同一の地震で、CMT解と初動解の両方がある場合はCMT解を選択している。

・東海地方から四国地方(領域b)は、フィリピン海プレート上面の深さから±10km未満の地震のみ抽出した。日向灘(領域c)は、+10km~-20km未満の震源を抽出した。CMT解はセントロイドの深さを使用した。

気象庁作成

南海トラフ巨大地震の想定震源域とその周辺の地震活動指数

2018年9月30日

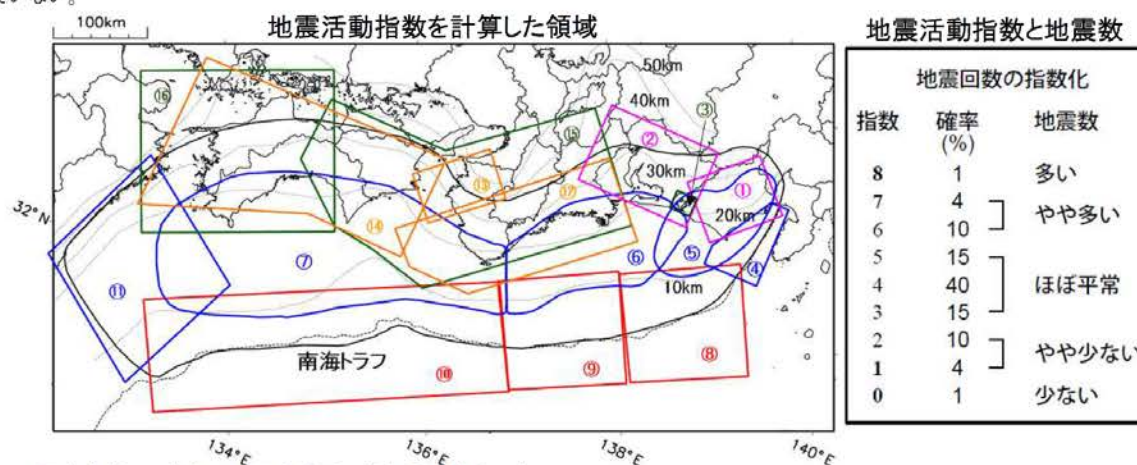
領域	①静岡県 中西部		②愛知県		③浜名湖 周辺	④駿河 湾	⑤東海	⑥東南 海	⑦南海
	地	ブ	地	ブ	ブ	全	全	全	全
地震活動指数	7	3	7	3	2	2	3	4	3
平均回数	16.2	18.3	26.5	13.6	12.9	13.4	18.2	19.9	21.4
MLきい値	1.1		1.1		1.1	1.4	1.5	2.0	2.0
クラスタ 除去	距離		3km		3km	10km	10km	10km	10km
	日数		7日		7日	10日	10日	10日	10日
対象期間	60日	90日	60日	30日	360日	180日	90日	360日	90日
深さ	0~ 30km	0~ 60km	0~ 30km	0~ 60km	0~ 60km	0~ 60km	0~ 60km	0~ 100km	0~ 100km

領域	南海トラフ沿い		⑪日向 灘	⑫紀伊 半島	⑬和歌 山	⑭四国	⑮紀伊半 島	⑯四国
	⑧東側	⑩西側	全	地	地	地	ブ	ブ
	全	全	全	地	地	地	ブ	ブ
地震活動指数	5	4	3	4	4	6	5	6
平均回数	11.7	15.1	20.5	23.1	42.4	30.0	27.6	28.0
MLきい値	2.5	2.5	2.0	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
クラスタ 除去	距離		10km	10km	10km	3km	3km	3km
	日数		10日	10日	10日	7日	7日	7日
対象期間	720日	360日	60日	120日	60日	90日	30日	30日
深さ	0~ 100km	0~ 100km	0~ 100km	0~ 20km	0~ 20km	0~ 20km	20~ 100km	20~ 100km

* 基準期間は、全領域1997年10月1日~2018年9月30日

* 領域欄の「地」は地殻内、「ブ」はフィリピン海プレート内で発生した地震であることを示す。ただし、震源の深さから便宜的に分類しただけであり、厳密に分離できていない場合もある。「全」は浅い地震から深い地震まで全ての深さの地震を含む。

* ⑨の領域(三重県南東沖)は、2004年9月5日以降の地震活動の影響で、地震活動指数を正確に計算できないため、掲載していない。



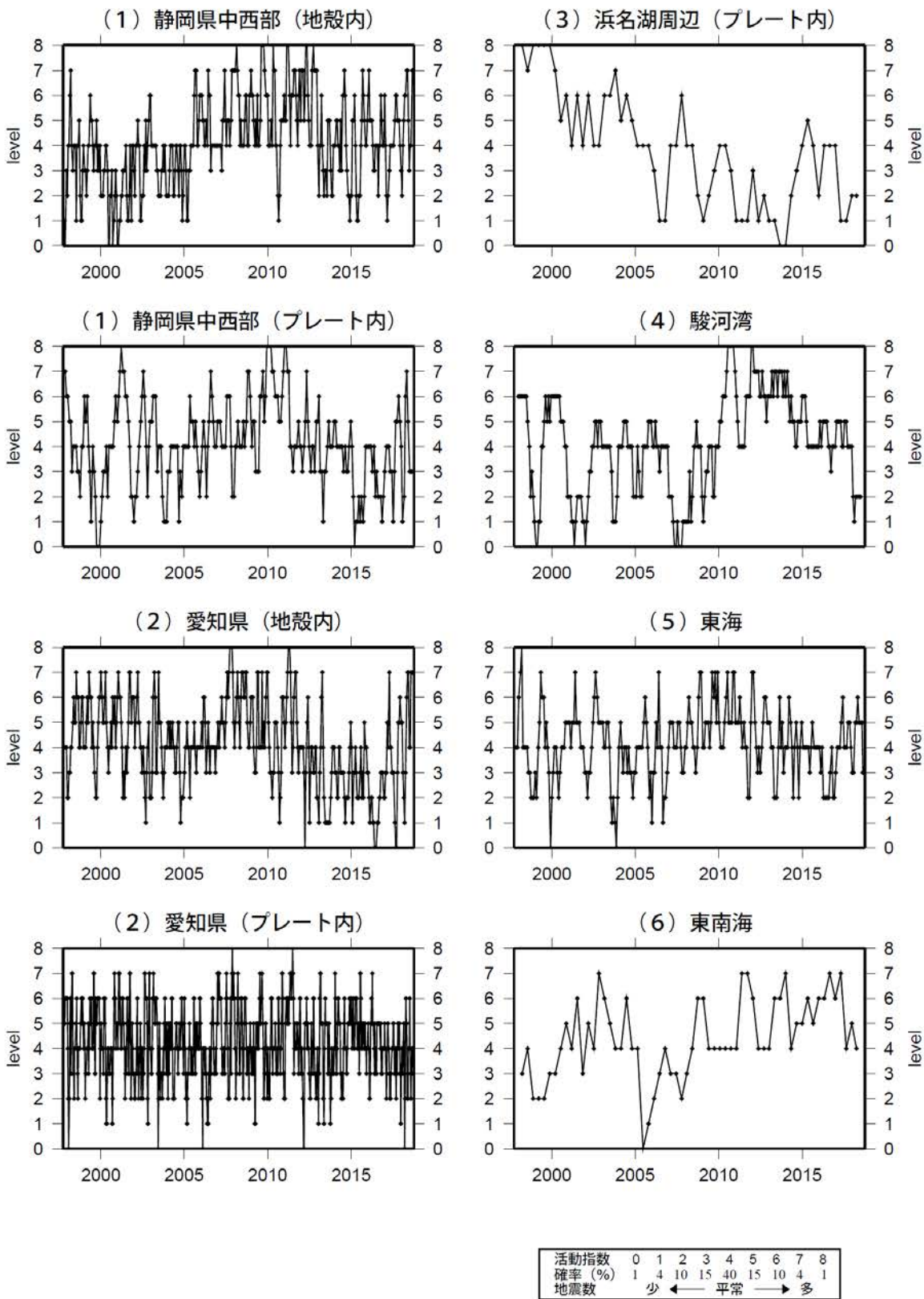
* 黒色実線は、南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す。

* Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)によるプレート境界の等深線を破線で示す。

気象庁作成

地震活動指数一覧

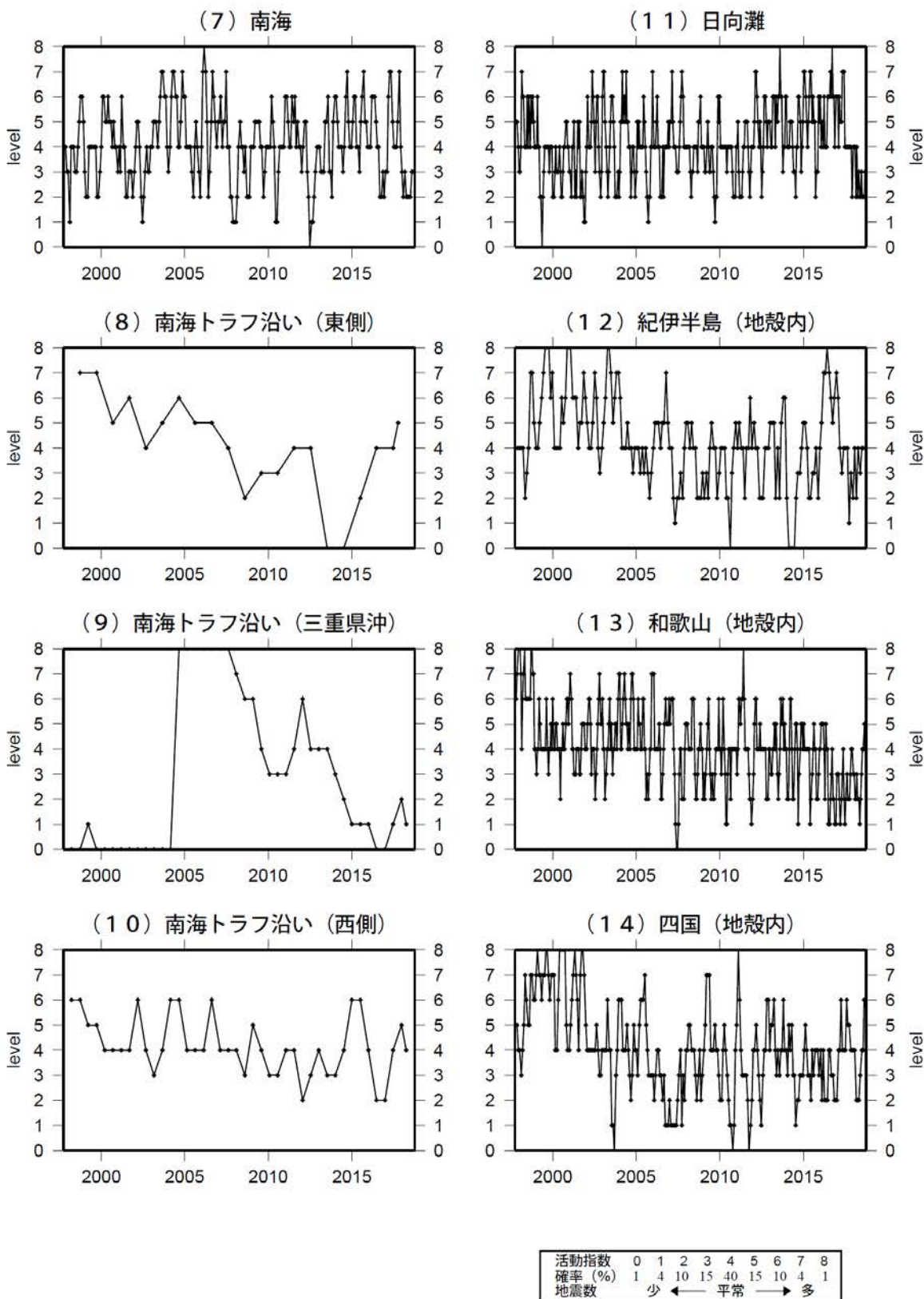
2018年09月30日



気象庁作成

地震活動指数一覧

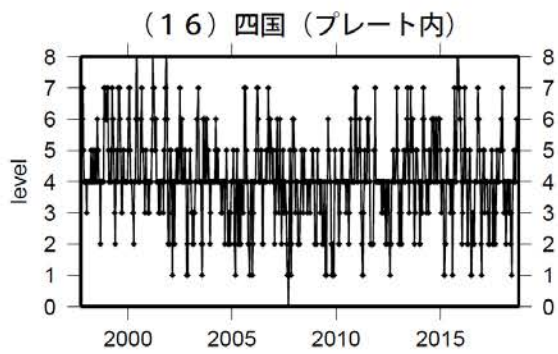
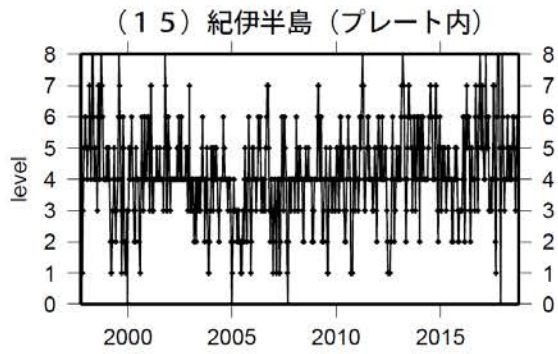
2018年09月30日



気象庁作成

地震活動指数一覧

2018年09月30日



活動指数	0	1	2	3	4	5	6	7	8
確率 (%)	1	4	10	15	40	15	10	4	1
地震数	少		← 平常		→		多		

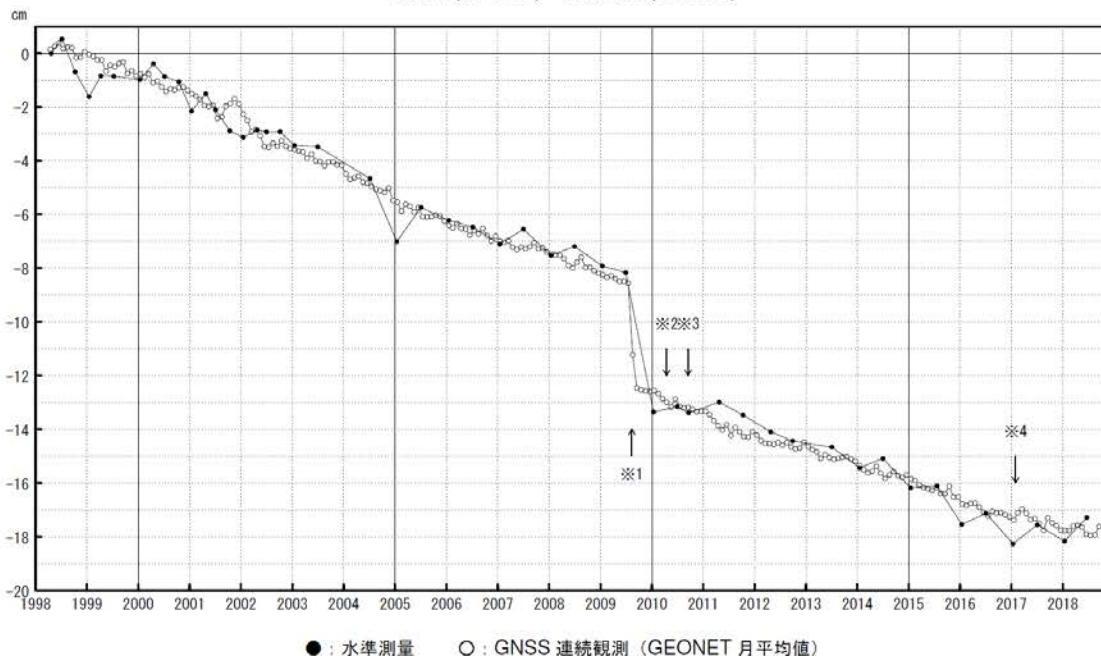
気象庁作成

御前崎 電子基準点の上下変動

水準測量と GNSS 連続観測

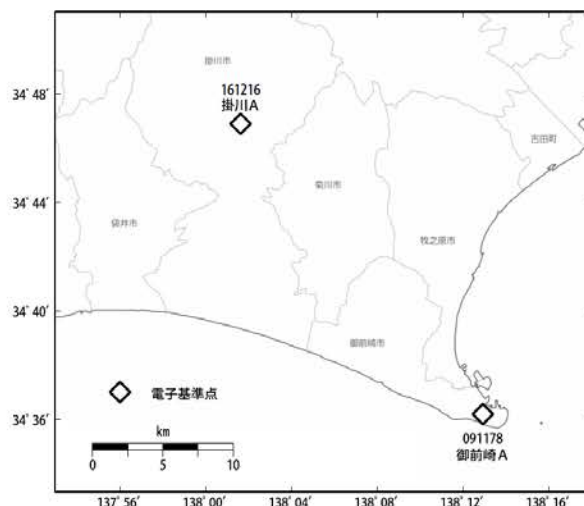
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。

掛川 A (161216) - 御前崎 A (091178)



・最新のプロット点は 09/01～09/15 の平均。

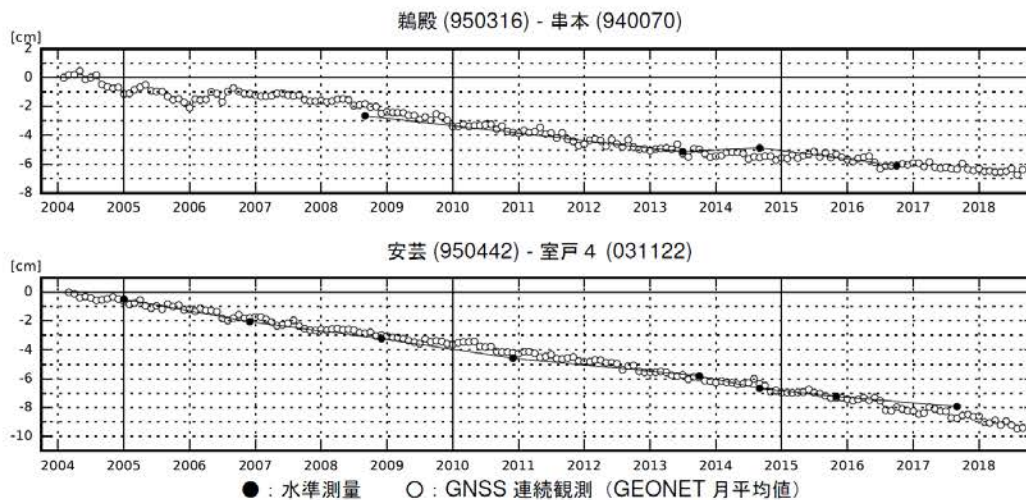
- ※1 電子基準点「御前崎」は 2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震 (M6.5) に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※2 2010 年 4 月以降は、電子基準点「御前崎」をより地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎 A」とした。上記グラフは電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎 A」のデータを接続して表示している。
- ※3 水準測量の結果は移転後初めて変動量が計算できる 2010 年 9 月から表示している。
- ※4 2017 年 1 月 30 日以降は、電子基準点「掛川」は移転し、電子基準点「掛川 A」とした。上記グラフは電子基準点「掛川」と電子基準点「掛川 A」のデータを接続して表示している。



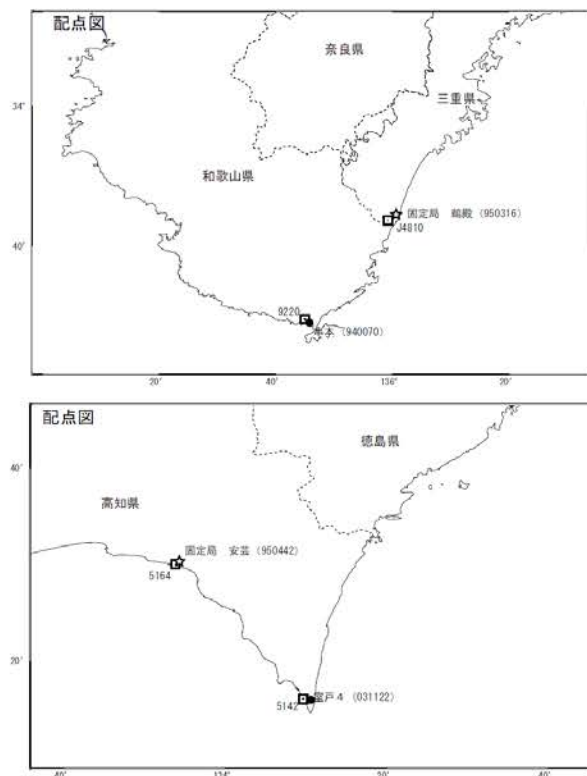
国土地理院

紀伊半島及び室戸岬周辺 電子基準点の上下変動

潮岬周辺及び室戸岬周辺の長期的な沈降傾向が続いている。

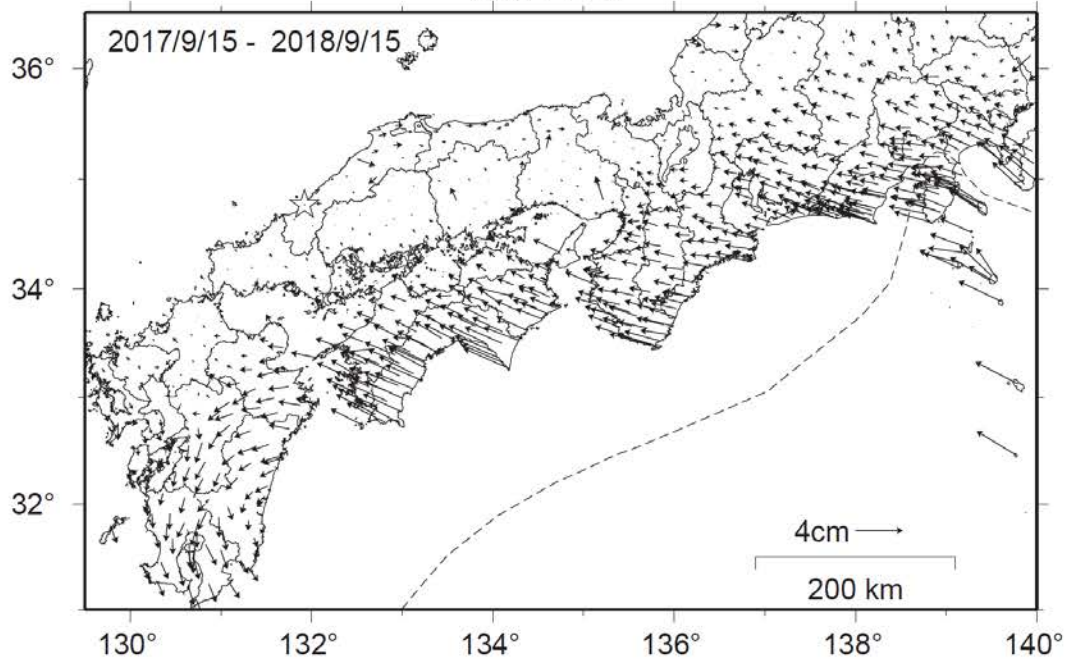


- ・ 最新のプロット点は9/1～9/15の平均。
- ・ 水準測量による結果については、最寄りの一等水準点の結果を表示している。

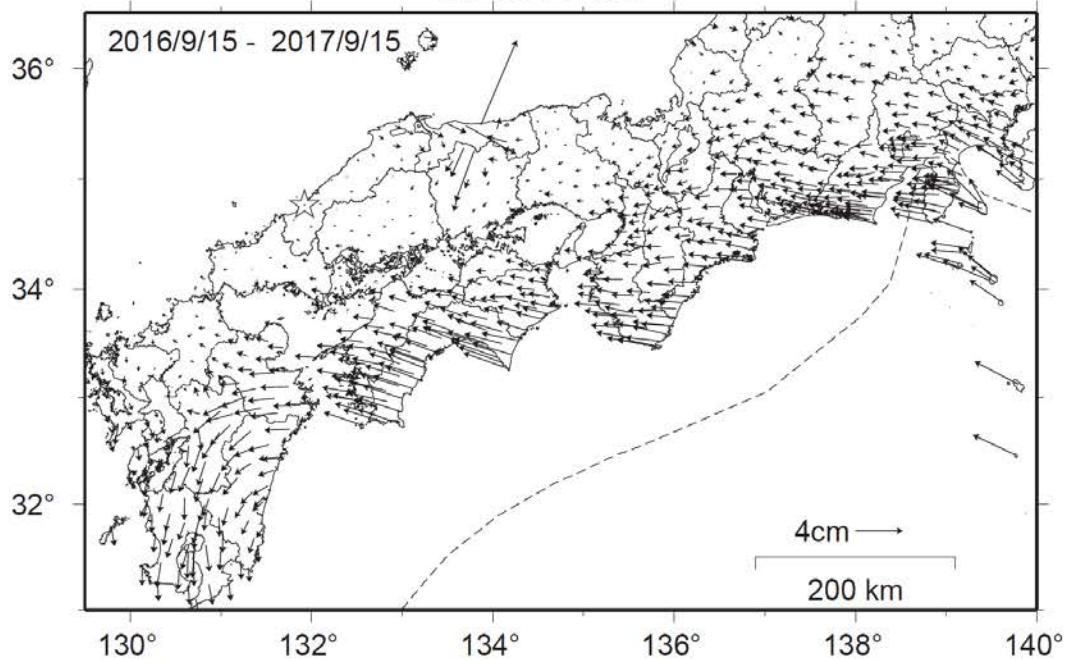


南海トラフ沿いの水平地殻変動【固定局：三隅】

【最近1年間】



【1年前の1年間】



国土地理院

●日本の主な火山活動

全国月間火山概況 (平成30年9月)

吾妻山では、小規模な噴火が発生する可能性があるとして判断し、15日に火口周辺警報を発表して、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

草津白根山（白根山（湯釜付近））では、湯釜火口から概ね1kmの範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと判断し、21日に草津白根山の火口周辺警報を切り替え、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。その後、28日に再び火山活動が高まったことから、28日に草津白根山の火口周辺警報を切り替え、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

その他の火山については、警報・予報事項に変更はありません（平成30年10月9日14時現在）。

表1 平成30年10月9日現在の火山現象に関する警報及び予報の発表状況

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島
	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	吾妻山、草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄山※
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、福德岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、蔵王山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、浅間山、新潟焼山、焼岳、御嶽山、白山、箱根山、富士山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、八丈島、青ヶ島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、恐山、八甲田山、十和田、八幡平、栗駒山、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳、高原山、男体山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山、乗鞍岳、利島、新島、神津島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山、三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺、新燃岳及び御鉢以外）、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

※印を付した火山は火山現象に関する海上警報も発表



図1 火山現象に関する警報を発表中の火山

【各火山の活動状況及び警報・予報事項】

全国の主な火山の活動状況及び予報警報事項は以下のとおりです。その他の火山については、火山活動に特段の変化はなく、警報・予報事項に変更はありません。

吾妻山 [火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)] ←15日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1 (活火山であることに留意) から2 (火口周辺規制) に引上げ

7月22日の火山性微動発生以降、浄土平観測点(大穴火口の東南東約1km)に設置している傾斜計¹⁾で、西北西(大穴火口方向)上がりの傾斜変動が継続しています。また、15日には吾妻小富士東観測点(大穴火口の東南東約2km)の上下成分で最大振幅が6.7 μ m/s、継続時間が約4分40秒の火山性微動が発生しました。

これらのことから、今後小規模な噴火が発生する可能性があるかと判断し、15日13時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)に引き上げました。

大穴火口から概ね1.5kmの範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石²⁾に警戒してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

また、大穴火口の風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石²⁾、火山ガスに注意してください。

草津白根山(白根山(湯釜付近)) [火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)] ←21日に草津白根山の火口周辺警報を切り替え、噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)から1(活火山であることに留意)に引下げ、28日に草津白根山の火口周辺警報を切り替え、噴火警戒レベルを1(活火山であることに留意)から2(火口周辺規制)に引上げ

2018年4月下旬以降、湯釜付近を震源とする火山性地震が増減を繰り返していましたが、7日以降少ない状態で経過し、全磁力観測や地殻変動観測でも、火山活動が静穏時の状態に戻る傾向が明瞭になったと判断し、21日に草津白根山の火口周辺警報を切り替え、噴火警戒レベルを1(活火山であることに

留意)へ引き下げました。その後、28日17時頃から火山性地震が増加したことから、火山活動が再び高まったと判断し、28日19時30分に草津白根山の火口周辺警報を切り替え、噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)へ引き上げました。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側で火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

草津白根山(本白根山)[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

本白根山では、火口付近の地震活動が継続しています。

1月23日と同様な噴火が発生する可能性は否定できません。本白根山の火口から概ね1kmの範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側で火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

ベヨネース列岩[噴火警報(周辺海域警戒)及び火山現象に関する海上警報]

海上保安庁が28日に実施した上空からの観測では、明神礁付近の海水面に、変色水、気泡、浮遊物、低温部は確認されませんでした。

海上保安庁、第三管区海上保安本部によるこれまでの観測で、明神礁付近では火山活動によるとみられる変色水や気泡が時々観測されています。今後、小規模な海底噴火が発生する可能性がありますので、明神礁付近及び周辺海域では海底噴火に警戒してください。また、周辺海域では海底噴火による浮遊物(軽石等)に注意してください。

西之島[火口周辺警報(入山危険)及び火山現象に関する海上警報]

7月12日に噴火が確認されましたが、7月下旬以降は確認されていません。28日に実施した第三管区海上保安本部による観測でも、噴火は認められませんでした。

2013年以降、噴火活動を繰り返しており、今後も噴火が再開する可能性が考えられます。火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

硫黄島[火口周辺警報(火口周辺危険)及び火山現象に関する海上警報]

8日から火山性地震が増加し、11日から13日にかけては連続的な火山性微動を観測しました。これと同時期に、GNSS³⁾連続観測で通常より大きな隆起が観測されました。海上自衛隊硫黄島航空基地が12日午前に行った航空機による上空からの観測では、硫黄島南側の沿岸で海水が海面から5~10mの高さまで噴出しているのが確認されました。このことから海底噴火が発生したと推定されます。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福德岡ノ場[噴火警報(周辺海域警戒)及び火山現象に関する海上警報]

海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福德岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されるなど、活動はやや活発な状態で経過しています。今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では海底噴火に警戒してください。また、周辺海域では海底噴火による浮遊物(軽石等)に注意してください。

霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺)[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

硫黄山の南側の火口では、活発な噴気活動が続いています。硫黄山の西側500m付近では、5月下旬以降噴気活動は弱まった状態が続いていましたが、9月に入り再び活発な状態となっています。

硫黄山付近の火山性地震は、概ねやや多い状態で経過していましたが、9月下旬からは減少しています。また、浅い所を震源とする低周波地震⁴⁾は引き続き時々発生しています。えびの高原周辺(硫黄山以外)の火山性地震が引き続き時々発生しています。

硫黄山の南側では、引き続き湯だまりを確認しましたが、湯だまりの大きさは増減を繰り返しています。現地調査では、硫黄山周辺の沢の水が引き続き白濁していることを確認しました。

GNSS連続観測では、硫黄山近傍の基線で、6月上旬から伸びの傾向が続いています。霧島山の深い場

所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは継続しており、火山活動の長期化やさらなる活発化の可能性もあります。

硫黄山では、火山活動がやや高まった状態が継続しており、ごく小規模な噴火の可能性がありますが。えびの高原の硫黄山から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき⁵⁾）が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

霧島山（新燃岳）[火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

新燃岳では6月28日以降、噴火は観測されていません。

新燃岳火口直下を震源とする火山性地震は、増減を繰り返しながら概ね多い状態で経過しました。浅い所を震源とする低周波地震も時々発生しています。火山性微動は4日から8日にかけて断続的に発生しました。

GNSS連続観測では、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは継続しており、火山活動の長期化やさらなる活発化の可能性もあります。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流⁶⁾が概ね1kmまで達する噴火の可能性がありますが。そのため、新燃岳火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。また、地元自治体等が発表する火山ガスの情報にも留意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

桜島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

桜島では、活発な噴火活動が継続しています。

南岳山頂火口では、引き続き噴火⁷⁾（爆発的噴火⁸⁾を含む）が発生しています。2日16時21分の爆発的噴火では、噴煙は火口縁上2,300mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で6合目（南岳山頂火口より800mから1,100m）まで達しました。

桜島では、今後も南岳山頂火口を中心に、噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき⁵⁾）が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

口永良部島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

口永良部島では、新岳火口付近のごく浅い場所を震源とする火山性地震が24日から26日にかけて一時的に増加しましたが、期間を通して概ね少ない状態で経過しました。新岳の西側山麓のやや深い場所を震源とする火山性地震は観測されませんでした。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量⁹⁾は、10日から16日にかけて多い状態となりましたが、17日以降は概ねやや多い状態で経過しています。

GNSS連続観測では、島内の基線で顕著な変化は認められていません。19日の山麓からの観測では、新岳火口及び新岳火口西側割れ目付近の噴煙や熱異常域の状況に特段の変化は認められませんでした。

口永良部島では、8月以降、新岳火口付近のごく浅い場所を震源とする火山性地震が増減を繰り返し、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が増加するなど、火山活動が高まった状態となっていますので、新岳火口から概ね2kmに影響を及ぼす噴火の可能性がありますが。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

諏訪之瀬島【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

御岳^{おたけ}火口では、12日と13日に噴火が発生しました。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

(火山の順は活火山総覧(第4版)による)

- 1) 傾斜計とは、火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器です。火山体直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることがあります。1 μ rad (マイクロラジアン) は1km先が1mm上下するような変化量です。
- 2) 噴石は、その大きさによる風の影響の程度の違いによって到達範囲が大きく異なります。本文中「大きな噴石」とは「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とはそれより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことです。
- 3) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。
- 4) 火山性地震のうち、P波、S波の相が不明瞭で、火口周辺の比較的浅い場所で発生する地震と考えられ、主に1～3Hzの低周波成分が卓越した地震です。火道内の火山ガスの移動やマグマの発泡など火山性流体の動きで発生すると考えられています。火山によっては、過去の事例から、火山活動が活発化すると多発する傾向がある事が知られています。
- 5) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現しています。
- 6) 火砕流とは、火山灰や岩塊、火山ガスや空気が一体となって急速に山体を流下する現象です。火砕流の速度は時速数十kmから時速百km以上、温度は数百℃にも達することがあります。
- 7) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的な噴火もしくは噴煙量が中量以上(概ね噴煙の高さが火口縁上1,000m以上)の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 8) 霧島山・諏訪之瀬島では、火道内の爆発による地震を伴い、火口周辺の観測点で一定基準以上の空気の振動を観測した噴火を爆発的噴火としています。桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体を感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、气象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した噴火を爆発的噴火としています。
- 9) 火口から放出される火山ガスには、マグマに溶けていた水蒸気や二酸化硫黄、硫化水素など様々な成分が含まれており、これらのうち、二酸化硫黄はマグマが浅部へ上昇するとその放出量が増加します。気象庁では、二酸化硫黄の放出量を観測し、火山活動の評価に活用しています。

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ(平成30年10月9日現在)

(1) 主な活火山

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2016年3月23日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	雌阿寒岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2008年9月29日火口周辺警報(火口周辺危険) 2008年10月17日噴火予報(平常) 2008年11月17日火口周辺警報(火口周辺危険) 2008年12月16日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年4月10日噴火予報(レベル1、平常) 2015年7月28日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年11月13日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	大雪山	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	十勝岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2008年12月16日噴火予報(レベル1、平常) 2014年12月16日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年2月24日噴火予報(レベル1、平常)
	樽前山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	倶多楽	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2015年10月1日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	有珠山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2008年6月9日噴火予報(レベル1、平常)
	北海道駒ヶ岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	恵山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2016年3月23日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	東北地方	岩木山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
秋田焼山		噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2013年7月25日噴火予報(レベル1、平常)
八甲田山		噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
十和田		噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
岩手山		噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
秋田駒ヶ岳		噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年10月27日噴火予報(レベル1、平常)
鳥海山		噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2018年3月27日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
栗駒山		噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
蔵王山		噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2015年4月13日火口周辺警報(火口周辺危険) 2015年6月16日噴火予報(活火山であることに留意) 2016年7月26日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2018年1月30日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年3月6日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
吾妻山		火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2014年12月12日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2016年10月18日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2018年9月15日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
安達太良山		噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
磐梯山		噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年3月31日噴火予報(レベル1、平常)

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
関東・中部地方	那須岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
	日光白根山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2016年12月6日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	草津白根山	・白根山(湯釜付近) 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) ・本白根山 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2009年4月10日噴火予報(レベル1、平常)切替 2014年6月3日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年6月7日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2018年1月23日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年1月23日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2018年3月16日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年4月22日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)切替 2018年9月21日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)切替 2018年9月28日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)切替
	浅間山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2008年8月8日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年2月1日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2009年2月3日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2009年4月7日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2010年4月15日噴火予報(レベル1、平常) 2015年6月11日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年8月30日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	新潟焼山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2011年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
	弥陀ヶ原	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	焼岳	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2011年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
	乗鞍岳	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	御嶽山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2008年3月31日噴火予報(レベル1、平常) 2014年9月27日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2014年9月28日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年1月19日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年3月31日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年6月26日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年8月21日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	白山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2015年9月2日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	富士山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	箱根山	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2009年3月31日噴火予報(レベル1、平常) 2015年5月6日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年6月30日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2015年9月11日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年11月20日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	伊豆東部火山群	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常) 2011年3月31日噴火予報(レベル1、平常)
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常)
	新島	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	神津島	噴火予報(活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(平常)
	三宅島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日火口周辺警報(火口周辺危険) 2008年3月31日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2015年6月5日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
伊豆・小笠原諸島	八丈島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	青ヶ島	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2018年5月30日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
	ベヨネース列岩	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2017年3月24日噴火警報（周辺海域警戒）
	西之島	火口周辺警報（入山危険）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2013年11月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2014年6月3日火口周辺警報（入山危険） 2014年6月11日火口周辺警報（入山危険）切替 2015年2月24日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年2月17日火口周辺警報（入山危険）切替 2016年8月17日火口周辺警報（火口周辺危険） 2017年2月14日噴火予報（活火山であることに留意） 2017年4月20日火口周辺警報（入山危険） 2018年6月20日火口周辺警報（火口周辺危険） 2018年7月13日火口周辺警報（入山危険）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日火口周辺警報（火口周辺危険）
	福徳岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日噴火警報（周辺海域警戒）
	九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
九重山		噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
阿蘇山		噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日噴火予報（レベル1、平常） 2013年9月25日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2013年10月11日噴火予報（レベル1、平常） 2013年12月27日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2014年3月12日噴火予報（レベル1、平常） 2014年8月30日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2015年9月14日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2015年11月24日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2016年10月8日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2016年12月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年2月7日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）
雲仙岳		噴火予報（レベル1、活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（レベル1、平常）
霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺、新燃岳及び御鉢以外）		噴火予報（活火山であることに留意）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2016年12月6日噴火予報（活火山であることに留意）
霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）		火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日噴火予報（平常） 2014年10月24日火口周辺警報（火口周辺危険） 2015年5月1日噴火予報（平常） 2016年2月28日火口周辺警報（火口周辺危険） 2016年3月29日噴火予報（活火山であることに留意） 2016年12月6日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2016年12月12日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年1月13日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2017年5月9日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2017年10月31日噴火予報（レベル1、活火山であることに留意） 2018年2月20日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2018年4月19日火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2018年5月1日火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	霧島山(新燃岳)	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2008年8月22日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年10月29日噴火予報(レベル1、平常) 2010年3月30日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2010年4月16日噴火予報(レベル1、平常) 2010年5月6日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2011年1月26日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2011年1月31日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2011年2月1日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2011年3月22日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2012年6月26日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2013年10月22日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年5月26日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2017年10月5日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年10月11日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2017年10月15日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2017年10月31日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2018年3月1日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2018年3月10日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2018年3月15日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2018年6月28日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	霧島山(御鉢)	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日噴火予報(レベル1、平常) 2018年2月9日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年3月15日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)
	桜島	火口周辺警報 (レベル3、入山規制)	2007年12月1日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年2月3日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2008年2月20日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年4月8日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2008年7月14日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年7月28日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2008年8月28日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年2月2日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2009年2月19日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年3月2日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2009年3月10日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2009年4月24日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年7月19日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2010年9月30日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2010年10月13日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2012年3月12日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2012年3月21日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年8月15日噴火警報(レベル4、避難準備) 2015年9月1日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2015年11月25日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2016年2月5日火口周辺警報(レベル3、入山規制)
	薩摩硫黄島	噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)	2007年12月1日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2012年11月29日噴火予報(レベル1、平常) 2013年6月4日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2013年7月10日噴火予報(レベル1、平常) 2017年1月5日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2017年2月24日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意) 2018年3月19日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年4月27日噴火予報(レベル1、活火山であることに留意)

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

	火山名	特別警報、警報及び予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
九州地方・南西諸島	口永良部島	火口周辺警報 (レベル3、入山規制)	2007年12月1日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年1月25日噴火予報(レベル1、平常) 2008年9月4日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2008年10月27日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2009年3月18日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年8月4日噴火予報(レベル1、平常) 2009年9月27日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2009年10月30日噴火予報(レベル1、平常) 2011年12月15日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2012年1月20日噴火予報(レベル1、平常) 2014年8月3日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2014年8月7日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替 2015年5月29日噴火警報(レベル5、避難) 2015年10月21日噴火警報(レベル5、避難)切替 2016年6月14日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2018年4月18日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 2018年8月15日噴火警報(レベル4、避難準備) 2018年8月29日火口周辺警報(レベル3、入山規制)
	諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)

注) 特別警報、警報及び予報の発表履歴欄には、2007年12月1日の火山現象に関する警報・予報及び噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示しています。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示しています。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルを示しています。

(2) その他の活火山

以下の活火山（*印を除く）では2007年12月1日に噴火予報（平常）を発表しました。また、*印の活火山では、活火山として選定された2011年6月7日に噴火予報（平常）を発表し、**印の活火山では、活火山として選定された後の2017年12月5日に噴火予報（活火山であることに留意）を発表しました。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、男体山**、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山

注) 2015年5月18日から（平常）は（活火山であることに留意）に変更しました。

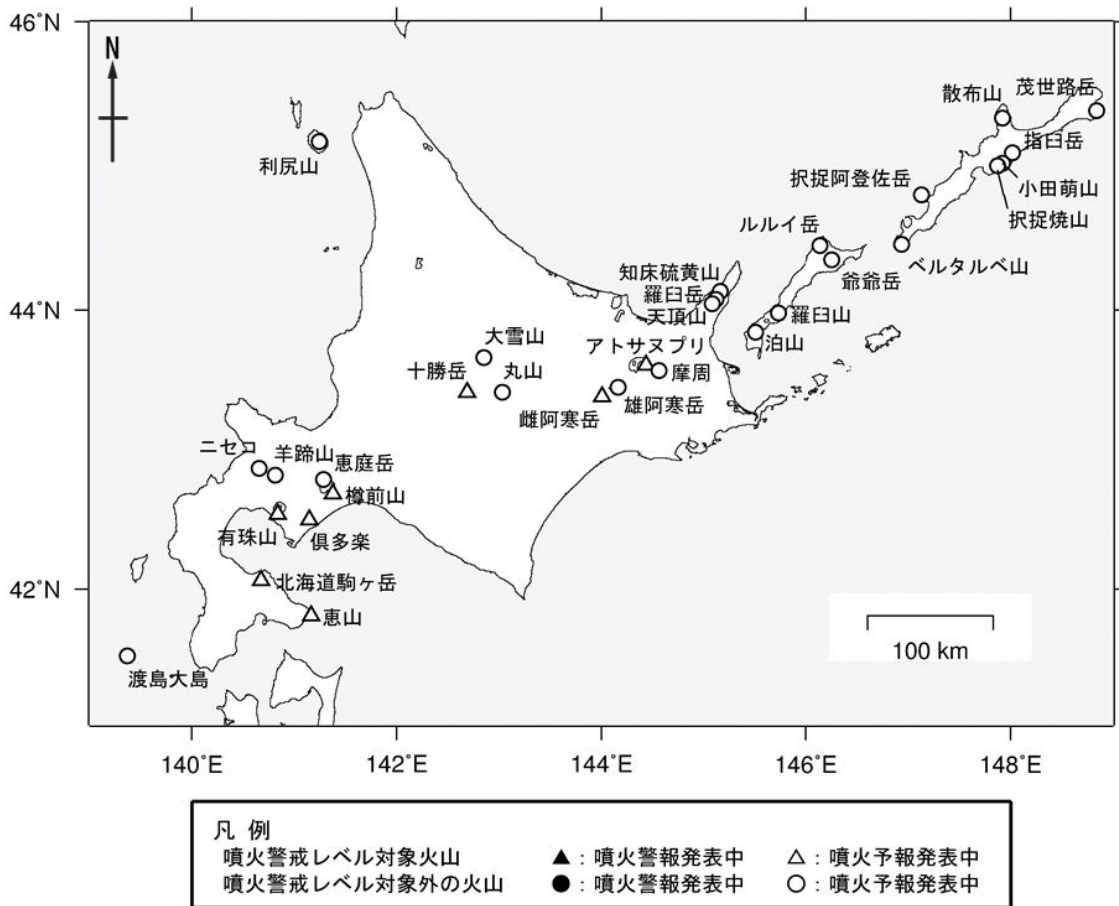
○北海道地方の火山活動

管内月間火山概況（平成30年9月）

札幌管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（9月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山
	活火山であることに留意	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山、摩周、雄阿寒岳、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山



※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

この管内月間火山概況は札幌管区気象台のホームページ(<https://www.jma-net.go.jp/sapporo/>)や気象庁のホームページ(https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土交通省北海道開発局、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、北海道、地方独立行政法人北海道立総合研究機構地質研究所及び森町のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号 平29情使、第798号）。

各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

アトサヌプリ〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

雌阿寒岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

大雪山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十勝岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

今期間も火山性微動が観測されています。

十勝岳では、2006年以降の山体浅部の膨張が継続する中で、噴煙高の高い状態、地熱域の拡大や温度上昇、地震の一時的な増加など、火山活動の活発化を示唆する現象を観測していますので、今後の活動の推移に注意が必要です。

樽前山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

一方、山頂溶岩ドーム周辺では、1999年以降、高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

恵山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

○東北地方の火山活動

管内月間火山概況（平成30年9月）

仙台管区气象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（9月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル2（火口周辺規制）	吾妻山
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	岩木山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、鳥海山、蔵王山、安達太良山、磐梯山
	活火山であることに留意	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、栗駒山、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳

各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。

吾妻山では、15日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。

その他の火山では、予報警報事項に変更はありません。

岩木山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

八甲田山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

十和田〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

岩手山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はありませんでした。

秋田駒ヶ岳では、火山性地震の増加が時々みられ、2018年2月以降、火山性微動や低周波地震¹⁾が発生していることから、今後の火山活動の推移に注意してください。

また、女岳^{めだけ}では地熱活動が続いていますので、注意してください。



鳥海山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

栗駒山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

蔵王山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

2日に火山性微動が発生しました。その他の観測データに変化はなく、火山活動に特段の変化は認められませんでした。

蔵王山では、2013年以降、火山性地震や火山性微動が時々発生し、地殻変動に変化がみられるなど、火山活動が高まることがありますので、今後の火山活動の推移に注意してください。

馬の背カルデラ内の丸山沢や振子沢では噴気や火山ガスの噴出等がみられます。異変を感じた際には速やかにカルデラから離れてください。

吾妻山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕 ←15日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引上げ

7月22日の火山性微動発生以降、浄土平観測点（大穴火口の東南東約1km）に設置している傾斜計²⁾で、西北西（大穴火口方向）上がりの傾斜変動が継続しています。また、15日には吾妻小富士東観測点（大穴火口の東南東約2km）の上下成分で最大振幅が6.7μm/s、継続時間が約4分40秒の火山性微動が発生しました。

これらのことから、今後小規模な噴火が発生する可能性があるかと判断し、15日13時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）に引き上げました。

大穴火口から概ね1.5kmの範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石³⁾に警戒してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

また、大穴火口の風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石³⁾、火山ガスに注意してください。

安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

- 1) 火山性地震のうち、P波、S波の相が不明瞭で、火口周辺の比較的浅い場所で発生する地震と考えられ、主に1～3Hzの低周波成分が卓越した地震です。火道内の火山ガスの移動やマグマの発泡など火山性流体の動きで発生すると考えられています。火山によっては、過去の事例から、火山活動が活発化すると多発する傾向がある事が知られています。
- 2) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることがあります。
- 3) 噴石は、その大きさによる風の影響の程度の違いによって到達範囲が大きく異なります。本文中「大きな噴石」とは「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とはそれより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことです。

この管内月間火山概況は、仙台管区気象台のホームページ (<https://www.jma-net.go.jp/sendai/>) や、気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、東北大学、弘前大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、青森県及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号 平29情使、第798号）。

○関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島の火山活動

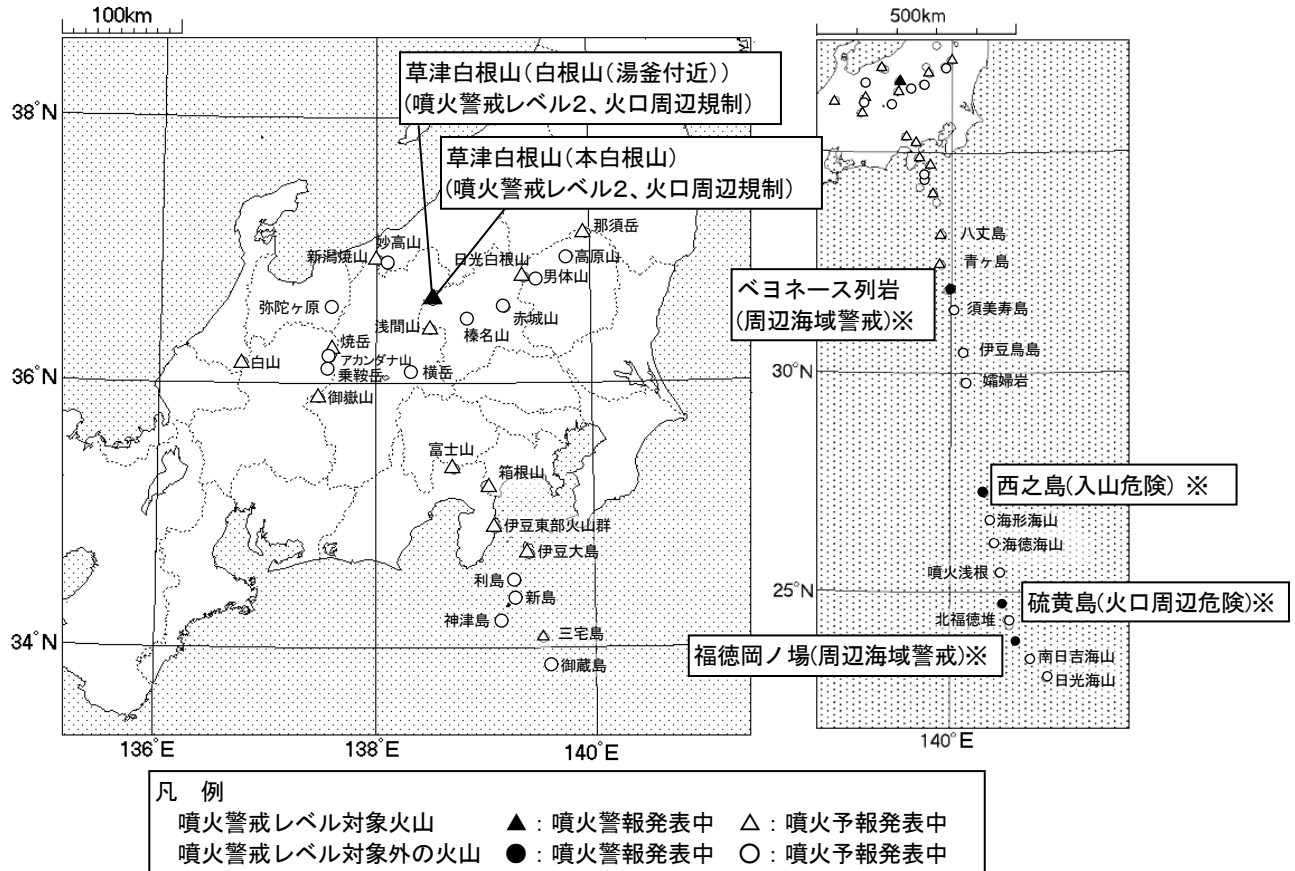
管内月間火山概況（平成30年9月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（9月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	入山危険	西之島※
	レベル2（火口周辺規制）	草津白根山（白根山（湯釜付近））、草津白根山（本白根山）
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	ベヨネース列岩※、福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	那須岳、日光白根山、浅間山、新潟焼山、焼岳、御嶽山、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、八丈島、青ヶ島
	活火山であることに留意	高原山、男体山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山、乗鞍岳、利島、新島、神津島、御蔵島、須美寿島、伊豆鳥島、孺婦岩、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山

※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中です。



*噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、関東地方整備局、中部地方整備局、国土地理院、海上保安庁、海上自衛隊、東北大学、東京大学、東京工業大学、名古屋大学、京都大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、東京都、新潟県、長野県、岐阜県、神奈川県温泉地学研究所及び公益財団法人地震予知総合研究振興会のデータも利用して作成しています。資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）。

各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりです。草津白根山（白根山（湯釜付近））では21日に草津白根山の火口周辺警報を切り替え、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げました。その後、28日に再び火山活動が高まったことから、草津白根山の火口周辺警報を切り替え、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げました。その他の火山では、予報警報事項に変更はありません。

那須岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

日光白根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

草津白根山（白根山（湯釜付近））〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕←21日に草津白根山の火口周辺警報を切り替え、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引下げ、28日に草津白根山の火口周辺警報を切り替え、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引上げ

2018年4月下旬以降、湯釜付近を震源とする火山性地震が増減を繰り返していましたが、7日以降少ない状態で経過し、全磁力観測や地殻変動観測でも、火山活動が静穏時の状態に戻る傾向が明瞭になったと判断し、21日に草津白根山の火口周辺警報を切り替え、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）へ引き下げました。その後、28日17時頃から火山性地震が増加したことから、火山活動が再び高まったと判断し、28日19時30分に草津白根山の火口周辺警報を切り替え、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）へ引き上げました。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側で火山灰だけでなく小さな噴石¹⁾が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

草津白根山（本白根山）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）〕

本白根山では、火口付近の地震活動が継続しています。

1月23日と同様な噴火が発生する可能性は否定できません。本白根山の火口から概ね1kmの範囲では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側で火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

浅間山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山性地震はやや少ない状態で、浅間山の西側の膨張を示すと考えられる地殻変動もみられていません。また、山頂火口からの噴煙や火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も少ない状態となっています。ただし、火口から500mの範囲に影響を及ぼす程度のごく小規模な噴火の可能性があります。火山灰噴出や火山ガス等に注意してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

新潟焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

噴煙活動及び地震活動は低下した状態が続いています。

しかしながら、新潟焼山はこれまでも噴気活動の活発化を繰り返しているため、今後の活動の推移には注意してください。山頂から半径1km以内（想定火口内）では、地元自治体等により立入規制が実施されています。登山者等は地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

弥陀ヶ原〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

立山地獄谷では熱活動が活発な状態が続いています。2012年6月以降の観測で噴気の拡大・活発化や温度の上昇が確認されていますので、今後の火山活動の推移に注意してください。また、この付近では火山ガスに注意してください。

焼岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

噴気活動に特段の変化はなく、地震活動も低調に経過しています。しかし、2017年8月上旬に、規模は小さいながらも浅部を震源とする低周波地震とともに噴気が観測されました。その後、低周波地震は観測されていませんが、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

乗鞍岳〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

御嶽山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

噴煙活動や山頂直下付近の地震活動は緩やかな低下が続いており、火山活動の静穏化の傾向が続いています。

一方、2014年に噴火が発生した火口列の一部の噴気孔では、引き続き噴気が勢いよく噴出しています。状況によっては、火山灰等のごく小規模な噴出が突発的に発生する可能性があります。

噴気活動の活発な噴気孔から概ね500mの範囲では、突発的な火山灰等のごく小規模な噴出に注意が必要です。

地元自治体等が行う立入規制等に留意し、登山する際はヘルメットを持参するなどの安全対策をしてください。

白山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

富士山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地震活動は低調で、地殻変動観測でも特段の変化はみられていません。一方、大涌谷周辺の想定火口域では、噴気活動が活発なところがあります。大涌谷周辺の想定火口域では、噴気や火山ガスに引き続き注意してください。

伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

伊豆大島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

地殻変動観測によると、短期的な膨張と収縮を繰り返しながら、長期的には地下深部へのマグマ供給によると考えられる島全体の膨張傾向が続いています。ただちに噴火の兆候は認められませんが、長期的には山体の膨張が継続していることから、今後の火山活動の推移に注意が必要です。

新島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

神津島〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

三宅島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山ガス放出量²⁾は、2016年6月以降は1日あたり数十トン以下に減少しており、少ない状態で経過しています。

主火孔における噴煙活動が継続していることから、火口内では火山灰等が突発的に噴出する可能性がありますので、山頂火口内及び主火孔から500m以内では火山灰噴出に警戒してください。

また、火山ガスの放出がわずかながら継続していることから、風下にあたる地域では火山ガスに注意してください。

八丈島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

青ヶ島〔噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

ペヨネース列岩〔噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報〕

海上保安庁が28日に実施した上空からの観測では、明神礁付近の海水面に、変色水、気泡、浮遊物、低温部は確認されませんでした。

海上保安庁、第三管区海上保安本部によるこれまでの観測で、明神礁付近では火山活動によるとみられる変色水や気泡が時々観測されています。今後、小規模な海底噴火が発生する可能性がありますので、明神礁付近及び周辺海域では海底噴火に警戒してください。また、周辺海域では海底噴火による浮遊物(軽石等)に注意してください。

西之島[火口周辺警報(入山危険)及び火山現象に関する海上警報]

7月12日に噴火が確認されましたが、7月下旬以降は確認されていません。28日に実施した第三管区海上保安本部による観測でも、噴火は認められませんでした。

2013年以降、噴火活動を繰り返しており、今後も噴火が再開する可能性が考えられます。火口から概ね1.5kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や溶岩流に警戒してください。

硫黄島[火口周辺警報(火口周辺危険)及び火山現象に関する海上警報]

8日から火山性地震が増加し、11日から13日にかけては連続的な火山性微動を観測しました。これと同時期に、GNSS³⁾連続観測で通常より大きな隆起が観測されました。海上自衛隊硫黄島航空基地が12日午前に行った航空機による上空からの観測では、硫黄島南側の沿岸で海水が海面から5~10mの高さまで噴出しているのが確認されました。このことから海底噴火が発生したと推定されます。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生しています。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では噴火に警戒してください。

福徳岡ノ場[噴火警報(周辺海域警戒)及び火山現象に関する海上警報]

海上保安庁、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されるなど、活動はやや活発な状態で経過しています。今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では海底噴火に警戒してください。また、周辺海域では海底噴火による浮遊物(軽石等)に注意してください。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 噴石は、その大きさによる風の影響の程度の違いによって到達範囲が大きく異なります。本文中「大きな噴石」とは「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とはそれより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことです。
- 2) 火口から放出される火山ガスには、マグマに溶けていた水蒸気や二酸化硫黄、硫化水素など様々な成分が含まれており、これらのうち、二酸化硫黄はマグマが浅部へ上昇するとその放出量が増加します。気象庁では、二酸化硫黄の放出量を観測し、火山活動の評価に活用しています。
- 3) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。

○近畿・中国・四国地方の火山活動

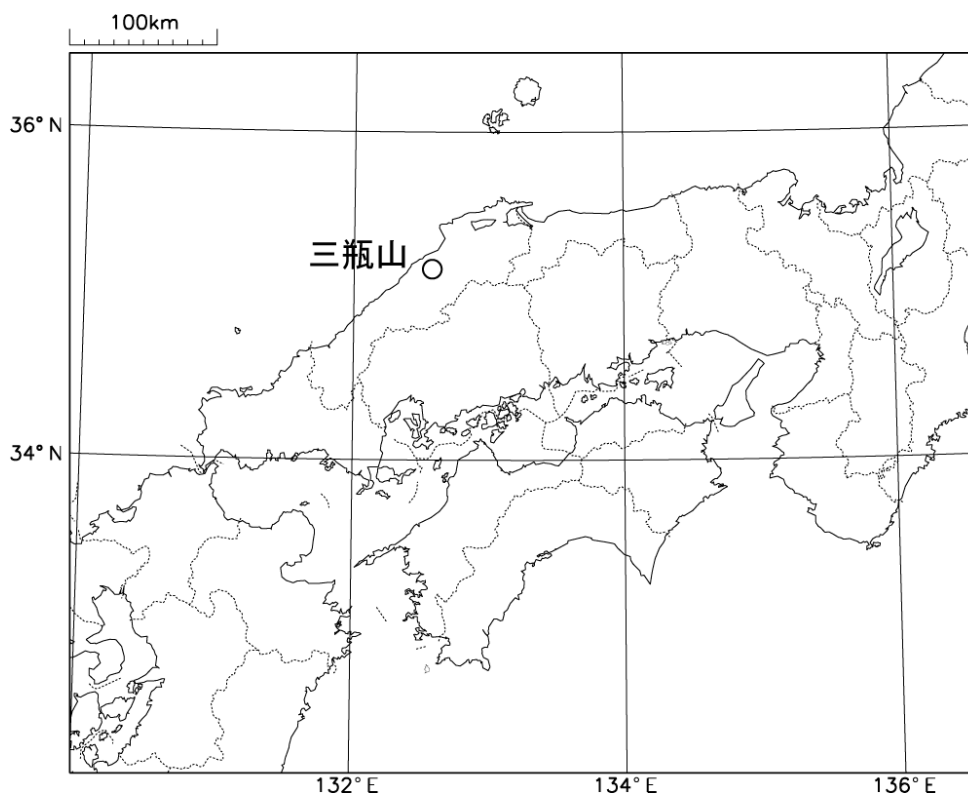
管内月間火山概況（平成30年9月）

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
大阪管区气象台地震火山課

噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

三瓶山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）。

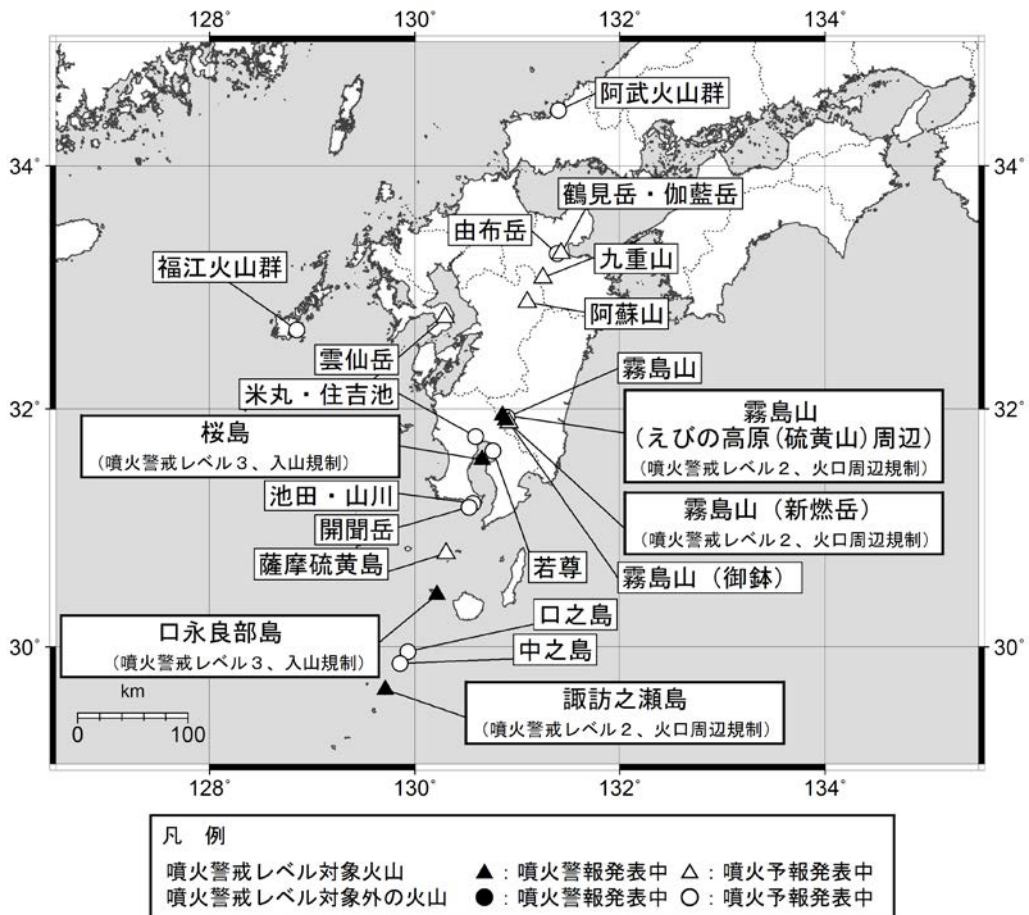
○九州地方の火山活動

管内月間火山概況（平成30年9月）

福岡管区気象台
地域火山監視・警報センター

噴火警報及び噴火予報の発表状況（9月30日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島
	レベル2（火口周辺規制）	霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄山
	活火山であることに留意	阿武火山群、由布岳、福江火山群、霧島山、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島



噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用されています。

この管内月間火山概況は福岡管区気象台ホームページ (<https://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>) や気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

この資料は気象庁のほか、九州地方整備局、国土地理院、東京大学、京都大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、大分県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、屋久島町、三島村、十島村及び阿蘇火山博物館のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）。

各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)]

火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められません。

九重山 [噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)]

火山性地震は少ない状態で経過しましたが、2017年6月頃からB型地震¹⁾が時折発生しています。また、2014年以降、硫黄山付近の噴気孔群地下の温度上昇を示唆する全磁力²⁾の変化がみられています。これらのことから、わずかに火山活動が高まっている可能性があります。今後の火山活動に留意してください。

阿蘇山 [噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)]

火山性地震及び孤立型微動³⁾は多い状態で経過し、火山ガス(二酸化硫黄)の放出量⁴⁾は概ねやや多い状態で経過しました。その他の観測データに火山活動の高まりは認められませんでした。

火口内では土砂や火山灰が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

雲仙岳 [噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)]

火山活動に特段の変化はありませんが、2010年頃から普賢岳から平成新山直下の深さ1~2kmを震源とする火山性地震が時々発生していますので、今後の火山活動に留意してください。

霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺) [火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

硫黄山の南側の火孔では、活発な噴気活動が続いています。硫黄山の西側500m付近では、5月下旬以降噴気活動は弱まった状態が続いていましたが、9月に入り再び活発な状態となっています。

硫黄山付近の火山性地震は、概ねやや多い状態で経過していましたが、9月下旬からは減少しています。また、浅い所を震源とする低周波地震⁵⁾は引き続き時々発生しています。えびの高原周辺(硫黄山以外)の火山性地震が引き続き時々発生しています。

硫黄山の南側では、引き続き湯だまりを確認しましたが、湯だまりの大きさは増減を繰り返しています。現地調査では、硫黄山周辺の沢の水が引き続き白濁していることを確認しました。

GNSS⁶⁾連続観測では、硫黄山近傍の基線で、6月上旬から伸びの傾向が続いています。霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは継続しており、火山活動の長期化やさらなる活発化の可能性もあります。

硫黄山では、火山活動がやや高まった状態が継続しており、ごく小規模な噴火の可能性あります。えびの高原の硫黄山から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石⁷⁾に警戒してください。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石⁷⁾(火山れき⁸⁾)が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

霧島山(新燃岳) [火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

新燃岳では6月28日以降、噴火は観測されていません。

新燃岳火口直下を震源とする火山性地震は、増減を繰り返しながら概ね多い状態で経過しました。浅い所を震源とする低周波地震も時々発生しています。火山性微動は4日から8日にかけて断続的に発生しました。

GNSS連続観測では、霧島山の深い場所でのマグマの蓄積を示すと考えられる基線の伸びは継続しており、火山活動の長期化やさらなる活発化の可能性もあります。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね2kmまで、火砕流⁹⁾が概ね1kmまで達する噴火の可能性あります。そのため、新燃岳火口から概ね2kmの範囲では警戒してください。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石(火山れき)が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。地元自治体等が行う立入規制等にも留意してください。また、地元自治体等が発表する火山ガスの情報にも留意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土

石流が発生する可能性がありますので留意してください。

きりしまやま おはち
霧島山（御鉢） [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

御鉢の火山活動に特段の変化はなく噴火の兆候は認められませんが、霧島山全体の火山活動が活発であることから、火口内で噴気や火山灰、火山ガス等の規模の小さな噴出現象が突発的に発生する可能性がありますので注意してください。地元自治体等が行う立入規制等に留意してください。

さくらじま
桜島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

桜島では、活発な噴火活動が継続しています。

南岳山頂火口では、引き続き噴火¹⁰⁾（爆発的噴火¹¹⁾を含む）が発生しています。2日16時21分の爆発的噴火では、噴煙は火口縁上2,300mまで上がりました。弾道を描いて飛散する大きな噴石は最大で6合目（南岳山頂火口より800mから1,100m）まで達しました。

桜島では、今後も南岳山頂火口を中心に、噴火活動が継続すると考えられます。

南岳山頂火口及び昭和火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき⁸⁾）が遠方まで風に流されて降るため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。なお、今後の降灰状況次第では、降雨時に土石流が発生する可能性がありますので留意してください。

さつまいおうじま
薩摩 硫黄島 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

火山性地震は少ない状態でした。火山性微動は観測されていません。

火山活動に特段の変化はありませんが、硫黄岳山頂火口では噴煙活動が続いていますので、火山灰等が噴出する可能性があります。火口付近では火山ガスに注意してください。なお、地元自治体を実施している立入規制等に留意してください。

くちのえらぶじま
口永良部島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）]

口永良部島では、新岳火口付近のごく浅い場所を震源とする火山性地震が24日から26日にかけて一時的に増加しましたが、期間を通して概ね少ない状態で経過しました。新岳の西側山麓のやや深い場所を震源とする火山性地震は観測されませんでした。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、10日から16日にかけて多い状態となりましたが、17日以降は概ねやや多い状態で経過しています。

GNSS連続観測では、島内の基線で顕著な変化は認められていません。19日の山麓からの観測では、新岳火口及び新岳火口西側割れ目付近の噴煙や熱異常域の状況に特段の変化は認められませんでした。

口永良部島では、8月以降、新岳火口付近のごく浅い場所を震源とする火山性地震が増減を繰り返し、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量が増加するなど、火山活動が高まった状態となっていますので、新岳火口から概ね2kmに影響を及ぼす噴火の可能性があります。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

すわのせじま
諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

すわのせじま
御岳火口では、12日と13日に噴火が発生しました。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

上記以外の火山の活動状況に変化はなく、予報事項に変更はありません。

- 1) 火山性地震のうち、P波、S波の相が不明瞭で、比較的周期が長く、火口周辺の比較的浅い場所で発生する地震と考えられています。火道内の火山ガスの移動やマグマの発泡など火山性流体の動きで発生すると考えられています。B型地震の増加は、山体浅部の火山活動の活発化を意味していることから発生状況には注意が必要です。
- 2) 火山体の南側で全磁力を観測した場合、全磁力値が減少すると火山体内部で温度上昇が、全磁力値が増加すると火山体内部で温度低下が生じていると推定されます。
- 3) 阿蘇山特有の微動で、火口直下のごく浅い場所で発生しており、周期 0.5~1.0 秒、継続時間 10 秒程度で、中岳西山腹観測点の南北動の振幅が $5 \mu\text{m/s}$ 以上のものを孤立型微動としています。通常、一日あたり 50~100 回発生しています。
- 4) 火口から放出される火山ガスには、マグマに溶けていた二酸化硫黄、硫化水素や水蒸気など様々な成分が含まれており、これらのうち、二酸化硫黄はマグマの蓄積の増加や浅部への上昇等でその放出量が増加します。気象庁では、二酸化硫黄の放出量を観測し、火山活動の評価に活用しています。
- 5) 浅い場所を震源とする主に 1~3Hz の低周波成分が卓越した火山性地震（B型地震）です。火山によっては、過去の事例から、火山活動が活発化すると多発する傾向がある事が知られています。
- 6) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。
- 7) 噴石については、その大きさによる風の影響の程度の違いによって到達範囲が大きく異なります。本文中「大きな噴石」とは「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とはそれより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことです。
- 8) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現しています。
- 9) 火砕流とは、火山灰や岩塊、空気や水蒸気が一体となって急速に山体を流下する現象です。火砕流の速度は時速数十 km から時速百 km 以上、温度は数百℃にも達することがあります。
- 10) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的な噴火もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが火口縁上 1,000m以上）の噴火の回数を計数しています。資料の噴火回数はこの回数を示します。また、基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火として噴火回数に含めていません。
- 11) 新燃岳・諏訪之瀬島では、火道内の爆発による地震を伴い、火口周辺の観測点で一定基準以上の空気の振動を観測した噴火を爆発的な噴火としています。桜島では、火道内の爆発による地震を伴い、爆発音、体を感じる空気の振動、噴石の火口外への飛散、または、気象台や島内の観測点で一定基準以上の空気の振動のいずれかを観測した噴火を爆発的な噴火としています。

○沖縄地方の火山活動

管内月間火山概況 (平成30年9月)

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター
沖縄気象台地震火山課

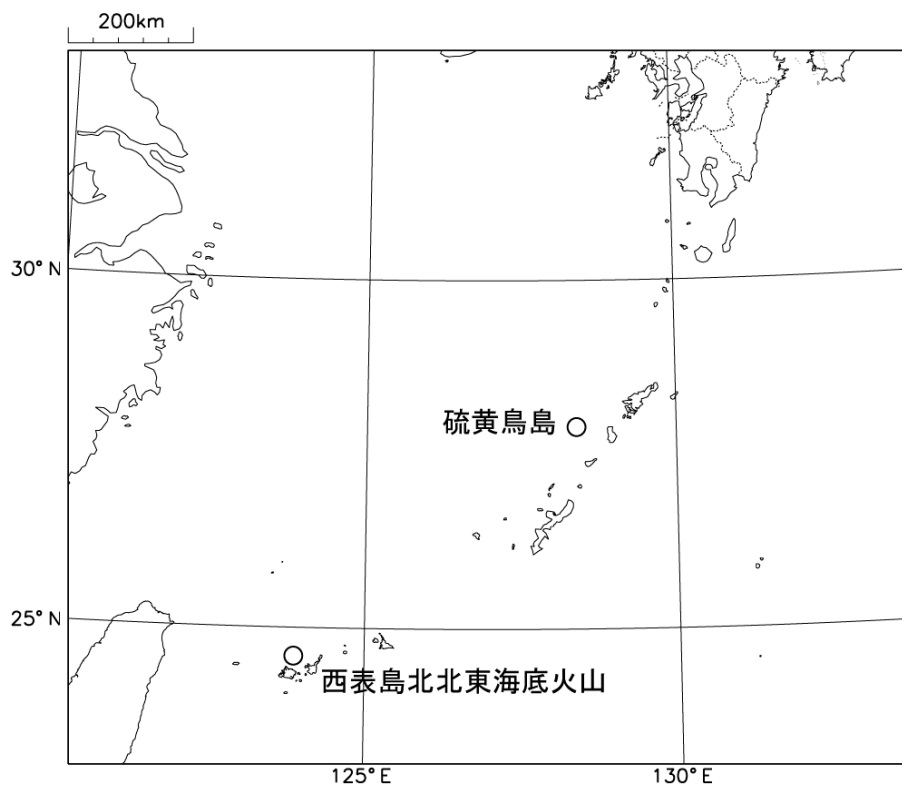
噴火警報及び噴火予報の発表状況と活動状況

硫黄島 [噴火予報 (活火山であることに留意)]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

西表島北北東海底火山 [噴火予報 (活火山であることに留意)]

14日に第十一管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



この管内月間火山概況は気象庁ホームページ (https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php) でも閲覧することができます。

この資料は、第十一管区海上保安本部のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000 (行政界・海岸線)』を使用しています (承認番号: 平 29 情使、第 798 号)。

表 平成30年9月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、入山規制)	解説情報 第70号～77号	3日、7日、10日、 14日、18日、21日、 25日、28日 16時00分	噴火の状況。噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。
		降灰予報(速報)	2日 16時33分 22日 12時31分	噴火発生から1時間以内に予想される降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を予想。
		降灰予報(詳細)	2日 16時43分 22日 12時41分	噴火発生から6時間先までに予想される降灰量分布や降灰開始時刻を予想。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、入山規制)	解説情報 第86号～95号	3日、5日、7日、 10日、12日、14日、 18日、21日、25日、 28日 16時00分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。
吾妻山	噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)	解説情報 第2号	9日 16時00分	8日から増加した火山性地震の状況。 噴気、地殻変動等火山活動の状況。 現地調査による地熱域等の状況。
		解説情報(臨時) 第3号～8号	9日～14日 16時00分	
		火山活動解説資料	9日 19時00分 13日 12時30分	
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	火口周辺警報	15日 13時00分	今後、小規模な噴火が発生する可能性がある と判断し、15日に火口周辺警報を発表して、 噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)に引上げ。 噴気、地殻変動、火山性地震等火山活動の 状況。 上空からの観測による地熱域等の状況。
		解説情報 第9号～17号	15日 13時00分 16日～21日、25日、 28日 16時00分	
		火山活動解説資料	15日 15時00分 19日 18時20分	
草津白根山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)	解説情報 第109号～113号	3日、7日、10日、 14日、17日 16時00分	(白根山(湯釜付近)) 熱活動、火山性地震等火山活動の状況。 (本白根山) 噴気、火山性地震等火山活動の状況。
		火口周辺警報	21日 09時00分	(白根山(湯釜付近)) 噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)から 1(活火山であることに留意)に引下げ。
		火山活動解説資料	21日 09時00分	(本白根山) 噴火警戒レベル2(火口周辺規制)継続。
		解説情報 第114号～115号	21日 16時00分 28日 16時00分	(本白根山) 噴気、火山性地震等火山活動の状況。
		火口周辺警報	28日 19時30分	(白根山(湯釜付近)) 今後、湯釜火口から概ね1kmの範囲に影響 を及ぼす噴火が発生する可能性がある と判断し、28日に火口周辺警報を発表して、 噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)に引 上げ。
		火山活動解説資料	28日 20時50分	
		解説情報 第116号	28日 19時55分	(本白根山) 噴火警戒レベル2(火口周辺規制)継続。

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

草津白根山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第117号～118号	29日 16時00分 30日 16時00分	(白根山(湯釜付近)) 熱活動、火山性地震等火山活動の状況。 (本白根山) 噴気、火山性地震等火山活動の状況。
硫黄島	火口周辺警報 (火口周辺危険)	解説情報 第1号～2号	8日 22時00分 12日 20時35分	8日から増加した火山性地震の状況。 12日に確認された海底噴火と推定される活動の状況。
		火山活動解説資料	12日 20時35分	
霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第77号～84号	3日 16時00分 7日 16時17分 10日、14日、18日、 21日、25日、28日 16時00分	噴気、火山性地震等火山活動の状況。 現地調査による熱異常域等の状況。
霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第115号～123号	3日 16時00分 4日 16時05分 7日、10日、14日、 18日、21日、25日、 28日 16時00分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。 4日に発生した傾斜変動を伴う火山性微動の状況。 現地調査による火山ガス等の状況。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)	解説情報 第9号～12号	7日、14日、21日、 28日 16時00分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。草津白根山、霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺)、霧島山(新燃岳)、桜島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報(定時)を発表している。吾妻山においては、15日14時以降、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報(定時)を発表している。

●世界の主な地震

平成30年(2018年)9月に世界で発生したマグニチュード(M)6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

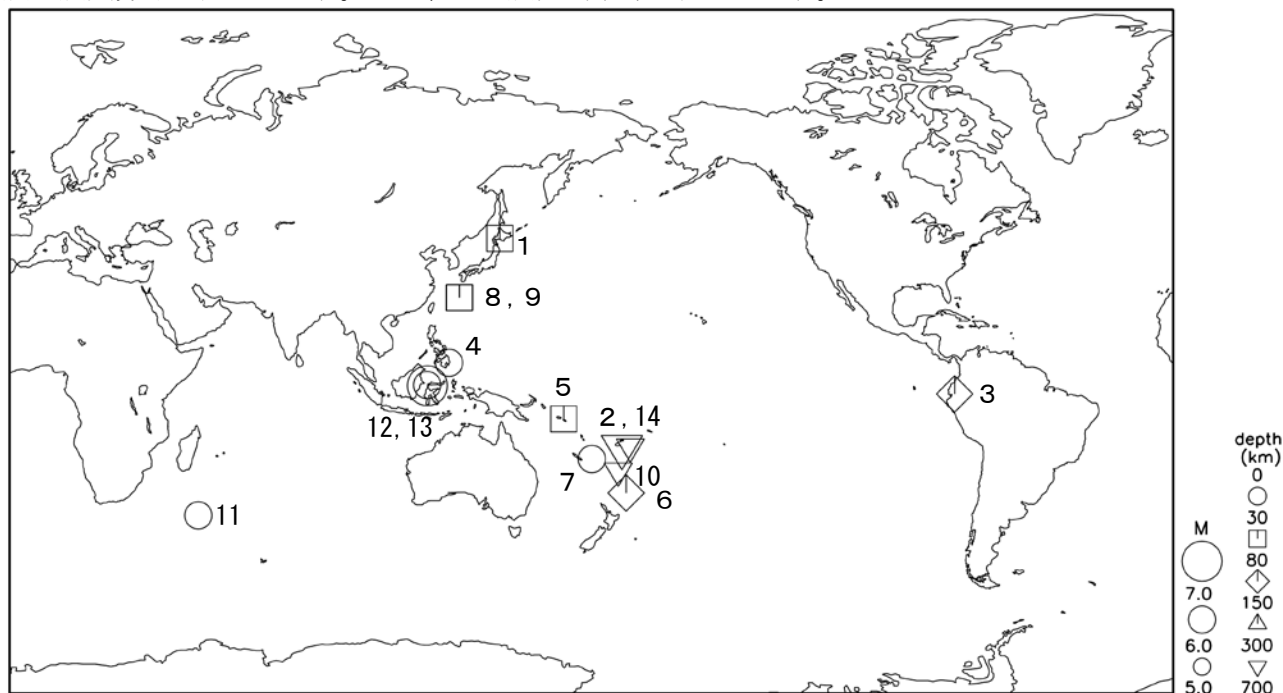


図1 平成30年(2018年)9月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 平成30年(2018年)9月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ(km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	06日03時07分	N42° 41.4'	E142° 0.4'	37		6.7	(6.6)	胆振地方中東部	死者41人、全壊394棟等	○	
2	07日00時49分	S18° 28.5'	E179° 20.7'	671			(7.9)	フィジー諸島			○
3	07日11時12分	S02° 20.7'	W078° 53.7'	94			6.2	エクアドル			
4	08日16時16分	N07° 14.4'	E126° 27.7'	10			6.1	フィリピン諸島 ミンダナオ島			
5	10日04時31分	S10° 0.5'	E161° 32.0'	65			6.5	ソロモン諸島		○	
6	10日13時19分	S31° 44.7'	W179° 22.4'	115			6.9	ケルマデック諸島付近			○
7	11日04時31分	S22° 1.6'	E170° 7.7'	12			6.3	ローヤリティー諸島付近			
8	15日17時05分	N26° 40.2'	E129° 40.6'	12*		6.2	(5.7)	沖縄本島近海			
9	16日01時24分	N26° 37.4'	E129° 35.6'	10*		6.0	(5.6)	沖縄本島近海			
10	17日06時11分	S25° 27.2'	E178° 13.2'	570			6.5	フィジー諸島南方沖			
11	18日16時27分	S37° 48.7'	E049° 46.9'	10			6.0	インド南西部付近			
12	28日16時00分	S00° 23.9'	E119° 45.8'	18			6.1	スラウェシ ミナハサ半島			
13	28日19時02分	S00° 10.7'	E119° 50.4'	10			(7.5)	スラウェシ ミナハサ半島	死者2090人以上		○
14	30日19時52分	S18° 22.3'	W178° 5.7'	551			6.6	フィジー諸島付近			

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの”Earthquake Archive Search & URL Builder”(http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/)による(2018年10月2日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・被害状況は、出典のないものはOCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所)、国内は、総務省消防庁による。13番の被害はインドネシア国家防災庁による(2018年10月12日現在)。
- ・地震発生時刻は日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報(NWPTA)(地震・火山月報(防災編)2005年5月号参照)を発表したことを表す。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・深さに「*」を付したものは、気象庁によるCMT解のセントロイドの深さを表す。

9月7日 フィジー諸島の地震

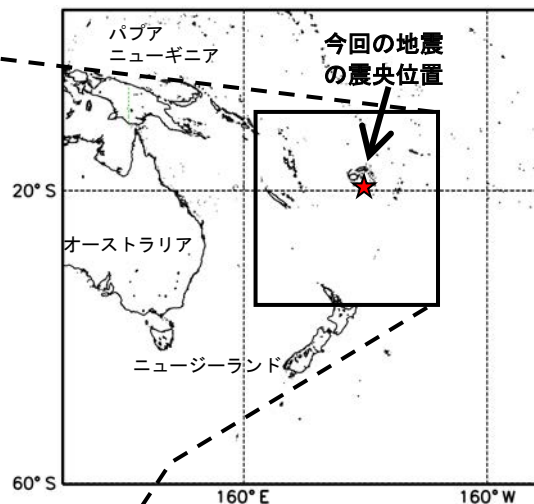
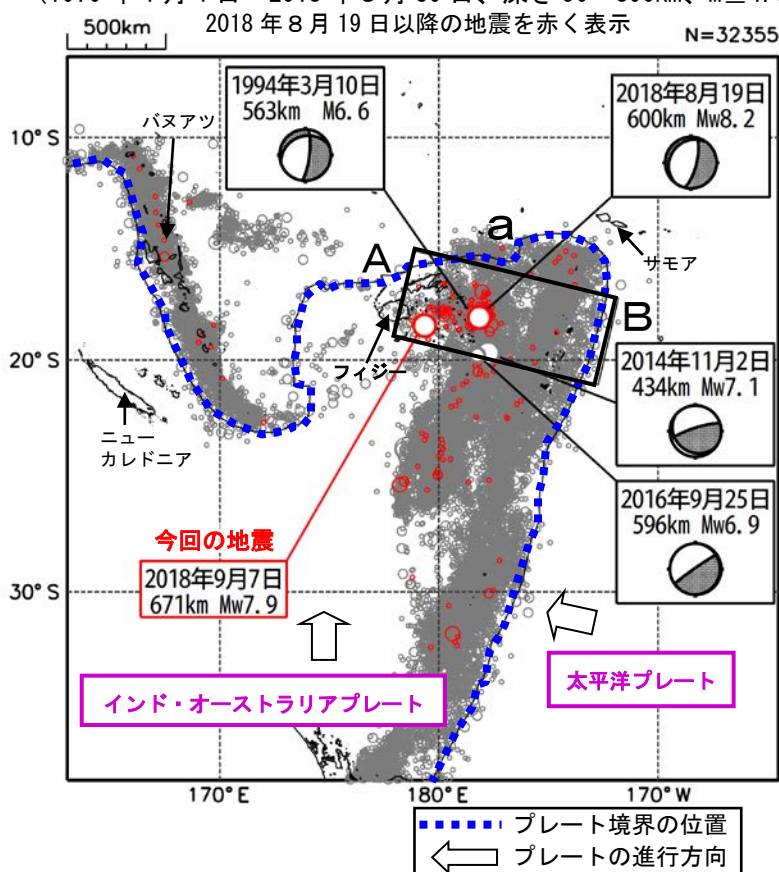
2018年9月7日00時49分(日本時間、以下同じ)に深さ671kmでMw7.9の地震が発生した。この地震は太平洋プレートの内部で発生した。発震機構(気象庁によるCMT解)は、東西方向に圧力軸を持つ型である。気象庁は、この地震に対して、同日01時09分に遠地震に関する情報(津波の心配なし)を発表した。

今回の地震の震源付近(領域b)では、同年8月19日09時19分にMw8.2の地震が発生し、地震活動が活発になった。

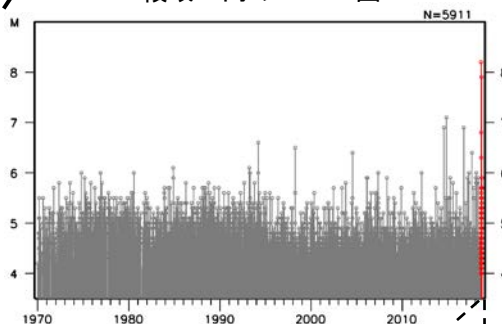
1970年以降の活動をみると、これらの地震の震源付近(領域b)では、M6.0以上の地震は時々発生しているものの、M7.5を超える地震は8月19日のMw8.2の地震と今回の地震のみである。

震央分布図

(1970年1月1日~2018年9月30日、深さ50~800km、M≥4.0)

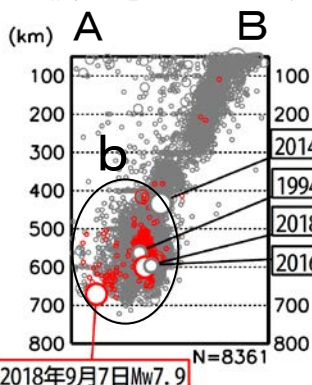


領域b内のM-T図

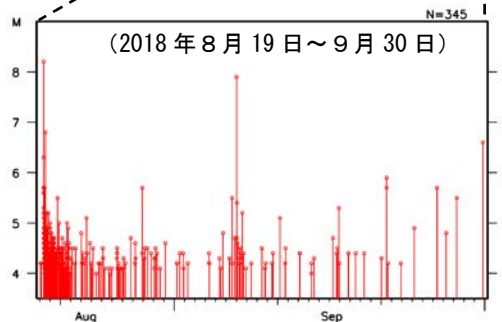
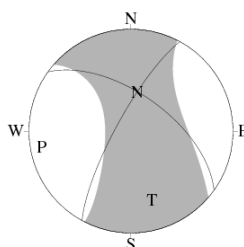


領域a内の断面図(A-B投影)

縦横比を2:1として表示



今回の地震の発震機構(CMT解)



※本資料中、2018年8月19日のMw8.2の地震、今回の地震の発震機構及びMwは気象庁、その他の地震の発震機構及びMwはGlobal CMTによる。また、1970年以降の地震の震源要素は米国地質調査所(USGS)による(2018年9月30日現在)。プレート境界の位置と進行方向はBird(2003)より引用。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

●世界の主な火山活動

平成30年(2018年)9月に被害を伴った噴火が報告された主な火山(日本を除く)*は以下のとおり。

今期間、被害を伴った噴火の報告はなかった。



図 平成30年(2018年)9月に被害を伴った噴火が発生した主な火山(日本を除く)*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ“Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report”(http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm)による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁:「火山観測指針(参考編)」による。

●特集1. 「平成30年北海道胆振東部地震」

(1) 概要

2018年9月6日03時07分に胆振地方中東部の深さ37kmでM6.7の地震が発生し、北海道厚真町で震度7、北海道安平町、むかわ町で震度6強を観測したほか、北海道から中部地方の一部にかけて震度6弱～1を観測した。気象庁はこの地震に対して、最初の地震波の検知から7.3秒後の03時08分12.6秒に緊急地震速報(警報)を発表した。この地震は陸のプレート内で発生し、発震機構(CMT解)は東北東-西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。その後、この地震の震源を含む南北約30kmの領域を中心に地震が発生している。今回の地震の発生以降の地震活動は、過去に内陸や沿岸で発生した同程度かそれ以上の規模の地震に比べてやや活発である(図2-10参照)。

この地震により、死者41人、負傷者691人、住家全壊394棟、住家半壊1,016棟などの被害を生じた(10月5日18時00分現在、総務省消防庁による)。

気象庁は、この地震及びその後の一連の地震活動について、その名称を「平成30年北海道胆振東部地震」と定めた。

札幌管区气象台、室蘭地方气象台及び旭川地方气象台は、震度5強以上を観測した震度観測点及びその周辺を中心に気象庁機動調査班(JMA-MOT)等を派遣し、震度観測点の観測環境が地震によって変化していないかどうかの確認、及び震度観測点周辺の被害や揺れの状況が気象庁震度階級関連解説表と整合が取れているかの確認のため、被害状況調査を実施した。また、地方公共団体の防災対応を支援するため、札幌管区气象台、仙台管区气象台、名古屋地方气象台及び前橋地方气象台は北海道庁、室蘭地方气象台は胆振総合振興局に気象庁防災対応支援チーム(JETT)を派遣した。

「平成30年北海道胆振東部地震」による被害状況を表1-1に、震度1以上の最大震度別地震回数表を表1-2に示す。

表1-1 「平成30年北海道胆振東部地震」による被害状況
(2018年10月5日18時00分現在、総務省消防庁による)

都道府県名	人的被害			住家被害			非住家被害		火災 件
	死者 人	負傷者		全壊 棟	半壊 棟	一部 破損 棟	公共 建物 棟	その他 棟	
		重傷 人	軽傷 人						
北海道	41	17	674	394	1,016	7,555		2,110	2
	札幌市 1			札幌市 57					
	苫小牧市 2			江別市 1					
	厚真町 36			千歳市 1					
	むかわ町 1			北広島市 14					
	新ひだか町 1			厚真町 192					
				安平町 107					
				むかわ町 22					

表1-2 震度1以上の最大震度別地震回数表(2018年9月6日03時～9月30日)

時間帯	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数		時間帯	最大震度別回数										震度1以上を 観測した回数	
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計	1		2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
9月6日 03時以降	72	34	16	6	1				1	130	130	9月19日	1	1								2	261		
9月7日	22	8	7	2						39	169	9月20日											0	261	
9月8日	10	9	1	1						21	190	9月21日	2		1								3	264	
9月9日	13	3		1						17	207	9月22日	1										1	265	
9月10日	7	6	1							14	221	9月23日											0	265	
9月11日	3	4	1	2						10	231	9月24日		1	1								2	267	
9月12日	3	2		1						6	237	9月25日	1										1	268	
9月13日		1	2							3	240	9月26日	1										1	269	
9月14日			2	1						3	243	9月27日	1	1									2	271	
9月15日	3	3								6	249	9月28日	1										1	272	
9月16日	3									3	252	9月29日			1								1	273	
9月17日	4			1						5	257	9月30日	3			1							4	277	
9月18日		2								2	259	総計	151	75	33	16	1	0	0	0	1	277	277		

(2) 地震活動

ア. 地震の発生場所の詳細及び地震の発生状況

2018年9月6日03時07分に、胆振地方中東部の深さ37kmでM6.7の地震(最大震度7)が発生した。

この地震発生以降、地震活動が非常に活発になり、同日06時11分にこの地震の震央付近の深さ38kmでM5.4の地震(最大震度5弱)が発生するなど、9月30日までにM4.0以上の地震が44回、最大震度4以上の地震が18回発生している。地震活動は、南北方向に延びる長さ約30kmの領域を中心に発生しており、減衰しつつも継続している。

表2-1 領域a内の最大震度4以上の地震の表

番号	発震時		震央地名	深さ	M	最大震度
1	9月6日	3時07分	胆振地方中東部	37	6.7	7
2	9月6日	3時17分	胆振地方中東部	33	4.7	4
3	9月6日	3時20分	胆振地方中東部	36	5.5	4
4	9月6日	3時23分	胆振地方中東部	32	4.8	4
5	9月6日	3時32分	胆振地方中東部	34	4.6	4
6	9月6日	4時10分	胆振地方中東部	32	4.7	4
7	9月6日	6時04分	胆振地方中東部	31	4.4	4
8	9月6日	6時11分	胆振地方中東部	38	5.4	5弱
9	9月7日	13時25分	胆振地方中東部	35	4.5	4
10	9月7日	22時43分	胆振地方中東部	36	4.4	4
11	9月8日	18時21分	胆振地方中東部	34	4.2	4
12	9月9日	22時55分	胆振地方中東部	35	4.9	4
13	9月11日	4時58分	胆振地方中東部	31	4.5	4
14	9月11日	19時07分	胆振地方中東部	34	4.2	4
15	9月12日	18時24分	胆振地方中東部	33	4.5	4
16	9月14日	6時54分	胆振地方中東部	26	4.6	4
17	9月17日	2時51分	胆振地方中東部	28	4.6	4
18	9月30日	17時54分	日高地方西部	37	4.9	4

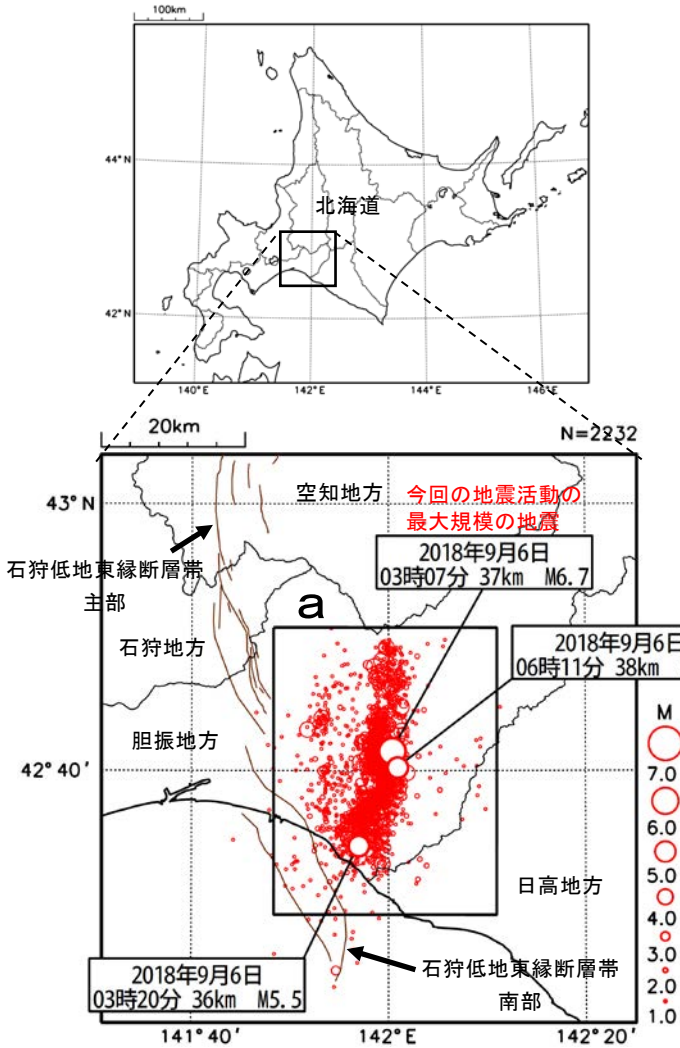


図2-1 震央分布図
(2018年9月6日~2018年9月30日
深さ0~60km、M1.0以上)

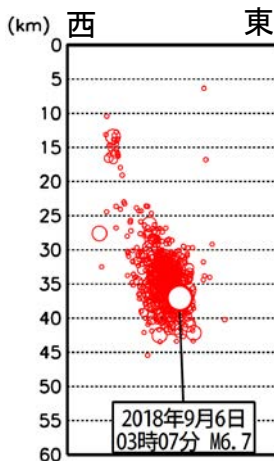


図2-2 領域a内の断面図(東西投影、M≥2.0)

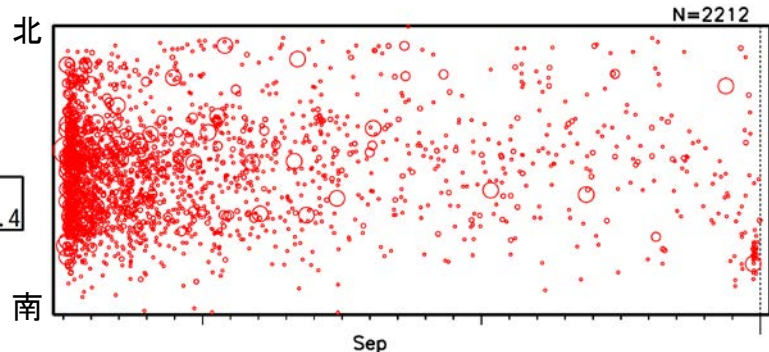


図2-3 領域a内の時空間分布図(南北投影)

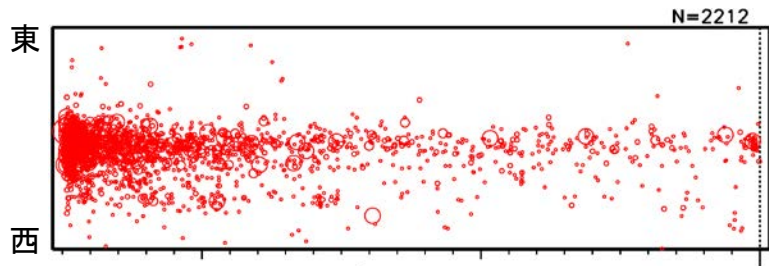


図2-4 領域a内の時空間分布図(東西投影)

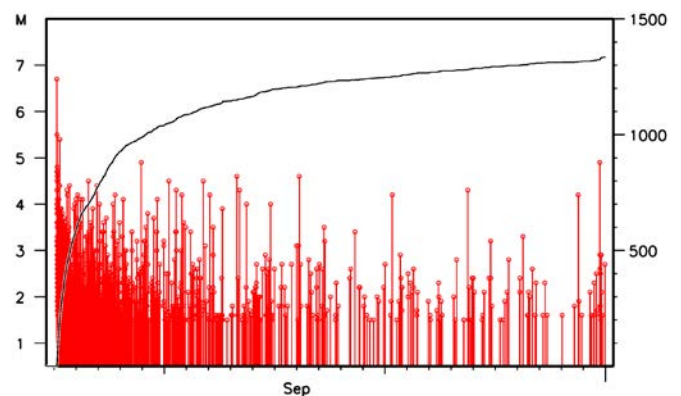


図2-5 領域a内のM-T図
及び回数積算図(M≥1.5)

イ. 発震機構

1997年10月1日から2018年9月6日までに発生したM4.0以上の地震の発震機構を図2-6に示す。周辺で発生する地震は、今回の地震活動を除くと数は少ないものの、発震機構がほぼ東西方向に圧力軸を持つ型が多い。2018年9月6日以降に発生したM4.0以上の地震の発震機構を図2-7に示す。今回の地震活動で発生したM4.0以上の地震の発震機構は、ほぼ東西方向に圧力軸を持つ型であり、これまでの活動と調和的であった

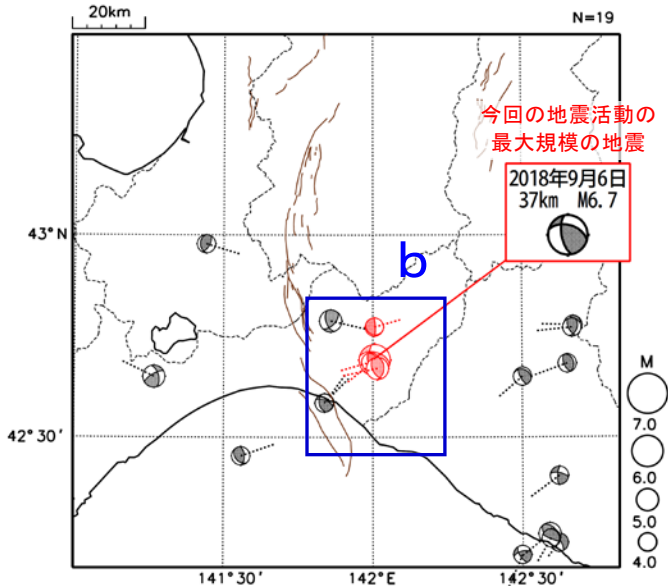


図2-6 発震機構分布図
(1997年10月1日~2018年9月6日、
深さ0~60km、M≥4.0)

2018年9月6日の地震の発震機構を赤く示す。
シンボルから伸びる点線は圧力軸の方位を示す。
図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による
活断層を示す。

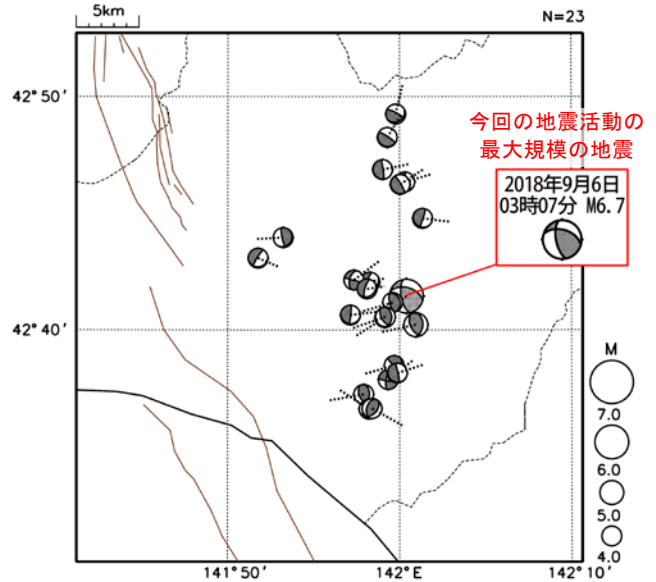


図2-7 領域b内の発震機構分布図
(2018年9月6日~9月30日、
深さ0~60km、M≥4.0)

シンボルから伸びる点線は圧力軸の方位を示す。
図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による
活断層を示す。

ウ. 過去の地震活動

1923年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、これまでM5.0以上の地震が時々発生している。今回の地震の震央付近では、2017年7月1日にM5.1の地震が発生し、重傷1人の被害が生じた(総務省消防庁による)。また、今回の地震の震央から南東に約80km離れた領域では、「昭和57年(1982年)浦河沖地震」が発生し、負傷者167人などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

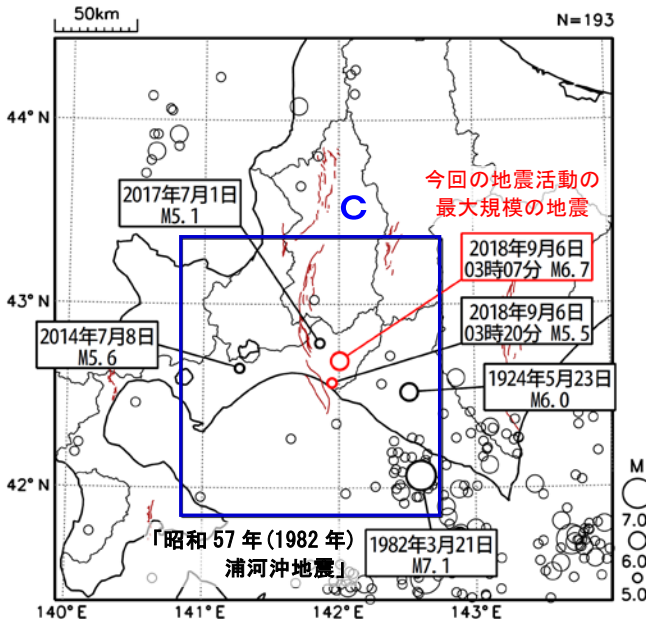


図2-8 震央分布図
(1923年1月1日~2018年9月30日、
深さ0~50km、M≥5.0)
2018年9月の地震を赤く表示

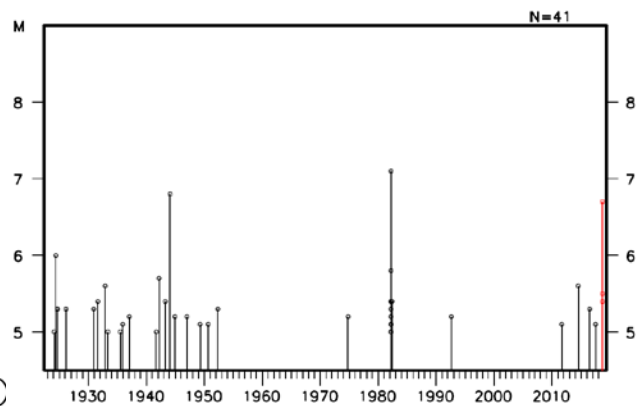


図2-9 領域c内のM-T

震央分布図中の茶色の線は、地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す。

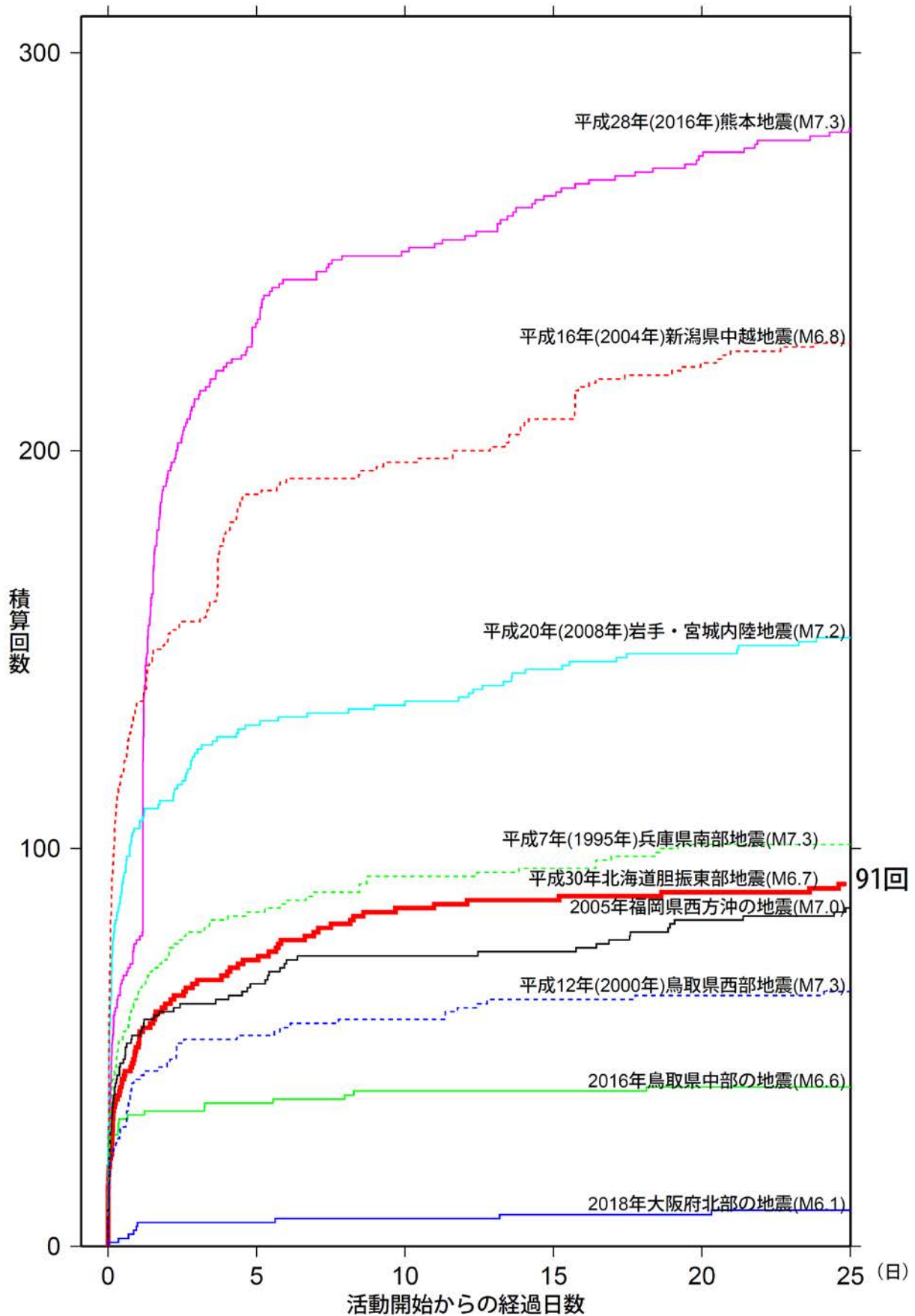


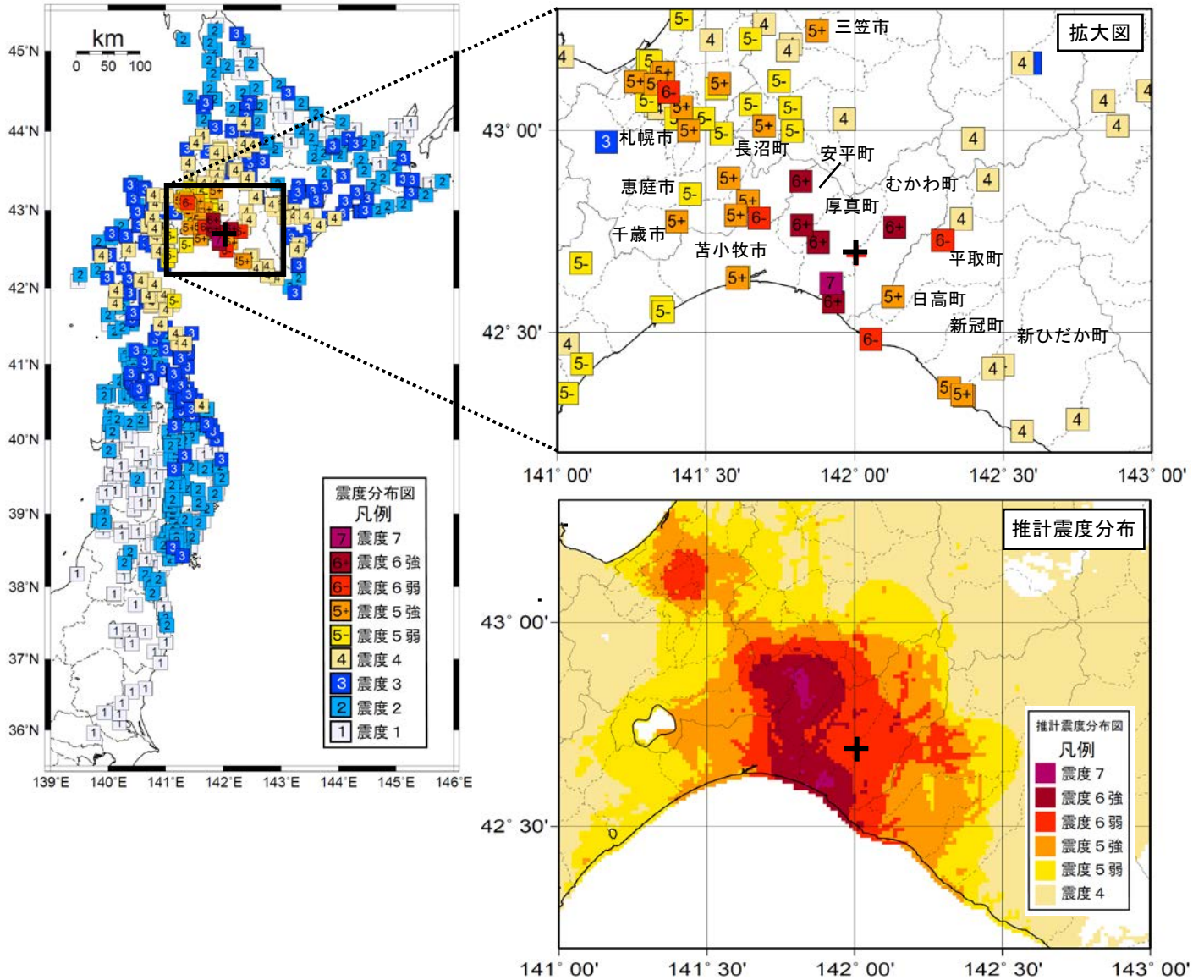
図2-10 内陸及び沿岸で発生した主な地震の地震回数比較 (M \geq 3.5、9月30日24時00分現在)
 マグニチュードは最大のものを示す。
 「平成30年北海道胆振東部地震」は、9月6日03時07分の地震からの経過日数及び積算回数を示す

(3) 震度と加速度

最大規模の地震である2018年9月6日03時07分の地震により震央付近の北海道厚真町鹿沼で震度7、北海道厚真町京町、安平町早来北進、安平町追分柏が丘、むかわ町松風、むかわ町穂別で震度6強の揺れを観測した。

ア. 最大規模の地震の震度と加速度

最大規模の地震の震度分布図を図3-1に、最大規模の地震により震度5弱以上を観測した震度観測点の計測震度及び最大加速度を表3-1に示す。



<推計震度分布図について>
 地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。
 このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。
 なお、この推計震度分布図は震度の精査後に再作成したものであり、地震発生直後に発表したものと一部異なる。

図3-1 最大規模の地震(M6.7、深さ37km、最大震度7)の震度分布図及び推計震度分布図(+印は震央を表す。) 地震発生直後に発表した震度データに加え、その後入手した震度データも用いて作成

表3-1 最大規模の地震(M6.7、深さ37km、最大震度7)の計測震度および最大加速度(震度5弱以上)

都道府県	市区町村	観測点名	震度	計測震度	最大加速度(gal = cm/s/s)				震央距離(km)
					合成	南北成分	東西成分	上下成分	
北海道	厚真町	厚真町鹿沼	7	6.5	967.3	647.5	837.6	326.1	10.4
北海道	安平町	安平町早来北進*	6強	6.4	711.9	555.4	667.5	396.2	16.8
北海道	安平町	安平町追分柏が丘*	6強	6.4	1795.7	1003.0	906.7	1590.9	25.0
北海道	むかわ町	むかわ町松風*	6強	6.4	662.0	387.7	662.0	335.0	14.5
北海道	むかわ町	むかわ町穂別*	6強	6.1	773.5	600.3	741.1	203.5	13.1
北海道	厚真町	厚真町京町*	6強	6.0	461.9	285.3	368.0	455.7	10.8
北海道	札幌市東区	札幌東区元町*	6弱	5.9	663.9	640.3	282.2	106.7	67.9
北海道	平取町	平取町振内*	6弱	5.9	737.8	565.1	672.9	344.0	24.4
北海道	日高地方日高町	日高地方日高町門別*	6弱	5.6	373.8	252.0	372.2	320.2	23.8
北海道	千歳市	新千歳空港	6弱	5.5	501.3	468.8	324.0	360.1	28.3
北海道	札幌市白石区	札幌白石区北郷*	5強	5.4	309.0	300.1	263.9	81.6	62.5
北海道	札幌市北区	札幌北区新琴似*	5強	5.3	222.2	174.7	164.0	88.2	72.0
北海道	千歳市	千歳市若草*	5強	5.3	451.0	320.0	353.8	448.5	34.5
北海道	新冠町	新冠町北星町*	5強	5.3	248.1	242.8	199.2	55.0	45.0
北海道	新ひだか町	新ひだか町静内山手町	5強	5.3	220.4	158.2	217.1	43.0	48.7
北海道	札幌市北区	札幌北区篠路*	5強	5.2	197.0	172.1	157.3	57.4	72.5
北海道	千歳市	千歳市北栄	5強	5.2	376.2	374.1	232.9	252.9	33.0
北海道	千歳市	千歳市支笏湖温泉*	5強	5.2	586.6	384.0	559.4	325.3	49.9
北海道	苫小牧市	苫小牧市旭町*	5強	5.2	391.7	369.1	325.8	125.9	33.1
北海道	江別市	江別市緑町*	5強	5.1	277.7	247.6	237.8	117.3	60.0
北海道	札幌市清田区	札幌清田区平岡*	5強	5.1	277.8	242.7	159.2	81.3	57.0
北海道	恵庭市	恵庭市京町*	5強	5.1	321.1	298.5	293.7	230.5	40.5
北海道	平取町	平取町本町*	5強	5.1	356.7	276.2	348.5	113.2	15.7
北海道	札幌市北区	札幌北区太平*	5強	5.0	168.7	142.6	153.5	68.1	72.6
北海道	札幌市手稲区	札幌手稲区前田*	5強	5.0	187.4	139.8	169.8	42.3	76.6
北海道	三笠市	三笠市幸町*	5強	5.0	246.4	157.5	241.7	77.1	62.3
北海道	長沼町	長沼町中央*	5強	5.0	193.9	162.2	135.2	101.2	43.3
北海道	新ひだか町	新ひだか町静内御幸町*	5強	5.0	201.8	137.6	179.7	41.2	49.3
北海道	石狩市	石狩市花川	5弱	4.9	137.9	134.3	83.1	35.1	77.2
北海道	札幌市厚別区	札幌厚別区もみじ台*	5弱	4.9	247.3	246.6	185.2	81.0	55.9
北海道	南幌町	南幌町栄町*	5弱	4.9	178.6	130.7	172.2	92.3	50.2
北海道	由仁町	由仁町新光*	5弱	4.9	631.0	559.9	355.4	120.0	38.1
北海道	苫小牧市	苫小牧市末広町	5弱	4.9	291.6	216.0	270.8	116.9	32.5
北海道	登別市	登別市桜木町*	5弱	4.9	355.0	268.8	351.1	166.4	81.3
北海道	石狩市	石狩市聚富	5弱	4.8	223.6	201.2	202.7	56.7	80.4
北海道	新篠津村	新篠津村第47線*	5弱	4.8	178.1	132.5	144.0	100.3	65.8
北海道	江別市	江別市高砂町	5弱	4.8	241.2	233.9	219.0	96.6	59.4
北海道	栗山町	栗山町松風*	5弱	4.8	195.6	164.6	191.4	72.1	44.1
北海道	札幌市豊平区	札幌豊平区月寒東*	5弱	4.7	150.6	145.0	109.7	126.2	61.8
北海道	北広島市	北広島市共栄*	5弱	4.7	205.7	199.1	176.6	107.3	49.6
北海道	白老町	白老町大町	5弱	4.7	189.6	151.6	174.3	147.0	55.3
北海道	石狩市	石狩市花畔*	5弱	4.6	113.0	110.1	79.7	54.5	77.9
北海道	恵庭市	恵庭市漁平	5弱	4.6	125.9	101.9	92.4	87.4	48.4
北海道	函館市	函館市新浜町*	5弱	4.6	134.0	111.7	105.8	64.7	119.0
北海道	胆振伊達市	胆振伊達市大滝区本町*	5弱	4.6	186.4	171.4	158.8	71.8	75.6
北海道	札幌市西区	札幌西区琴似*	5弱	4.5	135.0	131.1	88.5	66.2	71.2
北海道	岩見沢市	岩見沢市栗沢町東本町*	5弱	4.5	153.6	149.0	134.1	61.3	52.0
北海道	室蘭市	室蘭市寿町*	5弱	4.5	159.9	157.2	138.9	69.8	88.4
北海道	白老町	白老町緑丘*	5弱	4.5	206.3	155.3	168.5	127.4	55.4

観測点名の*印は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す。

イ. 6日06時11分の地震の震度と加速度

6日06時11分の地震の震度分布図を図3-2に示す。

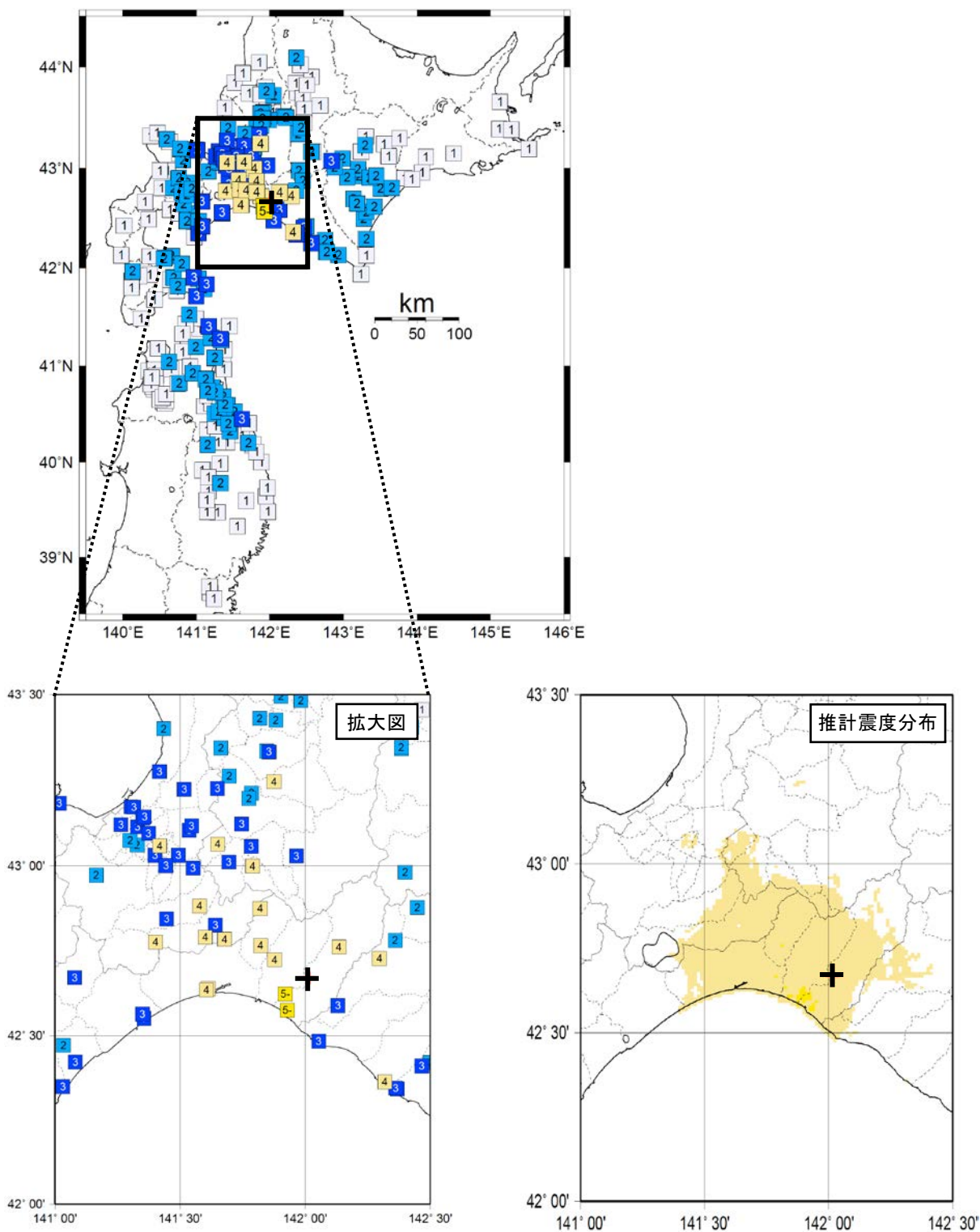


図3-2 6日06時11分 胆振地方中東部の地震(M5.4、深さ38km、最大震度5弱)の震度分布図及び推計震度分布図(+印は震央を表す。凡例は図3-1と同様。)

(4) 緊急地震速報の内容

発表した緊急地震速報(警報)について内容の詳細を下に示す。

ア. 2018年9月6日03時07分 胆振地方中東部の地震

表4-1 発生した地震の概要(暫定値)

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成30年09月06日 03時07分59.3秒	胆振地方中東部	42° 41.4'	142° 00.4'	37km	6.7	7

表4-2 発表した緊急地震速報の詳細(緊急地震速報(警報)は背景が灰色のときに発表)

提供時刻等		経過時間	震源要素					予測震度
地震波検知時刻			震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第1報	03時08分10.4秒	5.1	胆振地方中東部	42.7	142.0	30km	5.2	※1
第2報	03時08分11.0秒	5.7	胆振地方中東部	42.7	142.0	30km	4.9	※2
第3報	03時08分12.2秒	6.9	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	5.2	※3
第4報	03時08分12.6秒	7.3	胆振地方中東部	42.7	142.0	30km	5.2	※4
第5報	03時08分13.1秒	7.8	胆振地方中東部	42.7	142.0	30km	5.6	※5
第6報	03時08分14.1秒	8.8	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	5.5	※6
第7報	03時08分14.2秒	8.9	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	5.5	※7
第8報	03時08分15.2秒	9.9	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	5.7	※8
第9報	03時08分15.3秒	10.0	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	5.7	※8
第10報	03時08分15.7秒	10.4	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	5.8	※9
第11報	03時08分16.7秒	11.4	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	5.8	※10
第12報	03時08分17.0秒	11.7	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	6.0	※11
第13報	03時08分17.2秒	11.9	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	6.0	※12
第14報	03時08分17.8秒	12.5	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	6.2	※13
第15報	03時08分20.0秒	14.7	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	6.3	※14
第16報	03時08分22.2秒	16.9	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	6.3	※15
第17報	03時08分22.8秒	17.5	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	6.7	※16
第18報	03時08分25.1秒	19.8	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	7.0	※17
第19報	03時08分35.6秒	30.3	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	7.0	※17
第20報	03時08分36.6秒	31.3	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	7.0	※18
第21報	03時08分41.3秒	36.0	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	7.0	※19
第22報	03時09分01.4秒	56.1	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	7.0	※19
第23報	03時09分18.0秒	72.7	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	7.0	※19
第24報	03時09分38.3秒	93.0	胆振地方中東部	42.7	142.0	30km	7.0	※20
第25報	03時09分58.2秒	112.9	胆振地方中東部	42.7	142.0	30km	7.0	※20
第26報	03時10分16.6秒	131.3	胆振地方中東部	42.7	142.0	30km	7.0	※20

- ※1 震度4程度 胆振地方中東部、石狩地方南部、空知地方南部
- ※2 震度4程度 胆振地方中東部
- ※3 震度4程度 胆振地方中東部
震度3から4程度 石狩地方南部、空知地方南部
- ※4 震度5弱程度 胆振地方中東部
震度4程度 石狩地方南部、空知地方南部、日高地方西部
- ※5 震度5弱程度 胆振地方中東部
震度4程度 日高地方西部、石狩地方南部、空知地方南部、日高地方中部、石狩地方中部、石狩地方北部
- ※6 震度5強程度 胆振地方中東部

	震度 5 弱程度	石狩地方南部、日高地方西部
	震度 4 程度	空知地方南部、日高地方中部、石狩地方中部、石狩地方北部
※7	震度 6 弱程度	胆振地方中東部
	震度 5 強程度	石狩地方南部、日高地方西部
	震度 4 程度	空知地方南部、日高地方中部、石狩地方中部、石狩地方北部
※8	震度 6 弱程度	胆振地方中東部
	震度 5 強程度	石狩地方南部、日高地方西部
	震度 4 程度	空知地方南部、日高地方中部、石狩地方中部、石狩地方北部、渡島地方東部
	震度 3 から 4 程度	胆振地方西部
※9	震度 6 弱程度	胆振地方中東部
	震度 5 強程度	石狩地方南部、日高地方西部
	震度 4 程度	空知地方南部、日高地方中部、石狩地方中部、石狩地方北部、胆振地方西部、渡島地方東部
	震度 3 から 4 程度	後志地方北部
※10	震度 7 程度	胆振地方中東部
	震度 6 強程度	石狩地方南部、日高地方西部
	震度 5 弱程度	空知地方南部
	震度 4 程度	日高地方中部、石狩地方中部、石狩地方北部、胆振地方西部、渡島地方東部
	震度 3 から 4 程度	後志地方北部
※11	震度 7 程度	胆振地方中東部
	震度 6 強程度	石狩地方南部、日高地方西部
	震度 5 弱程度	空知地方南部
	震度 4 程度	日高地方中部、石狩地方中部、石狩地方北部、胆振地方西部、空知地方中部、十勝地方北部、日高地方東部、後志地方北部、渡島地方東部
	震度 3 から 4 程度	上川地方南部、十勝地方中部
※12	震度 7 程度	胆振地方中東部
	震度 6 強程度	石狩地方南部、日高地方西部
	震度 5 強程度	空知地方南部
	震度 4 程度	日高地方中部、石狩地方中部、石狩地方北部、胆振地方西部、空知地方中部、十勝地方北部、日高地方東部、後志地方北部、渡島地方東部
	震度 3 から 4 程度	上川地方南部、十勝地方中部
※13	震度 7 程度	胆振地方中東部
	震度 6 強程度	石狩地方南部、日高地方西部
	震度 5 強程度	空知地方南部
	震度 4 程度	日高地方中部、石狩地方中部、石狩地方北部、胆振地方西部、空知地方中部、十勝地方北部、上川地方南部、日高地方東部、後志地方北部、渡島地方東部、十勝地方中部、青森県下北
	震度 3 から 4 程度	十勝地方南部、後志地方西部、空知地方北部
※14	震度 7 程度	胆振地方中東部
	震度 6 強程度	石狩地方南部、日高地方西部
	震度 6 弱程度	空知地方南部
	震度 5 弱程度	石狩地方中部
	震度 4 程度	日高地方中部、石狩地方北部、胆振地方西部、空知地方中部、

	十勝地方北部、上川地方南部、日高地方東部、後志地方北部、十勝地方南部、渡島地方東部、後志地方西部、空知地方北部、十勝地方中部、青森県下北
震度 3 から 4 程度	後志地方東部
※15 震度 7 程度	胆振地方中東部
震度 6 強程度	石狩地方南部、日高地方西部
震度 6 弱程度	空知地方南部
震度 5 強程度	石狩地方中部
震度 4 程度	日高地方中部、石狩地方北部、胆振地方西部、空知地方中部、十勝地方北部、上川地方南部、日高地方東部、後志地方北部、十勝地方南部、渡島地方東部、後志地方西部、空知地方北部、十勝地方中部、青森県下北
震度 3 から 4 程度	後志地方東部
※16 震度 7 程度	胆振地方中東部
震度 6 強程度	石狩地方南部、日高地方西部
震度 6 弱程度	空知地方南部
震度 5 強程度	石狩地方中部
震度 5 弱程度	日高地方中部、石狩地方北部、渡島地方東部
震度 4 から 5 弱程度	胆振地方西部
震度 4 程度	空知地方中部、十勝地方北部、上川地方南部、日高地方東部、後志地方東部、後志地方北部、上川地方中部、十勝地方南部、後志地方西部、空知地方北部、渡島地方北部、十勝地方中部、留萌地方南部、釧路地方中南部、青森県下北、檜山地方、青森県津軽北部、青森県三八上北
震度 3 から 4 程度	上川地方北部、渡島地方西部
※17 震度 7 程度	胆振地方中東部
震度 6 強程度	石狩地方南部、日高地方西部
震度 5 強から 6 弱程度	空知地方南部
震度 5 強程度	石狩地方中部、石狩地方北部
震度 5 弱から 5 強程度	日高地方中部
震度 5 弱程度	胆振地方西部、空知地方中部、十勝地方北部、日高地方東部、後志地方北部、渡島地方東部
震度 4 から 5 弱程度	十勝地方中部、上川地方南部
震度 4 程度	後志地方東部、上川地方中部、十勝地方南部、後志地方西部、空知地方北部、渡島地方北部、留萌地方南部、上川地方北部、紋別地方、釧路地方中南部、青森県下北、檜山地方、渡島地方西部、留萌地方中北部、青森県津軽北部、青森県三八上北
震度 3 から 4 程度	北見地方、網走地方、根室地方北部
※18 震度 7 程度	胆振地方中東部
震度 6 強程度	石狩地方南部、日高地方西部
震度 6 弱程度	石狩地方北部、石狩地方中部
震度 5 強から 6 弱程度	空知地方南部
震度 5 弱から 5 強程度	日高地方中部
震度 5 弱程度	胆振地方西部、空知地方中部、十勝地方北部、日高地方東部、後志地方北部、渡島地方東部
震度 4 から 5 弱程度	十勝地方中部、上川地方南部
震度 4 程度	後志地方東部、上川地方中部、十勝地方南部、後志地方西部、空知地方北部、渡島地方北部、留萌地方南部、上川地方北部、紋別地方、

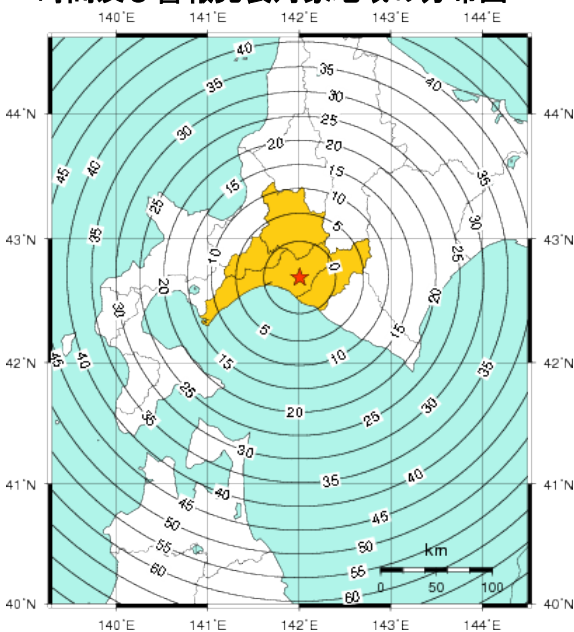
釧路地方中南部、青森県下北、檜山地方、渡島地方西部、留萌地方中北部、青森県津軽北部、青森県三八上北

- 震度3から4程度 北見地方、網走地方、根室地方北部
- ※19 震度7程度 胆振地方中東部
- 震度6強程度 石狩地方南部、日高地方西部
- 震度6弱程度 石狩地方北部、石狩地方中部
- 震度5強から6弱程度 空知地方南部
- 震度5弱から5強程度 日高地方中部
- 震度5弱程度 胆振地方西部、空知地方中部、十勝地方北部、日高地方東部、後志地方北部、渡島地方東部、空知地方北部
- 震度4から5弱程度 十勝地方中部、上川地方南部
- 震度4程度 後志地方東部、上川地方中部、十勝地方南部、後志地方西部、渡島地方北部、留萌地方南部、上川地方北部、紋別地方、釧路地方中南部、青森県下北、檜山地方、渡島地方西部、留萌地方中北部、青森県津軽北部、青森県三八上北

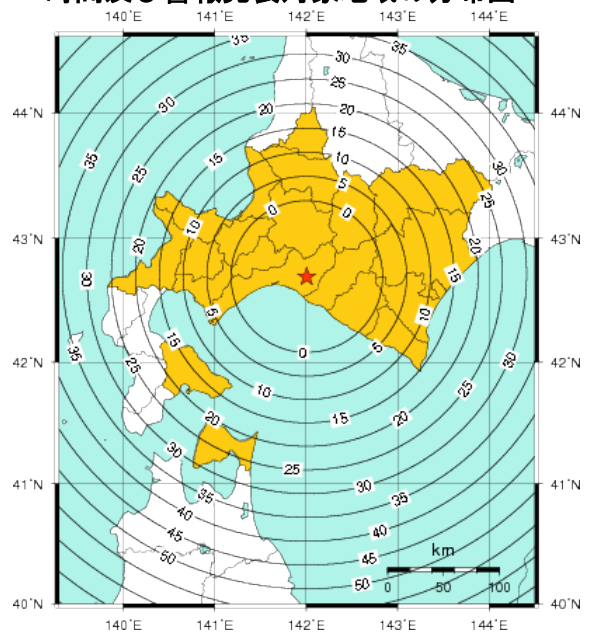
- 震度3から4程度 北見地方、網走地方、根室地方北部
- ※20 震度7程度 胆振地方中東部
- 震度6強程度 石狩地方南部、日高地方西部
- 震度6弱程度 石狩地方北部、石狩地方中部
- 震度5強から6弱程度 空知地方南部
- 震度5弱から5強程度 日高地方中部
- 震度5弱程度 胆振地方西部、空知地方中部、十勝地方北部、日高地方東部、後志地方北部、渡島地方東部、空知地方北部
- 震度4から5弱程度 十勝地方中部、上川地方南部
- 震度4程度 後志地方東部、上川地方中部、十勝地方南部、後志地方西部、渡島地方北部、留萌地方南部、上川地方北部、檜山地方、釧路地方中南部、紋別地方、青森県下北、渡島地方西部、留萌地方中北部、青森県津軽北部、青森県三八上北

震度3から4程度 網走地方

警報第1報発表から主要動到達までの時間及び警報発表対象地域の分布図



警報第2報発表から主要動到達までの時間及び警報発表対象地域の分布図



★ : 震源

■ : 緊急地震速報(警報)を発表した地域

イ. 平成30年9月6日06時11分 胆振地方中東部の地震

表4-3 発生した地震の概要(暫定値)

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成30年09月06日 06時11分29.7秒	胆振地方中東部	42° 40.2′	142° 00.9′	38km	5.4	5弱

表4-4 発表した緊急地震速報の詳細(緊急地震速報(警報)は背景が灰色のときに発表)

提供時刻等		経過時間	震源要素					予測震度
地震波検知時刻			震央地名	北緯	東経	深さ	M	
第1報	06時11分44.0秒	4.2	胆振地方中東部	42.6	142.0	10km	5.5	※1
第2報	06時11分45.0秒	5.2	胆振地方中東部	42.7	142.0	20km	5.4	※2
第3報	06時11分45.1秒	5.3	胆振地方中東部	42.6	141.9	30km	5.3	※3
第4報	06時11分45.7秒	5.9	胆振地方中東部	42.6	142.0	50km	5.4	※4
第5報	06時11分46.0秒	6.2	胆振地方中東部	42.7	142.0	30km	5.3	※3
第6報	06時11分46.3秒	6.5	胆振地方中東部	42.6	142.0	40km	5.5	※5
第7報	06時11分47.3秒	7.5	胆振地方中東部	42.7	142.1	40km	5.5	※6
第8報	06時11分50.0秒	10.2	胆振地方中東部	42.6	142.0	40km	5.5	※7
第9報	06時11分51.1秒	11.3	胆振地方中東部	42.6	142.0	40km	5.6	※8
第10報	06時11分53.6秒	13.8	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	5.8	※9
第11報	06時11分54.2秒	14.4	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	5.8	※9
第12報	06時11分54.2秒	14.4	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	5.6	※6
第13報	06時11分55.0秒	15.2	胆振地方中東部	42.7	142.0	30km	5.5	※6
第14報	06時11分56.3秒	16.5	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	5.8	※9
第15報	06時12分10.0秒	30.2	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	5.8	※9
第16報	06時12分25.1秒	45.3	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	5.6	※6
第17報	06時12分27.2秒	47.4	胆振地方中東部	42.7	142.0	40km	5.6	※6

※1 震度5弱から5強程度 胆振地方中東部

震度4程度 日高地方西部、石狩地方南部、日高地方中部、空知地方南部

※2 震度4程度 胆振地方中東部、日高地方西部、石狩地方南部、空知地方南部

震度3から4程度 日高地方中部、石狩地方中部、石狩地方北部

※3 震度4程度 胆振地方中東部、日高地方西部、石狩地方南部、空知地方南部

※4 震度4程度 胆振地方中東部、石狩地方南部、空知地方南部

※5 震度4程度 胆振地方中東部、日高地方西部、石狩地方南部、日高地方中部、空知地方南部

震度3から4程度 石狩地方中部、石狩地方北部

※6 震度5弱程度 空知地方南部、胆振地方中東部

震度4程度 日高地方西部、石狩地方南部、日高地方中部、石狩地方中部、石狩地方北部

※7 震度5弱程度 空知地方南部、胆振地方中東部

震度4程度 日高地方西部、石狩地方南部、日高地方中部

震度3から4程度 石狩地方中部、石狩地方北部

※8 震度5弱程度 空知地方南部、胆振地方中東部

震度4程度 日高地方西部、石狩地方南部、日高地方中部、石狩地方中部、石狩地方北部、渡島地方東部

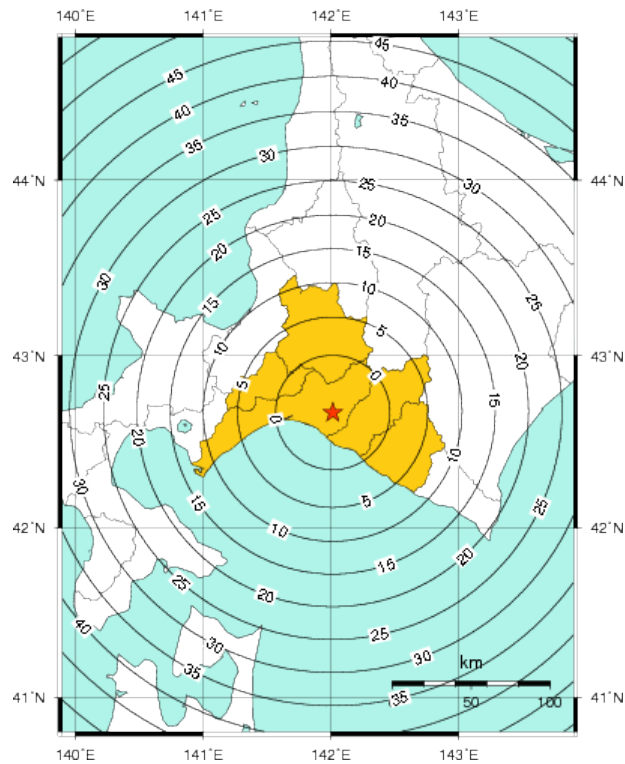
※9 震度5弱程度 空知地方南部

震度4から5弱程度 胆振地方中東部

震度4程度 日高地方西部、石狩地方南部、日高地方中部、石狩地方中部、

震度3から4程度
石狩地方北部、胆振地方西部、渡島地方東部
後志地方北部

**警報第1報発表から主要動到達までの
時間及び警報発表対象地域の分布図**



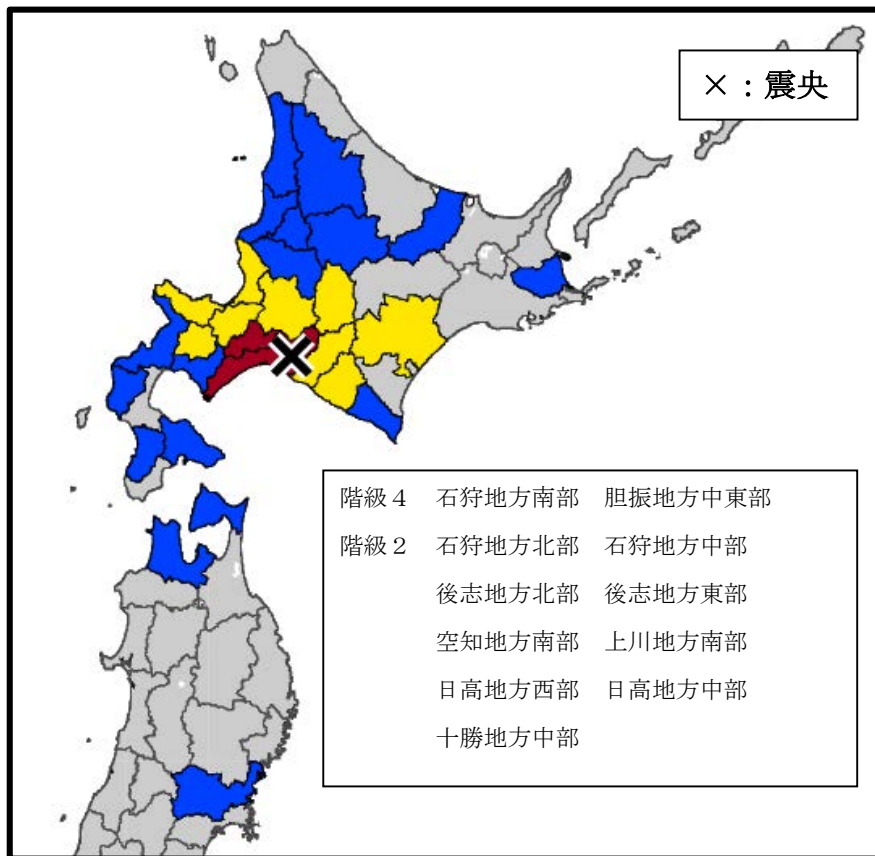
★ : 震源

■ : 緊急地震速報(警報)を発表した地域

(5) 長周期地震動

ア. 観測された長周期地震動階級

9月6日03時07分(M6.7)胆振地方中東部の地震により、石狩地方南部、胆振地方中東部で長周期地震動階級4、石狩地方北部、石狩地方中部、後志地方北部、後志地方東部、空知地方南部、上川地方南部、日高地方西部、日高地方中部、十勝地方中部で長周期地震動階級2を観測した。



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

図5-1 長周期地震動階級1以上を観測した地域

表5-1 長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※長周期地震動階級に関する詳細は平成29年12月号「付録10.長周期地震動階級関連解説表」を参照。

表5-2 長周期地震動階級1以上を観測した地域・地点

2018年 9月 6日 03時 07分 胆振地方中東部 北緯42度41.4分 東経142度00.4分 深さ37km M6.7			
長周期地震動階級4			
都道府県	地域	地点	震度
北海道	石狩地方南部	新千歳空港	6弱
北海道	胆振地方中東部	厚真町鹿沼	7
長周期地震動階級3			
都道府県	地域	地点	震度
北海道	石狩地方南部	千歳市北栄	5強
長周期地震動階級2			
都道府県	地域	地点	震度
北海道	石狩地方北部	石狩市花川	5弱
北海道	石狩地方北部	石狩市聚富	5弱
北海道	石狩地方中部	江別市高砂町	5弱
北海道	石狩地方中部	札幌中央区北2条	4
北海道	石狩地方南部	恵庭市漁平	5弱
北海道	後志地方北部	小樽市勝納町	4
北海道	後志地方東部	倶知安町南1条	4
北海道	空知地方南部	夕張市若菜	4
北海道	空知地方南部	岩見沢市5条	4
北海道	上川地方南部	富良野市若松町	4
北海道	胆振地方中東部	白老町大町	5弱
北海道	胆振地方中東部	苫小牧市末広町	5弱
北海道	日高地方西部	平取町仁世宇	4
北海道	日高地方中部	新ひだか町静内山手町	5強
北海道	日高地方中部	新ひだか町静内御園	4
北海道	十勝地方中部	十勝清水町南4条	4

表5-2 長周期地震動階級1以上を観測した地域・地点

2018年 9月 6日 03時 07分 胆振地方中東部 北緯42度41.4分 東経142度00.4分 深さ37km M6.7			
長周期地震動階級1			
都道府県	地域	地点	震度
北海道	渡島地方東部	渡島森町御幸町	4
北海道	檜山地方	檜山江差町姥神	3
北海道	後志地方北部	余市町朝日町	4
北海道	後志地方西部	岩内町高台	3
北海道	空知地方北部	北竜町竜西	3
北海道	空知地方中部	滝川市大町	4
北海道	空知地方中部	芦別市旭町	4
北海道	空知地方南部	美唄市西5条	4
北海道	上川地方北部	士別市東6条	3
北海道	上川地方中部	旭川市宮前1条	4
北海道	上川地方南部	上富良野町大町	3
北海道	留萌地方中北部	羽幌町南3条	3
北海道	留萌地方南部	留萌市大町	3
北海道	北見地方	北見市公園町	3
北海道	胆振地方西部	胆振伊達市梅本	4
北海道	日高地方東部	浦河町野深	4
北海道	日高地方東部	浦河町潮見	4
北海道	十勝地方中部	帯広市東4条	4
北海道	根室地方中部	別海町常盤	3
青森県	青森県津軽北部	青森市花園	3
青森県	青森県下北	東通村砂子又蒲谷地	4
青森県	青森県下北	むつ市金曲	4
宮城県	宮城県北部	涌谷町新町裏	3

イ. 地震波形等

図5-2～3に長周期地震動階級4を観測した新千歳空港、厚真町鹿沼の観測点における地震波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトルを示す。

震源から最も近い厚真町鹿沼では、周期1～2秒台の地震波が卓越しており、周期区分で1秒台から2秒台において絶対速度応答スペクトル値が階級4相当となっていた。

新千歳空港でも比較的短い周期の地震波が卓越しており、周期区分で2秒台において絶対速度応答スペクトル値が階級4相当となっていた。

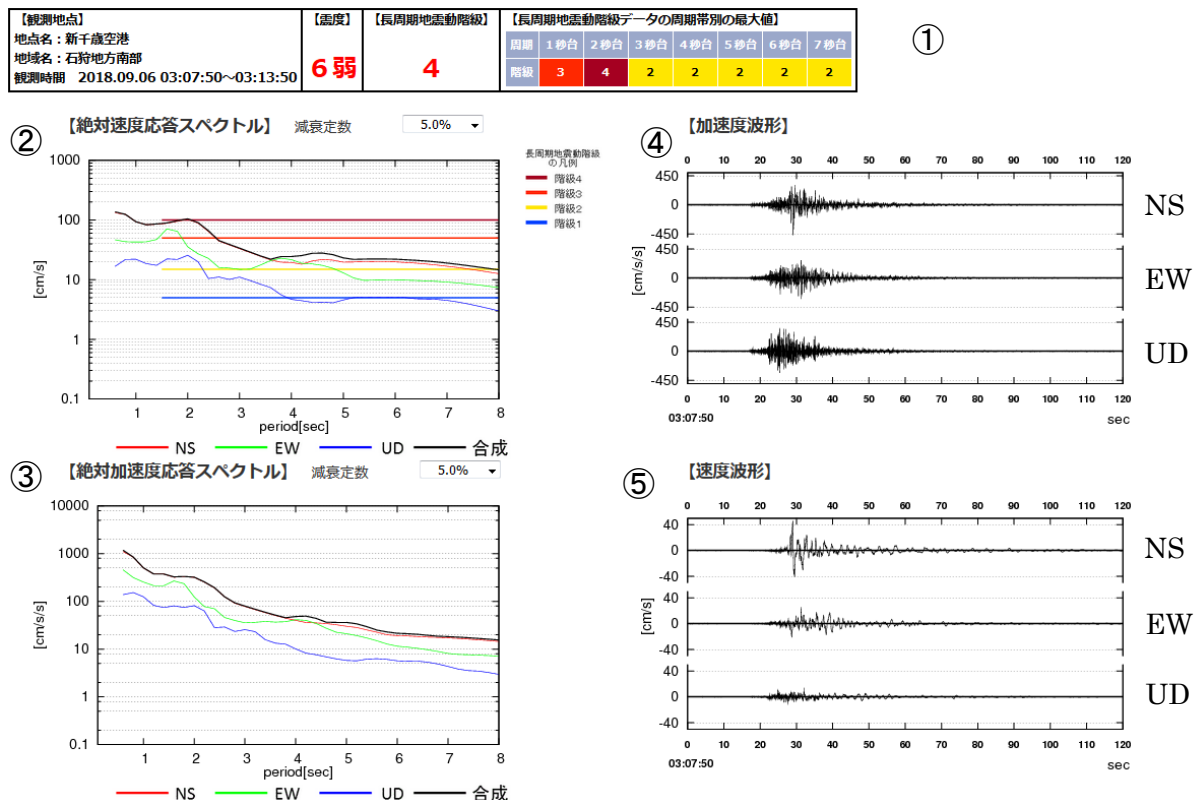


図5-2 新千歳空港で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル (加速度波形、速度波形は03:07:50から2分間を示している)

図5-2～3の説明

- 観測点名，地域名称，地震波形の観測時間，観測点における震度，観測点における長周期地震動階級，観測点における周期区分別の長周期地震動階級データの最大値. 周期区分は，周期1.6秒～周期1.8秒を1秒台，周期2.0秒～周期2.8秒を2秒台，周期3.0秒～周期3.8秒を3秒台，周期4.0秒～周期4.8秒を4秒台，周期5.0秒～周期5.8秒を5秒台，周期6.0秒～周期6.8秒を6秒台，周期7.0秒～周期7.8秒を7秒台と表示している。
- 絶対速度応答スペクトルグラフ. 横軸は周期(秒)，縦軸は速度応答値(単位はcm/sec)で，NS(赤)，EW(緑)，UD(青)の3成分及び水平動合成(黒)について表示した. 減衰定数5%はビル設計に一般的に用いられている値である。
- 絶対加速度応答スペクトルグラフ. 横軸は周期(秒)，縦軸は加速度応答値(単位はcm/sec/sec)で，NS(赤)，EW(緑)，UD(青)の3成分及び水平動合成(黒)について表示した. 減衰定数5%はビル設計に一般的に用いられている値である。
- 加速度波形表示. 成分は，上から南北成分(NS)，東西成分(EW)，上下成分(UD)である. 3成分とも同じ縮尺で示す。
- 速度波形表示. 表示は④と同じ。

【観測地点】 地点名：厚真町鹿沼 地域名：胆振地方中東部 観測時間 2018.09.06 03:07:50~03:12:50	【震度】 7	【長周期地震動階級】 4	【長周期地震動階級データの周期帯別の最大値】							
			周期	1秒台	2秒台	3秒台	4秒台	5秒台	6秒台	7秒台
			階級	4	4	3	3	3	3	2

①

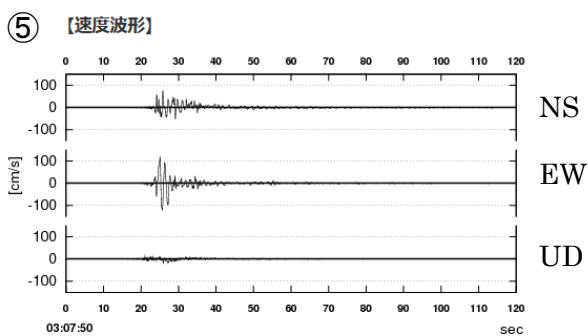
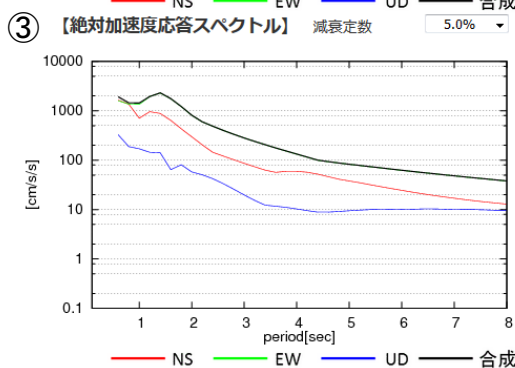
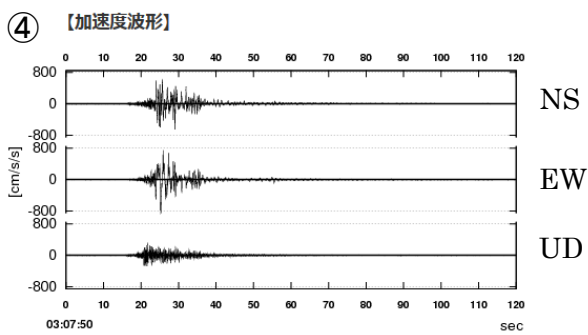
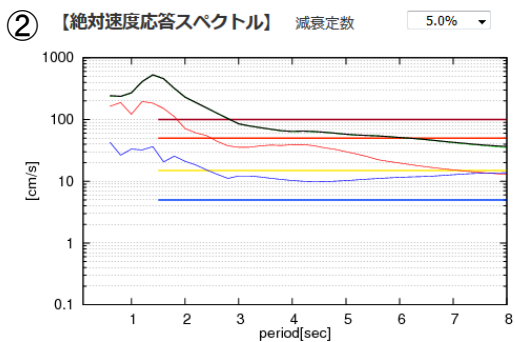


図5-3 厚真町鹿沼で観測した波形、絶対速度応答スペクトル及び絶対加速度応答スペクトル (加速度波形、速度波形は03:07:50から2分間を示している)

(6) 現地調査

ア 調査概要

札幌管区气象台、室蘭地方气象台及び旭川地方气象台は、震度5強以上を観測した震度観測点及びその周辺を中心に気象庁機動調査班（JMA-MOT）等を派遣し、震度観測点の観測環境が地震によって変化していないかどうかの確認、及び震度観測点周辺の被害や揺れの状況が気象庁震度階級関連解説表と整合が取れているかの確認のため被害状況調査を実施した。その結果、震度観測点の観測環境に異常は認められず、気象庁震度階級関連解説表の表現と概ね整合が取れていた。

イ 調査期間

平成30年9月6日（木）～9月12日（水）

ウ 調査地域（震度観測点）、及び震度観測点の観測環境調査結果

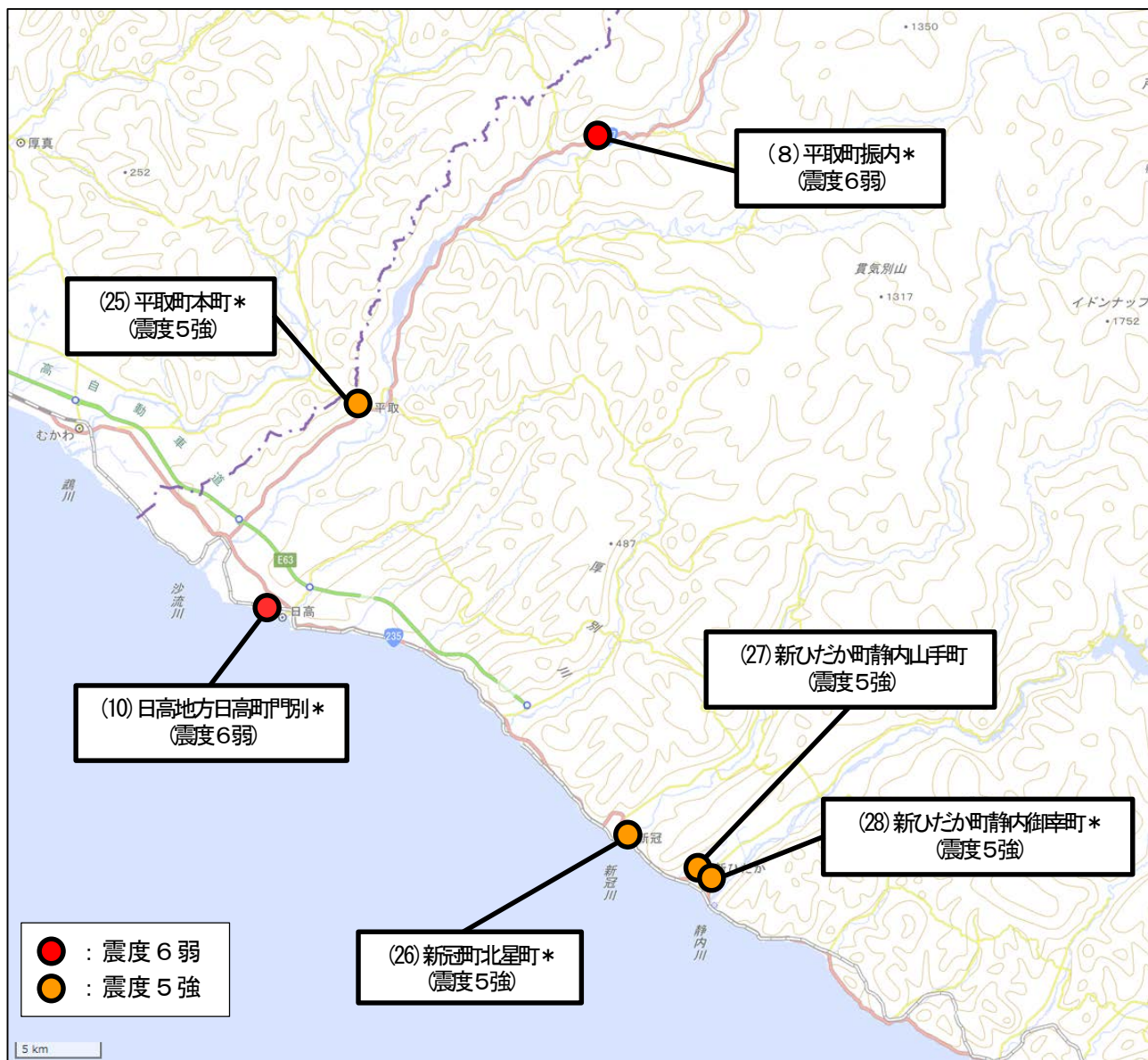
観測環境調査を実施した震度観測点において、表6-1のとおり異常は認められなかった。

調査地域の全体を図6-1に、各調査地域（震度観測点）について、苫小牧市、厚真町、安平町及びむかわ町を図6-2に、札幌市、江別市、千歳市、恵庭市、三笠市及び長沼町を図6-3に、日高町、平取町、新冠町及び新ひだか町を図6-4に示す。

表6-1 震度観測点の観測環境調査結果

番号	市町村	震度観測点名	震度	調査結果
1	厚真町	厚真町鹿沼	7	適切
2	厚真町	厚真町京町*	6強	適切
3	安平町	安平町早来北進*	6強	適切
4	安平町	安平町追分柏が丘*	6強	適切
5	むかわ町	むかわ町松風*	6強	適切
6	むかわ町	むかわ町穂別*	6強	適切
7	千歳市	新千歳空港	6弱	適切
8	平取町	平取町振内*	6弱	適切
9	札幌市	札幌東区元町*	6弱	適切
10	日高町	日高地方日高町門別*	6弱	適切
11	札幌市	札幌清田区平岡*	5強	適切
12	札幌市	札幌北区太平*	5強	適切
13	札幌市	札幌北区篠路*	5強	適切
14	札幌市	札幌北区新琴似*	5強	適切
15	札幌市	札幌白石区北郷*	5強	適切
16	札幌市	札幌手稲区前田*	5強	適切
17	江別市	江別市緑町*	5強	適切
18	千歳市	千歳市北栄	5強	適切
19	千歳市	千歳市若草*	5強	適切
20	千歳市	千歳市支笏湖温泉*	5強	適切
21	恵庭市	恵庭市京町*	5強	適切
22	三笠市	三笠市幸町*	5強	適切
23	長沼町	長沼町中央*	5強	適切
24	苫小牧市	苫小牧市旭町*	5強	適切
25	平取町	平取町本町*	5強	適切
26	新冠町	新冠町北星町*	5強	適切
27	新ひだか町	新ひだか町静内山手町	5強	適切
28	新ひだか町	新ひだか町静内御幸町*	5強	適切

観測点名の*印は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す



地図出典：国土地理院

図6-4 日高町・平取町・新冠町・新ひだか町の調査地域（震度観測点）
観測点名の前の（）内の数字は表6-1の番号に対応する。
（*印は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す）

エ 地震動による被害状況調査結果

震度観測点の周囲約 200m の範囲内で、地震動による建物被害と地割れ等の地面現象の被害状況の確認や被害の聞き取り調査の結果は以下のとおりである。

今回実施した調査の結果において、震度7～震度6弱の震度観測点周辺では、「立っていることが困難」、「建物の破損」など、震度5強の震度観測点周辺では、「物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」や「棚から多くの本や食器が落ちた」及び「テレビが台から落ちた」などが認められたことから、気象庁震度階級関連解説表の表現は概ね整合が取れていた。

(1) 厚真町鹿沼 (震度7)

- 建物や地面の被害状況
建物の分断 (写真1)、窓ガラスの落下 (写真2)、地面の亀裂 (写真3) などが見られた。



写真1 建物の分断



写真2 窓ガラスの落下 (赤破線部分に落下)



写真3 地面の亀裂

(2) 厚真町京町 (震度6強)

- ・建物や地面の被害状況
花壇土留めのタイル剥離 (写真4)、歩道の亀裂 (写真5) などが見られた。



写真4 花壇土留めのタイル剥離



写真5 歩道の亀裂

(3) 安平町早来北進 (震度6強)

- ・地面の被害状況
道路の亀裂 (写真6) やマンホールの浮上 (写真7) などが見られた。



写真6 道路の亀裂



写真7 マンホールの浮上

(4) 安平町追分柏が丘 (震度6強)

- ・構造物や地面の被害状況
照明の破損 (写真8、写真9)、地盤の段差 (写真10) などが見られた。



写真8 照明の破損



写真9 落下した照明



写真10 地盤の段差

(5) むかわ町松風 (震度6強)

- ・建物や地面の被害状況

家屋の倒壊やアスファルトの変形及び亀裂など (写真11、写真12) が見られた。



写真11 アスファルトの変形



写真12 アスファルトの亀裂

(6) むかわ町穂別 (震度6強)

- ・聞き取り調査の結果
窓ガラスがいくつか破損した。
- ・建物や地面の被害状況
被害は認められなかった。

(7) 新千歳空港 (震度6弱)

- ・聞き取り調査の結果
新千歳航空測候所内で、棚の転倒 (写真13) や棚にある食器類の落下 (写真14) が見られた。



写真13 ロッカー室の棚の転倒

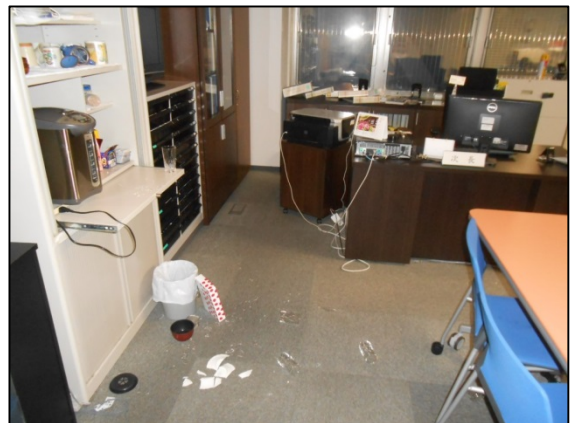


写真14 食器類の落下

- ・ 構造物の被害状況
現地調査時には、被害は認められなかった。(地震時の状況については、引き続き調査中)

(8) 平取町振内(震度6弱)

- ・ 聞き取り調査の結果
「棚にある食器類の破損があった」
「すわりの悪いものの一部が倒れたり、ズリ落ちたりした」など
- ・ 建物等の被害状況
ブロック塀の崩れ(写真15)などが見られた。



写真15 ブロック塀の崩れ

(9) 札幌東区元町(震度6弱)

- ・ 建物や地面の被害状況
建物自体の傾き、煙突の倒壊、住家外壁のひび割れや剥離(写真16)、及び周辺道路の沈下(写真17)などが見られた。



写真16 壁のひび割れ・剥離



写真17 道路の沈下

(10) 日高地方日高町門別(震度6弱)

- ・ 聞き取り調査の結果
「立っていることが困難であった」
「棚にある食器類が音を立てたり落ちたりした」
「地震のあとで開閉が困難になった戸や窓があった」など
- ・ 建物や地面の被害状況
工場の外壁の落下、地盤の亀裂、マンホールの浮上などが見られた。

(11) 札幌清田区平岡（震度5強）

- ・聞き取り調査の結果
「立っていることが困難であった」
「つるしているものが大きくゆれた」など
- ・地面の被害状況

札幌市清田区里塚地区では、液状化現象に伴う地盤沈下（写真18）、道路の陥没（写真19）及び土砂流失による道路の破壊（写真20）などが見られた。



写真18 地盤沈下



写真19 道路の陥没



写真20 土砂流失による道路の破壊

- (12) 札幌北区太平 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果
「物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」
「電灯やスイッチのひも、カレンダーなどつるしているものが大きくゆれた」など
 - ・建物等の被害状況
被害は認められなかった。
- (13) 札幌北区篠路 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果
「物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」
「固定していなかったテレビが多少ズリ動いた」など
 - ・建物等の被害状況
被害は認められなかった。
- (14) 札幌北区新琴似 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果
「棚にある食器類が落ちた」など
 - ・建物等の被害状況
被害は認められなかった。
- (15) 札幌白石区北郷 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果
「物につかまりたいと感じた」
「棚にある食器類が落ちた」など
 - ・建物等の被害状況
被害は認められなかった。
- (16) 札幌手稲区前田 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果
「立っていることができず、はわなると動くことができなかつた」
「すわりの悪いものの一部が、わずかに動いた」など
 - ・建物等の被害状況
被害は認められなかった。
- (17) 江別市緑町 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果
「テレビが大きくズレたり、倒れたものもあつた」
「すわりの悪いものがかなり激しく動いた」など
 - ・建物等の被害状況
被害は認められなかった。
- (18) 千歳市北栄 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果
「物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」
「タンスが多少ズリ動いた」など
 - ・建物等の被害状況
被害は認められなかった。
- (19) 千歳市若草 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果
「物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」
「表札がはがれて落ちた」など
 - ・建物等の被害状況
住家の煙突の倒壊が見られた。

- (20) 千歳市支笏湖温泉 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果
「棚にある食器類の多くが破損した」
「壁掛け時計が落ちて壊れた」など
 - ・建物等の被害状況
被害は認められなかった。
- (21) 恵庭市京町 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果
「物につかまらなないと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」
「書棚が多少ズリ動いた」など
 - ・建物等の被害状況
被害は認められなかった。
- (22) 三笠市幸町 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果
「物につかまらなないと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」
「棚にある食器類が音を立てた」など
 - ・建物等の被害状況
被害は認められなかった。
- (23) 長沼町中央 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果
「物につかまらなないと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」
「テレビが多少ズリ動いた」など
 - ・建物等の被害状況
被害は認められなかった。
- (24) 苫小牧市旭町 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果
「物につかまらなないと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」
「棚にある食器類の多くが落ちた」など
 - ・建物等の被害状況
建物の外壁のひび割れや剥離、天井の破損及び監視カメラの落下などが見られた。
- (25) 平取町本町 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果
「物につかまらなないと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」
「棚にある食器類の多くが破損した」
「固定していないテレビが落ちた」など
 - ・建物等の被害状況
墓石の倒壊が見られた。
- (26) 新冠町北星町 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果
「物につかまらなないと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」
「テレビが大きくズリ動いた」など
 - ・建物等の被害状況
被害は認められなかった。
- (27) 新ひだか町静内山手町 (震度5強)
- ・聞き取り調査の結果
「物につかまらなないと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」
「棚にある食器類が音を立てた」など
 - ・建物等の被害状況
被害は認められなかった。

(28) 新ひだか町静内御幸町(震度5強)

- ・聞き取り調査の結果
「物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じた」
「棚にある食器類が落ちた」など
- ・建物等の被害状況
被害は認められなかった。

震度5強を観測した地点周辺での聞き取り調査ではこのほかに、「すわりの悪いものの一部が倒れたり、ズリ落ちたりした」や「棚の本が多く落ちた」などの証言が多く得られた。

●特集2. 2018年9月28日 インドネシア、スラウェシ、ミナハサ半島の地震

(1) 概要

2018年9月28日19時02分(日本時間、以下同じ)にインドネシア、スラウェシ、ミナハサ半島の深さ10kmでMw7.5の地震が発生した。この付近ではモルッカ海プレートとユーラシアプレートとバンダ海プレートの境界がある。この地震の発震機構(気象庁によるCMT解)は北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

気象庁は、この地震に対して、同日19時36分に遠地地震に関する情報(津波の心配なし)を発表した。インドネシア気象気候地球物理庁(「BMKG」)は、同日19時07分にスラウェシ島沿岸に津波警報を発表した。この地震により、スラウェシ島の州都パルを中心に少なくとも死者2090人以上の被害が生じたと発表した(10月12日現在、インドネシア国家防災庁による)。

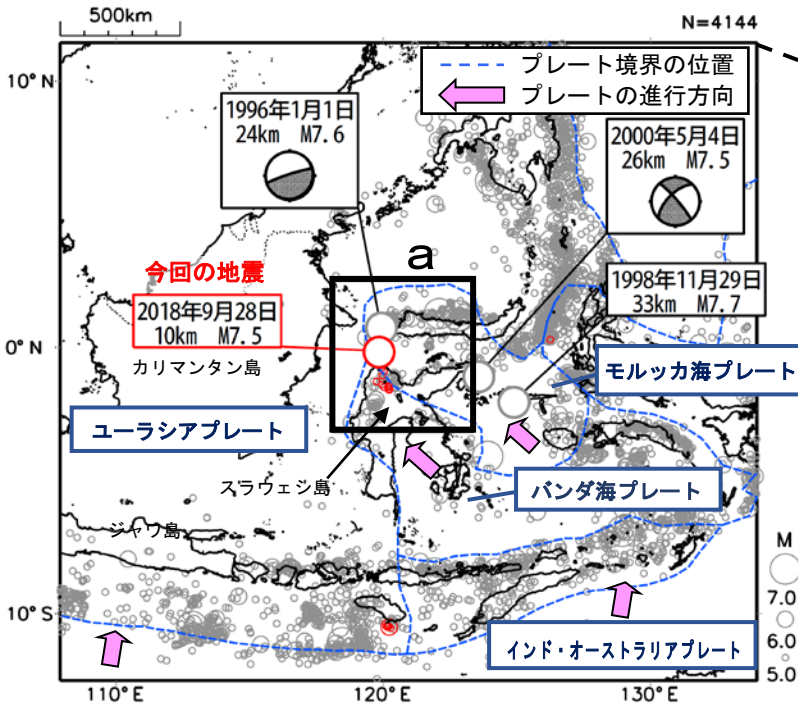


図1-1 震央分布図

(1970年1月1日~2018年10月8日、深さ0~50km、 $M \geq 5.0$)
2018年9月28日以降の地震を赤く表示

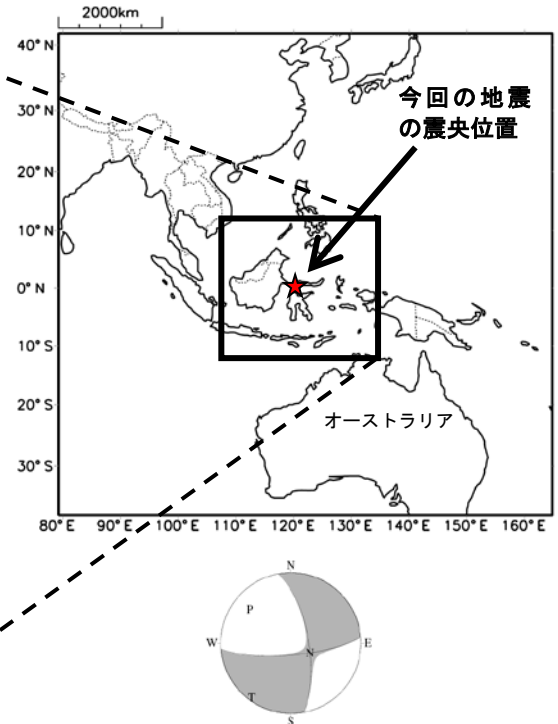


図1-2 今回の地震の発震機構
(気象庁によるCMT解)

(2) 地震活動

ア. 今回の地震の発生場所の詳細と地震の発生状況

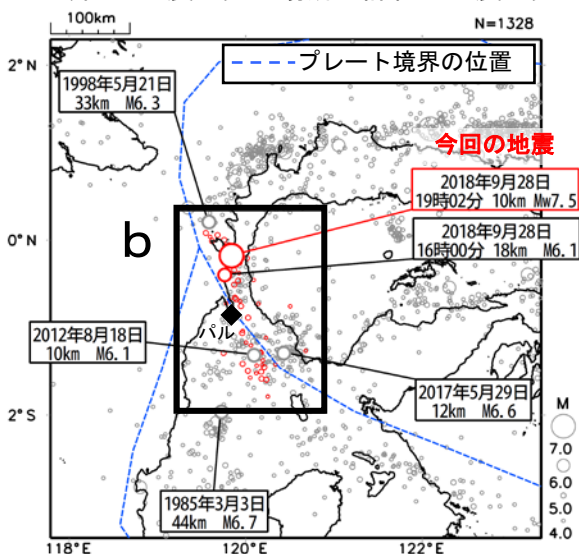


図2-1 領域a内の震央分布図

(1970年1月1日~2018年10月8日、深さ0~50km、 $M \geq 4.0$)

今回の地震の震央は、スラウェシ島の州都パルの北側約80kmにある。今回の地震の発生前には同日16時00分にM6.1の地震が発生し、その後地震活動が活発になった。

今回の地震の発生以降、10月8日までに発生したM4.0以上の地震は、今回の地震の震央を中心に南北方向に分布しており、今回の地震の発震機構から推定される断層面の走向と概ね調和的である。

今回の地震の発生以降、地震活動は減衰しつつも、活発な状態が続いている。

1970年以降でみると、今回の地震の震央付近(領域b)では、M6.0以上の地震が時々発生している。

※本資料中、今回の地震の発震機構及びMwは気象庁、その他の地震の発震機構及びMwはGlobal CMTによる。また、1969年までの地震の震源要素はISC-GEM、1970年以降の地震の震源要素は米国地質調査所(USGS)による(2018年10月8日現在)。プレート境界の位置と進行方向はBird(2003)より引用。気象庁が発表する「北西太平洋津波情報」については、いずれも発表対象領域外での地震であったため、発表されていない。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

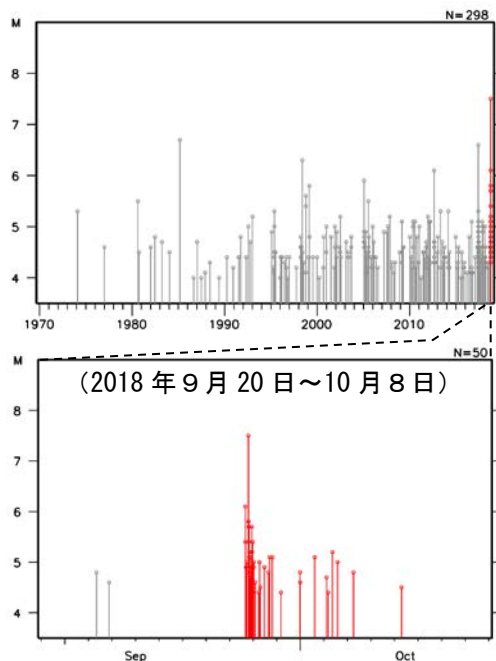


図2-2 領域b内のM-T図

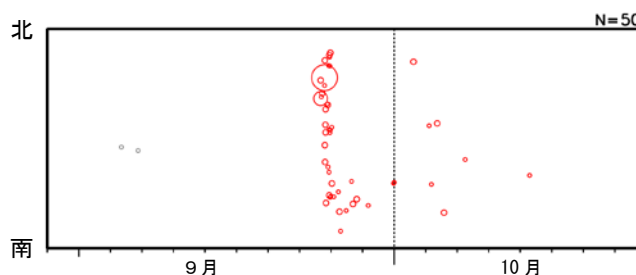


図2-3 領域b内の時空間分布図(南北投影)
(2018年9月20日~10月8日)

イ. 過去の地震活動

スラウェシ島を含むインドネシア、マレーシアやフィリピンの島々の周辺では、M7を超える地震が時々発生しており、地震による津波の被害も発生している。1976年8月17日にミンダナオ島近海でM8.0の地震が発生し、津波により死者8000人の被害が生じた。また2004年12月26日にはスマトラ島西方沖でM9.1の地震が発生し、インド洋沿岸諸国で合計20万人以上の死者が出るなど甚大な被害が生じた。

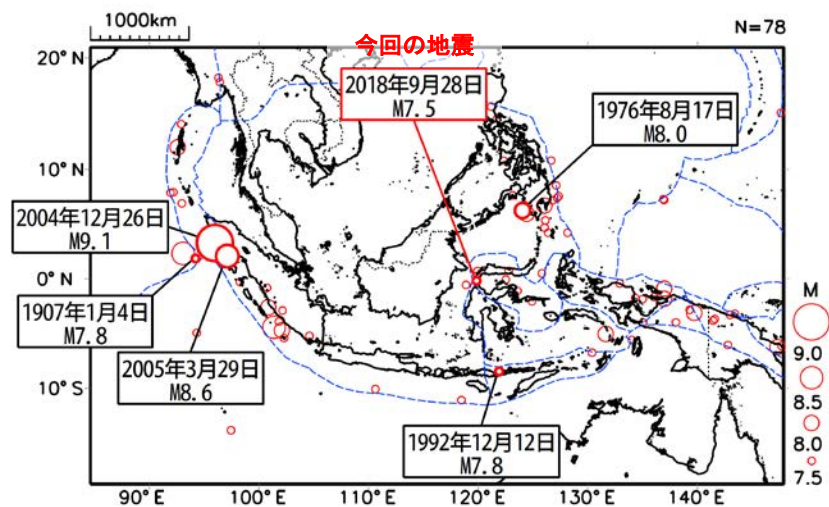


図2-4 震央分布図
(1900年1月1日~2018年10月8日、深さ0~100km、M \geq 7.5)

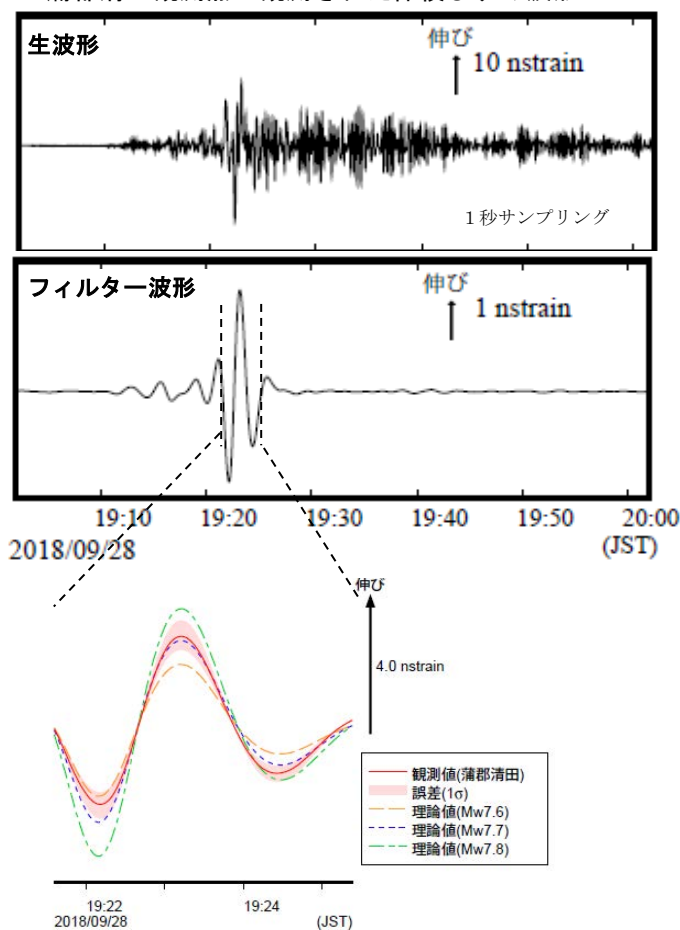
発生年月日	深さ(km)	M	津波	死者
1907/01/04	15	7.8	あり	400
1976/08/17	20	8.0	あり	8000
1992/12/12	28	7.8	あり	1740
2004/12/26	30	9.1	あり	20万以上
2005/03/29	30	8.6	あり	1303
2018/09/28	10	7.5	あり	832

表2-1 図2-4内で死者400人以上の被害が生じた地震

※本資料中、2004年12月26日のスマトラ島西方沖の地震の被害は米国地質調査所(USGS)、今回の地震以外のその他の地震の被害は宇津の「世界の被害地震の表」による。

(3) 体積ひずみ計の記録から推定されるモーメントマグニチュード (Mw)

蒲郡清田観測点で観測された体積ひずみ波形



気象庁が東海地域に設置している埋込式体積ひずみ計で観測された今回の地震の波形と理論波形の振幅比較により、地震のモーメントマグニチュード (Mw) の推定を行った。

理論体積ひずみは気象庁 CMT 解を用い、一次元地球構造モデル PREM の固有モード周期 45 秒～3300 秒の重ね合わせにより計算した。その際に、スカラーモーメント量を Mw7.3 相当から 7.7 相当まで 0.1 刻みで変化させて、それぞれについて観測波形と比較した。

体積ひずみ計の観測波形と理論波形が最もよく整合するのは、Mw7.7 相当の場合であった。

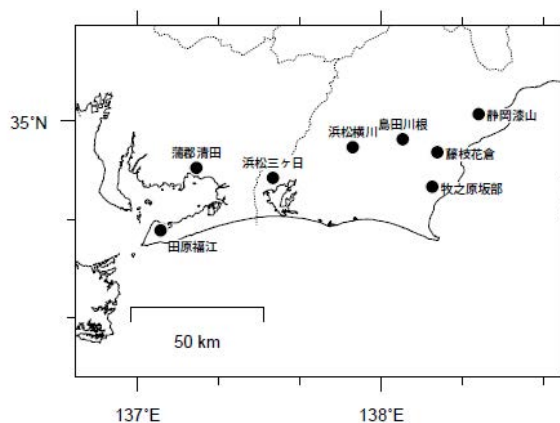


図 3-1 蒲郡清田観測点の観測波形と理論波形の振幅比較
データには周期 120-333 秒のバンドパスフィルタを時間軸の正逆両方向にかけている。網掛けは誤差 (1σ) の範囲を示す。

図 3-2 体積ひずみ計の配置図

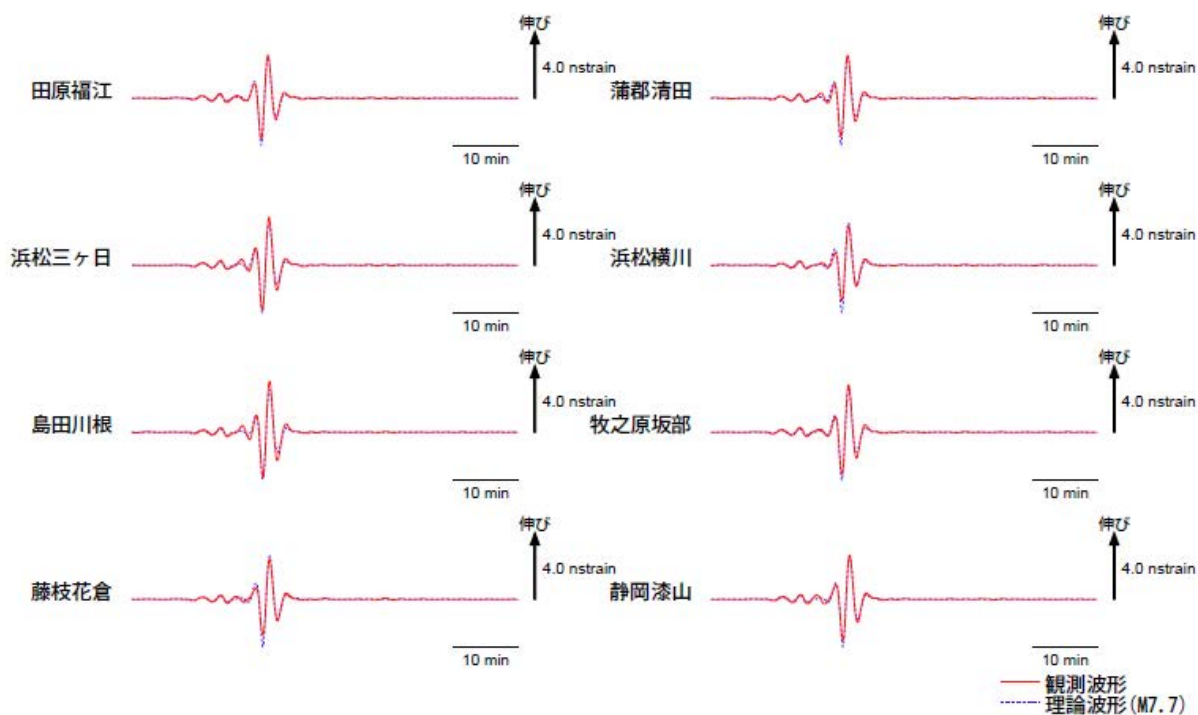


図 3-2 理論波形と体積ひずみ観測点 8 ヲ所の観測波形との比較
データには周期 120-333 秒のバンドパスフィルタを時間軸の正逆両方向にかけている。

●付録1. 震度1以上を観測した地震の表

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報(カタログ編) [気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度(平成25年12月地震・火山月報(防災編)の付録2参照)を記す。なお、*のついてる地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注)を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に'D'を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。また、本文中で震源の深さに CMT 解による深さを採用している場合があり、本表の震源決定による深さと異なる場合がある。震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 10 06	熊本県熊本地方 熊本県 2 熊本西区春日=2.2 熊本南区富合町*=1.5 1 宇城市豊野町*=1.3 宇城市松橋町=1.1 熊本中央区大江*=1.0 山都町浜町*=0.9 宇城市不知火町*=0.9 熊本北区植木町*=0.9 山鹿市鹿本町*=0.8 嘉島町上島*=0.8 熊本美里町永富*=0.8 上天草市大矢野町=0.7 熊本南区城南町*=0.6 菊池市旭志*=0.6 熊本東区佐土原*=0.6	32° 42.8' N	130° 39.6' E	11km	M: 3.2
2	1 22 37	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.8 茨城鹿嶋市宮中*=0.6	36° 00.5' N	141° 20.9' E	25km	M: 4.2
3	2 00 02	茨城県南部 栃木県 1 宇都宮市中里町*=0.9 宇都宮市明保野町=0.8 栃木市岩舟町静*=0.7 下野市笹原*=0.7 日光市鬼怒川温泉大原*=0.6 日光市今市本町*=0.6 群馬県 1 邑楽町中野*=0.5	36° 17.9' N	140° 00.8' E	73km	M: 3.5
4	2 00 43	小笠原諸島西方沖 東京都 2 小笠原村母島=2.4 1 小笠原村父島三日月山=1.4 小笠原村父島西町=1.2	28° 01.9' N	140° 13.1' E	459km	M: 5.6
5	2 01 31	福島県会津 山形県 1 飯豊町上原*=0.9 米沢市駅前=0.6 米沢市林泉寺*=0.5	37° 44.6' N	140° 03.9' E	8km	M: 3.3
6	2 03 43	奄美大島北東沖 鹿児島県 1 瀬戸内町西古見=0.6	29° 31.9' N	130° 53.1' E	66km	M: 4.1
7	2 07 07	茨城県沖 茨城県 1 水戸市内原町*=0.7 東海村東海*=0.7 日立市助川小学校*=0.6 水戸市金町=0.6 ひたちなか市南神敷台*=0.5	36° 19.5' N	140° 49.3' E	40km	M: 3.3
8	2 08 31	宮城県沖 岩手県 1 住田町世田米*=1.3 大船渡市大船渡町=1.1 大船渡市猪川町=1.0 一関市千厩町*=0.6 釜石市只越町=0.5 宮城県 1 気仙沼市笹が陣*=0.5 気仙沼市唐桑町*=0.5 女川町女川浜*=0.5	38° 51.7' N	141° 46.3' E	57km	M: 3.6
9	2 16 43	奄美大島近海 鹿児島県 2 瀬戸内町請島*=2.3 瀬戸内町西古見=1.8 宇検村湯湾*=1.8 瀬戸内町与路島*=1.6 瀬戸内町加計呂麻島*=1.5 1 瀬戸内町古仁屋*=1.3 喜界町滝川=1.3 伊仙町伊仙*=1.3 奄美市名瀬港町=1.2 奄美市住用町西仲間*=1.2 天城町平土野*=1.2 大和村思勝*=1.2 奄美市名瀬幸町*=0.8 徳之島町亀津*=0.7 奄美市笠利町里*=0.5	28° 02.5' N	129° 22.3' E	23km	M: 4.0
10	2 17 29	奄美大島近海 鹿児島県 1 瀬戸内町西古見=0.6 瀬戸内町与路島*=0.5	28° 14.8' N	129° 27.0' E	35km	M: 3.2
11	2 18 26	奄美大島近海 鹿児島県 1 喜界町滝川=1.3	28° 09.2' N	130° 22.4' E	25km	M: 3.5
12	3 06 46	茨城県沖 茨城県 2 東海村東海*=1.8 日立市助川小学校*=1.5 1 水戸市内原町*=1.4 ひたちなか市南神敷台*=1.4 笠間市石井*=0.9 水戸市金町=0.8 常陸大宮市上小瀬*=0.8 那珂市福田*=0.8 日立市役所*=0.6 茨城町小堤*=0.6 笠間市中央*=0.6 ひたちなか市山ノ上町=0.6 土浦市常名=0.6	36° 19.7' N	141° 00.0' E	42km	M: 3.8
13	3 06 47	山口県北西沖 島根県 3 浜田市三隅町三隅*=2.6 2 益田市常盤町*=2.4 大田市温泉津町小浜*=1.9 島根美郷町都賀本郷*=1.9 津和野町後田*=1.8 邑南町瑞穂支所*=1.7 川本町川本*=1.6 益田市美都町都茂*=1.6 吉賀町六日市*=1.5 1 江津市桜江町川戸*=1.4 大田市仁摩町仁万*=1.3 雲南市三刀屋町三刀屋*=1.3 邑南町淀原*=1.3 江津市江津町*=1.2 益田市水分町*=1.0 大田市大田町*=1.0 吉賀町柿木村柿木*=1.0 浜田市大辻町=1.0 浜田市殿町*=1.0 出雲市湖陵町二部*=0.8 邑南町下口羽*=0.8	34° 35.4' N	131° 20.8' E	16km	M: 4.6

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>雲南市加茂町加茂中*0.8 雲南市木次町里方*0.8 出雲市大社町杵築南*0.8 雲南市掛合町掛合*0.8 飯南町下赤名*0.7 島根美郷町君谷*0.7 津和野町日原*0.6 奥出雲町三成*0.6 島根美郷町粕淵*0.5 浜田市旭町今市*0.5 3 萩市見島本村*3.0 萩市福井*2.9 萩市土原*2.9 阿武町奈古*2.9 萩市江向*2.8 萩市川上*2.8 萩市下田万*2.6 2 萩市見島宇津*2.4 萩市須佐*2.4 下関市豊北町角島*2.4 山口市前町*2.3 山口市龜山町*2.3 防府市西浦*2.3 長門市新別名*2.2 周南市桜馬場通り*2.1 萩市吉部*2.1 下松市大手町*2.1 山口市阿東生雲*2.0 田布施町下田布施*1.9 長門市日置*1.8 柳井市南町*1.8 山口市阿知須*1.8 防府市寿*1.7 平生町平生*1.7 長門市三隅*1.7 光市中央*1.7 山口市阿東徳佐*1.7 長門市東深川*1.7 周防大島町小松*1.6 萩市明木*1.6 上関町長島*1.6 下関市竹崎*1.6 山口市小郡下郷*1.5 1 下関市豊浦町浄水場*1.4 柳井市大島*1.4 周防大島町平野*1.4 美祿市秋芳町秋吉*1.3 下関市清末陣屋*1.3 山口市秋徳東*1.3 下関市豊浦町川棚*1.2 岩国市美川町高ヶ原*1.2 周防大島町西安下庄*1.2 周防大島町久賀*1.2 山陽小野田市日の出*1.1 周南市熊毛中央町*1.1 岩国市玖珂総合支所*1.0 山口市徳地堀*1.0 岩国市横山*0.9 岩国市錦町広瀬*0.9 美祿市美東町大田*0.9 岩国市今津*0.9 下関市豊北町滝部*0.8 下関市豊田町殿敷*0.8 岩国市由宇町*0.8 岩国市本郷町本郷*0.7 岩国市美川町四馬神*0.7 宇部市東須恵*0.7 岩国市周東町下久原*0.7 光市岩田*0.6 宇部市船木*0.6 上関町室津*0.5 山陽小野田市鴨庄*0.5 2 大竹市小方*1.9 安芸高田市向原町長田*1.8 安芸高田市向原町*1.7 北広島町川小田*1.5 1 東広島市豊栄町*1.4 江田島市能美町*1.4 安芸高田市吉田町*1.3 神石高原町油木*1.3 広島西区己斐*1.3 広島三次市十日市中*1.2 広島三次市吉舎町*1.2 広島安佐北区可部南*1.2 呉市二河町*1.2 安芸高田市高宮町*1.2 北広島町有田*1.2 尾道市久保*1.2 呉市川尻町*1.1 安芸高田市美土里町*1.1 廿日市市大野*1.1 江田島市沖美町*1.1 安芸高田市甲田町*1.1 広島三次市三次町*1.1 広島安芸区中野*1.1 呉市倉橋町蔭ヶ巣*1.1 北広島町大朝*1.0 呉市音戸町*1.0 呉市安浦町*1.0 尾道市向島町*1.0 安芸高田市八千代町*1.0 広島安佐南区祇園*1.0 江田島市大柿町*0.9 安芸太田町中筒賀*0.9 広島三次市三和町*0.9 三原市本郷南*0.9 三原市久井町*0.9 府中町大通り*0.8 熊野町役場*0.8 広島佐伯区利松*0.8 安芸太田町戸河内*0.8 北広島町都志見*0.8 廿日市市津田*0.8 呉市焼山*0.7 広島中区羽衣町*0.7 竹原市中央*0.7 東広島市黒瀬町*0.7 東広島市福富町*0.7 庄原市高野町*0.7 北広島町豊平郵便局*0.7 呉市広*0.7 呉市下蒲刈町*0.7 海田町上市*0.6 福山市駅家町*0.6 世羅町西上原*0.6 呉市宝町*0.6 尾道市御調町*0.6 東広島市河内町*0.6 呉市豊浜町*0.6 尾道市瀬戸田町*0.5 大崎上島町木江*0.5 大崎上島町東野*0.5 福山市新市町*0.5 福山市神辺町*0.5 呉市豊町*0.5 三原市円一町*0.5 2 福岡空港*2.0 宗像市神湊*2.0 宗像市江口神原*1.8 北九州八幡東区大谷*1.8 水巻町頃末*1.8 中間市長津*1.7 中間市中間*1.7 遠賀町今古賀*1.7 飯塚市勢田*1.7 新宮町緑ヶ浜*1.6 北九州若松区桜町*1.6 宗像市東郷*1.6 筑前町下高場*1.6 福岡古賀市駅東*1.5 飯塚市立岩*1.5 春日市原町*1.5 1 大野城市曙町*1.4 久留米市津福本町*1.4 福岡博多区博多駅前*1.3 福岡中央区大濠*1.3 宗像市大島*1.3 須恵町須恵*1.3 福津市中央*1.3 福津市津屋崎*1.3 北九州小倉北区大手町*1.3 北九州小倉南区横代東町*1.3 北九州八幡東区桃園*1.3 宮若市宮田*1.3 福津市手光*1.2 みやこ町勝山上田*1.2 直方市新町*1.2 小竹町勝野*1.2 鞍手町中山*1.2 添田町添田*1.2 嘉麻市上白井*1.2 福岡西区今宿*1.2 福岡早良区百道浜*1.2 飯塚市長尾*1.1 赤村内田*1.1 篠栗町篠栗*1.1 筑前町新町*1.1 筑前町篠隈*1.1 行橋市今井*1.1 芦屋町幸町*1.1 飯塚市忠隈*1.0 筑紫野市二日市西*1.0 福智町金田*1.0 朝倉市杷木池田*1.0 糸島市前原東*1.0 北九州八幡西区相生町*1.0 飯塚市川島*1.0 粕屋町仲原*0.9 福岡南区塩原*0.9 宮若市福丸*0.9 福智町弁城*0.9 嘉麻市岩崎*0.9 行橋市中央*0.9 久山町久原*0.9 糸島市志摩初*0.8 太宰府市観世音寺*0.8 みやこ町豊津*0.8 上毛町垂水*0.7 飯塚市綱分*0.7 北九州門司区不老町*0.7 朝倉市堤*0.6 福岡早良区板屋*0.6 福岡川崎町田原*0.6 築上町椎田*0.5 北九州小倉南区若園*0.5 2 みやき町北茂安*1.6 上峰町坊所*1.5 1 吉野ヶ里町三田川*1.3 佐賀市三瀬*1.2 みやき町三根*1.1 神埼市神埼*1.1 佐賀市久保田*1.0 神埼市千代田*1.0 唐津市竹木場*0.9 佐賀市駅前中央*0.9 佐賀市東与賀*0.9 鳥栖市宿町*0.9 みやき町中原*0.9 白石町有明*0.8 唐津市浜玉*0.8 唐津市北波多*0.8 江北町山口*0.7 基山町宮浦*0.6 佐賀市諸富*0.5 鳥取県 1 米子市東町*0.5 岡山県 1 新見市哲西町矢田*1.1 里庄町里見*1.0 真庭市禾津*0.9 真庭市下方*0.6 倉敷市真備町*0.6 笠岡市笠岡*0.5 愛媛県 1 西予市明浜町*1.4 今治市菊間町*1.3 今治市大西町*1.1 上島町弓削*1.0 松山市中島大浦*1.0 伊予市下吾川*0.6 長崎県 1 松浦市志佐町*1.1 大分県 1 豊後高田市真玉*1.4 杵築市山香町*1.4 姫島村役場*1.3 豊後高田市御玉*1.2 国東市国見町伊美*1.2 宇佐市上田*1.1 中津市三光*1.0 豊後高田市香々地*1.0 国東市鶴川*1.0 日出町役場*1.0 中津市植野*0.9 国東市田深*0.8 宇佐市院内町*0.7 国東市国見町西方寺*0.7 別府市天間*0.6 中津市上宮永*0.5 中津市豊田町*0.5 中津市本耶馬溪町*0.5 杵築市南杵築*0.5</p>				
14	3 07 44	千葉県東方沖 千葉県 1 勝浦市新官*0.7	35° 11.9' N	140° 32.7' E	57km	M: 3.1
15	3 09 14	山口県北西沖 山口県 1 阿武町奈古*0.6	34° 35.4' N	131° 21.0' E	15km	M: 3.2

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
16	3 12 01	宮城県沖 岩手県 宮城県	38° 10.4' N	141° 39.6' E	49km	M: 3.7
		1 一関市室根町*=0.9 一関市藤沢町*=0.8 1 女川町女川浜*=1.2 石巻市桃生町*=1.0 登米市豊里町*=0.9 大崎市鹿島台*=0.7 気仙沼市唐桑町*=0.6 石巻市北上町*=0.5 気仙沼市笹が陣*=0.5 石巻市大街道南*=0.5				
17	3 17 13	山口県北西沖 山口県	34° 35.5' N	131° 20.7' E	15km	M: 3.8
		2 萩市福井*=1.8 阿武町奈古*=1.8 萩市土原*=1.7 萩市川上*=1.6 萩市江向*=1.6 萩市吉部*=1.5 1 萩市見島本村*=1.3 長門市新別名*=1.3 下関市豊北町角島*=1.1 萩市下田万*=1.0 長門市東深川*=0.9 萩市見島宇津*=0.9 山口市阿東生雲*=0.9 長門市日置*=0.8 萩市須佐*=0.7 萩市明木*=0.7 光市中央*=0.6 長門市三隅*=0.6 山口市龜山町*=0.6 山口市前町*=0.5 下関市豊浦町浄水場*=0.5 防府市寿*=0.5 防府市西浦*=0.5 1 浜田市三隅町三隅*=1.4 益田市常盤町*=1.0 津和野町後田*=0.7 大田市温泉津町小浜*=0.6 川本町川本*=0.5 邑南町瑞穂支所*=0.5				
18	3 17 58	根室半島南東沖 北海道	43° 04.0' N	145° 50.9' E	50km	M: 3.5
		1 根室市牧の内*=0.5				
19	3 20 33	秋田県内陸北部 秋田県	39° 59.1' N	140° 32.7' E	4km	M: 3.1
		1 仙北市西木町上桧木内*=1.2				
20	3 23 40	宮城県沖 宮城県	38° 11.5' N	141° 36.7' E	51km	M: 3.6
		1 石巻市桃生町*=0.7				
21	4 08 00	石川県加賀地方 石川県	36° 25.3' N	136° 45.8' E	9km	M: 2.6
		1 金沢市弥生*=0.6				
22	4 12 28	和歌山県北部 和歌山県	34° 15.4' N	135° 26.2' E	7km	M: 2.4
		1 紀の川市粉河=1.3 紀の川市那賀総合センター*=1.1 かつらぎ町丁ノ町*=0.9				
23	5 00 54	千葉県南東沖 静岡県	34° 37.1' N	140° 12.6' E	53km	M: 3.6
		1 東伊豆町奈良本*=0.7				
24	5 05 11	茨城県沖 茨城県	36° 28.5' N	141° 20.2' E	60km	M: 5.5
		4 日立市助川小学校*=3.6 日立市十王町友部*=3.6 高萩市安良川*=3.5 3 常陸大宮市北町*=3.4 高萩市本町*=3.3 鉾田市汲上*=3.3 水戸市内原町*=3.2 笠間市石井*=3.2 東海村東海*=3.2 土浦市常名*=3.2 茨城県嶋市宮中*=3.2 常陸大宮市上小瀬*=3.1 城里町小勝*=3.0 日立市役所*=3.0 笠間市笠間*=2.9 ひたちなか市南神敷台*=2.9 茨城町小堤*=2.9 大子町池田*=2.9 城里町石塚*=2.9 常陸太田市町屋町*=2.8 常陸太田市高柿町*=2.8 常陸大宮市野口*=2.8 那珂市瓜連*=2.8 北茨城市中郷町*=2.8 茨城鹿嶋市鉢形*=2.8 水戸市金町*=2.7 水戸市千波町*=2.7 常陸大宮市山方*=2.7 常陸太田市金井町*=2.7 北茨城市磯原町*=2.7 笠間市中央*=2.7 潮来市堀之内*=2.7 美浦村受領*=2.7 かすみがうら市上土田*=2.7 かすみがうら市大和田*=2.7 常総市新石下*=2.7 ひたちなか市東石川*=2.7 取手市寺田*=2.6 つくば市研究学園*=2.6 神栖市溝口*=2.6 鉾田市鉾田*=2.6 那珂市福田*=2.6 常陸太田市町田町*=2.6 小美玉市堅倉*=2.6 小美玉市上玉里*=2.6 鉾田市造谷*=2.5 土浦市藤沢*=2.5 ひたちなか市山ノ上町*=2.5 笠間市下郷*=2.5 行方市山田*=2.5 行方市麻生*=2.5 土浦市田中*=2.5 2 城里町阿波山*=2.4 小美玉市小川*=2.4 石岡市柿岡*=2.4 取手市井野*=2.4 潮来市辻*=2.4 稲敷市江戸崎甲*=2.4 稲敷市須賀津*=2.4 桜川市羽田*=2.4 つくば市天王台*=2.3 つくば市小茎*=2.3 筑西市舟生*=2.3 行方市玉造*=2.3 桜川市岩瀬*=2.3 常陸大宮市高部*=2.3 常総市水海道諏訪町*=2.3 つくばみらい市福田*=2.3 石岡市若宮*=2.3 龍ヶ崎市役所*=2.3 稲敷市伊佐津*=2.2 稲敷市結佐*=2.2 下妻市本城町*=2.2 常陸大宮市中富町*=2.2 石岡市八郷*=2.2 阿見町中央*=2.2 つくばみらい市加藤*=2.2 坂東市馬立*=2.2 坂東市山*=2.2 取手市藤代*=2.1 牛久市中央*=2.1 茨城古河市仁連*=2.1 常陸太田市大中町*=2.1 大洗町磯浜町*=2.1 下妻市鬼怒*=2.1 稲敷市役所*=2.0 筑西市下中山*=2.0 結城市結城*=2.0 神栖市波崎*=1.9 坂東市役所*=1.8 茨城古河市下大野*=1.8 河内町源清田*=1.8 五霞町小福田*=1.8 利根町布川=1.8 八千代町菅谷*=1.7 境町旭町*=1.7 守谷市大柏*=1.7 坂東市岩井=1.7 1 茨城古河市長谷町*=1.3 3 岩沼市桜*=2.5 2 亘理町下小路*=2.3 名取市増田*=2.2 角田市角田*=2.2 蔵王町円田*=2.1 山元町浅生原*=2.1 大河原町新南*=2.0 宮城川崎町前川*=1.9 石巻市桃生町*=1.9 丸森町鳥屋*=1.9 大崎市田尻*=1.9 仙台青葉区作並*=1.8 白石市亘理町*=1.7 仙台若林区遠見塚*=1.7 仙台宮城野区五輪=1.6 村田町村田*=1.6 宮城加美町中新田*=1.6 色麻町四竈*=1.6 仙台宮城野区苦竹*=1.5 大崎市古川三日町=1.5 仙台北白区山田*=1.5 仙台空港=1.5 塩竈市旭町*=1.5 東松島市矢本*=1.5 大衡村大衡*=1.5 丸森町上滝=1.5 登米市迫町*=1.5 1 宮城美里町木間塚*=1.4 大崎市松山*=1.4 柴田町船岡=1.4 石巻市大街道南*=1.4 松島町高城=1.4 涌谷町新町裏=1.3 仙台青葉区雨宮*=1.3 大崎市古川北町*=1.3 登米市中田町=1.3 利府町利府*=1.3 東松島市小野*=1.2 大崎市古川大崎=1.2 七ヶ浜町東宮浜*=1.2 登米市米山町*=1.2 大崎市鹿島台*=1.1 七ヶ宿町関*=1.1 栗原市築館*=1.1 仙台青葉区大倉=1.1 南三陸町志津川=1.1 石巻市前谷地*=1.1 富谷市富谷*=1.0 宮城美里町北浦*=1.0 登米市登米町*=1.0 仙台青葉区落合*=1.0 大郷町粕川*=1.0 栗原市高清水*=0.9 女川町女川浜*=0.9 栗原市瀬峰*=0.9 大崎市三本木*=0.9 登米市東和町*=0.8 石巻市北上町*=0.8 宮城加美町小野田*=0.8 多賀城市中央*=0.8 栗原市若柳*=0.8 気仙沼市赤岩*=0.7 栗原市志波姫*=0.7 大和町吉岡*=0.7 栗原市一迫*=0.7 栗原市栗駒=0.7 石巻市泉町=0.6 気仙沼市笹が陣*=0.6				
		宮城県				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>印西市美瀬*=1.8 旭市ニ*=1.8 富里市七栄*=1.8 市原市姉崎*=1.7 我孫子市我孫子*=1.7 浦安市日の出=1.7 横芝光町宮川*=1.7 山武市蓮沼ニ*=1.7 山武市松尾町五反田*=1.7 千葉中央区千葉市役所*=1.7 山武市殿台*=1.6 山武市蓮沼ハ*=1.6 四街道市鹿渡*=1.6 東金市東岩崎*=1.6 九十九里町片貝*=1.6 匝瑳市今泉*=1.6 長南町長南*=1.5 酒々井町中央台*=1.5 千葉中央区中央港=1.5 市川市南八幡*=1.5</p> <p>1 千葉緑区おゆみ野*=1.4 千葉美浜区稲毛海岸*=1.4 成田市猿山*=1.4 流山市平和台*=1.4 浦安市猫実*=1.4 一宮町一宮=1.3 睦沢町下之郷*=1.3 白子町関*=1.3 松戸市根本*=1.3 君津市久留里市場*=1.3 長生村本郷*=1.2 大網白里市大網*=1.2 茂原市道表*=1.1 市原市国分寺台中央*=1.0 いすみ市国府台*=1.0 長柄町大津倉=0.9 富津市下飯野*=0.9 大多喜町大多喜*=0.9 館山市長須賀=0.7 鴨川市八色=0.7 鴨川市横渚*=0.7 勝浦市墨名=0.6 勝浦市新官*=0.6 木更津市太田=0.5</p> <p>2 米沢市林泉寺*=1.8 米沢市アルカディア=1.6</p>				
		<p>1 上山市河崎*=1.4 中山町長崎*=1.4 高島町高島*=1.4 山辺町緑ヶ丘*=1.3 米沢市駅前=1.3 米沢市金池*=1.2 南陽市三間通*=1.2 山形川西町上小松*=1.1 西川町大井沢*=1.0 東根市中央*=0.9 天童市老野森*=0.8 河北町谷地=0.8 尾花沢市若葉町*=0.8 村山市中央*=0.8 白鷹町黒鴨=0.7 河北町役場*=0.7 山形朝日町宮宿*=0.7 飯豊町上原*=0.6 長井市ままたの上*=0.6 大石田町緑町*=0.6 山形小国町岩井沢=0.6 最上町向町*=0.5</p> <p>2 宮代町笠原*=2.2 久喜市下早見=2.0 春日部市谷原新田*=2.0 加須市大利根*=1.9 埼玉美里町木部*=1.9 春日部市粕壁*=1.9 川口市中青木分室*=1.8 春日部市金崎*=1.8 草加市高砂*=1.7 八潮市中央*=1.7 三郷市中央*=1.7 幸手市東*=1.7 久喜市青葉*=1.7 加須市三保*=1.6 吉川市きよみ野*=1.6 本庄市尻玉町=1.6 深谷市川本*=1.6 久喜市栗橋*=1.6 川口市青木*=1.6 戸田市上戸田*=1.6 さいたま岩槻区本丸*=1.5 熊谷市妻沼*=1.5 熊谷市江南*=1.5 行田市南河原*=1.5 加須市北川辺*=1.5 東松山市松葉町*=1.5 久喜市鷺宮*=1.5 川越市旭町=1.5 杉戸町清地*=1.5 さいたま北区宮原*=1.5 さいたま緑区中尾*=1.5</p> <p>1 加須市騎西*=1.4 鴻巣市川里*=1.4 鴻巣市吹上富士見*=1.4 滑川町福田*=1.4 松伏町松伏*=1.4 さいたま西区指扇*=1.4 さいたま中央区下落合*=1.4 熊谷市大里*=1.3 羽生市東*=1.3 鴻巣市中央*=1.3 深谷市花園*=1.3 久喜市菖蒲*=1.3 嵐山町杉山*=1.3 川越市新宿町*=1.3 上尾市本町*=1.3 越谷市越ヶ谷*=1.3 和光市広沢*=1.3 桶川市泉*=1.3 富士見市鶴馬*=1.3 川島町下八ツ林*=1.3 さいたま大宮区天沼町*=1.3 さいたま見沼区堀崎*=1.3 さいたま浦和区高砂=1.3 白岡市千駄野*=1.3 長瀨町野上下郷*=1.3 さいたま南区別所*=1.2 吉見町下細谷*=1.2 川口市三ツ和*=1.2 行田市本丸*=1.2 北本市本町*=1.2 蓮田市黒浜*=1.2 東松山市市ノ川*=1.2 秩父市近戸町*=1.1 熊谷市桜町=1.1 蕨市中央*=1.1 熊谷市宮町*=1.1 新座市野火止*=1.1 埼玉三芳町藤久保*=1.1 毛呂山町中央*=1.1 深谷市仲町*=1.1 所沢市北有楽町*=1.0 さいたま大宮区大門*=1.0 朝霞市本町*=1.0 志木市中宗岡*=1.0 深谷市岡部*=1.0 坂戸市千代田*=0.9 伊奈町小室*=0.9 上里町七本木*=0.9 さいたま桜区道場*=0.9 狭山市入間川*=0.9 皆野町皆野*=0.9 本庄市本庄*=0.9 秩父市熊木町*=0.8 小川町大塚*=0.8 東秩父村御堂*=0.8 鶴ヶ島市三ツ木*=0.8 ときがわ町桃木*=0.8 ふじみ野市福岡*=0.8 秩父市上町=0.8 越生町越生*=0.7 さいたま浦和区常盤*=0.7 埼玉神川町下阿久原*=0.7 横瀬町横瀬*=0.7 長瀨町本野上*=0.7 ふじみ野市大井*=0.6 秩父市吉田*=0.6 鳩山町大豆戸=0.6 小鹿野町小鹿野*=0.6 寄居町寄居*=0.5</p> <p>2 東京足立区伊興*=1.9 東京北区神谷*=1.8 東京足立区神明南*=1.8 調布市西つつじヶ丘*=1.8 東大和市中央*=1.8 東京千代田区大手町=1.7 東京江東区越中島*=1.6 東京渋谷区本町*=1.6 東京荒川区東尾久*=1.6 東京中央区勝どき*=1.5 東京墨田区東向島*=1.5 東京中野区江古田*=1.5 東京北区西ヶ原*=1.5 東京江戸川区中央=1.5 東京江戸川区船堀*=1.5</p> <p>1 東京江東区森下*=1.4 東京練馬区光が丘*=1.4 東京足立区千住中居町*=1.4 東京葛飾区金町*=1.4 小平市小川町*=1.4 東京新宿区百人町*=1.3 東京文京区大塚*=1.3 東京江東区東陽*=1.3 東京江東区枝川*=1.3 東京中野区中野*=1.3 東京杉並区高井戸*=1.3 東京荒川区荒川*=1.3 東京練馬区豊玉北*=1.3 東京葛飾区立石*=1.3 東京江戸川区鹿骨*=1.3 三鷹市野崎*=1.3 西東京市中町*=1.3 東京世田谷区三軒茶屋*=1.2 東京世田谷区成城*=1.2 東京杉並区桃井*=1.2 東京板橋区高島平*=1.2 東京足立区中央本町*=1.2 東京千代田区麴町*=1.2 東京新宿区上落合*=1.2 東京品川区北品川*=1.1 東京大田区多摩川*=1.1 東京渋谷区宇田川町*=1.1 東京練馬区東大泉*=1.1 武蔵野市緑町*=1.1 多摩市関戸*=1.1 稲城市東長沼*=1.1 東京千代田区富士見*=1.1 東京中央区築地*=1.1 東京中央区日本橋兜町*=1.1 東京台東区千束*=1.1 東京江東区亀戸*=1.1 日野市神明*=1.0 東京品川区平塚*=1.0 清瀬市中里*=1.0 東京国際空港=1.0 東京大田区本羽田*=1.0 東京世田谷区中町*=1.0 東京板橋区板橋*=1.0 八王子市堀之内*=1.0 武蔵野市吉祥寺東町*=1.0 東京目黒区中央町*=0.9 東京世田谷区世田谷*=0.9 東京豊島区南池袋*=0.9 東京港区海岸=0.9 東京港区白金*=0.9 東京墨田区横川=0.9 町田市忠生*=0.9 小金井市本町*=0.9 国分寺市戸倉=0.9 国分寺市本多*=0.8 狛江市和泉本町*=0.8 東京墨田区吾妻橋*=0.8 東京府中市寿町*=0.8 東京府中市朝日町*=0.8 青梅市日向和田*=0.7 東京品川区広町*=0.7 町田市森野*=0.7 東京杉並区阿佐谷=0.7 東京大田区蒲田*=0.6 東京港区芝公園*=0.6 東京新宿区西新宿=0.6</p> <p>2 横浜緑区十日市場町*=1.5</p>				
		<p>1 横浜神奈川区神大寺*=1.4 横浜港北区日吉本町*=1.4 横浜戸塚区鳥が丘*=1.3 横浜緑区鴨居*=1.3 横浜青葉区市ヶ尾町*=1.3 川崎川崎区宮前町*=1.3 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.2 横浜旭区川井宿町*=1.2 横浜瀬谷区三ツ境*=1.2 川崎宮前区宮前平*=1.2 横浜鶴見区末広町*=1.1 横浜中区山手町=1.1 横浜青葉区榎が丘*=1.1 川崎中原区小杉町*=1.1 川崎宮前区野川*=1.1 横浜神奈川区広台太田町*=1.0 綾瀬市深谷*=1.0 相模原中央区上溝*=1.0 相模原緑区久保沢*=1.0 相模原緑区橋本*=1.0 横浜港南区丸山台東部*=0.9 川崎川崎区中島*=0.9 川崎中原区小杉陣屋町=0.9 大和市下鶴間*=0.9 湯河原町中央=0.9 清川村煤ヶ谷*=0.9 相模原緑区中野*=0.9 平塚市浅間町*=0.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.8 三浦市城山町*=0.8 横浜旭区今宿東町*=0.8 川崎幸区戸手本町*=0.8 相模原中央区水郷田名*=0.7 川崎高津区下作延*=0.7 秦野市曾屋=0.6 山北町山北*=0.5 横須賀市光の丘=0.5</p> <p>2 南魚沼市六日町=1.5</p>				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 刈羽村割町新田*=1.4 阿賀町鹿瀬中学校*=1.4 加茂市幸町*=1.1 村上市岩船駅前*=1.1 長岡市山古志竹沢*=1.0 弥彦村矢作*=1.0 阿賀野市岡山町*=1.0 阿賀町鹿瀬支所*=1.0 長岡市小島谷*=0.9 長岡市中之島*=0.9 見附市昭和町*=0.9 新潟秋葉区新津東町*=0.9 長岡市浦*=0.8 三条市新堀*=0.8 阿賀野市姥ヶ橋*=0.8 阿賀町津川*=0.8 田上町原ヶ崎新田*=0.7 阿賀野市山崎*=0.7 阿賀野市かかやき*=0.7 阿賀町豊川*=0.7 新潟中央区美咲町=0.6 新潟西蒲区役所=0.6 胎内市新和町=0.5 青森県 1 階上町道仏*=1.0 岩手県 1 一関市千厩町*=1.4 一関市室根町*=1.1 住田町世田米*=1.0 一関市藤沢町*=0.9 一関市東山町*=0.9 北上市相去町*=0.9 一関市花泉町*=0.8 奥州市前沢*=0.7 盛岡市山王町=0.7 盛岡市薮川*=0.7 大船渡市大船渡町=0.6 北上市柳原町=0.6 陸前高田市高田町*=0.5 宮古市田老*=0.5 一関市大東町=0.5 山梨県 1 富士川町鯉沢*=1.1 山梨北杜市長坂町*=1.0 富士河口湖町船津=0.9 甲州市塩山上於曾*=0.7 甲府市飯田=0.6 大月市御大刀*=0.6 長野県 1 長野南牧村海ノ口*=1.3 茅野市葛井公園*=1.0 佐久市中込*=0.8 軽井沢町追分=0.5 静岡県 1 東伊豆町奈良本*=1.1 富士市吉永*=0.9 伊豆市中伊豆グラウンド=0.7 伊豆の国市長岡*=0.7 富士宮市野中*=0.6				
25	5 10 26	根室半島南東沖 北海道 3 根室市瑠瑠瑠*=3.3 2 根室市落石東*=2.2 根室市豊里=1.5 1 中標津町丸山*=1.4 根室市牧の内*=1.3 浜中町霧多布*=1.2 根室市厚床*=1.2 標津町北2条*=1.1 標茶町塘路*=1.0 別海町本別海*=1.0 別海町常盤=0.9 斜里町ウトロ香川*=0.8 根室市弥栄=0.6 浜中町湯沸=0.5 弟子屈町弟子屈*=0.5	43° 16.1' N	146° 16.5' E	46km	M: 4.4
26	5 23 11	岩手県沿岸北部 青森県 1 青森南部町苦米地*=0.9 階上町道仏*=0.8	40° 20.7' N	141° 41.7' E	84km	M: 3.3
27	6 01 24	秋田県内陸南部 岩手県 1 西和賀町沢内川舟*=0.6	39° 35.1' N	140° 43.6' E	8km	M: 2.7
28	6 03 07	胆振地方中東部 北海道 7 厚真町鹿沼=6.5 6強 安平町早来北進*=6.4 安平町追分柏が丘*=6.4 むかわ町松風*=6.4 むかわ町穂別*=6.1 厚真町京町*=6.0 6弱 札幌東区元町*=5.9 平取町振内*=5.9 日高地方日高町門別*=5.6 新千歳空港=5.5 5強 札幌白石区北郷*=5.4 札幌北区新琴似*=5.3 千歳市若草*=5.3 新冠町北星町*=5.3 新ひだか町静内山手町=5.3 千歳市支笏湖温泉*=5.2 苫小牧市旭町*=5.2 千歳市北栄=5.2 札幌北区篠路*=5.2 札幌清田区平岡*=5.1 平取町本町*=5.1 江別市緑町*=5.1 恵庭市京町*=5.1 札幌北区太平*=5.0 札幌手稲区前田*=5.0 三笠市幸町*=5.0 長沼町中央*=5.0 新ひだか町静内御幸町*=5.0 5弱 石狩市花川=4.9 札幌厚別区もみじ台*=4.9 南幌町栄町*=4.9 由仁町新光*=4.9 苫小牧市末広町=4.9 登別市桜木町*=4.9 石狩市聚富=4.8 栗山町松風*=4.8 江別市高砂町=4.8 新篠津村第4 7線*=4.8 北広島市共栄*=4.7 札幌豊平区月寒東*=4.7 白老町大町=4.7 胆振伊達市大滝区本町*=4.6 恵庭市漁平=4.6 石狩市花畔*=4.6 函館市新浜町*=4.6 札幌西区琴似*=4.5 岩見沢市栗沢町東本町*=4.5 室蘭市寿町*=4.5 白老町緑丘*=4.5 4 当別町白樺*=4.4 札幌南区石山*=4.4 小樽市勝納町=4.4 夕張市若菜=4.4 月形町円山公園*=4.4 日高地方日高町日高*=4.4 美唄市西3条*=4.3 札幌中央区南4条*=4.3 釧路町仲町*=4.3 札幌中央区北2条=4.3 平取町仁世宇=4.3 新ひだか町静内御園=4.3 新ひだか町三石旭町*=4.3 岩見沢市鳩が丘*=4.2 中富良野町本町*=4.2 岩見沢市北村赤川*=4.2 美唄市西5条=4.2 函館市泊町*=4.2 岩見沢市5条=4.2 鹿追町東町*=4.2 新得町2条*=4.2 余市町浜中町*=4.1 函館市川汲町*=4.1 函館市日ノ浜町*=4.1 鹿部町宮浜*=4.1 富良野市若松町=4.1 札幌南区川沿*=4.1 浦幌町桜町*=4.1 渡島森町御幸町=4.0 胆振伊達市梅本=4.0 新ひだか町静内農屋*=4.0 登別市鉾山=4.0 渡島森町上台町*=4.0 赤井川村赤井川*=4.0 奈井江町奈井江*=3.9 浦河町潮見=3.9 真狩村真狩*=3.9 占冠村中央*=3.9 十勝清水町南4条=3.9 芦別市旭町=3.9 胆振伊達市末永町*=3.9 函館市美原=3.8 芦別市北2条*=3.8 砂川市西6条*=3.8 浦河町野深=3.8 余市町朝日町=3.8 石狩市厚田*=3.8 七飯町本町*=3.8 渡島森町砂原*=3.8 十勝池田町西1条*=3.8 留寿都村留寿都*=3.8 喜茂別町喜茂別*=3.8 倶知安町北4条*=3.8 北竜町和*=3.7 倶知安町南1条=3.7 ニセコ町中央通*=3.7 滝川市大町=3.7 滝川市新町*=3.7 妹背牛町妹背牛*=3.7 秩父別町役場*=3.7 浦臼町ウラウスナイ*=3.7 新十津川町中央*=3.7 富良野市末広町*=3.7 沼田町沼田*=3.6 留萌市幸町*=3.6 増毛町見晴町*=3.6 浦河町築地*=3.6 函館市大森町*=3.6 旭川市7条*=3.6 帯広市東4条=3.6 壮瞥町滝之町*=3.6 芽室町東2条*=3.6 幕別町忠類錦町*=3.6 幕別町本町*=3.6 洞爺湖町洞爺町*=3.6 鷹栖町南1条*=3.6 十勝大樹町東本通*=3.6 釧路市音別町中園*=3.6 当麻町3条*=3.6 せたな町北檜山区徳島*=3.6 函館市尾札部町=3.6 小樽市花園町*=3.6 上ノ国町大留*=3.5 南富良野町役場*=3.5 様似町栄町*=3.5 旭川市宮前1条=3.5 乙部町緑町*=3.5 七飯町桜町=3.5 帯広市東6条*=3.5 音更町元町*=3.5 石狩市浜益*=3.5 深川市1条*=3.5 長万部町平里*=3.5 3 札幌南区定山溪温泉*=3.4 渡島北斗市中央*=3.4 渡島北斗市本町*=3.4 古平町浜町*=3.4 仁木町西町*=3.4 京極町京極*=3.4 北竜町竜西=3.4 上砂川町上砂川*=3.4 東神楽町南1条*=3.4 上富良野町大町=3.4 豊頃町茂岩本町*=3.4 更別村更別*=3.4 岩内町清住*=3.3 美瑛町本町*=3.3 積丹町美国町*=3.3 増毛町岩尾*=3.3 室蘭市山手町=3.3 上士幌町上士幌*=3.3 歌志内市本町*=3.3 木古内町木古内*=3.3 十勝大樹町生花*=3.3 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*=3.3 白糠町西1条*=3.3 雨竜町フシコウリウ*=3.3 赤平市泉町*=3.2 士幌町士幌*=3.2 厚沢部町新町*=3.2 中札内村東2条*=3.2 洞爺湖町栄町*=3.2 美瑛町忠別*=3.2 釧路市阿寒町中央*=3.2	42° 41.4' N	142° 00.4' E	37km	M: 6.7

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>蘭越町蘭越*3.1 本別町北2丁目*3.1 岩内町高台*3.1 厚沢部町木間内*3.1 和寒町西町*3.1 知内町重内*3.1 比布町北町*3.1 黒松内町黒松内*3.1 留萌市大町*3.0 足寄町南1条*3.0 東川町東町*3.0 広尾町並木通*3.0 共和町南幌幌*3.0 南富良野町幾寅*3.0 上士幌町清水谷*2.9 豊浦町大岸*2.9 本別町向陽町*2.9 八雲町上の湯*2.9 今金町今金*2.9 別海町常盤*2.9 別海町本別海*2.9 土別市東6条*2.8 釧路町別保*2.8 広尾町白樺通*2.8 幕別町忠類明和*2.8 大空町東藻琴*2.7 興部町興部*2.7 せたな町瀬棚区本町*2.7 樺山江差町中歌町*2.7 羽幌町南町*2.7 幌加内町平和*2.7 八雲町住初町*2.7 小平町達布*2.7 猿払村浅茅野*2.7 釧路市黒金町*2.7 土別市東3条*2.6 名寄市風連町*2.6 苫前町旭*2.6 標茶町塘路*2.6 鶴居村鶴居東*2.6 羽幌町南3条*2.6 樺山江差町姥神*2.6 北見市公園町*2.6 島牧村泊*2.5 釧路市音別町尺別*2.5 北見市南仲町*2.5 積丹町余別町*2.5 八雲町熊石雲石*2.5 名寄市西5条*2.5 愛別町南町*2.5 えりも町えりも岬*2.5 神恵内村神恵内*2.5 標津町北2条*2.5 大空町女満別西3条*2.5 足寄町上蝶湾*2.5 根室市厚床*2.5</p> <p>2 せたな町北樺山区豊岡*2.4 積丹町日司町*2.4 名寄市大通*2.4 上川地方上川町越路*2.4 小平町鬼鹿*2.4 小清水町小清水*2.4 えりも町目黒*2.4 新得町トムラウシ*2.4 釧路市幸町*2.4 別海町西春別*2.4 泊村茅沼村*2.3 厚岸町真栄*2.3 標茶町川上*2.3 中標津町丸山*2.3 上川地方上川町花園町*2.3 福島町福島*2.3 下川町北町*2.3 湧別町栄町*2.3 美深町西町*2.3 幌加内町朱鞠内*2.3 弟子屈町弟子屈*2.3 上ノ国町湯ノ岱*2.2 えりも町本町*2.2 天塩町川口*2.2 北見市端野町二区*2.2 訓子府町東町*2.2 清里町羽衣町*2.1 弟子屈町美里*2.1 羽幌町焼尻*2.1 遠別町本町*2.1 寿都町新栄*2.1 奥尻町奥尻*2.1 豊富町西6条*2.1 津別町幸町*2.1 初山別村有明*2.0 厚岸町尾幌*2.0 寿都町渡島*2.0 北見市常呂町常呂*2.0 美幌町東3条*2.0 上ノ国町小砂子*2.0 紋別市幸町*2.0 弟子屈町サワソップ*2.0 斜里町本町*1.9 せたな町瀬棚区北島歌*1.9 根室市落石東*1.9 初山別村初山別*1.9 宗谷枝幸町歌登東町*1.8 利尻富士町鬼脇*1.8 土別市朝日町*1.8 陸別町陸別*1.8 遠軽町生田原*1.8 島牧村江ノ島*1.8 浜頓別町クツチャロ*1.7 置戸町拓殖*1.7 せたな町大成区都*1.7 浜中町霧多布*1.7 上川地方上川町清川*1.7 稚内市沼川*1.7 美深町仁宇布*1.7 北見市留辺蘂町栄町*1.6 知内町小谷石*1.6 根室市瑤瑤瑠*1.6 上川中川町中川*1.6 幌延町宮園町*1.6 渡島松前町福山*1.6 標津町古多糠*1.6 標津町薫別*1.6 雄武町雄武*1.5 浜中町湯沸*1.5 遠軽町丸瀬布金湧山*1.5</p> <p>1 渡島松前町清部*1.4 奥尻町松江*1.4 音威子府村音威子府*1.4 北見市留辺蘂町上町*1.4 紋別市南が丘町*1.4 中標津町養老牛*1.4 羅臼町岬町*1.4 遠軽町白滝*1.3 中頓別町中頓別*1.3 網走市台町*1.3 遠軽町学田*1.3 羅臼町緑町*1.2 宗谷枝幸町栄町*1.2 根室市牧の内*1.2 宗谷枝幸町岬町*1.2 宗谷枝幸町本町*1.2 西興部村西興部*1.2 北見市常呂町吉野*1.2 滝上町旭町*1.1 佐呂間町永代町*1.1 斜里町ウトロ香川*1.1 根室市弥栄*1.0 羅臼町春日*1.0 稚内市恵北*0.9 根室市豊里*0.7</p> <p>4 階上町道仏*4.0 東通村砂子又沢内*3.9 むつ市大畑町中島*3.8 むつ市金曲*3.7 むつ市金谷*3.6 大間町大間*3.6 東通村砂子又蒲谷地*3.5</p> <p>3 野辺地町田狭沢*3.4 八戸市南郷*3.3 七戸町森ノ上*3.3 東北町上北南*3.3 おいらせ町中下田*3.3 野辺地町野辺地*3.2 六戸町大落瀬*3.2 五戸町古館*3.2 おいらせ町上明堂*3.2 三沢市桜町*3.1 横浜町林ノ脇*3.1 平内町小湊*3.1 七戸町七戸*3.0 外ヶ浜町蟹田*3.0 横浜町寺下*3.0 佐井村佐井*3.0 青森市花園*2.9 青森市中央*2.9 八戸市湊町*2.9 五戸町倉石中市*2.9 青森南部町苦米地*2.9 つがる市稲垣町*2.8 藤崎町水木*2.8 むつ市川内町*2.8 風間浦村易国間*2.8 八戸市内丸*2.8 青森市浪岡*2.8 つがる市柏*2.7 東北町塔ノ沢山*2.7 六ヶ所村尾駈*2.7 藤崎町西豊田*2.7 平川市猿賀*2.7 東通村白糠*2.7 佐井村長後*2.7 五所川原市敷島町*2.7 つがる市木造*2.7 東通村尻屋*2.6 五所川原市栄町*2.6 鶴田町鶴田*2.6 十和田市西二番町*2.6 三戸町在府小路町*2.6 田舎館村田舎館*2.5 十和田市西二番町*2.5 今別町今別*2.5 蓬田村蓬田*2.5 板柳町板柳*2.5 六ヶ所村出戸*2.5</p> <p>2 五所川原市金木町*2.4 外ヶ浜町平館*2.4 黒石市市ノ町*2.4 むつ市大畑町奥薬研*2.4 平内町東田沢*2.3 つがる市車力町*2.3 つがる市森田町*2.3 中泊町中里*2.3 弘前市城東中央*2.3 十和田市奥瀬*2.3 むつ市脇野沢*2.3 弘前市賀田*2.2 平川市柏木町*2.2 青森南部町沖田面*2.2 鱒ヶ沢町舞戸町*2.1 田子町田子*2.1 新郷村戸来*2.0 弘前市弥生*2.0 鱒ヶ沢町本町*2.0 西目屋村田代*2.1 弘前市五所*1.9 外ヶ浜町三厩*1.9 深浦町深浦岡町*1.8 深浦町岩崎*1.8 弘前市和田町*1.8 五所川原市相内*1.8 八戸市島守*1.8 五所川原市太田*1.7 平川市碓ヶ関*1.7 中泊町小泊*1.6 深浦町長慶*1.6 大鰐町大鰐*1.6 深浦町深浦中沢*1.5</p> <p>1 七戸町北天間館*1.4</p> <p>3 盛岡市蕨川*3.0 久慈市枝成沢*2.9 軽米町軽米*2.9 野田村野田*2.8 二戸市浄法寺町*2.7 久慈市川崎町*2.6 普代村銅屋*2.6 宮古市田老*2.5 矢巾町南矢幅*2.5</p> <p>2 久慈市長内町*2.4 岩手洋野町種市*2.4 盛岡市洪民*2.3 岩手町五日市*2.3 一戸町高善寺*2.3 八幡平市田頭*2.3 紫波町紫波中央駅前*2.2 金ヶ崎町西根*2.2 盛岡市山王町*2.1 二戸市福岡*2.0 八幡平市野駄*2.0 九戸村伊保内*2.0 滝沢市鶴飼*2.0 花巻市材木町*2.0 奥州市江刺*2.0 岩手洋野町大野*2.0 花巻市石鳥谷町*1.9 北上市相去町*1.9 二戸市石切所*1.9 宮古市五月町*1.9 八幡平市大更*1.9 宮古市川井*1.9 八幡平市吹田*1.9 奥州市水沢大鐘町*1.8 奥州市水沢佐倉河*1.8 奥州市前沢*1.8 奥州市胆沢*1.8 宮古市区界*1.8 釜石市中妻町*1.8 遠野市青笹町*1.8 一関市花泉町*1.7 一関市千厩町*1.7 花巻市東和町*1.7 北上市柳原町*1.7 山田町大沢*1.6 花巻市大迫町*1.6 葛巻町葛巻元木*1.6 宮古市鉾ヶ崎*1.6 平泉町平泉*1.6 宮古市茂市*1.6 葛巻町消防分署*1.5 大船渡市大船渡町*1.5 住田町世田米*1.5 久慈市山形町*1.5 山田町八幡町*1.5 奥州市衣川*1.5 遠野市宮守町*1.5</p> <p>1 雫石町千刈田*1.4 一関市屋根町*1.4 盛岡市馬場町*1.3 葛巻町役場*1.3 一関市竹山町*1.3 宮古市長沢*1.3 雫石町西根上駒木野*1.2 一関市藤沢町*1.2 岩泉町岩泉*1.2 釜石市只越町*1.1 西和賀町川尻*1.1 岩泉町大川*1.1 田野畑村役場*1.1 陸前高田市高田*1.0 西和賀町沢内川舟*1.0 花巻市大迫総合支所*1.0 一関市大東町*1.0 田野畑村田野畑*1.0</p>				
青森県						
岩手県						

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
29	6 03 09	宮城県	大槌町小鍬*0.9 一関市東山町*0.9 大船渡市猪川町*0.9 大船渡市盛町*0.8 3 涌谷町新町裏*2.5 石巻市大街道南*2.5 2 登米市米山町*2.3 登米市中田町*2.2 登米市迫町*2.2 宮城美里町木間塚*2.2 登米市登米町*2.1 石巻市桃生町*2.1 丸森町鳥屋*2.0 栗原市若柳*1.9 大崎市古川三日町*1.9 大崎市古川北町*1.8 大崎市松山*1.8 大崎市田尻*1.8 石巻市前谷地*1.8 東松島市矢本*1.8 角田市角田*1.7 岩沼市桜*1.7 栗原市築館*1.7 栗原市志波姫*1.7 栗原市高清水*1.7 石巻市相野谷*1.6 松島町高城*1.6 栗原市一迫*1.6 大河原町新南*1.6 宮城川崎町前川*1.5 南三陸町志津川*1.5 大崎市古川大崎*1.5 気仙沼市赤岩*1.5				
		秋田県	1 気仙沼市笹が陣*1.4 気仙沼市唐桑町*1.4 栗原市栗駒*1.4 蔵王町円田*1.4 山元町浅生原*1.4 利府町利府*1.4 栗原市金成*1.3 宮城美里町北浦*1.3 大崎市鹿島台*1.3 名取市増田*1.3 宮城加美町中新田*1.3 色麻町四籠*1.3 栗原市鶯沢*1.3 栗原市花山*1.2 大崎市三本木*1.2 大崎市岩出山*1.2 亘理町下小路*1.2 宮城加美町小野田*1.2 仙台宮城野区苦竹*1.1 大衡村大衡*1.1 大郷町粕川*1.0 栗原市瀬峰*1.0 仙台若林区遠見塚*1.0 石巻市北上町*0.9 東松島市小野*0.9 仙台青葉区雨宮*0.9 仙台宮城野区五輪*0.9 宮城加美町宮崎*0.9 仙台太白区山田*0.8 石巻市泉町*0.8 富谷市富谷*0.8 登米市東和町*0.8 登米市石越町*0.8 村田町村田*0.7 仙台青葉区大倉*0.7 気仙沼市本吉町西川内*0.6 南三陸町歌津*0.5 2 井川町北川尻*2.0 能代市常盤山谷*1.8 三種町豊岡*1.8 能代市追分町*1.7 能代市上町*1.7 能代市二ツ井町上台*1.7 藤里町藤琴*1.7 潟上市天王*1.7 大館市桜町*1.7 北秋田市花園町*1.7 八峰町峰浜目名湯*1.6 鹿角市花輪*1.6 北秋田市新田目*1.6 大仙市高梨*1.6 大館市比内町扇田*1.5 大館市早口*1.5 能代市緑町*1.5 1 八郎瀨町大道*1.4 潟上市昭和久保*1.4 秋田市河辺和田*1.4 北秋田市米内沢*1.4 横手市大雄*1.4 男鹿市角間崎*1.3 秋田市山王*1.3 由利本荘市前郷*1.3 にかほ市平沢*1.3 大仙市刈和野*1.3 秋田市雄和女米木*1.2 秋田市雄和新波*1.2 由利本荘市西目沼田*1.2 横手市平鹿町浅舞*1.2 大仙市太田町太田*1.2 大仙市大曲花園町*1.2 大瀨村中央*1.2 潟上市飯田川下蛇川*1.2 三種町鶴川*1.2 三種町鹿渡*1.2 五城目町西磯ノ目*1.1 にかほ市象潟町浜ノ田*1.1 上小阿仁村小沢田*1.1 横手市雄物川町今宿*1.1 横手市中央町*1.1 湯沢市沖鶴*1.1 湯沢市川連町*1.1 羽後町西馬音内*1.1 秋田美郷町土崎*1.1 横手市十文字町*1.0 秋田市八橋運動公園*1.0 由利本荘市岩谷町*1.0 大仙市北長野*1.0 にかほ市金浦*1.0 大仙市神宮寺*1.0 仙北市西木町上桧木内*1.0 由利本荘市岩城内道川*0.9 東成瀬村椿川*0.9 大館市比内町味噌内*0.9 小坂町小坂砂森*0.9 大仙市南外*0.9 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*0.8 仙北市西木町上荒井*0.8 東成瀬村田子内*0.8 秋田美郷町六郷東根*0.7 北秋田市阿仁水無*0.7 湯沢市横堀*0.7 湯沢市佐竹町*0.6				
		山形県	2 中山町長崎*2.2 酒田市亀ヶ崎*1.7 酒田市飛鳥*1.7 村山市中央*1.7 遊佐町遊佐*1.6 1 酒田市山田*1.4 三川町横山*1.4 遊佐町舞鶴*1.4 鶴岡市藤島*1.3 酒田市宮野浦*1.3 酒田市本町*1.3 庄内町余目*1.3 最上町向町*1.3 河北町谷地*1.3 河北町役場*1.3 天童市老野森*1.2 山辺町緑ヶ丘*1.2 大蔵村清水*1.1 庄内町狩川*1.0 新庄市東谷地田町*1.0 鮭川村佐渡*1.0 上山市河崎*1.0 米沢市林泉寺*1.0 寒河江市中央*0.9 舟形町舟形*0.9				
		福島県	2 双葉町両竹*1.9 南相馬市小高区*1.5 1 相馬市中村*1.3 南相馬市鹿島区西町*1.3 浪江町幾世橋*1.2 南相馬市原町区高見町*1.2 玉川村小高*1.0 いわき市小名浜*1.0 南相馬市原町区三島町*1.0 郡山市湖南町*0.9 須賀川市八幡山*0.9 田村市大越町*0.9 福島広野町下北迫大谷地原*0.9 大熊町野上*0.9 いわき市三和町*0.8 福島市松木町*0.8 郡山市朝日*0.7 天栄村下松本*0.6				
		茨城県	1 笠間市石井*0.8 筑西市舟生*0.8 石岡市柿岡*0.7 土浦市常名*0.6 常陸大宮市中富町*0.6 日立市助川小学校*0.5				
		埼玉県	1 春日部市谷原新田*1.0				
		新潟県	1 村上市岩船駅前*1.2				
		胆振地方中東部	42° 44.0' N 141° 59.5' E 34km M: -,-				
		北海道	3 むかわ町穂別*3.3 新篠津村第4 7線*3.2 岩見沢市北村赤川*3.1 厚真町鹿沼*3.0 札幌北区新琴似*2.9 南幌町栄町*2.8 苫小牧市旭町*2.7 石狩市花咲*2.7 長沼町中央*2.7 石狩市花川*2.6 札幌北区太平*2.5 当別町白樺*2.5 平取町本町*2.5 2 札幌東区元町*2.4 札幌白石区北郷*2.4 千歳市支笏湖温泉*2.4 恵庭市京町*2.4 安平町追分柏が丘*2.4 帯広市東4条*2.4 音更町元町*2.4 厚真町京町*2.3 札幌北区篠路*2.3 新千歳空港*2.3 上ノ国町大留*2.3 苫小牧市末広町*2.2 白老町大町*2.2 岩見沢市栗沢町東本町*2.2 釧路市音別町中園*2.2 妹背牛町妹背牛*2.1 北竜町和*2.1 新冠町北星町*2.1 江別市緑町*2.1 帯広市東6条*2.1 札幌清田区平岡*2.1 幕別町本町*2.1 倶知安町北4条*2.1 千歳市北栄*2.0 札幌厚別区もみじ台*2.0 千歳市若草*2.0 芽室町東2条*2.0 滝川市新町*2.0 赤井川村赤井川*2.0 滝川市大町*1.9 倶知安町南1条*1.9 砂川市西6条*1.9 新十津川町中央*1.9 岩見沢市5条*1.9 岩見沢市鳩が丘*1.9 秩父別町役場*1.9 土幌町土幌*1.9 美唄市西5条*1.9 月形町円山公園*1.9 増毛町見晴町*1.9 標茶町塘路*1.9 大空町東藻琴*1.9 大空町女満別西3条*1.9 札幌市稲区前田*1.9 雨竜町フシコウリウ*1.8 せたな町北檜山区徳島*1.8 北広島市共栄*1.8 ニセコ町中央通*1.8 札幌中央区北2条*1.8 登別市桜木町*1.8 美唄市西3条*1.8 鹿追町東町*1.7 釧路市阿寒町中央*1.7 札幌中央区南4条*1.7 白老町緑丘*1.7 江別市高砂町*1.7 奈井江町奈井江*1.7 真狩村真狩*1.7 札幌豊平区月寒東*1.6 函館市新浜町*1.6 標茶町川上*1.6 栗山町松風*1.6 白糠町西1条*1.6 浦臼町ウラウスナイ*1.6 上土幌町上土幌*1.6 渡島北斗市中央*1.6 豊頃町茂岩本町*1.6 本別町北2丁目*1.5 鶴居村鶴居東*1.5 弟子屈町弟子屈*1.5 石狩市聚富*1.5 長万部町平里*1.5 厚岸町真栄*1.5 十勝清水町南4条*1.5 1 札幌西区琴似*1.4 渡島森町御幸町*1.4 恵庭市漁平*1.3 渡島森町砂原*1.3 余市町浜中町*1.3 岩内町高台*1.3 深川市1条*1.3 羽幌町南3条*1.3 胆振伊達市梅本*1.3 新ひだか町静内山手町*1.3 十勝大樹町東本通*1.3 厚沢部町木間内*1.2 上土幌町清水谷*1.2 中札内村東2条*1.2 北竜町竜西*1.1 八雲町住初町*1.1 北見市公園町*1.1 弟子屈町美里*1.1 渡島森町上台町*1.1				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
30 (注) (注)	6 03 11	青森県 余市町朝日町=1.1 新ひだか町静内御園=1.1 夕張市若菜=1.0 湧別町栄町*=1.0 富良野市若松町=1.0 札幌南区石山*=1.0 浦河町潮見=0.9 留萌市大町=0.9 函館市泊町*=0.9 小樽市勝納町=0.9 様似町栄町*=0.8 芦別市旭町=0.8 鹿部町宮浜*=0.7 名寄市大通=0.7 登別市鉱山=0.7 平取町仁世宇=0.7 檜山江差町姥神=0.7 七飯町桜町=0.6 旭川市宮前1条=0.6 浦河町野深=0.6 美幌町東3条=0.6 日高地方日高町日高*=0.6 士別市東6条=0.6 函館市美原=0.5 釧路市音別町尺別=0.5 足寄町上螺湾=0.5				
	6 03 10	2 青森市花園=2.0 青森市中央*=2.0 東北町上北南*=2.0 むつ市金曲=1.7 1 むつ市大畑町中島*=1.3 東通村砂子又蒲谷地=1.3 東北町塔ノ沢山*=1.2 六ヶ所村尾駈=0.6				
	6 03 11	青森県 2 青森市花園=2.0 青森市中央*=2.0 東北町上北南*=2.0 むつ市金曲=1.7 1 むつ市大畑町中島*=1.3 東通村砂子又蒲谷地=1.3 東北町塔ノ沢山*=1.2 六ヶ所村尾駈=0.6	42° 33.5' N	141° 56.9' E	31km	M: 4.5
		胆振地方中東部	42° 42.9' N	142° 01.3' E	41km	M: 4.3
		胆振地方中東部	42° 46.4' N	141° 59.2' E	36km	M: 3.8
		北海道 3 むかわ町松風*=3.1 2 新篠津村第4 7線*=2.3 安平町追分柏が丘*=2.0 岩見沢市北村赤川*=2.0 南幌町栄町*=2.0 猿払村浅茅野*=2.0 石狩市花畔*=1.8 石狩市花川=1.8 長沼町中央*=1.8 千歳市若草*=1.8 厚真町鹿沼=1.7 帯広市東6条*=1.5 千歳市支笏湖温泉*=1.5 新千歳空港=1.5 三笠市幸町*=1.5 当別町白樺*=1.5 1 札幌北区篠路*=1.4 千歳市北栄=1.4 恵庭市京町*=1.4 豊富町西6条*=1.4 苫小牧市末広町=1.4 札幌東区元町*=1.3 苫小牧市旭町*=1.3 白老町大町=1.3 平取町振内*=1.3 帯広市東4条=1.3 別海町常盤=1.3 利尻富士町鬼脇=1.3 胆振伊達市大滝区本町*=1.3 札幌北区太平*=1.2 赤井川村赤井川*=1.2 岩見沢市鳩が丘*=1.2 標茶町塘路*=1.2 札幌中央区北2条=1.2 浜頓別町クッチャロ*=1.1 別海町本別海*=1.1 倶知安町北4条*=1.1 厚真町京町*=1.1 室蘭市寿町*=1.0 岩見沢市5条=1.0 札幌厚別区もみじ台*=1.0 登別市桜木町*=1.0 札幌清田区平岡*=1.0 倶知安町南1条=1.0 札幌中央区南4条*=1.0 新ひだか町静内御幸町*=1.0 滝川市大町=1.0 十勝清水町南4条=1.0 江別市高砂町=0.9 新ひだか町三石旭町*=0.9 弟子屈町弟子屈*=0.9 由仁町新光*=0.8 石狩市聚富=0.8 美瑛市西5条=0.8 岩内町高台=0.7 本別町北2丁目=0.7 斜里町本町=0.7 白老町緑丘*=0.7 渡島森町御幸町=0.7 函館市新浜町*=0.6 北広島市共栄*=0.6 弟子屈町美里=0.6 新ひだか町静内農屋*=0.6 新ひだか町静内山手町=0.6 羽幌町南3条=0.5				
		青森県 2 六戸町犬落瀬*=2.3 つがる市柏*=2.1 おいらせ町中下田*=2.1 つがる市稲垣町*=1.8 1 青森市花園=1.4 東北町上北南*=1.4 青森市中央*=1.3 五所川原市敷島町*=1.3 鯉ヶ沢町舞戸町*=1.3 五所川原市栄町=1.2 つがる市木造*=1.1 五戸町古館=1.0 むつ市金曲=1.0 東北町塔ノ沢山*=0.7 青森市浪岡*=0.7 弘前市和田町=0.5 五戸町倉石中市*=0.5				
		秋田県 1 能代市上町*=0.9 能代市緑町=0.7				
31	6 03 11	胆振地方中東部 北海道 2 安平町追分柏が丘*=1.7 新篠津村第4 7線*=1.5 1 新千歳空港=1.3 南幌町栄町*=1.3 厚真町鹿沼=1.2 石狩市花川=1.1 恵庭市京町*=1.0 苫小牧市末広町=1.0 千歳市北栄=0.9 帯広市東4条=0.7 札幌中央区北2条=0.6 胆振伊達市大滝区本町*=0.6 岩見沢市5条=0.5	42° 34.6' N	141° 58.0' E	36km	M: 4.0
		青森県 1 つがる市柏*=1.2 おいらせ町中下田*=0.9 五戸町古館=0.7 五所川原市栄町=0.7 青森市花園=0.6				
32	6 03 12	胆振地方中東部 北海道 1 安平町追分柏が丘*=1.3 恵庭市京町*=1.0 由仁町新光*=0.6 札幌厚別区もみじ台*=0.6 千歳市北栄=0.5 新千歳空港=0.5 千歳市支笏湖温泉*=0.5	42° 36.4' N	142° 00.1' E	38km	M: 3.8
33	6 03 13	胆振地方中東部 北海道 2 千歳市支笏湖温泉*=1.7 厚真町鹿沼=1.7 安平町追分柏が丘*=1.6 恵庭市京町*=1.5 苫小牧市旭町*=1.5 1 登別市桜木町*=1.3 むかわ町穂別*=1.3 千歳市若草*=1.2 新千歳空港=1.1 由仁町新光*=1.0 平取町振内*=0.9 札幌東区元町*=0.8 胆振伊達市大滝区本町*=0.8 苫小牧市末広町=0.8 千歳市北栄=0.7 厚真町京町*=0.7 白老町緑丘*=0.6 江別市高砂町=0.5 登別市鉱山=0.5 札幌厚別区もみじ台*=0.5 平取町本町*=0.5 白老町大町=0.5	42° 41.1' N	141° 58.2' E	32km	M: 3.9
34	6 03 15	胆振地方中東部 北海道 2 むかわ町穂別*=2.2 厚真町鹿沼=2.0 安平町追分柏が丘*=1.8 平取町振内*=1.5 1 札幌東区元町*=1.3 厚真町京町*=1.2 平取町本町*=1.0 江別市緑町*=0.9 新千歳空港=0.9 千歳市若草*=0.7 千歳市支笏湖温泉*=0.6 札幌北区太平*=0.5 日高地方日高町門別*=0.5 恵庭市京町*=0.5	42° 38.5' N	141° 57.4' E	28km	M: 3.6
35	6 03 16	胆振地方中東部 北海道 1 千歳市支笏湖温泉*=1.0 恵庭市京町*=1.0 安平町早来北進*=0.9 登別市桜木町*=0.8 安平町追分柏が丘*=0.7 むかわ町穂別*=0.7	42° 39.4' N	141° 59.4' E	34km	M: 3.1
36	6 03 17	胆振地方中東部 北海道 4 むかわ町松風*=3.7 厚真町鹿沼=3.6 札幌東区元町*=3.6 3 安平町早来北進*=3.1 安平町追分柏が丘*=3.0 むかわ町穂別*=2.9 新冠町北星町*=2.8 新千歳空港=2.7 厚真町京町*=2.7 新ひだか町静内山手町=2.7 札幌北区太平*=2.6 札幌北区新琴似*=2.5 石狩市花川=2.5 2 札幌北区篠路*=2.4 札幌白石区北郷*=2.4 室蘭市寿町*=2.4 千歳市若草*=2.3 千歳市支笏湖温泉*=2.3 胆振伊達市大滝区本町*=2.3 江別市緑町*=2.3 新ひだか町静内御幸町*=2.3 登別市桜木町*=2.1 日高地方日高町門別*=2.1 平取町振内*=2.1 石狩市花畔*=2.1 札幌厚別区もみじ台*=1.9 札幌手稲区前田*=1.9 函館市新浜町*=1.9 函館市川汲町*=1.9	42° 37.6' N	141° 57.8' E	33km	M: 4.7

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		石狩市聚富=1.9 千歳市北栄=1.8 平取町本町*=1.8 長沼町中央*=1.7 江別市高砂町=1.7 渡島森町上台町*=1.7 小樽市勝納町=1.7 苫小牧市旭町*=1.6 札幌豊平区月寒東*=1.6 札幌清田区平岡*=1.6 渡島森町御幸町=1.5 苫小牧市末広町=1.5 北広島市共栄*=1.5 函館市泊町*=1.5 余市町浜中町*=1.5 南幌町栄町*=1.5 新篠津村第4 7線*=1.5 恵庭市京町*=1.5 新ひだか町三石旭町*=1.5				
37	6 03 17	胆振地方中東部 北海道	42° 44.1' N	142° 00.2' E	36km	M: -, -
		1 鹿部町宮浜*=1.4 喜茂別町喜茂別*=1.4 三笠市幸町*=1.4 栗山町松風*=1.4 胆振伊達市梅本=1.4 登別市鉾山=1.4 渡島森町砂原*=1.3 札幌中央区北2条=1.3 札幌南区石山*=1.3 函館市尾札部町=1.3 函館市日ノ浜町*=1.3 当別町白樺*=1.3 新ひだか町静内御園=1.3 七飯町桜町=1.2 七飯町本町*=1.2 倶知安町北4条*=1.2 札幌西区琴似*=1.2 留寿都村留寿都*=1.1 函館市美原=1.1 京極町京極*=1.1 倶知安町南1条=1.1 白老町大町=1.1 白老町緑丘*=1.1 乙部町緑町*=1.1 積丹町美国町*=1.0 岩見沢市栗沢町東本町*=1.0 余市町朝日町=1.0 由仁町新光*=1.0 平取町仁世宇=1.0 小樽市花園町*=1.0 新ひだか町静内農屋*=1.0 札幌中央区南4条*=0.9 岩見沢市鳩が丘*=0.8 渡島北斗市本町*=0.8 札幌南区川沿*=0.8 日高地方日高町日高*=0.8 真狩村真狩*=0.8 石狩市厚田*=0.8 月形町円山公園*=0.8 浦河町野深=0.8 新得町2条*=0.8 岩見沢市5条=0.8 二七コ町中央通*=0.7 夕張市若菜=0.7 浦河町潮見=0.7 長万部町平里*=0.7 赤井川村赤井川*=0.7 浦河町築地*=0.6 壮瞥町滝之町*=0.6 室蘭市山手町=0.5				
38	6 03 20	胆振地方中東部 北海道	42° 34.3' N	141° 56.9' E	36km	M: 5.5
		1 東通村砂子又沢内*=0.9 階上町道仏*=0.7 むつ市金曲=0.6				
		2 厚真町鹿沼=1.9				
		1 新ひだか町静内山手町=1.1 新千歳空港=0.9 安平町早来北進*=0.7 千歳市北栄=0.7 苫小牧市末広町=0.5				
		4 厚真町鹿沼=3.9 むかわ町松風*=3.9 日高地方日高町門別*=3.7				
		3 むかわ町穂別*=3.4 新冠町北星町*=3.4 新ひだか町静内山手町=3.2 函館市泊町*=3.0 鹿部町宮浜*=2.9 厚真町京町*=2.9 安平町追分柏が丘*=2.9 新ひだか町静内御幸町*=2.9 函館市新浜町*=2.8 登別市桜木町*=2.8 新千歳空港=2.7 平取町振内*=2.6 江別市緑町*=2.6 室蘭市寿町*=2.6 千歳市若草*=2.6 新ひだか町三石旭町*=2.5				
		2 渡島森町御幸町=2.4 胆振伊達市大滝区本町*=2.4 平取町本町*=2.4 札幌東区元町*=2.3 千歳市支笏湖温泉*=2.3 新ひだか町静内御園=2.3 函館市川汲町*=2.3 札幌北区篠路*=2.3 登別市鉾山=2.2 安平町早来北進*=2.2 渡島森町上台町*=2.2 渡島森町砂原*=2.2 小樽市勝納町=2.2 札幌白石区北郷*=2.2 札幌北区太平*=2.1 函館市尾札部町=2.1 石狩市聚富=2.1 函館市日ノ浜町*=2.1 胆振伊達市梅本=2.1 七飯町本町*=2.1 南幌町栄町*=2.0 長沼町中央*=2.0 札幌厚別区もみじ台*=2.0 江別市高砂町=2.0 千歳市北栄=2.0 胆振伊達市末永町*=1.9 喜茂別町喜茂別*=1.9 七飯町桜町=1.9 浦河町野深=1.9 浦河町潮見=1.9 札幌手稲区前田*=1.8 浦幌町桜町*=1.8 白老町大町=1.8 札幌北区新琴似*=1.8 札幌南区石山*=1.8 石狩市花川=1.8 新ひだか町静内農屋*=1.8 函館市美原=1.8 三笠市幸町*=1.7 渡島北斗市中央*=1.7 浦河町築地*=1.7 当別町白樺*=1.7 新篠津村第4 7線*=1.7 苫小牧市旭町*=1.6 函館市大森町*=1.6 余市町浜中町*=1.6 札幌清田区平岡*=1.6 倶知安町北4条*=1.6 北広島市共栄*=1.6 札幌西区琴似*=1.5 札幌豊平区月寒東*=1.5 京極町京極*=1.5 白老町緑丘*=1.5 長万部町平里*=1.5 様似町栄町*=1.5 小樽市花園町*=1.5				
		1 石狩市花咲*=1.4 札幌中央区北2条=1.4 恵庭市京町*=1.4 渡島北斗市中央*=1.4 倶知安町南1条=1.4 洞爺湖町洞爺町*=1.4 壮瞥町滝之町*=1.3 栗山町松風*=1.3 札幌中央区南4条*=1.2 岩見沢市栗沢町東本町*=1.2 札幌南区川沿*=1.2 乙部町緑町*=1.2 真狩村真狩*=1.2 日高地方日高町日高*=1.2 新得町2条*=1.2 幕別町志願館町*=1.2 留寿都村留寿都*=1.2 室蘭市山手町=1.1 岩内町清住*=1.1 平取町仁世宇=1.1 厚沢部町木間内*=1.1 厚沢部町新町*=1.1 更別村更別*=1.1 十勝大樹町生花*=1.1 月形町円山公園*=1.1 恵庭市漁平=1.1 洞爺湖町栄町*=1.1 共和町南幌似*=1.1 札幌南区定山溪温泉*=1.0 豊頃町茂岩本町*=1.0 木古内町木古内*=1.0 十勝大樹町東本通*=1.0 今金町今金*=1.0 余市町朝日町=1.0 岩見沢市5条=1.0 赤井川村赤井川*=1.0 美唄市西3条*=1.0 八雲町上の湯=1.0 帯広市東4条=1.0 帯広市東6条*=1.0 十勝清水町南4条=1.0 豊浦町大岸*=0.9 本別町北2丁目=0.9 中札内村東2条*=0.9 岩見沢市鳩が丘*=0.9 二七コ町中央通*=0.9 美唄市西5条=0.9 広尾町並木通=0.9 広尾町白樺通=0.9 幕別町本町*=0.9 本別町向陽町*=0.8 白糠町西1条*=0.8 岩見沢市北村赤川*=0.8 えりも町えりも岬*=0.8 えりも町目黒*=0.7 八雲町熊石雲石町*=0.7 積丹町美国町*=0.7 夕張市若菜=0.7 石狩市厚田*=0.7 八雲町住初町*=0.7 黒松内町黒松内*=0.7 新十津川町中央*=0.6 岩内町高台=0.6 占冠村中央*=0.6 由仁町新光*=0.6 檜山江差町姥神=0.5 別海町常盤=0.5 富良野市若松町=0.5 芦別市旭町=0.5				
		2 階上町道仏*=2.4 東通村砂子又沢内*=2.4 むつ市金谷*=2.0 むつ市大畑町中島*=2.0 大間町大間*=2.0 むつ市金曲=1.9 東通村砂子又蒲谷地=1.7 平内町小湊=1.5 八戸市南郷*=1.5 野辺地町野辺地*=1.5				
		1 野辺地町田狭沢*=1.4 七戸町森ノ上*=1.4 東北町上北南*=1.4 五戸町古館=1.4 佐井村長後*=1.4 佐井村佐井*=1.4 横浜町林ノ脇*=1.3 八戸市湊町=1.3 五戸町倉石中市*=1.2 青森南部町苦米地*=1.2 おいらせ町中下田*=1.2 おいらせ町上明堂*=1.2 むつ市川内町*=1.2 三沢市桜町*=1.2 六ヶ所村大落瀬*=1.1 外ヶ浜町蟹田*=1.1 東通村白糠*=1.1 風間浦村易国間*=1.1 八戸市内丸*=1.1 六ヶ所村尾駈=1.0 むつ市大畑町奥薬研=1.0 横浜町寺下*=1.0 七戸町七戸*=0.9 青森市花園=0.9 青森市中央*=0.9 三戸町在府小路町*=0.9 東通村尻屋*=0.8 東北町塔ノ沢山*=0.8 藤崎町西豊田*=0.7 十和田市西二番町*=0.7 青森南部町沖田面*=0.7 青森市浪岡*=0.7 平内町東田沢*=0.5 六ヶ所村出戸=0.5				
		1 盛岡市薮川*=1.4 久慈市枝成沢=1.3 軽米町軽米*=1.3 二戸市浄法寺町*=0.9 岩手洋野町種市=0.7 久慈市長内町*=0.6 宮古市田老*=0.6 久慈市川崎町=0.5 八幡平市田頭*=0.5				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
39	6 03 22	胆振地方中東部 北海道	42° 39.4' N	141° 59.9' E	35km	M: 3.2
		1 厚真町鹿沼=1.1 登別市桜木町*=0.6				
40	6 03 22	胆振地方中東部 北海道	42° 35.7' N	141° 55.8' E	32km	M: 3.1
		1 安平町追分柏が丘*=0.8				
41	6 03 23	胆振地方中東部 北海道	42° 47.8' N	141° 58.5' E	32km	M: 4.8
		4 安平町追分柏が丘*=3.9				
		3 千歳市若草*=3.3 安平町早来北進*=3.3 厚真町鹿沼=3.2 千歳市北栄=3.1 札幌白石区北郷*=3.0 むかわ町穂別*=3.0 札幌北区太平*=2.8 厚真町京町*=2.7 札幌北区篠路*=2.6 由仁町新光*=2.6 三笠市幸町*=2.5 むかわ町松風*=2.5 白老町大町=2.5				
		2 札幌北区新琴似*=2.4 札幌東区元町*=2.4 札幌手稲区前田*=2.4 恵庭市京町*=2.4 千歳市支笏湖温泉*=2.3 新千歳空港=2.3 長沼町中央*=2.3 札幌厚別区もみじ台*=2.2 登別市桜木町*=2.2 白老町緑丘*=2.2 平取町振内*=2.2 栗山町松風*=2.1 石狩市花川=2.1 北広島市共栄*=2.1 江別市緑町*=2.1 室蘭市寿町*=2.0 南幌町栄町*=2.0 札幌豊平区月寒東*=2.0 札幌清田区平岡*=2.0 石狩市聚富=1.9 胆振伊達市大滝区本町*=1.9 札幌西区琴似*=1.9 夕張市若菜=1.8 石狩市花畔*=1.8 余市町浜中町*=1.8 新篠津村第4 7線*=1.7 札幌中央区北2条=1.7 月形町円山公園*=1.7 江別市高砂町=1.7 岩見沢市栗沢町東本町*=1.6 苫小牧市旭町*=1.5 札幌南区川沿*=1.5 札幌南区石山*=1.5 小樽市勝納町=1.5 1 札幌中央区南4条*=1.4 占冠村中央*=1.4 日高地方日高町門別*=1.4 岩見沢市5条=1.3 当別町白樺*=1.3 苫小牧市末広町=1.3 函館市新浜町*=1.3 平取町本町*=1.3 赤井川村赤井川*=1.2 余市町朝日町=1.2 日高地方日高町日高*=1.2 岩見沢市鳩が丘*=1.2 平取町仁世宇=1.2 美唄市西5条=1.2 新冠町北星町*=1.2 恵庭市漁平=1.1 美唄市西3条*=1.1 札幌南区定山溪温泉*=1.1 岩見沢市北村赤川*=1.1 登別市釧山=1.1 喜茂別町喜茂別*=1.0 滝川市新町*=1.0 石狩市厚田*=1.0 函館市川汲町*=0.9 富良野市若松町=0.9 鹿部町宮浜*=0.9 函館市泊町*=0.9 新十津川町中央*=0.9 砂川市西6条*=0.8 秩父別町役場*=0.8 芦別市旭町=0.8 南富良野町役場*=0.8 滝川市大町=0.8 小樽市花園町*=0.8 新ひだか町静内山手町=0.8 渡島森町御幸町=0.7 石狩市浜益*=0.7 奈井江町奈井江*=0.7 胆振伊達市梅本=0.7 北竜町竜西=0.6 渡島森町上台町*=0.6 七飯町本町*=0.6 函館市尾札部町=0.5 積丹町美国町*=0.5				
42	6 03 25	胆振地方中東部	42° 41.0' N	142° 00.4' E	36km	M: 4.0
(注)	6 03 24	胆振地方中東部 北海道	42° 40.3' N	142° 00.0' E	35km	M: 3.3
		3 厚真町鹿沼=2.7 むかわ町松風*=2.6 むかわ町穂別*=2.5				
		2 安平町早来北進*=2.2 安平町追分柏が丘*=1.9 厚真町京町*=1.8 恵庭市京町*=1.7 千歳市支笏湖温泉*=1.7 日高地方日高町門別*=1.7 平取町振内*=1.7 南幌町栄町*=1.6 新千歳空港=1.6 三笠市幸町*=1.5 札幌東区元町*=1.5 苫小牧市旭町*=1.5 千歳市若草*=1.5 1 苫小牧市末広町=1.3 登別市桜木町*=1.3 千歳市北栄=1.2 平取町本町*=1.2 胆振伊達市大滝区本町*=1.1 江別市緑町*=1.1 新ひだか町静内山手町=1.1 石狩市聚富=1.0 札幌清田区平岡*=0.9 室蘭市寿町*=0.9 函館市新浜町*=0.8 由仁町新光*=0.8 札幌豊平区月寒東*=0.8 札幌北区太平*=0.8 白老町緑丘*=0.7 美唄市西3条*=0.7 札幌北区篠路*=0.7 白老町大町=0.6 江別市高砂町=0.6 函館市泊町*=0.5 月形町円山公園*=0.5				
43	6 03 26	胆振地方中東部 北海道	42° 34.2' N	141° 56.9' E	35km	M: 3.8
		2 厚真町鹿沼=2.1 安平町追分柏が丘*=1.8 千歳市支笏湖温泉*=1.6 1 安平町早来北進*=1.3 千歳市若草*=1.0 新千歳空港=1.0 恵庭市京町*=0.6				
44	6 03 26	胆振地方中東部 北海道	42° 35.6' N	141° 57.0' E	28km	M: 3.6
		2 むかわ町松風*=1.8 1 厚真町鹿沼=1.1 日高地方日高町門別*=1.1 平取町振内*=0.8 登別市桜木町*=0.6 厚真町京町*=0.6				
45	6 03 31	胆振地方中東部 北海道	42° 40.2' N	141° 58.8' E	31km	M: 3.1
		1 厚真町鹿沼=1.2 安平町追分柏が丘*=0.9 安平町早来北進*=0.5 むかわ町穂別*=0.5				
46	6 03 32	胆振地方中東部 北海道	42° 44.3' N	142° 00.1' E	35km	M: 3.1
		2 厚真町鹿沼=1.8				
47	6 03 32	胆振地方中東部	42° 43.4' N	141° 59.9' E	34km	M: 4.6
(注)	6 03 33	胆振地方中東部 北海道	42° 38.5' N	142° 01.0' E	34km	M: 4.1
		4 厚真町鹿沼=3.5				
		3 むかわ町穂別*=3.0 平取町振内*=2.9 むかわ町松風*=2.8 千歳市若草*=2.8 安平町早来北進*=2.8 千歳市支笏湖温泉*=2.7 南幌町栄町*=2.7				
		2 厚真町京町*=2.4 安平町追分柏が丘*=2.4 新千歳空港=2.3 恵庭市京町*=2.3 千歳市北栄=2.2 苫小牧市旭町*=2.0 三笠市幸町*=1.9 札幌白石区北郷*=1.7 由仁町新光*=1.6 北広島市共栄*=1.5 長沼町中央*=1.5 苫小牧市末広町=1.5 1 札幌東区元町*=1.4 札幌厚別区もみじ台*=1.4 江別市緑町*=1.4 日高地方日高町門別*=1.4 栗山町松風*=1.3 登別市桜木町*=1.3 江別市高砂町=1.3 平取町仁世宇=1.3 函館市新浜町*=1.2 余市町浜中町*=1.2 札幌北区太平*=1.2 新冠町北星町*=1.2 札幌南区石山*=1.1 日高地方日高町日高*=1.1 石狩市聚富=1.1 美唄市西3条*=1.1 平取町本町*=1.1 恵庭市漁平=1.1 新ひだか町静内山手町=1.1 札幌豊平区月寒東*=1.0 岩見沢市栗沢町東本町*=1.0 札幌清田区平岡*=1.0 札幌手稲区前田*=1.0 胆振伊達市大滝区本町*=1.0 札幌北区篠路*=1.0 美唄市西5条=0.9 函館市川汲町*=0.9 小樽市勝納町=0.9 占冠村中央*=0.9 室蘭市寿町*=0.8 白老町緑丘*=0.7 月形町円山公園*=0.7 石狩市花川=0.7 札幌西区琴似*=0.7 新篠津村第4 7線*=0.7 夕張市若菜=0.7 白老町大町=0.7 新ひだか町三石旭町*=0.7				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		石狩市花畔*0.6 登別市鉱山=0.6 十勝清水町南4条=0.6 新得町2条*0.5 札幌中央区北2条=0.5				
48	6 03 35	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.0	42° 42.4' N	141° 59.2' E	33km	M: 2.7
49	6 03 35	胆振地方中東部 北海道 2 新千歳空港=1.8 安平町早来北進*=1.6 1 千歳市若草*=1.3 厚真町鹿沼=1.3 安平町追分柏が丘*=1.3 千歳市北栄=1.2 恵庭市京町*=1.2 千歳市支笏湖温泉*=1.0 苫小牧市旭町*=0.9 平取町振内*=0.9 三笠市幸町*=0.8 苫小牧市末広町=0.8 登別市桜木町*=0.7 由仁町新光*=0.7 厚真町京町*=0.6 日高地方日高町門別*=0.5	42° 41.3' N	141° 58.2' E	37km	M: 3.5
50	6 03 38	詳細不明 北海道 1 厚真町鹿沼=1.1 安平町追分柏が丘*=0.9 むかわ町穂別*=0.7 安平町早来北進*=0.6				
51	6 03 40	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.7 安平町早来北進*=0.5 日高地方日高町門別*=0.5	42° 38.2' N	141° 58.2' E	43km	M: 2.8
52	6 03 44	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.8	42° 43.0' N	141° 59.5' E	34km	M: 2.7
53	6 03 46	胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=2.0 1 安平町早来北進*=0.8	42° 38.8' N	141° 54.4' E	23km	M: 2.8
54	6 03 54	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.4 安平町追分柏が丘*=0.9 むかわ町穂別*=0.9 千歳市支笏湖温泉*=0.8 安平町早来北進*=0.7 日高地方日高町門別*=0.6 平取町振内*=0.6	42° 40.4' N 42° 37.0' N	142° 00.8' E 141° 58.3' E	38km 40km	M: 3.0 M: 3.0
55	6 03 56	胆振地方中東部 北海道 3 厚真町鹿沼=2.6 2 むかわ町松風*=1.9 安平町早来北進*=1.7 安平町追分柏が丘*=1.6 むかわ町穂別*=1.5 1 千歳市支笏湖温泉*=1.4 厚真町京町*=1.4 新千歳空港=1.3 平取町振内*=1.2 千歳市若草*=1.1 登別市桜木町*=1.1 日高地方日高町門別*=1.0 札幌東区元町*=1.0 恵庭市京町*=0.9 南幌町茶町*=0.8 苫小牧市旭町*=0.8 千歳市北栄=0.7 札幌清田区平岡*=0.5	42° 42.0' N	141° 58.6' E	37km	M: 3.6
56	6 04 03	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.1	42° 43.2' N	141° 58.2' E	31km	M: 2.8
57	6 04 06	胆振地方中東部 北海道 1 安平町早来北進*=1.4 恵庭市京町*=1.2 安平町追分柏が丘*=1.2 厚真町鹿沼=1.0 千歳市支笏湖温泉*=1.0 苫小牧市旭町*=1.0 平取町振内*=0.7	42° 38.1' N 42° 36.2' N	142° 00.2' E 141° 57.5' E	36km 37km	M: 3.2 M: 3.0
58	6 04 08	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.6	42° 37.3' N	141° 59.4' E	36km	M: 2.6
59	6 04 09	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.3 日高地方日高町門別*=0.7	42° 37.5' N	141° 57.8' E	40km	M: 2.9
60	6 04 10	胆振地方中東部 北海道 4 むかわ町穂別*=3.8 厚真町鹿沼=3.7 むかわ町松風*=3.6 3 厚真町京町*=3.3 安平町早来北進*=3.3 平取町振内*=2.8 平取町本町*=2.7 札幌白石区北郷*=2.6 千歳市支笏湖温泉*=2.6 日高地方日高町門別*=2.5 新千歳空港=2.5 安平町追分柏が丘*=2.5 2 札幌東区元町*=2.4 恵庭市京町*=2.4 千歳市若草*=2.3 苫小牧市旭町*=2.3 新冠町北星町*=2.3 登別市桜木町*=2.1 苫小牧市末広町=2.1 三笠市幸町*=2.0 胆振伊達市大滝区本町*=2.0 函館市泊町*=2.0 新ひだか町静内山手町=2.0 千歳市北栄=1.9 函館市新浜町*=1.8 札幌清田区平岡*=1.8 札幌豊平区月寒東*=1.7 白老町緑丘*=1.7 札幌厚別区もみじ台*=1.7 札幌北区太平*=1.7 白老町大町=1.6 南幌町茶町*=1.6 江別市緑町*=1.6 室蘭市寿町*=1.6 新ひだか町静内御幸町*=1.6 平取町仁世宇=1.5 北広島市共栄*=1.5 由仁町新光*=1.5 札幌北区篠路*=1.5 新ひだか町三石旭町*=1.5 1 札幌南区石山*=1.4 札幌手稲区前田*=1.4 登別市鉱山=1.4 函館市川汲町*=1.3 長沼町中央*=1.3 石狩市花川=1.3 日高地方日高町日高*=1.3 石狩市聚富=1.3 栗山町松風*=1.2 新篠津村第4 7線*=1.2 小樽市勝納町=1.2 江別市高砂町=1.2 鹿部町宮浜*=1.1 胆振伊達市梅本=1.1 当別町白樺*=1.1 喜茂別町喜茂別*=1.1 新ひだか町静内御園=1.1 岩見沢市栗沢町東本町*=1.1 函館市日ノ浜町*=1.1 石狩市花畔*=1.0 渡島森町上台町*=1.0 乙部町緑町*=1.0 新ひだか町静内農屋*=1.0 十勝大樹町生花*=1.0 札幌西区琴似*=1.0 余市町浜中町*=1.0 浦河町潮見=0.9 浦河町築地*=0.9 十勝清水町南4条=0.9 札幌中央区南4条*=0.9 札幌南区川沿*=0.9 恵庭市漁平=0.9 函館市尾札部町=0.9 札幌中央区北2条=0.8 美唄市西3条*=0.8 新得町2条*=0.8 渡島森町砂原*=0.8 幕別町忠類錦町*=0.8 美唄市西5条=0.7 渡島森町御幸町=0.7 岩見沢市5条=0.7 七飯町本町*=0.7 占冠村中央*=0.7 夕張市若菜=0.6 真狩村真狩*=0.6 留寿都村留寿都*=0.6 月形町円山公園*=0.6 渡島北斗市本町*=0.6 小樽市花園町*=0.5	42° 40.7' N	141° 59.3' E	32km	M: 4.7

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		函館市美原=0.5 岩見沢市鳩が丘*=0.5 浦河町野深=0.5 十勝大樹町東本通*=0.5 赤井川村赤井川*=0.5				
		青森県 1 東通村砂子又沢内*=1.4 階上町道仏*=1.2 むつ市大畑町中島*=1.0 大間町大間*=0.9 むつ市金曲=0.6 東通村砂子又蒲谷地=0.6				
61	6 04 14	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.9 安平町追分柏が丘*=0.9 千歳市支笏湖温泉*=0.6	42° 45.6' N	142° 00.1' E	33km	M: 3.0
62	6 04 15	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.1 平取町振内*=0.8 安平町早来北進*=0.7 むかわ町穂別*=0.6 安平町追分柏が丘*=0.5	42° 44.3' N	141° 59.1' E	32km	M: 3.0
63	6 04 16	胆振地方中東部 胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.6	42° 44.4' N 42° 44.1' N	141° 59.3' E 142° 01.0' E	33km 41km	M: 2.6 M: 2.5
(注)	6 04 16					
64	6 04 18	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.2 安平町追分柏が丘*=0.8 むかわ町穂別*=0.7 安平町早来北進*=0.6 日高地方日高町門別*=0.5	42° 33.8' N	141° 58.0' E	35km	M: 3.0
65	6 04 19	胆振地方中東部 胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=1.6 1 安平町追分柏が丘*=1.3 安平町早来北進*=0.9 札幌東区元町*=0.8 千歳市支笏湖温泉*=0.6	42° 41.4' N 42° 35.5' N	141° 59.2' E 141° 59.5' E	42km 34km	M: 3.1 M: 3.1
(注)	6 04 19					
66	6 04 24	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.8 安平町追分柏が丘*=0.5	42° 41.6' N	141° 59.0' E	34km	M: 2.8
67	6 04 26	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.1 千歳市支笏湖温泉*=0.6 登別市桜木町*=0.5 安平町追分柏が丘*=0.5	42° 36.1' N	141° 57.4' E	40km	M: 3.0
68	6 04 32	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.1 安平町早来北進*=0.9 むかわ町穂別*=0.8 新千歳空港=0.5	42° 41.0' N	141° 58.0' E	32km	M: 3.0
69	6 04 36	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.8	42° 38.6' N	141° 56.9' E	45km	M: 2.5
70	6 04 39	胆振地方中東部 北海道 3 むかわ町穂別*=2.5 2 厚真町鹿沼=2.3 苫小牧市旭町*=2.2 恵庭市京町*=2.1 安平町早来北進*=2.1 安平町追分柏が丘*=2.1 千歳市支笏湖温泉*=1.9 むかわ町松風*=1.9 平取町振内*=1.9 苫小牧市末広町=1.5 厚真町京町*=1.5 千歳市若草*=1.5 1 新千歳空港=1.4 平取町本町*=1.3 札幌厚別区もみじ台*=1.2 南幌町栄町*=1.2 千歳市北栄=1.2 札幌豊平区月寒東*=1.1 由仁町新光*=1.0 胆振伊達市大滝区本町*=1.0 北広島市共栄*=1.0 札幌東区元町*=0.9 岩見沢市栗沢町東本町*=0.9 札幌清田区平岡*=0.9 日高地方日高町門別*=0.8 登別市桜木町*=0.8 三笠市幸町*=0.7 江別市緑町*=0.6 余市町浜中町*=0.5	42° 38.6' N	141° 59.4' E	38km	M: 3.9
71	6 04 42	胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=1.9 安平町早来北進*=1.9 苫小牧市旭町*=1.8 恵庭市京町*=1.7 千歳市支笏湖温泉*=1.6 安平町追分柏が丘*=1.5 1 新千歳空港=1.1 千歳市若草*=1.1 苫小牧市末広町=1.1 厚真町京町*=1.0 平取町振内*=1.0 札幌東区元町*=0.8 千歳市北栄=0.7 日高地方日高町門別*=0.6 平取町本町*=0.6 札幌厚別区もみじ台*=0.6	42° 39.1' N	142° 00.6' E	38km	M: 3.6
72	6 04 57	胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=1.5 1 千歳市支笏湖温泉*=0.9 長沼町中央*=0.9 厚真町京町*=0.8 安平町早来北進*=0.8 安平町追分柏が丘*=0.8 新千歳空港=0.7 苫小牧市末広町=0.7 苫小牧市旭町*=0.7 日高地方日高町門別*=0.6 平取町振内*=0.5	42° 36.5' N	141° 56.5' E	39km	M: 3.2
73	6 04 58	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.5	42° 38.4' N	141° 59.8' E	40km	M: 2.9
74	6 05 03	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.9 安平町早来北進*=0.6 安平町追分柏が丘*=0.5	42° 37.4' N	141° 59.2' E	41km	M: 2.9
75	6 05 08	胆振地方中東部 胆振地方中東部 北海道 1 安平町追分柏が丘*=1.2 安平町早来北進*=1.1 恵庭市京町*=0.8 厚真町鹿沼=0.7 厚真町京町*=0.5	42° 37.7' N 42° 38.3' N	141° 59.6' E 141° 58.8' E	39km 33km	M: 3.0 M: 3.0
(注)	6 05 09					
76	6 05 10	胆振地方中東部 胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.2 安平町追分柏が丘*=0.8 安平町早来北進*=0.7 むかわ町穂別*=0.7	42° 41.7' N 42° 37.3' N	142° 00.7' E 141° 58.3' E	36km 39km	M: 3.3 M: 3.1
(注)	6 05 10					

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
77	6 05 12	千歳市支笏湖温泉 * = 0.6 胆振地方中東部 北海道 3 安平町追分柏が丘 * = 2.5 2 安平町早来北進 * = 1.6 千歳市若草 * = 1.5 1 千歳市北栄 = 1.2 厚真町鹿沼 = 1.2 厚真町京町 * = 1.0 札幌北区太平 * = 0.9 恵庭市京町 * = 0.9 由仁町新光 * = 0.8 新千歳空港 = 0.6 登別市桜木町 * = 0.6 千歳市支笏湖温泉 * = 0.5 白老町大町 = 0.5 石狩市聚富 = 0.5 札幌北区篠路 * = 0.5	42° 47.9' N	141° 57.9' E	34km	M: 3.3
78	6 05 20	胆振地方中東部 北海道 3 厚真町鹿沼 = 2.8 安平町追分柏が丘 * = 2.8 安平町早来北進 * = 2.5 2 むかわ町松風 * = 2.4 むかわ町穂別 * = 2.3 千歳市支笏湖温泉 * = 1.9 厚真町京町 * = 1.9 新千歳空港 = 1.8 日高地方日高町門別 * = 1.8 北広島市共栄 * = 1.7 千歳市若草 * = 1.6 札幌東区元町 * = 1.5 恵庭市京町 * = 1.5 札幌厚別区もみじ台 * = 1.5 苫小牧市旭町 * = 1.5 1 由仁町新光 * = 1.4 苫小牧市末広町 = 1.4 平取町振内 * = 1.4 新ひだか町静内山手町 = 1.4 千歳市北栄 = 1.3 新冠町北星町 * = 1.3 三笠市幸町 * = 1.3 平取町本町 * = 1.2 札幌北区太平 * = 1.0 江別市緑町 * = 1.0 登別市桜木町 * = 0.9 南幌町栄町 * = 0.9 岩見沢市栗沢町東本町 * = 0.9 長沼町中央 * = 0.9 江別市高砂町 = 0.9 栗山町松風 * = 0.8 石狩市聚富 = 0.7 小樽市勝納町 = 0.6 夕張市若菜 = 0.6 余市町浜中町 * = 0.5 月形町円山公園 * = 0.5 室蘭市寿町 * = 0.5	42° 36.5' N	141° 58.4' E	39km	M: 4.1
79	6 05 21	日高地方西部 北海道 1 千歳市支笏湖温泉 * = 0.8 安平町追分柏が丘 * = 0.7 厚真町鹿沼 = 0.5	42° 32.9' N	141° 59.3' E	36km	M: 3.3
80	6 05 24	胆振地方中東部 北海道 1 千歳市支笏湖温泉 * = 0.8 安平町追分柏が丘 * = 0.8 厚真町鹿沼 = 0.7	42° 38.7' N	141° 59.2' E	37km	M: 2.9
81	6 05 25	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼 = 0.5	42° 37.3' N	141° 57.3' E	42km	M: 2.8
82	6 05 36	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町京町 * = 0.7	42° 36.7' N	141° 53.5' E	24km	M: 2.7
83	6 05 42	胆振地方中東部 北海道 1 安平町追分柏が丘 * = 0.5	42° 37.2' N	141° 58.5' E	39km	M: 2.4
84	6 05 44	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼 = 0.9	42° 42.6' N	141° 59.2' E	34km	M: 2.8
85	6 06 01	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼 = 0.8 厚真町京町 * = 0.6 安平町早来北進 * = 0.6 安平町追分柏が丘 * = 0.6 千歳市若草 * = 0.5	42° 42.4' N	141° 58.2' E	34km	M: 3.0
86	6 06 04	胆振地方中東部 北海道 4 むかわ町穂別 * = 3.8 3 むかわ町松風 * = 3.1 厚真町鹿沼 = 3.0 安平町早来北進 * = 2.9 厚真町京町 * = 2.8 平取町振内 * = 2.8 安平町追分柏が丘 * = 2.5 2 千歳市支笏湖温泉 * = 2.1 恵庭市京町 * = 2.1 登別市桜木町 * = 2.1 新千歳空港 = 2.0 平取町本町 * = 1.9 札幌白石区北郷 * = 1.8 千歳市若草 * = 1.8 三笠市幸町 * = 1.7 日高地方日高町門別 * = 1.6 苫小牧市旭町 * = 1.6 札幌東区元町 * = 1.5 胆振伊達市大滝区本町 * = 1.5 千歳市北栄 = 1.5 新冠町北星町 * = 1.5 1 札幌清田区平岡 * = 1.4 由仁町新光 * = 1.4 南幌町栄町 * = 1.3 岩見沢市栗沢町東本町 * = 1.3 苫小牧市末広町 = 1.3 登別市鉾山 = 1.3 平取町仁世字 = 1.3 石狩市聚富 = 1.2 栗山町松風 * = 1.2 函館市泊町 * = 1.2 江別市高砂町 = 1.2 白老町大町 = 1.2 江別市緑町 * = 1.2 札幌厚別区もみじ台 * = 1.1 室蘭市寿町 * = 1.1 札幌北区太平 * = 1.1 札幌北区篠路 * = 1.1 札幌豊平区月寒東 * = 1.1 長沼町中央 * = 1.1 北広島市共栄 * = 1.0 新ひだか町静内山手町 = 1.0 札幌南区石山 * = 0.9 札幌西区琴似 * = 0.9 白老町緑丘 * = 0.9 新篠津村第4 7 線 * = 0.9 札幌手稲区前田 * = 0.9 日高地方日高町日高 * = 0.8 石狩市花川 = 0.8 夕張市若菜 = 0.8 胆振伊達市梅本 = 0.7 函館市新浜町 * = 0.7 函館市川汲町 * = 0.7 月形町円山公園 * = 0.6 余市町浜中町 * = 0.6 当別町白樺 * = 0.6 小樽市勝納町 = 0.6 美唄市西3条 * = 0.6 岩見沢市5条 = 0.5 鹿部町宮浜 * = 0.5 美唄市西5条 = 0.5 新ひだか町三石旭町 * = 0.5	42° 41.1' N	141° 59.5' E	31km	M: 4.4
87	6 06 06	胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼 = 2.1 むかわ町松風 * = 1.8 むかわ町穂別 * = 1.7 安平町早来北進 * = 1.6 平取町本町 * = 1.5 1 厚真町京町 * = 1.3 恵庭市京町 * = 1.2 平取町振内 * = 1.1 安平町追分柏が丘 * = 1.0 日高地方日高町門別 * = 1.0 苫小牧市末広町 = 1.0 千歳市支笏湖温泉 * = 0.9 苫小牧市旭町 * = 0.9 新千歳空港 = 0.9 千歳市若草 * = 0.7 登別市桜木町 * = 0.6 函館市泊町 * = 0.5	42° 40.2' N	142° 00.2' E	33km	M: 3.5
88	6 06 11	胆振地方中東部 北海道 5弱 厚真町鹿沼 = 4.5 むかわ町松風 * = 4.5 4 安平町早来北進 * = 4.4 むかわ町穂別 * = 4.3 新千歳空港 = 4.1 平取町振内 * = 4.0 苫小牧市旭町 * = 3.9 千歳市若草 * = 3.9 安平町追分柏が丘 * = 3.8 厚真町京町 * = 3.7 三笠市幸町 * = 3.7 南幌町栄町 * = 3.7 苫小牧市末広町 = 3.7 恵庭市京町 * = 3.7 札幌白石区北郷 * = 3.6 千歳市支笏湖温泉 * = 3.6 由仁町新光 * = 3.5 新冠町北星町 * = 3.5 3 札幌北区篠路 * = 3.4 札幌東区元町 * = 3.4 長沼町中央 * = 3.3 江別市緑町 * = 3.2 札幌清田区平岡 * = 3.2	42° 40.2' N	142° 00.9' E	38km	M: 5.4

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		千歳市北栄=3.2 札幌北区太平*=3.2 登別市桜木町*=3.2 函館市新浜町*=3.1 札幌厚別区もみじ台*=3.1 胆振伊達市大滝区本町*=3.1 函館市泊町*=3.1 日高地方日高町門別*=3.1 北広島市共栄*=3.0 岩見沢市栗沢町東本町*=3.0 新篠津村第4 7線*=3.0 新ひだか町静内山手町=3.0 白老町大町=2.9 白老町緑丘*=2.9 札幌北区新琴似*=2.9 平取町本町*=2.9 栗山町松風*=2.9 恵庭市漁平=2.8 江別市高砂町=2.8 石狩市花川=2.8 石狩市聚富=2.8 新ひだか町静内御幸町*=2.8 札幌手稲区前田*=2.8 函館市川汲町*=2.7 新ひだか町三石旭町*=2.7 小樽市勝納町=2.7 札幌豊平区月寒東*=2.7 石狩市花畔*=2.6 室蘭市寿町*=2.6 新ひだか町静内御園=2.5 当別町白樺*=2.5 美瑛市西3条*=2.5 新得町2条*=2.5 札幌南区石山*=2.5 夕張市若菜=2.5 2 鹿部町宮浜*=2.4 余市町浜中町*=2.4 美瑛市西5条=2.4 月形町円山公園*=2.4 札幌西区琴似*=2.3 浦河町朝見=2.3 岩見沢市鳩が丘*=2.2 岩見沢市北村赤川*=2.2 札幌南区川沿*=2.2 札幌中央区北2条=2.2 占冠村中央*=2.2 登別市鉱山=2.2 日高地方日高町日高*=2.2 平取町仁世字=2.2 岩見沢市5条=2.2 十勝清水町南4条=2.2 浦幌町桜町*=2.2 小樽市花園町*=2.1 函館市日ノ浜町*=2.1 胆振伊達市梅本=2.1 留寿都村留寿都*=2.0 喜茂別町喜茂別*=2.0 渡島森町上台町*=2.0 乙部町緑町*=2.0 函館市尾札部町=2.0 浦河町築地*=2.0 様似町栄町*=2.0 鹿追町東町*=2.0 余市町朝日町=2.0 十勝池田町西1条*=2.0 渡島森町御幸町=2.0 剣淵町仲町*=2.0 中富良野町本町*=2.0 赤井川村赤井川*=2.0 胆振伊達市末永町*=1.9 真狩村真狩*=1.9 渡島森町砂原*=1.9 函館市美原=1.9 新ひだか町静内農屋*=1.9 浦河町野深=1.9 更別村更別*=1.9 札幌南区定山溪温泉*=1.9 富良野市若松町=1.8 七飯町本町*=1.8 奈井江町奈井江*=1.8 十勝大樹町生花*=1.8 芽室町東2条*=1.8 幕別町忠類錦町*=1.8 幕別町本町*=1.8 石狩市厚田*=1.7 浦臼町ウラウスナイ*=1.7 積丹町美国町*=1.7 京極町京極*=1.7 倶知安町北4条*=1.7 豊頃町茂岩本町*=1.7 芦別市旭町=1.7 洞爺湖町洞爺町*=1.7 砂川市西6条*=1.7 広尾町並木通=1.7 ニセコ町中央通*=1.6 富良野市末広町*=1.6 滝川市新町*=1.6 南富良野町役場*=1.6 七飯町桜町=1.6 深川市1条*=1.6 秩父別町役場*=1.6 壮瞥町滝之町*=1.6 十勝大樹町東本通*=1.6 新十津川町中央*=1.6 帯広市東4条=1.6 音更町元町*=1.6 中札内村東2条*=1.5 上士幌町上士幌*=1.5 芦別市北2条*=1.5 滝川市大町=1.5 帯広市東6条*=1.5 上砂川町上砂川*=1.5 倶知安町南1条=1.5 1 石狩市浜益*=1.4 函館市大森町*=1.4 渡島北斗市本町*=1.4 上ノ国町大留*=1.4 古平町浜町*=1.4 北竜町竜西=1.4 北竜町和*=1.4 当麻町3条*=1.4 上富良野町大町=1.4 留萌市幸町*=1.4 釧路市阿寒町中央*=1.4 釧路市音別町中園*=1.4 岩内町清住*=1.3 妹背牛町妹背牛*=1.3 南富良野町幾寅=1.3 長万部町平里*=1.3 洞爺湖町栄町*=1.3 室蘭市山手町=1.3 仁木町西町*=1.3 沼田町沼田*=1.3 士幌町士幌*=1.2 本別町向陽町*=1.2 広尾町白樺通=1.2 旭川市宮前1条=1.2 鷹栖町南1条*=1.2 東神楽町南1条*=1.2 渡島北斗市中央*=1.2 美瑛町本町*=1.2 足寄町南1条*=1.2 共和町南幌似*=1.1 厚沢部町新町*=1.1 本別町北2丁目=1.1 赤平市泉町*=1.1 雨竜町フシコウリウ*=1.1 和寒町西町*=1.1 木古内町木古内*=1.1 白糠町西1条*=1.1 増毛町見晴町*=1.1 豊浦町大岸*=1.1 旭川市7条*=1.1 厚沢部町木間内*=1.1 岩内町高台=1.0 歌志内市本町*=1.0 蘭越町蘭越*=1.0 幕別町忠類明和=1.0 今金町今金*=1.0 八雲町上の湯=0.9 えりも町えりも岬*=0.9 積丹町日司町=0.9 別海町常盤=0.9 別海町本別海*=0.9 美瑛町忠別*=0.9 黒松内町黒松内*=0.8 標津町北2条*=0.8 えりも町目黒*=0.8 福島町福島*=0.8 上士幌町清水谷*=0.8 標茶町塘路*=0.8 足寄町上螺湾=0.6 釧路市音別町尺別=0.6 根室市落石東*=0.6 留萌市大町=0.6 檜山江差町中歌町*=0.6 檜山江差町姥神=0.6 小平町達布*=0.6 積丹町余別町*=0.6 愛別町南町*=0.5 八雲町熊石雲石町*=0.5 3 階上町道仏*=2.9 東通村砂子又沢内*=2.8 むつ市大畑町中島*=2.5 2 八戸市南郷*=2.1 むつ市金曲=2.1 むつ市金谷*=2.1 平内町小湊=2.0 野辺地町野田狭沢*=2.0 野辺地町野辺地*=2.0 七戸町森ノ上*=2.0 大間町大間*=2.0 東通村砂子又蒲谷地=2.0 東北町上北南*=1.9 三沢市桜町*=1.7 五戸町古館=1.7 おいらせ町中下田*=1.7 横浜町林ノ脇*=1.6 東北町塔ノ沢山*=1.6 青森南部町苔米地*=1.6 むつ市市川内町*=1.6 八戸市湊町=1.6 八戸市内丸*=1.5 おいらせ町上明堂*=1.5 青森市花園=1.5 外ヶ浜町蟹田*=1.5 五戸町倉石中市*=1.5 1 七戸町七戸*=1.4 六戸町大落瀬*=1.4 横浜町寺下*=1.4 六ヶ所村尾駈=1.4 三戸町在府小路町*=1.4 佐井村長後*=1.4 東通村尻屋*=1.3 東通村白糠*=1.3 佐井村佐井*=1.3 青森市中央*=1.3 風間浦村易国間*=1.2 青森市浪岡*=1.2 十和田市西二番町*=1.2 むつ市大畑町奥薬研=1.1 藤崎町西豊田*=1.1 藤崎町水木*=1.1 十和田市西十二番町*=1.1 五所川原市敷島町*=1.0 つがる市木造*=1.0 つがる市稲垣町*=1.0 黒石市市ノ町*=1.0 青森南部町沖田面*=1.0 田舎館村田舎館*=0.9 平川市猿賀*=0.9 五所川原市金木町*=0.9 十和田市奥瀬*=0.9 平内町東田沢*=0.9 蓬田村蓬田*=0.9 つがる市市柏*=0.9 六ヶ所村出戸=0.9 中泊町中里*=0.8 今別町今別*=0.8 田子町田子*=0.8 鶴岡町鶴岡*=0.8 むつ市脇野沢*=0.8 つがる市車力町*=0.8 八戸市島守=0.5 岩手県 2 久慈市枝成沢=1.7 盛岡市薮川*=1.6 二戸市浄法寺町*=1.6 軽米町軽米*=1.6 1 宮古市田老*=1.4 普代村銅屋*=1.4 野田村野田*=1.4 久慈市川崎町=1.3 岩手洋野町種市=1.3 久慈市長内町*=1.2 盛岡市洪民*=1.1 一戸町高善寺*=1.0 矢巾町南矢幅*=1.0 宮古市五月町*=0.8 岩手洋野町大野*=0.8 盛岡市山王町=0.8 二戸市福岡=0.8 二戸市石切所*=0.8 八幡平市田頭*=0.8 九戸村伊保内*=0.8 遠野市青笹町*=0.7 宮古市川井*=0.6 山田町大沢*=0.5 花巻市大迫町=0.5 花巻市石鳥谷町*=0.5 葛巻町葛巻元木=0.5 八幡平市大更=0.5 宮城県 1 石巻市桃生町*=0.7 登米市米山町*=0.6 登米市迫町*=0.6 89 6 06 30 胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.8 むかわ町穂別*=0.7 90 6 06 32 胆振地方中東部 (注) 6 06 32 胆振地方中東部 北海道 3 安平町追分柏が丘*=3.3 千歳市若草*=3.0 安平町早来北進*=2.8 厚真町鹿沼=2.7 2 千歳市北栄=2.3 むかわ町松風*=2.3 札幌白石区北郷*=2.1 厚真町京町*=2.0 むかわ町穂別*=2.0 恵庭市京町*=1.9 新千歳空港=1.9 石狩市聚富=1.7 平取町振内*=1.7 由仁町新光*=1.6				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		白老町大町=1.6 札幌北区太平*=1.6 札幌東区元町*=1.5 1 苫小牧市旭町*=1.4 札幌北区篠路*=1.3 札幌厚別区もみじ台*=1.3 千歳市支笏湖温泉*=1.3 長沼町中央*=1.3 苫小牧市末広町=1.3 新篠津村第4 7線*=1.3 三笠市幸町*=1.2 江別市緑町*=1.2 白老町緑丘*=1.2 石狩市花川=1.1 北広島市共栄*=1.1 月形町円山公園*=1.1 日高地方日高町門別*=1.1 札幌手稲区前田*=1.0 江別市高砂町=1.0 石狩市花畔*=0.9 札幌豊平区月寒東*=0.9 登別市桜木町*=0.9 栗山町松風*=0.9 岩見沢市栗沢町東本町*=0.9 当別町白樺*=0.7 札幌清田区平岡*=0.7 室蘭市寿町*=0.7 滝川市大町=0.7 平取町本町*=0.7 小樽市勝納町=0.6 余市町浜中町*=0.6 札幌西区琴似*=0.6 岩見沢市5条=0.6 美唄市西3条*=0.5 石狩市厚田*=0.5 岩見沢市鳩が丘*=0.5 滝川市新町*=0.5 新ひだか町静内山手町=0.5				
91	6 06 39	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.9	42° 43.6' N	141° 57.9' E	32km	M: 2.7
92	6 06 48	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.1 安平町追分柏が丘*=0.5	42° 37.0' N	141° 57.1' E	34km	M: 2.7
93	6 06 53	胆振地方中東部 北海道 3 厚真町鹿沼=2.7 むかわ町松風*=2.5 2 安平町早来北進*=2.2 安平町追分柏が丘*=2.0 日高地方日高町門別*=1.9 厚真町京町*=1.7 千歳市支笏湖温泉*=1.6 札幌東区元町*=1.5 1 新千歳空港=1.4 千歳市若草*=1.4 むかわ町穂別*=1.4 新ひだか町静内山手町=1.4 苫小牧市末広町=1.3 北広島市共栄*=1.2 苫小牧市旭町*=1.2 由仁町新光*=1.1 平取町振内*=1.0 恵庭市京町*=1.0 登別市桜木町*=0.9 平取町本町*=0.8 千歳市北栄=0.8 室蘭市寿町*=0.8 札幌厚別区もみじ台*=0.7 胆振伊達市大滝区本町*=0.6 登別市鉱山=0.5 江別市緑町*=0.5 札幌清田区平岡*=0.5	42° 37.6' N	141° 59.1' E	40km	M: 3.8
94	6 06 57	胆振地方中東部 胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=2.4 苫小牧市旭町*=2.0 苫小牧市末広町=2.0 安平町早来北進*=1.9 安平町追分柏が丘*=1.8 恵庭市京町*=1.7 むかわ町穂別*=1.6 千歳市若草*=1.5 1 むかわ町松風*=1.4 厚真町京町*=1.3 新千歳空港=1.3 千歳市支笏湖温泉*=1.2 平取町振内*=1.1 登別市桜木町*=0.9 日高地方日高町門別*=0.9 胆振伊達市大滝区本町*=0.9 千歳市北栄=0.7 札幌東区元町*=0.6 平取町本町*=0.6 由仁町新光*=0.6	42° 38.5' N 42° 41.2' N	142° 00.4' E 142° 00.1' E	38km 37km	M: 3.7 M: 3.7
95	6 06 59	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.5	42° 35.5' N	141° 54.9' E	31km	M: 2.5
96	6 07 07	胆振地方中東部 北海道 1 安平町早来北進*=1.4 恵庭市京町*=1.1 厚真町鹿沼=1.0 苫小牧市旭町*=1.0 安平町追分柏が丘*=0.9 苫小牧市末広町=0.8 由仁町新光*=0.7 厚真町京町*=0.6 千歳市若草*=0.5	42° 38.7' N	142° 00.8' E	39km	M: 3.2
97	6 07 08	胆振地方中東部 北海道 2 安平町早来北進*=1.9 恵庭市京町*=1.6 新千歳空港=1.6 安平町追分柏が丘*=1.6 千歳市若草*=1.5 むかわ町穂別*=1.5 1 千歳市北栄=1.4 厚真町鹿沼=1.3 苫小牧市末広町=1.1 苫小牧市旭町*=1.0 由仁町新光*=1.0 厚真町京町*=1.0 千歳市支笏湖温泉*=0.9 平取町振内*=0.9 北広島市共栄*=0.5	42° 40.0' N	141° 59.6' E	39km	M: 3.5
98	6 07 11	胆振地方中東部 北海道 1 安平町追分柏が丘*=0.9	42° 44.5' N	142° 00.2' E	35km	M: 2.6
99	6 07 20 (注) 6 07 19	胆振地方中東部 胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=2.4 安平町早来北進*=1.5 安平町追分柏が丘*=1.5 1 千歳市支笏湖温泉*=1.3 平取町振内*=1.2 厚真町京町*=1.0 新千歳空港=1.0 登別市桜木町*=0.9 むかわ町穂別*=0.8 恵庭市京町*=0.8 千歳市若草*=0.7 平取町本町*=0.6 江別市緑町*=0.6 千歳市北栄=0.5	42° 40.9' N 42° 43.1' N	141° 59.8' E 141° 58.9' E	37km 33km	M: 3.5 M: 3.3
100	6 07 29	胆振地方中東部 北海道 2 安平町早来北進*=2.1 厚真町鹿沼=2.0 安平町追分柏が丘*=1.8 千歳市北栄=1.7 厚真町京町*=1.6 千歳市若草*=1.6 新千歳空港=1.6 千歳市支笏湖温泉*=1.5 1 恵庭市京町*=1.3 むかわ町穂別*=1.3 三笠市幸町*=1.0 苫小牧市旭町*=0.9 平取町振内*=0.8 平取町本町*=0.6 日高地方日高町門別*=0.5	42° 44.4' N	141° 59.5' E	36km	M: 3.6
101	6 07 36	胆振地方中東部 北海道 1 安平町早来北進*=0.9 札幌東区元町*=0.8 むかわ町穂別*=0.7 新千歳空港=0.6	42° 37.6' N	141° 57.2' E	33km	M: 3.2
102	6 07 44	胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=2.0 1 千歳市支笏湖温泉*=0.9 安平町早来北進*=0.9 むかわ町穂別*=0.9 平取町振内*=0.8 千歳市若草*=0.7 安平町追分柏が丘*=0.7 新千歳空港=0.5	42° 40.3' N	142° 01.1' E	38km	M: 3.4
103	6 07 45	胆振地方中東部 北海道 3 厚真町鹿沼=2.7	42° 46.8' N	141° 59.5' E	34km	M: 3.9

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
						2 安平町早来北進*=2.2 安平町追分柏が丘*=2.1 むかわ町松風*=2.1 千歳市若草*=1.9 厚真町京町*=1.7 白老町大町=1.7 札幌白石区北郷*=1.6 1 札幌東区元町*=1.4 白老町緑丘*=1.4 むかわ町穂別*=1.4 平取町振内*=1.4 千歳市支笏湖温泉*=1.3 千歳市北栄=1.3 札幌北区篠路*=1.2 札幌北区太平*=1.2 恵庭市京町*=1.2 新千歳空港=1.1 苫小牧市旭町*=1.1 登別市桜木町*=1.1 札幌手稲区前田*=1.0 石狩市花川=1.0 長沼町中央*=0.9 苫小牧市末広町=0.8 石狩市豊富=0.8 札幌厚別区もみじ台*=0.7 函館市泊町*=0.7 由仁町新光*=0.7 石狩市花畔*=0.7 江別市緑町*=0.7 余市町浜中町*=0.6 北広島市共栄*=0.6 江別市高砂町=0.6 月形町円山公園*=0.6 胆振伊達市大滝区本町*=0.6 日高地方日高町門別*=0.6 室蘭市寿町*=0.6 新ひだか町静内山手町=0.6 平取町本町*=0.5
104	6 07 51	胆振地方中東部 北海道	42° 43.4' N	141° 59.1' E	34km	M: 2.8
		1 厚真町鹿沼=1.0 安平町早来北進*=0.6 安平町追分柏が丘*=0.5				
105	6 07 56	和歌山県北部 和歌山県	34° 06.7' N	135° 09.2' E	8km	M: 2.5
		1 有田市初島町*=1.4 有田市箕島=0.7 海南市下津*=0.5				
106 (注)	6 07 57	胆振地方中東部	42° 37.9' N	141° 59.9' E	33km	M: 2.9
	6 07 57	胆振地方中東部 北海道	42° 43.5' N	141° 58.7' E	35km	M: 2.6
		1 厚真町鹿沼=1.3 恵庭市京町*=0.6 安平町早来北進*=0.5				
107	6 08 15	胆振地方中東部 北海道	42° 38.5' N	141° 57.3' E	34km	M: 3.3
		2 厚真町鹿沼=1.9 安平町追分柏が丘*=1.9 1 新千歳空港=1.2 むかわ町穂別*=1.2 千歳市支笏湖温泉*=1.1 札幌東区元町*=1.1 安平町早来北進*=1.0 厚真町京町*=0.9 千歳市若草*=0.5				
108	6 08 25	胆振地方中東部 北海道	42° 47.0' N	142° 00.1' E	33km	M: 2.5
		1 厚真町鹿沼=0.8				
109	6 08 36	胆振地方中東部 北海道	42° 40.2' N	142° 00.0' E	36km	M: 2.5
		1 厚真町鹿沼=0.7				
110	6 08 37	胆振地方中東部 北海道	42° 46.7' N	142° 01.4' E	33km	M: 3.4
		2 厚真町鹿沼=2.2 1 千歳市支笏湖温泉*=1.2 安平町早来北進*=1.1 安平町追分柏が丘*=1.1 登別市桜木町*=1.0 厚真町京町*=0.9 札幌北区太平*=0.9 千歳市若草*=0.9 むかわ町穂別*=0.8 平取町振内*=0.7 新千歳空港=0.6 千歳市北栄=0.5 恵庭市京町*=0.5				
111	6 08 42	胆振地方中東部 北海道	42° 37.0' N	141° 58.4' E	40km	M: 3.5
		2 厚真町鹿沼=2.2 むかわ町松風*=1.8 安平町追分柏が丘*=1.7 安平町早来北進*=1.6 1 むかわ町穂別*=1.2 日高地方日高町門別*=1.2 札幌東区元町*=1.1 千歳市支笏湖温泉*=1.1 千歳市若草*=0.8 平取町振内*=0.8 苫小牧市末広町=0.7 新千歳空港=0.7 新ひだか町静内山手町=0.7				
112	6 08 53	胆振地方中東部 北海道	42° 42.3' N	141° 59.2' E	29km	M: 2.8
		1 厚真町鹿沼=0.7				
113	6 08 57	胆振地方中東部 北海道	42° 41.2' N	141° 58.7' E	31km	M: 2.9
		1 厚真町鹿沼=1.4 安平町追分柏が丘*=0.7 千歳市支笏湖温泉*=0.5 安平町早来北進*=0.5 登別市桜木町*=0.5				
114	6 09 04	胆振地方中東部 北海道	42° 36.7' N	141° 59.2' E	40km	M: 3.3
		2 厚真町鹿沼=1.9 むかわ町松風*=1.6 1 安平町追分柏が丘*=1.3 日高地方日高町門別*=1.3 千歳市支笏湖温泉*=1.2 安平町早来北進*=1.2 むかわ町穂別*=1.1 苫小牧市旭町*=1.0 苫小牧市末広町=0.9 厚真町京町*=0.9 千歳市若草*=0.8 登別市桜木町*=0.7 新千歳空港=0.7 平取町振内*=0.6 札幌東区元町*=0.5				
115 (注)	6 09 06	胆振地方中東部	42° 36.7' N	141° 57.3' E	38km	M: 3.2
	6 09 06	胆振地方中東部 北海道	42° 36.0' N	141° 57.3' E	38km	M: 3.1
		1 厚真町鹿沼=1.1 安平町追分柏が丘*=1.0 むかわ町穂別*=1.0 安平町早来北進*=0.9 厚真町京町*=0.7 日高地方日高町門別*=0.7 千歳市支笏湖温泉*=0.5				
116	6 09 16	胆振地方中東部 北海道	42° 39.8' N	141° 59.6' E	35km	M: 3.8
		3 厚真町鹿沼=2.7 2 安平町早来北進*=1.8 むかわ町松風*=1.8 厚真町京町*=1.6 安平町追分柏が丘*=1.5 1 むかわ町穂別*=1.4 千歳市支笏湖温泉*=1.2 新千歳空港=1.2 苫小牧市旭町*=1.1 南幌町栄町*=1.0 千歳市若草*=1.0 登別市桜木町*=1.0 三笠市幸町*=1.0 苫小牧市末広町=0.9 恵庭市京町*=0.9 平取町振内*=0.9 日高地方日高町門別*=0.8 白老町緑丘*=0.7 由仁町新光*=0.6 千歳市北栄=0.6 平取町本町*=0.5 江別市緑町*=0.5				
117	6 09 19	胆振地方中東部 北海道	42° 36.6' N	141° 57.0' E	31km	M: 2.8
		1 厚真町鹿沼=1.2 新千歳空港=0.7 安平町追分柏が丘*=0.7 安平町早来北進*=0.6				
118	6 09 22	胆振地方中東部 北海道	42° 40.9' N	141° 59.6' E	35km	M: 2.7
		1 厚真町鹿沼=0.9				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
119	6 10 15	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.7 安平町早来北進*=0.6 安平町追分柏が丘*=0.5	42° 36.7' N	141° 58.4' E	38km	M: 2.6
120	6 10 16	胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=2.2 1 安平町早来北進*=1.2 厚真町京町*=0.8 千歳市若草*=0.7 安平町追分柏が丘*=0.7 むかわ町穂別*=0.7 平取町振内*=0.7 新千歳空港=0.6 江別市緑町*=0.5	42° 42.7' N	141° 58.9' E	33km	M: 3.3
121	6 10 58	胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=1.8 安平町早来北進*=1.5 1 千歳市支笏湖温泉*=1.4 恵庭市京町*=1.4 むかわ町松風*=1.3 登別市桜木町*=1.2 新千歳空港=1.1 むかわ町穂別*=1.1 安平町追分柏が丘*=0.9 厚真町京町*=0.8 日高地方日高町門別*=0.8 千歳市若草*=0.7 胆振伊達市大滝区本町*=0.7 札幌東区元町*=0.5 苫小牧市旭町*=0.5 平取町振内*=0.5	42° 40.8' N	141° 59.2' E	34km	M: 3.3
122	6 11 07	胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=1.8 安平町早来北進*=1.8 千歳市若草*=1.7 むかわ町穂別*=1.5 1 新千歳空港=1.4 平取町本町*=1.4 平取町振内*=1.4 安平町追分柏が丘*=1.3 恵庭市京町*=1.3 厚真町京町*=1.3 苫小牧市旭町*=1.1 日高地方日高町門別*=1.1 千歳市支笏湖温泉*=1.0 千歳市北栄=1.0 登別市桜木町*=0.8 由仁町新光*=0.8 苫小牧市末広町=0.7 新ひだか町静内山手町=0.6	42° 41.4' N	141° 57.8' E	37km	M: 3.7
123	6 11 19	胆振地方中東部 北海道 2 安平町追分柏が丘*=2.1 安平町早来北進*=1.8 むかわ町穂別*=1.6 日高地方日高町門別*=1.6 1 厚真町鹿沼=1.4 由仁町新光*=1.1 厚真町京町*=1.0 千歳市若草*=0.8 新千歳空港=0.8 北広島市共栄*=0.7 恵庭市京町*=0.7 平取町振内*=0.6 苫小牧市末広町=0.5	42° 37.1' N	141° 59.8' E	38km	M: 3.3
124	6 11 41	胆振地方中東部 北海道 1 千歳市北栄=1.0 新千歳空港=1.0 千歳市若草*=0.9 由仁町新光*=0.9 安平町追分柏が丘*=0.7 安平町早来北進*=0.6	42° 42.2' N	141° 57.3' E	39km	M: 3.0
125	6 11 47	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.6 安平町早来北進*=0.5	42° 41.7' N	141° 58.6' E	36km	M: 3.0
126	6 11 59	胆振地方中東部 北海道 1 千歳市支笏湖温泉*=0.5	42° 37.2' N	141° 58.8' E	34km	M: 2.5
127	6 12 02	胆振地方中東部 北海道 1 安平町早来北進*=0.5	42° 41.9' N	142° 00.3' E	30km	M: 2.6
128	6 12 14	胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=2.3 むかわ町松風*=2.0 安平町追分柏が丘*=1.9 安平町早来北進*=1.6 日高地方日高町門別*=1.5 1 新千歳空港=1.4 厚真町京町*=1.4 千歳市支笏湖温泉*=1.2 札幌厚別区もみじ台*=1.2 登別市桜木町*=1.0 江別市緑町*=1.0 むかわ町穂別*=1.0 千歳市若草*=0.9 札幌東区元町*=0.9 苫小牧市旭町*=0.9 恵庭市京町*=0.8 三笠市幸町*=0.8 千歳市北栄=0.7 江別市高砂町=0.7 登別市鉦山=0.6 胆振伊達市大滝区本町*=0.6 苫小牧市末広町=0.6 札幌北区太平*=0.6 平取町本町*=0.6 新ひだか町静内山手町=0.6 平取町振内*=0.5 石狩市聚富=0.5	42° 36.5' N	141° 56.3' E	33km	M: 3.6
129	6 12 28	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.2 安平町早来北進*=1.2 新千歳空港=1.0 千歳市若草*=0.8 むかわ町穂別*=0.8 千歳市支笏湖温泉*=0.7 厚真町京町*=0.7 安平町追分柏が丘*=0.6 札幌東区元町*=0.6	42° 40.7' N	141° 57.8' E	27km	M: 3.2
130	6 12 31	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.8 安平町追分柏が丘*=0.8	42° 36.4' N	141° 59.0' E	40km	M: 2.7
131	6 13 01	胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=2.0 安平町早来北進*=1.7 むかわ町松風*=1.6 1 千歳市支笏湖温泉*=1.4 厚真町京町*=1.4 登別市桜木町*=1.3 新千歳空港=1.3 室蘭市寿町*=1.2 苫小牧市旭町*=1.2 むかわ町穂別*=1.2 安平町追分柏が丘*=1.1 苫小牧市末広町=1.0 千歳市若草*=1.0 日高地方日高町門別*=0.8 胆振伊達市大滝区本町*=0.7 札幌東区元町*=0.7 函館市川汲町*=0.7 登別市鉦山=0.6 恵庭市京町*=0.6 函館市泊町*=0.5 江別市緑町*=0.5 千歳市北栄=0.5	42° 37.2' N	141° 57.4' E	33km	M: 3.6
132	6 13 24	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.9 恵庭市京町*=0.7 安平町早来北進*=0.6 千歳市支笏湖温泉*=0.5	42° 40.3' N	141° 59.7' E	31km	M: 2.9
133	6 13 26	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.9 安平町追分柏が丘*=0.7	42° 46.6' N	142° 01.2' E	31km	M: 2.7
134	6 13 34	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.4 むかわ町穂別*=1.0 日高地方日高町門別*=0.7 新千歳空港=0.6	42° 35.6' N	141° 55.9' E	35km	M: 3.0

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		安平町早来北進*0.6				
135 (注)	6 13 51	胆振地方中東部	42° 36.5' N	141° 59.4' E	36km	M: 2.6
	6 13 51	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.9	42° 37.8' N	141° 59.7' E	38km	M: 2.3
136	6 13 58	胆振地方中東部 北海道 1 安平町追分柏が丘*1.1 厚真町鹿沼=0.6	42° 37.6' N	141° 57.3' E	33km	M: 2.8
137	6 14 03	胆振地方中東部 北海道 3 厚真町鹿沼=2.8 むかわ町松風*2.5 2 安平町追分柏が丘*2.3 日高地方日高町門別*2.1 安平町早来北進*2.0 むかわ町穂別*1.9 千歳市支笏湖温泉*1.9 新冠町北星町*1.9 厚真町京町*1.8 新千歳空港=1.8 札幌厚別区もみじ台*1.8 胆振伊達市大滝区本町*1.7 登別市桜木町*1.7 恵庭市京町*1.6 函館市新浜町*1.6 江別市緑町*1.6 札幌白石区北郷*1.6 平取町振内*1.6 札幌東区元町*1.6 新ひだか町静内山手町=1.6 江別市高砂町=1.5 千歳市若草*1.5 登別市鉱山=1.5 函館市泊町*1.5 1 鹿部町宮浜*1.4 室蘭市寿町*1.4 札幌北区篠路*1.3 三笠市幸町*1.3 函館市川汲町*1.3 札幌北区太平*1.2 苫小牧市旭町*1.2 平取町本町*1.2 新ひだか町静内御幸町*1.2 新ひだか町三石旭町*1.2 北広島市共栄*1.1 苫小牧市末広町=1.1 千歳市北栄=1.1 函館市尾札部町=1.0 渡島森町上台町*1.0 石狩市聚富=1.0 南幌町栄町*1.0 七飯町本町*1.0 札幌手稲区前田*0.9 小樽市勝納町=0.9 函館市美原=0.9 札幌豊平区月寒東*0.9 長沼町中央*0.9 胆振伊達市梅本=0.9 余市町浜中町*0.8 札幌清田区平岡*0.8 函館市日ノ浜町*0.8 由仁町新光*0.8 喜茂別町喜茂別*0.7 七飯町桜町=0.7 渡島森町御幸町=0.6 白老町大町=0.6 渡島北斗市本町*0.6 新篠津村第4 7線*0.5 石狩市花畔*0.5 当別町白樺*0.5 白老町緑丘*0.5 青森県 1 東通村砂子又沢内*0.7	42° 36.0' N	141° 57.0' E	36km	M: 4.3
138	6 14 39	胆振地方中東部 北海道 3 安平町早来北進*2.7 むかわ町穂別*2.6 安平町追分柏が丘*2.5 厚真町鹿沼=2.5 2 千歳市若草*2.4 平取町振内*2.4 千歳市北栄=2.2 むかわ町松風*2.1 厚真町京町*2.0 新千歳空港=1.6 千歳市支笏湖温泉*1.5 1 札幌東区元町*1.3 恵庭市京町*1.3 三笠市幸町*1.2 南幌町栄町*1.1 長沼町中央*1.0 栗山町松風*1.0 平取町仁世宇=1.0 札幌北区篠路*0.9 江別市緑町*0.9 平取町本町*0.9 月形町円山公園*0.8 夕張市若菜=0.8 由仁町新光*0.8 札幌手稲区前田*0.7 苫小牧市末広町=0.7 新ひだか町静内山手町=0.7 日高地方日高町門別*0.6 白老町大町=0.6 日高地方日高町日高*0.5 江別市高砂町=0.5 登別市桜木町*0.5 札幌豊平区月寒東*0.5 白老町緑丘*0.5	42° 47.0' N	141° 58.7' E	35km	M: 4.2
139	6 14 51	胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=1.9 安平町早来北進*1.5 1 厚真町京町*1.2 むかわ町穂別*1.2 千歳市支笏湖温泉*1.1 千歳市若草*0.9 安平町追分柏が丘*0.9 新千歳空港=0.9 平取町振内*0.9 苫小牧市旭町*0.7 恵庭市京町*0.6	42° 39.1' N	141° 57.1' E	29km	M: 3.2
140	6 15 23	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.9	42° 46.0' N	142° 00.7' E	31km	M: 2.6
141	6 15 52	胆振地方中東部 北海道 2 安平町追分柏が丘*2.0 安平町早来北進*1.5 1 千歳市支笏湖温泉*1.4 厚真町鹿沼=1.3 札幌東区元町*1.2 日高地方日高町門別*1.2 厚真町京町*1.1 留寿都村留寿都*1.1 新千歳空港=0.9 江別市緑町*0.7 由仁町新光*0.6 千歳市若草*0.6 平取町本町*0.5	42° 35.4' N	141° 57.9' E	33km	M: 3.4
142	6 16 11	胆振地方中東部 北海道 1 苫小牧市旭町*0.9 安平町早来北進*0.9 安平町追分柏が丘*0.9 むかわ町穂別*0.9 新千歳空港=0.8 苫小牧市末広町=0.8 千歳市北栄=0.6 恵庭市京町*0.5	42° 38.8' N	142° 00.7' E	37km	M: 2.9
143	6 16 17	島根県西部 島根県 2 大田市大田町*1.7 1 出雲市佐田町反辺*1.0 雲南市三刀屋町三刀屋*1.0 大田市仁摩町仁万*1.0 大田市温泉津町小浜*0.9 島根美郷町都賀本郷*0.9 飯南町頓原*0.8 出雲市多伎町小田*0.8 雲南市掛合町掛合*0.7 島根美郷町粕淵*0.7 雲南市大東町大東=0.7 飯南町下赤名*0.6 島根美郷町君谷=0.5	35° 11.6' N	132° 35.0' E	14km	M: 3.3
144	6 16 28	胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=1.8 1 千歳市若草*1.3 登別市桜木町*1.1 千歳市支笏湖温泉*1.0 新千歳空港=1.0 苫小牧市旭町*0.9 由仁町新光*0.9 三笠市幸町*0.8 苫小牧市末広町=0.7 安平町早来北進*0.7 恵庭市京町*0.6 安平町追分柏が丘*0.6 むかわ町穂別*0.6 千歳市北栄=0.5	42° 42.8' N	141° 58.9' E	37km	M: 3.5
145	6 16 53	胆振地方中東部 北海道 3 厚真町鹿沼=3.3 安平町早来北進*2.5 むかわ町松風*2.5 むかわ町穂別*2.5 2 千歳市支笏湖温泉*2.4 三笠市幸町*2.3 登別市桜木町*2.2 安平町追分柏が丘*2.2 厚真町京町*2.1 苫小牧市旭町*2.1 平取町振内*2.1 札幌白石区北郷*2.0 苫小牧市末広町=1.9 札幌東区元町*1.9 新千歳空港=1.9 千歳市若草*1.8 日高地方日高町門別*1.8 南幌町栄町*1.8	42° 41.2' N	141° 58.3' E	35km	M: 4.4

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		平取町本町*=1.7 岩見沢市栗沢町東本町*=1.7 石狩市聚富=1.6 恵庭市京町*=1.6 白老町緑丘*=1.6 江別市緑町*=1.6 由仁町新光*=1.5 白老町大町=1.5 新ひだか町静内山手町=1.5 1 千歳市北栄=1.4 栗山町松風*=1.4 胆振伊達市大滝区本町*=1.4 夕張市若菜=1.3 新冠町北星町*=1.3 札幌豊平区月寒東*=1.2 札幌厚別区もみじ台*=1.2 札幌清田区平岡*=1.2 室蘭市寿町*=1.2 新篠津村第4 7線*=1.2 札幌北区篠路*=1.1 札幌北区太平*=1.1 美瑛市西3条*=1.1 長沼町中央*=1.1 北広島市共栄*=1.0 函館市新浜町*=1.0 登別市鉾山=1.0 江別市高砂町=1.0 新ひだか町静内御幸町*=1.0 恵庭市漁平=0.9 美瑛市西5条=0.9 札幌手稲区前田*=0.9 函館市泊町*=0.9 当別町白樺*=0.9 石狩市花川=0.8 月形町円山公園*=0.7 砂川市西6条*=0.7 岩見沢市5条=0.7 新ひだか町三石旭町*=0.7 日高地方日高町日高*=0.6 平取町仁世宇=0.6 胆振伊達市梅本=0.6 岩見沢市鳩が丘*=0.6 余市町浜中町*=0.6 函館市川汲町*=0.6 十勝大樹町生花*=0.5 小樽市勝納町=0.5 喜茂別町喜茂別*=0.5 青森県 1 階上町道仏*=0.7 東通村砂子又沢内*=0.6				
146	6 18 00	胆振地方中東部	42° 47.6' N	141° 59.2' E	34km	M: 3.2
(注)	6 18 00	胆振地方中東部 北海道	42° 43.7' N	141° 58.6' E	35km	M: 3.1
		2 千歳市若草*=1.7 厚真町鹿沼=1.7 安平町追分柏が丘*=1.5 1 安平町早来北進*=1.2 千歳市支笏湖温泉*=1.0 むかわ町穂別*=0.7 恵庭市京町*=0.6 千歳市北栄=0.5 新千歳空港=0.5 登別市桜木町*=0.5 青森県 1 野辺地町田狭沢*=0.6				
147	6 18 33	胆振地方中東部 北海道	42° 41.2' N	141° 59.0' E	36km	M: 3.2
		1 厚真町鹿沼=1.2 安平町追分柏が丘*=1.2 安平町早来北進*=0.9 むかわ町穂別*=0.8 恵庭市京町*=0.7 千歳市若草*=0.6 由仁町新光*=0.6 平取町振内*=0.6				
148	6 18 57	胆振地方中東部 北海道	42° 39.8' N	141° 59.1' E	31km	M: 2.5
		1 厚真町鹿沼=0.6				
149	6 20 49	胆振地方中東部 北海道	42° 43.4' N	141° 58.5' E	33km	M: 2.5
		1 厚真町鹿沼=0.8				
150	6 20 51	胆振地方中東部 北海道	42° 42.9' N	141° 59.1' E	34km	M: 3.0
		2 厚真町鹿沼=1.5 1 千歳市支笏湖温泉*=0.9 安平町早来北進*=0.9 安平町追分柏が丘*=0.8				
151	6 20 53	胆振地方中東部 北海道	42° 47.8' N	141° 59.5' E	35km	M: 3.1
		1 厚真町鹿沼=1.4 千歳市若草*=1.3 安平町追分柏が丘*=1.3 安平町早来北進*=1.2 千歳市北栄=0.7				
152	6 21 01	胆振地方中東部 北海道	42° 43.8' N	141° 59.3' E	34km	M: 2.7
		1 厚真町鹿沼=0.8				
153	6 21 17	胆振地方中東部 北海道	42° 35.3' N	141° 57.1' E	29km	M: 2.7
		1 厚真町鹿沼=0.7				
154	6 21 36	胆振地方中東部 北海道	42° 37.4' N	141° 58.7' E	35km	M: 3.9
		2 千歳市支笏湖温泉*=1.9 安平町早来北進*=1.5 1 札幌東区元町*=1.1 苫小牧市旭町*=1.1 胆振伊達市大滝区本町*=1.0 安平町追分柏が丘*=1.0 厚真町鹿沼=0.9 苫小牧市末広町=0.9 厚真町京町*=0.8 新千歳空港=0.7 むかわ町穂別*=0.5				
155	6 22 20	胆振地方中東部 北海道	42° 36.9' N	141° 58.1' E	32km	M: 3.1
		1 厚真町鹿沼=1.3 安平町追分柏が丘*=0.8 むかわ町穂別*=0.8 札幌東区元町*=0.6				
156	6 22 35	胆振地方中東部 北海道	42° 36.7' N	141° 57.1' E	30km	M: 4.0
		3 厚真町鹿沼=3.1 2 安平町追分柏が丘*=2.4 むかわ町松風*=2.4 むかわ町穂別*=2.3 札幌東区元町*=2.2 新千歳空港=2.2 厚真町京町*=2.2 安平町早来北進*=2.1 江別市緑町*=1.9 千歳市若草*=1.7 平取町本町*=1.7 平取町振内*=1.7 日高地方日高町門別*=1.5 1 苫小牧市旭町*=1.4 千歳市北栄=1.3 千歳市支笏湖温泉*=1.1 室蘭市寿町*=1.1 江別市高砂町=1.1 苫小牧市末広町=1.0 三笠市幸町*=1.0 新ひだか町静内山手町=1.0 札幌厚別区もみじ台*=0.9 長沼町中央*=0.9 登別市桜木町*=0.9 札幌北区太平*=0.9 恵庭市京町*=0.8 石狩市聚富=0.8 函館市新浜町*=0.7 登別市鉾山=0.5 札幌手稲区前田*=0.5 由仁町新光*=0.5				
157	6 23 12	胆振地方中東部 北海道	42° 36.1' N	141° 53.6' E	14km	M: 2.1
		1 厚真町鹿沼=0.6				
158	6 23 39	胆振地方中東部 北海道	42° 38.0' N	142° 01.3' E	39km	M: 3.3
		1 安平町早来北進*=1.4 厚真町鹿沼=1.0 安平町追分柏が丘*=1.0 むかわ町穂別*=1.0 厚真町京町*=0.8 苫小牧市旭町*=0.7 千歳市支笏湖温泉*=0.7 恵庭市京町*=0.7 平取町振内*=0.6				
159	6 23 43	胆振地方中東部 北海道	42° 46.3' N	142° 00.3' E	35km	M: 4.1
		3 厚真町鹿沼=2.9 安平町追分柏が丘*=2.8 千歳市支笏湖温泉*=2.5 2 千歳市北栄=2.3 千歳市若草*=2.3 恵庭市京町*=2.3 安平町早来北進*=2.3 むかわ町穂別*=2.1 むかわ町松風*=1.9 札幌白石区北郷*=1.6 新千歳空港=1.6 登別市桜木町*=1.6 厚真町京町*=1.5 南幌町栄町*=1.5				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
160	6 23 43	釧路沖 北海道	42° 40.8' N	145° 12.2' E	45km	M: 4.3
		1 白老町緑丘*=1.4 平取町振内*=1.4 石狩市聚富=1.3 長沼町中央*=1.2 白老町大町=1.2 札幌厚別区もみじ台*=1.2 北広島市共栄*=1.2 由仁町新光*=1.1 札幌北区太平*=1.1 月形町円山公園*=1.1 江別市高砂町=1.1 札幌東区元町*=1.1 余市町浜中町*=1.1 苫小牧市旭町*=1.0 三笠市幸町*=1.0 札幌手稲区前田*=1.0 平取町本町*=1.0 胆振伊達市大滝区本町*=1.0 室蘭市寿町*=0.9 江別市緑町*=0.9 札幌豊平区月寒東*=0.9 栗山町松風*=0.8 恵庭市漁平=0.8 函館市新浜町*=0.8 札幌北区篠路*=0.7 日高地方日高町門別*=0.7 札幌清田区平岡*=0.7 岩見沢市北村赤川*=0.7 余市町朝日町=0.6 小樽市勝納町=0.6 苫小牧市末広町=0.6 札幌中央区北2条=0.5 函館市川汲町*=0.5 新ひだか町静内山手町=0.5				
		2 根室市落石東*=1.9 根室市厚床*=1.5				
		1 厚岸町尾幌=1.3 標津町北2条*=1.2 根室市牧の内*=1.2 根室市瑤瑤瑠*=1.2 根室市弥栄=1.0 別海町常盤=0.9 浜中町湯沸=0.9 標茶町塘路*=0.7 厚岸町真栄*=0.7 浜中町霧多布*=0.6 弟子屈町弟子屈*=0.5				
161	7 00 03	胆振地方中東部 北海道	42° 41.9' N	141° 58.7' E	36km	M: 2.8
		1 厚真町鹿沼=0.9 安平町早来北進*=0.5 安平町追分柏が丘*=0.5				
162	7 00 09	胆振地方中東部 北海道	42° 37.1' N	141° 57.8' E	32km	M: 2.9
		1 厚真町鹿沼=0.7				
163	7 00 23	胆振地方中東部 北海道	42° 42.2' N	141° 59.7' E	33km	M: 2.6
		1 厚真町鹿沼=0.6				
164	7 00 36	胆振地方中東部 北海道	42° 42.9' N	141° 58.7' E	32km	M: 2.7
		1 厚真町鹿沼=0.6				
165	7 00 46	胆振地方中東部 北海道	42° 35.9' N	141° 57.1' E	37km	M: 3.7
		2 厚真町鹿沼=1.5				
		1 安平町追分柏が丘*=1.3 むかわ町穂別*=1.3 千歳市支笏湖温泉*=1.0 日高地方日高町門別*=0.9 安平町早来北進*=0.7 平取町本町*=0.6				
166	7 01 01	胆振地方中東部 北海道	42° 38.1' N	141° 53.3' E	18km	M: 2.5
		1 厚真町鹿沼=0.8				
167	7 01 02	胆振地方中東部 北海道	42° 36.3' N	141° 57.8' E	38km	M: 3.7
		2 厚真町鹿沼=2.4 安平町追分柏が丘*=1.9 むかわ町松風*=1.9 安平町早来北進*=1.7 むかわ町穂別*=1.6 日高地方日高町門別*=1.5				
		1 厚真町京町*=1.4 新千歳空港=1.3 札幌東区元町*=1.2 千歳市若草*=1.1 千歳市支笏湖温泉*=0.9 由仁町新光*=0.7 平取町本町*=0.7 千歳市北栄=0.6 恵庭市京町*=0.6 三笠市幸町*=0.6 新ひだか町静内山手町=0.6 北広島市共栄*=0.5				
168	7 01 41	胆振地方中東部 北海道	42° 37.1' N	141° 57.6' E	33km	M: 4.2
		3 安平町追分柏が丘*=2.7				
		2 千歳市支笏湖温泉*=2.2 苫小牧市旭町*=2.2 登別市桜木町*=2.2 厚真町鹿沼=2.1 安平町早来北進*=2.0 むかわ町松風*=2.0 苫小牧市末広町=1.7 胆振伊達市大滝区本町*=1.7 室蘭市寿町*=1.7 むかわ町穂別*=1.7 新千歳空港=1.6 登別市鉱山=1.6 厚真町京町*=1.6				
		1 札幌東区元町*=1.4 由仁町新光*=1.4 千歳市若草*=1.3 日高地方日高町門別*=1.3 江別市緑町*=1.2 恵庭市京町*=1.1 白老町大町=1.0 三笠市幸町*=1.0 胆振伊達市梅本=0.9 札幌厚別区もみじ台*=0.9 札幌北区太平*=0.9 千歳市北栄=0.8 江別市高砂町=0.8 新篠津村第4 7線*=0.8 函館市川汲町*=0.8 喜茂別町喜茂別*=0.8 平取町振内*=0.8 函館市新浜町*=0.7 白老町緑丘*=0.7 札幌北区篠路*=0.7 平取町本町*=0.7 石狩市聚富=0.7 札幌南区石山*=0.6 北広島市共栄*=0.6 真狩村真狩*=0.6 函館市泊町*=0.6 小樽市勝納町=0.5 岩見沢市栗沢町東本町*=0.5				
169	7 02 10	胆振地方中東部 北海道	42° 35.4' N	141° 58.1' E	35km	M: 2.9
		1 安平町追分柏が丘*=1.3 千歳市支笏湖温泉*=0.8 安平町早来北進*=0.6 厚真町鹿沼=0.5 日高地方日高町門別*=0.5				
170	7 03 02	胆振地方中東部 北海道	42° 38.0' N	142° 00.0' E	37km	M: 2.7
		1 千歳市支笏湖温泉*=0.8 安平町追分柏が丘*=0.8 安平町早来北進*=0.7				
171	7 03 47	胆振地方中東部 北海道	42° 37.2' N	141° 57.4' E	31km	M: 3.6
		3 厚真町鹿沼=2.5 安平町追分柏が丘*=2.5				
		2 札幌東区元町*=1.8 厚真町京町*=1.8 安平町早来北進*=1.8 新千歳空港=1.5				
		1 札幌厚別区もみじ台*=1.1 千歳市支笏湖温泉*=1.1 江別市緑町*=1.0 札幌北区篠路*=0.6 千歳市北栄=0.6 江別市高砂町=0.6 新ひだか町静内山手町=0.6 由仁町新光*=0.5				
172	7 04 31	胆振地方中東部 北海道	42° 41.5' N	141° 58.0' E	33km	M: 3.5
		2 厚真町鹿沼=2.2 安平町早来北進*=2.0 恵庭市京町*=1.8 安平町追分柏が丘*=1.7				
		1 新千歳空港=1.4 千歳市支笏湖温泉*=1.1 苫小牧市旭町*=1.1 厚真町京町*=1.0 札幌東区元町*=0.9 千歳市北栄=0.9 由仁町新光*=0.8 苫小牧市末広町=0.8				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
173	7 04 37	胆振地方中東部 北海道	42° 43.5' N	141° 59.2' E	35km	M: 4.1
		3 厚真町鹿沼=2.5 2 安平町早来北進*=2.0 厚真町京町*=1.6 新千歳空港=1.5 千歳市支笏湖温泉*=1.5 1 安平町追分柏が丘*=1.4 苫小牧市旭町*=1.3 南幌町栄町*=1.2 千歳市北栄=1.2 三笠市幸町*=1.2 恵庭市京町*=1.0 由仁町新光*=0.8 新ひだか町静内山手町=0.7 江別市緑町*=0.6 美唄市西3条*=0.6 苫小牧市末広町=0.5				
174	7 04 39	胆振地方中東部 北海道	42° 36.5' N	141° 58.1' E	34km	M: 2.9
		1 千歳市支笏湖温泉*=0.8 安平町追分柏が丘*=0.8				
175	7 04 48	胆振地方中東部 北海道	42° 37.2' N	141° 57.9' E	35km	M: 4.1
		3 厚真町鹿沼=3.0 2 安平町早来北進*=2.4 安平町追分柏が丘*=2.4 厚真町京町*=2.2 千歳市支笏湖温泉*=2.1 札幌東区元町*=1.8 新ひだか町静内山手町=1.8 苫小牧市旭町*=1.7 苫小牧市末広町=1.6 新千歳空港=1.5 1 三笠市幸町*=1.4 新冠町北星町*=1.4 江別市緑町*=1.1 恵庭市京町*=1.1 新ひだか町静内御幸町*=1.1 由仁町新光*=1.0 室蘭市寿町*=1.0 札幌厚別区もみじ台*=1.0 千歳市北栄=1.0 岩見沢市栗沢町東本町*=0.7 札幌北区篠路*=0.7 札幌清田区平岡*=0.7 江別市高砂町=0.6 小樽市勝納町=0.5				
176	7 05 18	胆振地方中東部 北海道	42° 42.5' N	141° 59.5' E	32km	M: 2.9
		1 厚真町鹿沼=1.3				
177	7 07 10	胆振地方中東部 北海道	42° 36.6' N	141° 58.2' E	43km	M: 4.1
		3 安平町追分柏が丘*=2.9 厚真町鹿沼=2.8 安平町早来北進*=2.6 2 厚真町京町*=2.1 新千歳空港=2.0 千歳市支笏湖温泉*=2.0 札幌東区元町*=2.0 由仁町新光*=1.8 恵庭市京町*=1.6 札幌白石区北郷*=1.6 札幌厚別区もみじ台*=1.6 室蘭市寿町*=1.5 1 千歳市北栄=1.4 苫小牧市末広町=1.4 長沼町中央*=1.3 苫小牧市旭町*=1.3 栗山町松風*=1.2 三笠市幸町*=1.2 江別市緑町*=1.2 新冠町北星町*=1.2 新ひだか町静内山手町=1.2 岩見沢市栗沢町東本町*=1.1 登別市鉱山=1.1 札幌北区篠路*=1.0 南幌町栄町*=1.0 札幌清田区平岡*=1.0 小樽市勝納町=0.8 新ひだか町静内御幸町*=0.8 夕張市若菜=0.7 石狩市聚富=0.7 江別市高砂町=0.7 余市町浜中町*=0.7 白老町大町=0.6 札幌南区石山*=0.6 鹿部町宮浜*=0.5 胆振伊達市梅本=0.5 白老町緑丘*=0.5				
178	7 07 24	福島県沖 福島県	37° 10.1' N	141° 11.8' E	21km	M: 3.8
		1 檜葉町北田*=0.7				
179	7 08 43	胆振地方中東部 北海道	42° 39.6' N	142° 01.2' E	40km	M: 3.0
		1 厚真町鹿沼=1.2 安平町早来北進*=0.7 恵庭市京町*=0.5				
180	7 09 27	胆振地方中東部 北海道	42° 40.9' N	141° 54.0' E	24km	M: 2.2
		1 厚真町鹿沼=1.1				
181	7 10 40	胆振地方中東部 北海道	42° 40.7' N	141° 58.2' E	33km	M: 3.3
		2 厚真町鹿沼=2.1 1 恵庭市京町*=1.4 安平町早来北進*=1.4 安平町追分柏が丘*=1.4 札幌東区元町*=1.3 新千歳空港=1.1 千歳市支笏湖温泉*=1.0				
182	7 12 21	胆振地方中東部 北海道	42° 36.6' N	141° 57.9' E	39km	M: 3.3
		1 厚真町鹿沼=1.3 安平町追分柏が丘*=1.2 安平町早来北進*=1.0 千歳市支笏湖温泉*=0.6				
183	7 13 25	胆振地方中東部 北海道	42° 42.0' N	141° 58.2' E	35km	M: 4.5
		4 厚真町鹿沼=3.5 3 千歳市支笏湖温泉*=3.0 安平町早来北進*=2.8 札幌東区元町*=2.7 札幌白石区北郷*=2.5 安平町追分柏が丘*=2.5 2 札幌北区新琴似*=2.3 江別市緑町*=2.3 新千歳空港=2.3 恵庭市京町*=2.3 札幌北区篠路*=2.2 苫小牧市旭町*=2.2 南幌町栄町*=2.1 札幌清田区平岡*=2.1 厚真町京町*=2.1 由仁町新光*=1.9 千歳市北栄=1.9 石狩市花川=1.9 札幌厚別区もみじ台*=1.8 長沼町中央*=1.8 岩見沢市栗沢町東本町*=1.8 江別市高砂町=1.8 石狩市聚富=1.7 恵庭市漁平=1.7 札幌手稲区前田*=1.7 苫小牧市末広町=1.7 札幌豊平区月寒東*=1.7 白老町緑丘*=1.7 三笠市幸町*=1.7 新冠町北星町*=1.7 新篠津村第47線*=1.6 石狩市花咲*=1.6 日高地方日高町門別*=1.6 白老町大町=1.6 室蘭市寿町*=1.5 小樽市勝納町=1.5 1 札幌南区石山*=1.4 札幌西区琴似*=1.4 十勝清水町南4条=1.4 新ひだか町静内山手町=1.3 当別町白樺*=1.3 新得町2条*=1.2 栗山町松風*=1.2 札幌中央区北2条=1.1 鹿部町宮浜*=1.1 札幌中央区南4条*=1.0 余市町浜中町*=1.0 函館市日ノ浜町*=1.0 美唄市西3条*=0.9 小樽市花園町*=0.9 月形町円山公園*=0.9 登別市鉱山=0.9 夕張市若菜=0.9 岩見沢市5条=0.9 美唄市西5条=0.9 胆振伊達市梅本=0.8 岩見沢市鳩が丘*=0.8 日高地方日高町日高*=0.8 渡島森町御幸町=0.7 函館市尾札部町=0.7 赤井川村赤井川*=0.6 新ひだか町三石旭町*=0.6 余市町朝日町=0.6 占冠村中央*=0.6 倶知安町北4条*=0.5 札幌南区定山溪温泉*=0.5				
184	7 13 41	胆振地方中東部 北海道	42° 45.3' N	142° 00.8' E	34km	M: 3.2
		2 厚真町鹿沼=2.4 安平町追分柏が丘*=1.9				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 千歳市支笏湖温泉*1.4 安平町早来北進*1.0 千歳市北栄=0.9 厚真町京町*0.8 白老町緑丘*0.7 恵庭市京町*0.5				
185	7 13 52	胆振地方中東部 北海道	42° 44.0' N	141° 58.4' E	34km	M: 2.6
		1 厚真町鹿沼=0.7				
186	7 13 56	胆振地方中東部 北海道	42° 41.1' N	141° 57.5' E	31km	M: 3.4
		2 厚真町鹿沼=1.9				
		1 安平町早来北進*1.2 安平町追分柏が丘*1.1 札幌東区元町*1.0 新千歳空港=0.9 恵庭市京町*0.8 厚真町京町*0.8 苫小牧市旭町*0.7 千歳市支笏湖温泉*0.6 由仁町新光*0.5				
187	7 14 00	胆振地方中東部 北海道	42° 39.1' N	142° 01.4' E	41km	M: 3.2
		1 厚真町鹿沼=1.3 安平町早来北進*1.0 安平町追分柏が丘*0.9 苫小牧市旭町*0.5				
188	7 15 18	胆振地方中東部 北海道	42° 44.8' N	141° 58.8' E	34km	M: 2.8
		1 千歳市支笏湖温泉*0.6 恵庭市京町*0.6 安平町早来北進*0.6				
189	7 15 26	胆振地方中東部 北海道	42° 44.7' N	141° 55.1' E	26km	M: 2.1
		1 安平町早来北進*0.5				
190	7 15 42	胆振地方中東部 北海道	42° 45.0' N	142° 01.5' E	37km	M: 3.6
		3 厚真町鹿沼=2.6				
		2 安平町早来北進*1.9 安平町追分柏が丘*1.8 厚真町京町*1.5				
		1 千歳市北栄=1.1 千歳市支笏湖温泉*1.1 恵庭市京町*1.1 新千歳空港=0.9 平取町仁世宇=0.8 白老町緑丘*0.6 平取町本町*0.6				
191	7 17 11	胆振地方中東部 北海道	42° 43.1' N	141° 59.1' E	34km	M: 3.5
		3 厚真町鹿沼=2.6				
		2 安平町早来北進*1.7 安平町追分柏が丘*1.7				
		1 厚真町京町*1.4 新千歳空港=1.3 恵庭市京町*1.3 千歳市北栄=1.3 千歳市支笏湖温泉*1.2 江別市緑町*0.9 江別市高砂町=0.8 由仁町新光*0.6 登別市桜木町*0.5				
192	7 18 11	胆振地方中東部 北海道	42° 37.8' N	141° 58.1' E	35km	M: 3.9
		2 厚真町鹿沼=2.3 安平町追分柏が丘*1.8 平取町本町*1.6 日高地方日高町門別*1.5 千歳市支笏湖温泉*1.5				
		1 札幌東区元町*1.2 安平町早来北進*1.2 苫小牧市旭町*1.0 苫小牧市末広町=0.9 登別市桜木町*0.6 新千歳空港=0.6 新ひだか町静内山手町=0.6				
193	7 18 24	胆振地方中東部 北海道	42° 41.7' N	141° 57.7' E	37km	M: 3.0
		1 安平町早来北進*0.9 厚真町鹿沼=0.7 新千歳空港=0.7 安平町追分柏が丘*0.5				
194	7 18 41	胆振地方中東部 北海道	42° 44.0' N	142° 00.1' E	32km	M: 2.6
		1 厚真町鹿沼=0.9				
195	7 19 55	石川県能登地方 石川県	37° 21.9' N	136° 57.3' E	10km	M: 3.0
		1 輪島市鳳至町=1.2 輪島市河井町*0.7				
196	7 19 58	胆振地方中東部 北海道	42° 40.7' N	141° 59.5' E	31km	M: 3.0
		2 厚真町鹿沼=1.6				
		1 安平町早来北進*0.9 平取町本町*0.7 平取町振内*0.5				
197	7 20 24	熊本県熊本地方 熊本県	32° 30.6' N	130° 39.9' E	8km	M: 3.2
		2 八代市松江城町*1.6				
		1 八代市千丁町*1.3 八代市坂本町*1.3 八代市平山新町=1.1 八代市泉支所*1.0 宇城市豊野町*1.0 宇城市小川町*1.0 八代市東陽町*0.9 宇城市不知火町*0.8 宇城市松橋町=0.7 氷川町島地*0.7 八代市泉町=0.5 八代市鏡町*0.5 五木村甲*0.5				
198	7 20 51	胆振地方中東部 北海道	42° 46.0' N	141° 58.9' E	39km	M: 2.8
		1 安平町追分柏が丘*1.4 千歳市北栄=0.8 安平町早来北進*0.7				
199	7 22 29	胆振地方中東部 北海道	42° 43.4' N	141° 58.8' E	34km	M: 3.0
		1 厚真町鹿沼=1.4 安平町早来北進*0.9 安平町追分柏が丘*0.9 恵庭市京町*0.7 千歳市若草*0.5				
200	7 22 43	胆振地方中東部 北海道	42° 44.7' N	142° 01.3' E	36km	M: 4.4
		4 厚真町鹿沼=3.9				
		3 千歳市支笏湖温泉*2.8 千歳市若草*2.7 札幌白石区北郷*2.7 安平町早来北進*2.7 厚真町京町*2.6 札幌東区元町*2.6 むかわ町穂別*2.6 札幌北区新琴似*2.5				
		2 千歳市北栄=2.3 新千歳空港=2.3 南幌町栄町*2.3 安平町追分柏が丘*2.3 江別市緑町*2.2 新冠町北星町*2.2 新ひだか町静内山手町=2.2 札幌北区太平*2.1 平取町振内*2.1 三笠市幸町*2.1 札幌北区篠路*2.1 白老町緑丘*2.0 北広島市共栄*2.0 札幌手稲区前田*2.0 石狩市花川=2.0 長沼町中央*2.0 月形町円山公園*1.9 札幌厚別区もみじ台*1.9 恵庭市京町*1.9 登別市桜木町*1.8 札幌豊平区月寒東*1.8 胆振伊達市大滝区本町*1.8 新篠津村第4 7線*1.7 石狩市花畔*1.7 苫小牧市旭町*1.7 新ひだか町静内御幸町*1.7				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		恵庭市漁平=1.6 白老町大町=1.6 函館市新浜町*=1.5 札幌清田区平岡*=1.5 江別市高砂町=1.5 新ひだか町三石旭町*=1.5 1 石狩市聚富=1.4 余市町浜中町*=1.4 栗山町松風*=1.4 室蘭市寿町*=1.4 苫小牧市末広町=1.4 日高地方日高町門別*=1.4 岩見沢市栗沢町東本町*=1.3 由仁町新光*=1.3 札幌西区琴似*=1.3 函館市泊町*=1.3 函館市川汲町*=1.3 小樽市勝納町=1.3 平取町本町*=1.3 札幌南区石山*=1.3 平取町仁世宇=1.2 札幌中央区北2条=1.2 新ひだか町静内御園=1.2 札幌中央区南4条*=1.2 岩見沢市北村赤川*=1.1 当別町白樺*=1.1 余市町朝日町=1.1 鹿部町宮浜*=1.1 美唄市西5条=1.0 美唄市西3条*=1.0 留寿都村留寿都*=1.0 喜茂別町喜茂別*=1.0 真狩村真狩*=0.9 登別市鉱山=0.9 浦河町潮見=0.9 浦河町築地*=0.9 岩見沢市5条=0.9 札幌南区川沿*=0.9 七飯町本町*=0.8 赤井川村赤井川*=0.8 十勝清水町南4条=0.8 渡島森町上台町*=0.8 日高地方日高町日高*=0.8 岩見沢市鳩が丘*=0.7 浦河町野深=0.7 胆振伊達市梅本=0.7 函館市尾札部町=0.7 小樽市花園町*=0.6 新ひだか町静内農屋*=0.6 倶知安町北4条*=0.6 滝川市大町=0.5 滝川市新町*=0.5 夕張市若菜=0.5 札幌南区定山溪温泉*=0.5 渡島森町御幸町=0.5 1 階上町道仏*=1.4 東通村砂子又沢内*=1.2 むつ市大畑町中島*=0.8 八戸市湊町=0.6 東通村砂子又蒲谷地=0.6 むつ市金曲=0.5				
201	7 22 56	胆振地方中東部 北海道	42° 42.1' N	141° 59.5' E	32km	M: 3.0 1 厚真町鹿沼=1.3 安平町追分柏が丘*=0.8 安平町早来北進*=0.5 むかわ町穂別*=0.5
202	7 23 19	瀬戸内海中部 愛媛県	34° 02.7' N	133° 03.4' E	15km	M: 3.1 1 今治市吉海町*=1.3 今治市宮窪町*=1.3 今治市大西町*=0.6 今治市菊間町*=0.6
203	7 23 47	胆振地方中東部 北海道	42° 44.0' N	141° 58.5' E	34km	M: 2.6 1 厚真町鹿沼=1.2
204	8 00 23	滋賀県北部 滋賀県	35° 26.4' N	136° 20.3' E	15km	M: 2.8 1 長浜市公園町*=0.5
205	8 00 42	胆振地方中東部 北海道	42° 41.4' N	142° 00.9' E	32km	M: 2.7 1 厚真町鹿沼=0.7
206	8 01 01	苫小牧沖 北海道	42° 35.6' N	141° 52.8' E	16km	M: 2.6 1 厚真町鹿沼=0.6 安平町追分柏が丘*=0.6
207	8 01 28	胆振地方中東部 北海道	42° 40.7' N	141° 59.2' E	34km	M: 4.0 3 厚真町鹿沼=3.0 むかわ町松風*=2.5 2 安平町早来北進*=2.1 厚真町京町*=1.8 むかわ町穂別*=1.7 恵庭市京町*=1.6 平取町本町*=1.6 平取町振内*=1.6 安平町追分柏が丘*=1.5 1 千歳市支笏湖温泉*=1.2 新千歳空港=1.1 日高地方日高町門別*=1.1 札幌東区元町*=1.0 苫小牧市旭町*=1.0 千歳市若草*=1.0 新ひだか町静内山手町=1.0 登別市桜木町*=0.9 札幌清田区平岡*=0.7 苫小牧市末広町=0.6 札幌豊平区月寒東*=0.5 函館市泊町*=0.5 函館市新浜町*=0.5 千歳市北栄=0.5
208	8 01 58	胆振地方中東部 北海道	42° 41.0' N	141° 58.4' E	33km	M: 3.2 1 恵庭市京町*=1.0 安平町早来北進*=0.9 厚真町鹿沼=0.8 安平町追分柏が丘*=0.8 千歳市支笏湖温泉*=0.6
209	8 02 38	和歌山県南部 和歌山県	33° 35.0' N	135° 31.9' E	13km	M: 2.3 1 白浜町日置*=0.7
210	8 04 38	胆振地方中東部 北海道	42° 42.7' N	141° 59.1' E	39km	M: 3.4 2 恵庭市京町*=1.5 1 安平町早来北進*=1.2 安平町追分柏が丘*=1.2 千歳市若草*=1.1 厚真町鹿沼=1.1 新千歳空港=1.0 千歳市北栄=1.0 千歳市支笏湖温泉*=1.0 むかわ町穂別*=0.7 厚真町京町*=0.6 苫小牧市旭町*=0.5
211	8 05 37	胆振地方中東部 北海道	42° 38.1' N	141° 58.2' E	32km	M: 3.4 2 厚真町鹿沼=1.9 むかわ町穂別*=1.6 安平町追分柏が丘*=1.5 1 安平町早来北進*=1.3 平取町本町*=1.1 平取町振内*=1.0 新千歳空港=0.6 日高地方日高町門別*=0.6 札幌東区元町*=0.5
212	8 05 49	胆振地方中東部 北海道	42° 37.0' N	141° 57.2' E	34km	M: 3.6 2 厚真町鹿沼=1.9 むかわ町松風*=1.8 安平町追分柏が丘*=1.6 むかわ町穂別*=1.5 日高地方日高町門別*=1.5 1 千歳市支笏湖温泉*=1.2 安平町早来北進*=1.2 札幌東区元町*=1.0 平取町本町*=0.9 新ひだか町静内山手町=0.9 平取町振内*=0.8 苫小牧市末広町=0.7 新千歳空港=0.6 胆振伊達市大滝区本町*=0.5 千歳市若草*=0.5
213	8 07 42	胆振地方中東部 北海道	42° 41.3' N	141° 59.8' E	31km	M: 3.1 1 厚真町鹿沼=1.1 安平町早来北進*=1.0 安平町追分柏が丘*=0.9 むかわ町穂別*=0.8 登別市桜木町*=0.6 恵庭市京町*=0.5 千歳市支笏湖温泉*=0.5
214	8 08 51	胆振地方中東部 北海道	42° 42.5' N	141° 57.6' E	36km	M: 3.7 2 厚真町鹿沼=1.7 安平町早来北進*=1.6

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
215	8 10 14	胆振地方中東部 北海道	42° 39.2' N	141° 59.9' E	38km	M: 2.9
1 新千歳空港=0.9 三笠市幸町*=0.9 由仁町新光*=0.9 安平町追分柏が丘*=0.9 千歳市支笏湖温泉*=0.8 厚真町京町*=0.8 千歳市若草*=0.8 千歳市北栄=0.7 恵庭市京町*=0.7 日高地方日高町門別*=0.7 平取町振内*=0.7 1 厚真町鹿沼=0.8 安平町早来北進*=0.6 安平町追分柏が丘*=0.6						
216	8 10 41	胆振地方中東部 北海道	42° 38.4' N	141° 58.0' E	29km	M: 2.4
1 厚真町鹿沼=0.5						
217	8 15 10	熊本県熊本地方 熊本県	32° 38.6' N	130° 42.1' E	14km	M: 2.9
2 宇土市浦田町*=1.6 1 宇城市不知火町*=1.4 宇城市豊野町*=1.0 宇城市松橋町=0.8 八代市坂本町*=0.7 氷川町島地*=0.6						
218	8 16 21	胆振地方中東部 北海道	42° 42.1' N	141° 57.3' E	38km	M: 4.0
2 新千歳空港=2.4 恵庭市京町*=2.4 安平町早来北進*=2.4 厚真町鹿沼=2.3 千歳市若草*=2.1 千歳市北栄=2.1 安平町追分柏が丘*=2.0 苫小牧市旭町*=1.9 苫小牧市末広町=1.9 由仁町新光*=1.7 登別市桜木町*=1.6 厚真町京町*=1.6 千歳市支笏湖温泉*=1.5 1 日高地方日高町門別*=1.4 平取町振内*=1.4 むかわ町穂別*=1.3 三笠市幸町*=1.3 胆振伊達市大滝区本町*=1.3 平取町本町*=0.9 江別市緑町*=0.8 室蘭市寿町*=0.8 江別市高砂町=0.8 夕張市若菜=0.7 北広島市共栄*=0.7 新ひだか町静内山手町=0.7 白老町大町=0.6 札幌厚別区もみじ台*=0.6 札幌東区元町*=0.6 石狩市聚富=0.5 函館市新浜町*=0.5 札幌北区太平*=0.5						
219	8 16 36	胆振地方中東部 北海道	42° 37.6' N	141° 57.9' E	29km	M: 3.3
2 厚真町鹿沼=1.8 1 安平町追分柏が丘*=1.2 安平町早来北進*=0.9 札幌東区元町*=0.7 むかわ町穂別*=0.7 平取町振内*=0.6 新千歳空港=0.5						
220	8 17 03	胆振地方中東部 北海道	42° 35.7' N	141° 56.4' E	31km	M: 3.4
2 厚真町鹿沼=1.8 1 むかわ町穂別*=1.2 平取町本町*=1.2 日高地方日高町門別*=1.0 安平町追分柏が丘*=0.7 登別市桜木町*=0.7 平取町振内*=0.6 安平町早来北進*=0.5						
221	8 18 21	胆振地方中東部 北海道	42° 41.7' N	141° 58.1' E	34km	M: 4.2
4 厚真町鹿沼=3.8 3 安平町早来北進*=2.9 むかわ町松風*=2.9 安平町追分柏が丘*=2.8 2 札幌白石区北郷*=2.3 千歳市支笏湖温泉*=2.3 新千歳空港=2.2 むかわ町穂別*=2.2 札幌東区元町*=2.1 日高地方日高町門別*=2.1 平取町本町*=2.1 千歳市若草*=2.0 平取町振内*=2.0 恵庭市京町*=1.9 厚真町京町*=1.9 由仁町新光*=1.7 南幌町栄町*=1.7 千歳市北栄=1.6 江別市緑町*=1.6 札幌清田区平岡*=1.6 登別市桜木町*=1.5 1 長沼町中央*=1.4 苫小牧市旭町*=1.4 三笠市幸町*=1.3 札幌厚別区もみじ台*=1.3 岩見沢市栗沢町東本町*=1.3 札幌豊平区月寒東*=1.2 札幌北区太平*=1.2 札幌北区篠路*=1.2 江別市高砂町=1.1 北広島市共栄*=1.1 苫小牧市末広町=1.1 札幌手稲区前田*=1.1 新冠町北星町*=1.1 新ひだか町静内山手町=1.1 恵庭市漁平=1.0 栗山町松風*=1.0 新篠津村第4 7線*=0.9 石狩市花川=0.9 白老町緑丘*=0.9 石狩市聚富=0.9 夕張市若菜=0.9 札幌南区石山*=0.8 胆振伊達市大滝区本町*=0.8 白老町大町=0.8 平取町仁世宇=0.7 新ひだか町三石旭町*=0.7 新ひだか町静内御園=0.6 函館市泊町*=0.6 函館市新浜町*=0.5 当別町白樺*=0.5						
222	8 19 16	胆振地方中東部 北海道	42° 41.2' N	141° 58.9' E	36km	M: 3.1
1 厚真町鹿沼=1.0 安平町追分柏が丘*=0.9 安平町早来北進*=0.5						
223	8 21 00	胆振地方中東部 北海道	42° 40.0' N	141° 53.5' E	16km	M: 3.2
2 厚真町鹿沼=2.4 むかわ町松風*=1.6 1 安平町早来北進*=1.4 千歳市若草*=0.8 新千歳空港=0.8 安平町追分柏が丘*=0.5						
224	8 21 04	胆振地方中東部 北海道	42° 40.1' N	141° 53.5' E	15km	M: 2.4
1 厚真町鹿沼=1.1						
225	8 21 44	岐阜県飛騨地方 岐阜県 長野県	36° 08.9' N	137° 26.6' E	4km	M: 3.2
2 高山市上宝町本郷*=1.8 高山市奥飛騨温泉郷栢尾*=1.6 1 高山市消防署*=1.4 高山市丹生川町坊方*=1.2 高山市高根町*=1.2 高山市桐生町=1.0 高山市久々野町*=0.8 飛騨市神岡町東町*=0.6 1 王滝村鈴ヶ沢*=0.7						
226	8 22 37	胆振地方中東部 北海道	42° 39.9' N	141° 53.7' E	16km	M: 2.6
1 厚真町鹿沼=1.4 安平町早来北進*=0.9						
227	8 22 57	沖縄本島近海 沖縄県	26° 35.8' N	128° 25.2' E	35km	M: 3.7
1 国頭村辺土名*=1.1 本部町役場*=1.1 国頭村奥=1.0 名護市豊原=0.8 名護市港*=0.5						

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
228	8 23 00	胆振地方中東部 北海道	42° 38.1' N	141° 58.5' E	32km	M: 2.9 1 安平町追分柏が丘*=1.2 厚真町鹿沼=1.0 札幌東区元町*=0.7 千歳市支笏湖温泉*=0.7 安平町早来北進*=0.5
229	8 23 11	胆振地方中東部 北海道	42° 46.5' N	142° 01.2' E	37km	M: 3.6 2 安平町追分柏が丘*=2.0 厚真町鹿沼=1.8 安平町早来北進*=1.5 千歳市支笏湖温泉*=1.5 1 千歳市若草*=1.3 むかわ町穂別*=1.3 千歳市北栄=1.2 由仁町新光*=0.8 登別市桜木町*=0.8 厚真町京町*=0.8 新千歳空港=0.8 平取町振内*=0.8 白老町緑丘*=0.6 恵庭市京町*=0.6 札幌北区太平*=0.5 北広島市共栄*=0.5
230	8 23 19	和歌山県北部 和歌山県	34° 15.4' N	135° 25.3' E	8km	M: 2.5 1 紀の川市粉河=1.4 かつらぎ町丁ノ町*=1.2 紀の川市那賀総合センター*=1.1
231	9 01 15	種子島近海 鹿児島県	30° 34.0' N	131° 09.9' E	30km	M: 3.8 2 中種子町野間*=2.2 1 西之表市住吉=0.6 南種子町西之*=0.6
232	9 02 25	胆振地方中東部 北海道	42° 37.6' N	141° 58.3' E	34km	M: 3.3 1 厚真町鹿沼=1.4 千歳市支笏湖温泉*=1.0 安平町追分柏が丘*=1.0 札幌東区元町*=0.7 登別市桜木町*=0.7 安平町早来北進*=0.6 むかわ町穂別*=0.6 苫小牧市旭町*=0.5 平取町本町*=0.5
233	9 03 12	胆振地方中東部 北海道	42° 42.6' N	142° 00.9' E	34km	M: 4.1 2 厚真町鹿沼=2.0 厚真町京町*=1.5 安平町追分柏が丘*=1.5 1 千歳市若草*=1.4 新千歳空港=1.3 安平町早来北進*=1.3 平取町振内*=1.3 むかわ町穂別*=1.2 三笠市幸町*=1.1 千歳市支笏湖温泉*=0.9 恵庭市京町*=0.9 千歳市北栄=0.9 江別市緑町*=0.8 登別市桜木町*=0.7 江別市高砂町=0.6 札幌東区元町*=0.6 平取町本町*=0.5 胆振伊達市大滝区本町*=0.5
234	9 03 26	胆振地方中東部 北海道	42° 41.0' N	141° 59.3' E	31km	M: 2.4 1 厚真町鹿沼=0.5
235	9 03 56	胆振地方中東部 北海道	42° 38.0' N	141° 53.3' E	14km	M: 2.4 1 厚真町鹿沼=0.5
236	9 04 54	胆振地方中東部 北海道	42° 38.1' N	141° 57.7' E	28km	M: 3.0 1 厚真町鹿沼=1.0 札幌東区元町*=0.7 安平町追分柏が丘*=0.7
237	9 05 28	胆振地方中東部 北海道	42° 36.3' N	141° 53.6' E	14km	M: 2.6 2 厚真町鹿沼=1.5
238	9 06 10	胆振地方中東部 北海道	42° 39.9' N	141° 53.2' E	17km	M: 3.0 2 厚真町鹿沼=2.1 1 安平町早来北進*=0.9
239	9 06 31	胆振地方中東部 北海道	42° 41.6' N	141° 57.9' E	33km	M: 2.7 1 厚真町鹿沼=0.8
240	9 09 38	胆振地方中東部 北海道	42° 36.7' N	141° 56.2' E	26km	M: 2.4 1 厚真町鹿沼=0.6
241	9 09 57	千葉県南東沖 千葉県	34° 54.7' N	140° 19.7' E	9km	M: 3.2 1 鴨川市八色=1.2 鴨川市横渚*=0.9 勝浦市墨名=0.5
242	9 10 55	宮古島近海 沖縄県	24° 43.7' N	125° 15.5' E	8km	M: 2.9 1 宮古島市下地*=1.3 宮古島市上野支所*=1.2 宮古島市平良西里*=0.6
243	9 12 42	胆振地方中東部 北海道	42° 39.8' N	141° 59.1' E	34km	M: 3.4 1 千歳市支笏湖温泉*=1.2 厚真町鹿沼=1.2 恵庭市京町*=0.9 札幌東区元町*=0.9 安平町追分柏が丘*=0.8 安平町早来北進*=0.7 むかわ町穂別*=0.5
244	9 12 49	胆振地方中東部 北海道	42° 43.7' N	141° 58.7' E	35km	M: 3.0 1 厚真町鹿沼=0.6 安平町追分柏が丘*=0.6
245	9 16 23	熊本県熊本地方 熊本県	32° 41.6' N	130° 43.6' E	15km	M: 2.6 1 嘉島町上島*=0.5
246	9 16 30	有明海 熊本県	32° 43.9' N	130° 36.4' E	12km	M: 3.7 2 宇城市不知火町*=2.3 熊本西区春日=2.3 熊本南区富合町*=2.2 宇城市豊野町*=2.1 宇土市浦田町*=2.0 宇城市松橋町=2.0 熊本北区植木町*=2.0 玉名市天水町*=1.9 上天草市大矢野町=1.7 菊池市旭志*=1.6 合志市竹迫*=1.6 玉名市横島町*=1.6 山鹿市鹿央町*=1.5 熊本中央区大江*=1.5 宇城市三角町*=1.5 1 宇城市小川町*=1.4 山鹿市菊鹿町*=1.3 合志市御代志*=1.3 熊本東区佐土原*=1.3

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		和和水町江田*1.2 天草市五和町*1.2 玉名市中尾*1.1 菊池市隈府*1.1 熊本南城区南町*1.1 菊池市泗水町*1.1 氷川町島地*1.0 玉東町木葉*1.0 西原村小森*1.0 嘉島町上島*1.0 熊本美里町馬場*1.0 上天草市松島町*1.0 玉名市岱明町*1.0 氷川町宮原*0.9 山鹿市鹿本町*0.9 益城町惣領*0.9 天草市有明町*0.9 八代市坂本町*0.8 上天草市姫戸町*0.8 大津町引水*0.7 芦北町芦北*0.7 菊陽町久保田*0.7 八代市東陽町*0.6 甲佐町豊内*0.6 水上村岩野*0.6 八代市鏡町*0.6 八代市松江城町*0.5 水俣市陣内*0.5 山都町浜町*0.5				
		福岡県 1 みやま市高田町*0.9 大牟田市昭和町*0.9				
		長崎県 1 南島原市深江町*1.1 雲仙市小浜町雲仙=1.1 南島原市北有馬町*0.9 島原市有明町*0.9 南島原市加津佐町*0.6 南島原市口之津町*0.5 雲仙市国見町=0.5				
		宮崎県 1 西都市上の宮*0.5				
		鹿児島県 1 長島町伊唐島*0.7 長島町鷹巣*0.5				
247	9 18 05	胆振地方中東部 北海道 1 千歳市支笏湖温泉*0.9	42° 36.3' N	141° 56.9' E	34km	M: 2.8
248	9 18 16	胆振地方中東部 北海道 1 千歳市支笏湖温泉*1.2 厚真町鹿沼=1.2 安平町追分柏が丘*1.1 安平町早来北進*0.9 札幌東区元町*0.7 新千歳空港=0.6	42° 36.4' N	141° 57.1' E	35km	M: 3.2
249	9 18 28	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.4	42° 40.3' N	141° 53.8' E	16km	M: 2.4
250	9 20 37	岩手県内陸南部 岩手県 2 住田町世田米*1.6 一関市室根町*1.5 1 釜石市中妻町*1.2 大船渡市大船渡町=1.1 陸前高田市高田町*0.9 一関市千厩町*0.8 遠野市青笹町*0.8 宮古市鍛ヶ崎=0.7 釜石市只越町=0.7 一関市藤沢町*0.6 大船渡市猪川町=0.6 山田町大沢*0.6 一関市大東町=0.6 宮古市田老*0.6 大船渡市盛町*0.5 宮城県 1 気仙沼市赤岩=1.2 気仙沼市唐桑町*1.2 気仙沼市笹が陣*1.0 石巻市桃生町*0.7 気仙沼市本吉町西川内=0.5 登米市中田町=0.5 南三陸町志津川=0.5	39° 03.7' N	140° 55.1' E	100km	M: 3.8
251	9 20 46	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.5	42° 42.4' N	141° 58.1' E	35km	M: 2.5
252	9 22 07	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.6	42° 48.3' N	142° 00.2' E	34km	M: 2.6
253	9 22 55	胆振地方中東部 北海道 4 厚真町鹿沼=3.9 安平町早来北進*3.9 安平町追分柏が丘*3.8 千歳市若草*3.7 千歳市北栄=3.7 むかわ町松風*3.6 3 千歳市支笏湖温泉*3.4 長沼町中央*3.3 厚真町京町*3.3 登別市桜木町*3.2 南幌町栄町*3.2 むかわ町穂別*3.2 三笠市幸町*3.1 新千歳空港=3.1 札幌白石区北郷*3.0 札幌北区太平*3.0 札幌東区元町*3.0 平取町振内*3.0 恵庭市京町*2.9 札幌北区篠路*2.9 江別市緑町*2.8 苫小牧市旭町*2.8 新篠津村第4 7線*2.8 白老町大町=2.7 由仁町新光*2.6 札幌北区新琴似*2.6 白老町緑丘*2.6 月形町円山公園*2.6 苫小牧市末広町=2.6 北広島市共栄*2.6 札幌厚別区もみじ台*2.5 札幌手稲区前田*2.5 函館市新浜町*2.5 平取町本町*2.5 江別市高砂町=2.5 2 石狩市花川=2.4 札幌豊平区月寒東*2.4 余市町浜中町*2.4 美唄市西3条*2.4 胆振伊達市大滝区本町*2.4 日高地方日高町門別*2.4 新ひだか町静内山手町=2.4 夕張市若菜=2.3 室蘭市寿町*2.3 石狩市聚富=2.3 新冠町北星町*2.3 栗山町松風*2.3 美唄市西5条=2.2 石狩市花畔*2.2 函館市川汲町*2.2 岩見沢市北村赤川*2.2 登別市鉾山=2.1 岩見沢市栗沢町東本町*2.1 当別町白樺*2.1 札幌西区琴似*2.1 恵庭市漁平=2.0 札幌清田区平岡*2.0 岩見沢市5条=2.0 岩見沢市鳩が丘*2.0 新ひだか町静内宮浜*2.0 函館市日ノ浜町*1.9 函館市泊町*1.9 渡島森町上台町*1.9 新ひだか町静内御幸町*1.9 小樽市勝納町=1.8 余市町朝日町=1.8 札幌中央区南4条*1.8 札幌中央区北2条=1.8 札幌南区川沿*1.8 札幌南区石山*1.8 新ひだか町三石旭町*1.8 胆振伊達市梅本=1.7 平取町仁世宇=1.6 占冠村中央*1.6 七飯町本町*1.6 日高地方日高町日高*1.6 喜茂別町喜茂別*1.6 赤井川村赤井川*1.5 渡島森町御幸町=1.5 函館市尾札部町=1.5 渡島森町砂原*1.5 1 札幌南区定山溪温泉*1.4 七飯町桜町=1.4 中富良野町本町*1.4 浦河町潮見=1.4 滝川市大町=1.3 奈井江町奈井江*1.3 新十津川町中央*1.3 真狩村真狩*1.3 留寿都村留寿都*1.3 新得町2条*1.3 十勝清水町南4条=1.3 浦幌町桜町*1.3 函館市美原=1.2 石狩市浜益*1.2 洞爺湖町洞爺町*1.2 新ひだか町静内御園=1.2 乙部町緑町*1.2 浦河町築地*1.2 鹿追町東町*1.2 滝川市新町*1.2 小樽市花園町*1.2 浦臼町ウラウスナイ*1.2 秩父別町役場*1.1 石狩市厚田*1.1 渡島北斗市本町*1.1 京極町京極*1.1 倶知安町南1条=1.1 浦河町野深=1.0 砂川市西6条*1.0 壮瞥町滝之町*1.0 倶知安町北4条*1.0 富良野市若松町=1.0 室蘭市山手町=0.9 北竜町竜西=0.9 十勝大樹町東本通*0.9 十勝大樹町生花*0.9 新ひだか町静内農屋*0.9 芦別市旭町=0.9 木古内町木古内*0.9 仁木町西町*0.9 深川市1条*0.9 ニセコ町中央通*0.9 積丹町美国町*0.8 厚沢部町木間内*0.8 上砂川町上砂川*0.8 幕別町忠類錦町*0.8 岩内町清住*0.7 帯広市東4条=0.7 帯広市東6条*0.7 上富良野町大町=0.6 長万部町平里*0.6 様似町栄町*0.6 南富良野町役場*0.5 増毛町見晴町*0.5 広尾町並木通=0.5 本別町北2丁目=0.5 八雲町上の湯=0.5 青森県 2 階上町道仏*1.6 東通村砂子又沢内*1.6 1 野辺地町田狭沢*1.1 むつ市大畑町中島*1.1 大間町大間*1.1 むつ市金曲=1.0	42° 46.8' N	141° 59.0' E	35km	M: 4.9

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		東通村砂子又蒲谷地=1.0 佐井村佐井*=1.0 むつ市金谷*=0.9 七戸町森ノ上*=0.8 五戸町古館=0.8 八戸市南郷*=0.8 野辺地町野辺地*=0.8 三沢市桜町*=0.7 八戸市湊町=0.7 横浜町林ノ脇*=0.7 東通村白糠*=0.7 青森南部町苔米地*=0.6 八戸市内丸*=0.6 六ヶ所村尾敷=0.5 佐井村長後*=0.5 岩手県 1 久慈市枝成沢=0.7				
254	10 00 49	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.8	42° 40.8' N	141° 58.4' E	31km	M: 2.7
255	10 02 08	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.7 安平町追分柏が丘*=0.7	42° 35.3' N	141° 57.2' E	32km	M: 2.9
256	10 02 19	胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=1.5 1 恵庭市京町*=1.4 安平町早来北進*=1.2 千歳市支笏湖温泉*=1.1 むかわ町穂別*=1.0 厚真町京町*=0.8 新千歳空港=0.8 苫小牧市旭町*=0.8 安平町追分柏が丘*=0.7 千歳市若草*=0.5 登別市桜木町*=0.5 平取町本町*=0.5	42° 40.8' N	141° 59.7' E	31km	M: 3.2
257	10 02 55	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.4 安平町早来北進*=0.9 千歳市若草*=0.6 安平町追分柏が丘*=0.5	42° 42.7' N	141° 58.7' E	36km	M: 3.2
258	10 03 48	胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=2.0 むかわ町松風*=2.0 恵庭市京町*=1.6 安平町早来北進*=1.5 むかわ町穂別*=1.5 1 厚真町京町*=1.3 千歳市支笏湖温泉*=1.1 安平町追分柏が丘*=1.0 登別市桜木町*=0.9 日高地方日高町門別*=0.9 平取町本町*=0.9 平取町振内*=0.9 新千歳空港=0.8 千歳市若草*=0.6 千歳市北栄=0.5	42° 40.7' N	141° 58.9' E	34km	M: 3.5
259	10 04 10	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.4 恵庭市京町*=1.1 安平町早来北進*=1.1 むかわ町穂別*=0.9 新千歳空港=0.7 安平町追分柏が丘*=0.7 千歳市支笏湖温泉*=0.7	42° 40.1' N	141° 59.1' E	32km	M: 3.1
260	10 05 51	胆振地方中東部 北海道 3 厚真町鹿沼=2.8 2 むかわ町穂別*=1.9 日高地方日高町門別*=1.9 むかわ町松風*=1.7 安平町早来北進*=1.6 1 平取町本町*=1.3 登別市鉱山=1.2 新千歳空港=1.2 安平町追分柏が丘*=1.1 千歳市若草*=1.0 登別市桜木町*=1.0 胆振伊達市大滝区本町*=0.7 室蘭市寿町*=0.7 千歳市支笏湖温泉*=0.7 平取町振内*=0.7 苫小牧市末広町=0.6 江別市緑町*=0.5	42° 35.4' N	141° 56.9' E	28km	M: 3.8
261	10 06 05	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.8	42° 40.1' N	141° 58.8' E	32km	M: 2.7
262	10 12 25	胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=2.4 安平町早来北進*=1.5 安平町追分柏が丘*=1.5 1 三笠市幸町*=1.4 札幌東区元町*=1.2 厚真町京町*=1.2 新千歳空港=1.1 江別市緑町*=1.0 千歳市支笏湖温泉*=1.0 江別市高砂町=0.9 岩見沢市栗沢町東本町*=0.9 千歳市若草*=0.8 石狩市聚富=0.8 南幌町栄町*=0.8 登別市桜木町*=0.8 恵庭市京町*=0.8 むかわ町穂別*=0.8 苫小牧市旭町*=0.7 由仁町新光*=0.6 苫小牧市末広町=0.6 新篠津村第4 7線*=0.6 札幌北区太平*=0.5 千歳市北栄=0.5 函館市泊町*=0.5	42° 42.3' N	141° 58.3' E	33km	M: 3.7
263	10 15 37	胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=1.6 1 安平町早来北進*=1.3 安平町追分柏が丘*=1.1 むかわ町穂別*=1.1 厚真町京町*=1.0 新千歳空港=0.9 平取町振内*=0.8 平取町本町*=0.7 千歳市北栄=0.7 千歳市若草*=0.6 恵庭市京町*=0.6 日高地方日高町門別*=0.5	42° 43.8' N	141° 58.2' E	32km	M: 3.4
264	10 15 47	胆振地方中東部 北海道 1 安平町早来北進*=1.1 厚真町鹿沼=0.9 安平町追分柏が丘*=0.8	42° 36.9' N	141° 59.2' E	37km	M: 3.0
265	10 16 21	胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=1.8 新千歳空港=1.7 千歳市支笏湖温泉*=1.5 安平町早来北進*=1.5 安平町追分柏が丘*=1.5 1 千歳市北栄=1.2 恵庭市京町*=1.2 登別市桜木町*=1.2 千歳市若草*=1.1 苫小牧市末広町=1.0 苫小牧市旭町*=1.0 胆振伊達市大滝区本町*=1.0 むかわ町穂別*=1.0 由仁町新光*=0.9 札幌東区元町*=0.9 厚真町京町*=0.8 三笠市幸町*=0.8 江別市緑町*=0.6 平取町振内*=0.6 北広島市共栄*=0.5 白老町大町=0.5 日高地方日高町門別*=0.5 白老町緑丘*=0.5	42° 40.5' N	141° 59.1' E	41km	M: 4.1
266	10 17 50	三重県中部 奈良県 2 御杖村菅野*=1.9 1 宇陀市大宇陀迫間*=0.8 宇陀市菟田野松井*=0.7 吉野町上市*=0.7 桜井市初瀬=0.5 三重県 1 松阪市魚町*=1.3 松阪市上川町=0.5 津市美杉町八知*=0.5 伊勢市楠部町*=0.5	34° 25.9' N	136° 14.4' E	29km	M: 3.3
267	10 19 00	胆振地方中東部 北海道 1 安平町追分柏が丘*=0.5	42° 37.2' N	141° 58.0' E	38km	M: 2.7

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
268	10 21 30	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 水俣市陣内*=0.5	32° 17.0' N	130° 23.4' E	12km	M: 2.5
269 (注)	10 23 23 10 23 23	胆振地方中東部 胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=1.5 1 安平町早来北進*=1.2 安平町追分柏が丘*=1.2 むかわ町穂別*=0.9 日高地方日高町門別*=0.8 新千歳空港=0.7 千歳市若草*=0.7 厚真町京町*=0.6	42° 36.8' N 42° 36.6' N	141° 58.1' E 141° 58.5' E	37km 38km	M: 3.2 M: 3.1
270	10 23 58	千葉県南東沖 千葉県 4 鴨川市八色=3.6 鴨川市横渚*=3.6 3 勝浦市墨名=3.4 勝浦市新官*=3.4 長南町長南*=3.2 大多喜町大多喜*=3.1 南房総市谷向*=3.0 君津市久留里市場*=2.8 千葉美浜区ひび野=2.8 鴨川市天津*=2.8 館山市長須賀=2.7 鴨川市内浦=2.7 御宿町須賀*=2.7 いすみ市国府台*=2.7 市原市姉崎*=2.7 南房総市岩糸*=2.6 長柄町桜谷*=2.6 一宮町一宮=2.5 南房総市上堀=2.5 2 館山市北条*=2.4 君津市久保*=2.4 いすみ市大原*=2.4 長柄町大津倉=2.3 睦沢町下之郷*=2.3 いすみ市岬町長者*=2.3 南房総市和田町*=2.3 南房総市富浦町青木*=2.2 茂原市道表*=2.1 鋸南町下佐久間*=2.0 富津市下飯野*=1.9 木更津市富士見*=1.9 習志野市鷺沼*=1.9 袖ヶ浦市坂戸市場*=1.8 千葉中央区千葉市役所*=1.8 大網白里市大網*=1.8 九十九里町片貝*=1.7 千葉中央区都町*=1.7 木更津市太田=1.7 長生村本郷*=1.6 千葉花見川区花島町*=1.6 千葉美浜区稲毛海岸*=1.6 船橋市湊町*=1.6 南房総市千倉町瀬戸*=1.6 浦安市猫実*=1.5 四街道市鹿渡*=1.5 東金市日吉台*=1.5 白子町関*=1.5 松戸市西馬橋*=1.5 千葉中央区中央港=1.5 市原市国分寺台中央*=1.5 1 山武市埴谷*=1.4 千葉稲毛区園生町*=1.4 柏市旭町=1.4 山武市松尾町五反田*=1.3 横芝光町栗山*=1.3 千葉若葉区小倉台*=1.3 千葉緑区おゆみ野*=1.3 流山市平和台*=1.3 浦安市日の出=1.3 南房総市白浜町白浜*=1.3 山武市殿台*=1.2 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.2 山武市蓮沼ハ*=1.2 印西市大森*=1.2 南房総市久枝*=1.2 山武市蓮沼ニ*=1.2 千葉佐倉市海隣寺町*=1.2 東金市東新宿=1.1 八街市八街*=1.1 柏市大島田*=1.1 八千代市大和田新田*=1.1 山武市松尾町富士見台=1.1 東金市東岩崎*=1.0 芝山町小池*=1.0 白井市復*=1.0 香取市仁良*=1.0 多古町多古=0.8 東京都 2 東京江戸川区船堀*=1.5 1 東京千代田区大手町=1.3 東京江戸川区中央=1.3 伊豆大島町波浮港*=1.2 東京江東区東陽*=1.1 東京足立区千住中居町*=1.1 東京中央区勝どき*=1.1 伊豆大島町差木地=1.0 東京墨田区東向島*=1.0 東京江東区越中島*=1.0 東京江東区枝川*=1.0 東京足立区神明南*=1.0 東京葛飾区立石*=0.9 東京葛飾区金町*=0.9 東京江戸川区鹿骨*=0.9 東京江東区森下*=0.9 東京江東区亀戸*=0.9 東京足立区伊興*=0.7 東京品川区平塚*=0.7 東京利島村東山=0.7 東京港区海岸=0.7 東京練馬区東大泉*=0.6 東京台東区千束*=0.6 東京千代田区富士見*=0.6 東京国際空港=0.6 東京大田区多摩川*=0.6 東京杉並区桃井*=0.6 東京荒川区東尾久*=0.6 東京港区白金*=0.5 東京渋谷区宇田川町*=0.5 調布市西つつじヶ丘*=0.5 伊豆大島町元町=0.5 東京大田区本羽田*=0.5 神奈川県 2 三浦市城山町*=1.5 1 横浜中区山手町=1.3 湯河原町中央=1.3 横浜神奈川区神大寺*=1.2 横浜中区山下町*=1.2 横浜戸塚区鳥が丘*=1.1 横須賀市光の丘=1.1 横浜緑区十日市場町*=1.0 横浜磯子区洋光台*=0.9 横浜港南区丸山台東部*=0.9 横浜金沢区白帆*=0.8 横浜港南区丸山台北部*=0.7 川崎宮前区宮前平*=0.7 川崎中原区小杉町*=0.6 藤沢市朝日町*=0.5 静岡県 2 東伊豆町奈良本*=1.5 1 河津町田中*=1.2 伊豆市中伊豆グラウンド=1.0 熱海市網代=0.7 伊豆の国市長岡*=0.6 熱海市泉*=0.5 南伊豆町下賀茂*=0.5 茨城県 1 筑西市舟生=1.2 坂東市岩井=1.0 取手市寺田*=0.7 石岡市柿岡=0.7 稲敷市江戸崎甲*=0.6 笠間市石井*=0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.5 土浦市常名=0.5 群馬県 1 邑楽町中野*=0.6 千代田町赤岩*=0.5 埼玉県 1 草加市高砂*=1.4 越谷市越ヶ谷*=1.4 春日部市谷原新田*=1.3 八潮市中央*=1.2 三郷市中央*=1.2 さいたま緑区中尾*=1.2 さいたま南区別所*=1.1 加須市騎西*=0.9 春日部市柏壁*=0.9 宮代町笠原*=0.9 春日部市金崎*=0.9 加須市大利根*=0.8 川口市三ツ和*=0.8 さいたま大宮区天沼町*=0.8 さいたま北区宮原*=0.7 さいたま中央区下落合*=0.7 さいたま浦和区高砂=0.7 吉川市きよみ野*=0.7 鴻巣市吹上富士見*=0.6 久喜市菖蒲*=0.6 鴻巣市川里*=0.6 久喜市下早見=0.5	35° 03.9' N 35° 03.9' N	140° 13.5' E 140° 13.5' E	35km	M: 4.7
271	11 04 27	福島県沖 福島県 3 新地町谷地小屋*=2.8 2 相馬市中村*=2.4 南相馬市鹿島区西町*=2.4 南相馬市原町区高見町*=2.1 田村市都路町*=2.0 川俣町五百田*=2.0 葛尾村落合落合*=1.8 福島伊達市霊山町*=1.8 福島伊達市梁川町*=1.8 小野町中通*=1.7 福島広野町下北迫大谷地原*=1.7 飯館村伊丹沢*=1.7 南相馬市原町区三島町=1.7 南相馬市小高区*=1.7 田村市滝根町*=1.6 二本松市油井*=1.6 田村市船引町=1.6 田村市常葉町*=1.6 双葉町両竹*=1.6 川内村上川内早渡*=1.5 浪江町幾世橋=1.5 檜葉町北田*=1.5 1 二本松市針道*=1.4 小野町小野新町*=1.4 田村市大越町*=1.4 川内村下川内=1.4 南相馬市鹿島区栞窪=1.4 南相馬市原町区本町*=1.4 いわき市三和町=1.2 三春町大町*=1.1 福島伊達市保原町*=1.1 福島広野町下北迫苗代替*=1.1 川内村上川内小山平*=1.1 国見町藤田*=1.1 玉川村小高*=1.1 福島伊達市月館町*=1.0 二本松市金色*=1.0 富岡町本岡*=0.9 桑折町東大隅*=0.9 本宮市本宮*=0.8 石川町長久保*=0.8 浅川町浅川*=0.8 白河市新白河*=0.8 大熊町野上*=0.8 本宮市白岩*=0.7 平田村永田*=0.7 福島市飯野町*=0.7 棚倉町棚倉中居野=0.6 矢祭町戸塚*=0.6 いわき市平四ツ波*=0.6 福島市五老内町*=0.6 須賀川市岩瀬支所*=0.6 鏡石町不時沼*=0.6 須賀川市八幡山*=0.5 福島市桜木町*=0.5 大玉村玉井*=0.5 郡山市朝日=0.5 宮城県 2 名取市増田*=2.2 塩竈市旭町*=2.2 亶理町下小路*=1.7 岩沼市桜*=1.7 宮城川崎町前川*=1.7	37° 46.5' N 37° 46.5' N	141° 05.6' E 141° 05.6' E	71km	M: 4.0

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		仙台宮城野区苦竹*1.6 大衡村大衡*1.5 大崎市田尻*1.5 蔵王町円田*1.5 仙台若林区遠見塚*1.5 角田市角田*1.5 松島町高城=1.5 1 大崎市鹿島台*1.4 山元町浅生原*1.4 仙台宮城野区五輪=1.4 石巻市桃生町*1.4 東松島市矢本*1.4 東松島市小野*1.4 登米市中田町=1.3 南三陸町志津川=1.3 大崎市古川三日町=1.3 大崎市松山*1.3 仙台空港=1.2 多賀城市中央*1.2 七ヶ浜町東宮浜*1.2 大河原町新南*1.1 石巻市大街道南*1.1 村田町村田*1.1 仙台青葉区雨宮*1.0 宮城美里町木間塚*1.0 柴田町船岡=1.0 利府町利府*1.0 大郷町粕川*1.0 富谷市富谷*1.0 石巻市北上町*1.0 登米市米山町*1.0 仙台青葉区作並*1.0 女川町女川浜*0.9 大崎市古川北町*0.9 色麻町四籠*0.9 丸森町鳥屋*0.8 大崎市古川大崎=0.8 宮城加美町中新田*0.8 丸森町上滝=0.8 気仙沼市唐桑町*0.7 仙台太白区山田*0.7 大和町吉岡*0.7 登米市迫町*0.7 涌谷町新町裏=0.7 宮城美里町北浦*0.7 白石市互理町*0.7 栗原市瀬峰*0.7 仙台青葉区大倉=0.6 気仙沼市赤岩=0.6 石巻市泉町=0.6 登米市東和町*0.6 気仙沼市笹か陣*0.5 岩手県 1 一関市藤沢町*1.1 一関市室根町*0.9 一関市千厩町*0.9 住田町世田米*0.7 山形県 1 中山町長崎*0.8 南陽市三間通*0.6 河北町谷地=0.6 尾花沢市若葉町*0.6 茨城県 1 日立市助川小学校*0.9 笠間市石井*0.7 東海村東海*0.7 ひたちなか市南神敷台*0.5 常陸大宮市北町*0.5 常陸大宮市上小瀬*0.5 城里町小勝*0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.5				
272	11 04 58	胆振地方中東部 北海道	42° 42.7' N	142° 00.3' E	31km	M: 4.5
		4 厚真町鹿沼=3.5 3 安平町早来北進*3.0 厚真町京町*2.9 むかわ町松風*2.8 むかわ町穂別*2.7 安平町追分柏が丘*2.6 平取町振内*2.6 2 新千歳空港=2.4 登別市桜木町*2.4 千歳市若草*2.3 苫小牧市旭町*2.1 函館市新浜町*2.1 平取町本町*2.1 鹿部町宮浜*2.0 千歳市支笏湖温泉*2.0 函館市泊町*1.9 千歳市北栄=1.9 日高地方日高町門別*1.9 恵庭市京町*1.9 新冠町北星町*1.9 苫小牧市末広町=1.8 函館市川汲町*1.8 室蘭市寿町*1.8 胆振伊達市大滝区本町*1.7 新ひだか町静内山手町=1.6 札幌東区元町*1.5 札幌北区新琴似*1.5 三笠市幸町*1.5 1 平取町仁世宇=1.4 函館市日ノ浜町*1.3 渡島森町砂原*1.3 登別市鉾山=1.3 白老町大町=1.3 日高地方日高町日高*1.3 札幌北区篠路*1.3 江別市緑町*1.2 函館市尾札部町=1.2 札幌手稲区前田*1.2 七飯町桜町=1.2 七飯町本町*1.2 南幌町栄町*1.1 栗山町松風*1.1 胆振伊達市梅本=1.1 札幌清田区平岡*1.1 渡島森町御幸町=1.1 渡島森町上台町*1.1 札幌北区太平*1.1 新ひだか町静内御幸町*1.1 江別市高砂町=1.0 由仁町新光*1.0 白老町緑丘*1.0 長沼町中央*1.0 札幌厚別区もみじ台*1.0 小樽市勝納町=1.0 恵庭市漁平=0.9 新ひだか町静内御園=0.9 渡島北斗市本町*0.9 石狩市聚富=0.8 北広島市共栄*0.8 札幌豊平区月寒東*0.8 新ひだか町三石旭町*0.8 札幌南区石山*0.8 石狩市花川=0.8 札幌西区琴似*0.7 札幌中央区北2条=0.7 函館市美原=0.7 余市町浜中町*0.7 十勝清水町南4条=0.6 喜茂別町喜茂別*0.6 夕張市若菜=0.6 占冠村中央*0.6 壮瞥町滝之町*0.5 新ひだか町静内農屋*0.5 浦河町潮見=0.5 留寿都村留寿都*0.5 青森県 1 大間町大間*0.9 東通村砂子又沢内*0.9 階上町道仏*0.8 むつ市大畑町中島*0.6 むつ市金曲=0.5 東通村砂子又蒲谷地=0.5				
273	11 09 39	福島県沖 宮城県	37° 49.6' N	141° 45.0' E	41km	M: 3.7
		1 石巻市北上町*0.9				
274	11 11 14	胆振地方中東部 北海道	42° 41.5' N	141° 57.8' E	35km	M: 2.8
		1 千歳市支笏湖温泉*0.6				
275	11 12 26	胆振地方中東部 北海道	42° 43.6' N	141° 58.5' E	35km	M: 3.4
		2 厚真町鹿沼=1.7 1 千歳市支笏湖温泉*1.2 南幌町栄町*1.1 千歳市若草*1.0 安平町早来北進*1.0 安平町追分柏が丘*1.0 千歳市北栄=0.8 新千歳空港=0.8 恵庭市京町*0.8 平取町振内*0.7 むかわ町穂別*0.6 登別市桜木町*0.5				
276	11 12 54	胆振地方中東部 北海道	42° 43.9' N	141° 53.2' E	13km	M: 4.3
		3 厚真町鹿沼=3.3 厚真町京町*3.1 安平町早来北進*3.0 むかわ町松風*2.9 安平町追分柏が丘*2.6 2 新千歳空港=1.9 千歳市若草*1.8 1 恵庭市京町*1.4 むかわ町穂別*1.4 札幌東区元町*1.3 千歳市北栄=1.2 日高地方日高町門別*1.1 江別市緑町*1.0 平取町本町*1.0 平取町振内*1.0 千歳市支笏湖温泉*0.9 函館市泊町*0.8 三笠市幸町*0.8 苫小牧市末広町=0.7 札幌北区篠路*0.6 函館市新浜町*0.6 新ひだか町静内山手町=0.6 由仁町新光*0.5				
277	11 12 55	胆振地方中東部 北海道	42° 43.4' N	141° 52.7' E	17km	M: 3.4
		1 安平町早来北進*1.4 厚真町京町*1.3 厚真町鹿沼=1.2 安平町追分柏が丘*1.2 新千歳空港=0.7 千歳市若草*0.5 むかわ町穂別*0.5				
278	11 12 56	岩手県沖 岩手県	39° 41.3' N	142° 07.5' E	47km	M: 3.5
		1 宮古市銀ヶ崎=1.0 宮古市五月町*0.6 宮古市川井*0.6 宮古市田老*0.6 山田町大沢*0.6 宮古市区界*0.5 釜石市只越町=0.5 遠野市宮守町*0.5				
279	11 12 58	胆振地方中東部 北海道	42° 41.7' N	141° 58.0' E	31km	M: 3.0
		2 厚真町鹿沼=1.9				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
280	11 14 25	日向灘 宮崎県	32° 05.6' N	131° 53.3' E	24km	M: 4.0
		1 安平町早来北進*=0.5				
		日向市大王谷運動公園=1.9 宮崎都農町役場*=1.9 川南町川南*=1.6				
		1 宮崎美郷町田代*=1.4 宮崎市霧島=1.1 宮崎市松橋*=1.1 高鍋町上江*=1.0 西都市上の宮*=1.0				
		日向市亀崎=0.9 延岡市天神小路=0.9 小林市真方=0.9 宮崎市田野町体育館*=0.8 宮崎市橋通東*=0.8				
		宮崎市佐土原町下田島*=0.8 国富町本庄*=0.8 高千穂町三田井=0.8 日向市富高*=0.6				
		門川町本町*=0.6 椎葉村下福良*=0.6 延岡市北浦町古江*=0.6				
		鹿児島県 1 鹿屋市新栄町=0.5 大崎町仮宿*=0.5				
281	11 18 11	胆振地方中東部 北海道	42° 36.6' N	142° 00.2' E	42km	M: 3.0
		1 厚真町鹿沼=0.9 安平町追分柏が丘*=0.8 安平町早来北進*=0.7				
282	11 19 07	胆振地方中東部 北海道	42° 49.2' N	141° 59.7' E	34km	M: 4.2
		4 厚真町鹿沼=3.6				
		3 むかわ町穂別*=2.7 むかわ町松風*=2.6				
		2 平取町振内*=2.2 安平町早来北進*=2.0 登別市桜木町*=1.9 厚真町京町*=1.9 平取町本町*=1.8				
		安平町追分柏が丘*=1.8 白老町大町=1.7 千歳市支笏湖温泉*=1.7 日高地方日高町門別*=1.6				
		白老町緑丘*=1.6 千歳市若草*=1.6				
		1 室蘭市寿町*=1.4 千歳市北栄=1.2 苫小牧市末広町=1.2 苫小牧市旭町*=1.2 新千歳空港=1.1				
		札幌北区太平*=1.1 札幌市稲区前田*=1.0 函館市新浜町*=1.0 胆振伊達市大滝区本町*=1.0				
		札幌北区篠路*=0.9 恵庭市京町*=0.8 函館市泊町*=0.8 札幌東区元町*=0.8 由仁町新光*=0.8				
		日高地方日高町日高*=0.8 平取町仁世宇=0.8 新ひだか町静内山手町=0.8 登別市鉾山=0.6				
		鹿部町宮浜*=0.5 函館市川汲町*=0.5				
283	11 20 51	胆振地方中東部 北海道	42° 36.5' N	141° 58.4' E	36km	M: 3.6
		2 安平町追分柏が丘*=2.1 千歳市支笏湖温泉*=1.9 厚真町鹿沼=1.6 むかわ町穂別*=1.5				
		1 安平町早来北進*=1.4 日高地方日高町門別*=1.2 厚真町京町*=1.1 苫小牧市旭町*=1.0				
		室蘭市寿町*=0.9 新千歳空港=0.8 登別市桜木町*=0.8 千歳市若草*=0.8 札幌東区元町*=0.8				
		苫小牧市末広町=0.8 恵庭市京町*=0.7 胆振伊達市大滝区本町*=0.6 札幌厚別区もみじ台*=0.5				
		平取町本町*=0.5				
284	11 22 25	青森県東方沖 北海道	41° 14.8' N	142° 22.5' E	47km	M: 5.0
		3 函館市新浜町*=2.8				
		2 函館市泊町*=2.1 厚真町鹿沼=2.1 千歳市若草*=1.7 函館市日ノ浜町*=1.7				
		1 新ひだか町静内山手町=1.4 新ひだか町三石旭町*=1.4 新千歳空港=1.3 安平町早来北進*=1.3				
		えりも町えりも岬*=1.2 新冠町北星町*=1.2 函館市美原=1.1 室蘭市寿町*=1.1				
		新ひだか町静内御幸町*=1.1 千歳市北栄=1.1 浦河町潮見=1.1 様似町栄町*=1.1 恵庭市京町*=1.0				
		安平町追分柏が丘*=1.0 日高地方日高町門別*=1.0 苫小牧市末広町=1.0 浦河町築地*=1.0				
		胆振伊達市大滝区本町*=0.9 札幌東区元町*=0.9 千歳市支笏湖温泉*=0.9 渡島森町砂原*=0.9				
		七飯町桜町=0.8 登別市桜木町*=0.8 壮瞥町滝之町*=0.8 江別市緑町*=0.8 七飯町本町*=0.7				
		浦河町野深=0.7 むかわ町穂別*=0.7 鹿部町宮浜*=0.6 函館市川汲町*=0.6 胆振伊達市梅本=0.6				
		福島町福島*=0.5 登別市鉾山=0.5				
		青森県 2 野辺地町野辺地*=2.3 野辺地町田狭沢*=2.2 八戸市南郷*=2.1 七戸町森ノ上*=2.1				
		東北町上北南*=2.0 東通村砂子又沢内*=2.0 階上町道仏*=1.9 青森南部町苔米地*=1.9				
		平内町小湊=1.8 八戸市内丸*=1.7 八戸市湊町=1.7 七戸町七戸*=1.7 おいらせ町中下田*=1.6				
		五戸町古館=1.6 むつ市金曲=1.5				
		1 東北町塔ノ沢山*=1.4 五戸町倉石中市*=1.4 むつ市金谷*=1.4 むつ市大畑町中島*=1.4				
		むつ市川内町*=1.4 横浜町林ノ脇*=1.3 六ヶ所村尾駮=1.3 六ヶ所村出戸=1.3				
		おいらせ町上明堂*=1.3 外ヶ浜町蟹田*=1.3 三沢市桜町*=1.3 六戸町大落瀬*=1.3				
		むつ市脇野沢*=1.3 東通村砂子又蒲谷地=1.3 大間町大間*=1.1 平内町東田沢*=1.1				
		横浜町寺下*=1.0 青森市花園=1.0 蓬田村蓬田*=1.0 十和田市西十二番町*=1.0 十和田市奥瀬*=1.0				
		東通村尻屋*=0.9 東通村白糖*=0.9 十和田市西二番町*=0.9 青森市中央*=0.9				
		三戸町在府小路町*=0.9 むつ市大畑町奥薬研=0.7 つがる市車力町*=0.6 五所川原市敷島町*=0.5				
		岩手県 1 盛岡市藪川*=1.3 八幡平市田頭*=1.3 軽米町軽米*=1.3 二戸市浄法寺町*=1.2 岩手町五日市*=1.2				
		盛岡市渋民*=1.1 久慈市枝成沢=0.8 九戸村伊保内*=0.7 二戸市石切所*=0.6 八幡平市大更=0.6				
		二戸市福岡=0.6 宮古市田老*=0.5 岩手洋野町種市=0.5				
		宮城県 1 登米市登米町*=0.6 登米市迫町*=0.6				
285	11 22 57	胆振地方中東部 北海道	42° 36.6' N	141° 56.9' E	32km	M: 3.5
		2 厚真町鹿沼=1.7 登別市桜木町*=1.6				
		1 室蘭市寿町*=1.3 安平町追分柏が丘*=1.3 登別市鉾山=1.2 札幌東区元町*=1.0				
		日高地方日高町門別*=1.0 江別市緑町*=0.9 むかわ町穂別*=0.9 安平町早来北進*=0.9				
		苫小牧市旭町*=0.8 胆振伊達市大滝区本町*=0.8 函館市川汲町*=0.8 千歳市支笏湖温泉*=0.7				
		苫小牧市末広町=0.6 千歳市若草*=0.5 函館市泊町*=0.5				
286	11 23 18	種子島近海 鹿児島県	30° 22.6' N	131° 06.8' E	31km	M: 4.1
		1 中種子町野間*=1.1 錦江町田代支所*=0.9 鹿屋市新栄町=0.7 南種子町西之*=0.7 大崎町仮宿*=0.6				
287	12 00 08	種子島近海 鹿児島県	30° 23.5' N	131° 08.1' E	31km	M: 4.4
		2 南種子町西之*=1.9 南種子町中之上*=1.9 中種子町野間*=1.7				
		1 南種子町中之下=1.2 西之表市住吉=0.9 錦江町田代支所*=0.8 屋久島町宮之浦*=0.7				
		鹿屋市新栄町=0.5				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
288	12 04 39	胆振地方中東部 北海道	42° 45.9' N	142° 00.1' E	38km	M: 3.4
		2 安平町追分柏が丘* 1 安平町早来北進* 厚真町鹿沼* 千歳市北栄* 千歳市若草* 恵庭市京町* むかわ町穂別* 厚真町京町* 千歳市支笏湖温泉* 新千歳空港* 平取町振内*				
289	12 06 47	胆振地方中東部 北海道	42° 45.6' N	142° 00.0' E	33km	M: 2.4
		1 厚真町鹿沼*				
290	12 09 45	西表島付近 沖縄県	24° 08.7' N	123° 44.2' E	19km	M: 4.5
		2 竹富町船浮* 1 竹富町上原* 竹富町大原* 竹富町波照間* 竹富町黒島* 石垣市新栄町*				
291	12 12 13	胆振地方中東部 北海道	42° 43.8' N	141° 53.5' E	13km	M: 2.0
		1 厚真町京町*				
292	12 14 12	胆振地方中東部 北海道	42° 48.5' N	142° 02.9' E	32km	M: 2.8
		1 安平町追分柏が丘* 安平町早来北進* 厚真町鹿沼*				
293	12 18 24	胆振地方中東部 北海道	42° 40.5' N	141° 59.1' E	33km	M: 4.5
		4 厚真町鹿沼* 3 むかわ町穂別* 2 安平町追分柏が丘* 千歳市支笏湖温泉* 札幌北区新琴似* 札幌北区北星町* 1 札幌北区太平* 胆振伊達市大滝区本町* 南幌町栄町* 岩見沢市栗沢町東本町* 平取町仁世宇* 白老町大町* 小樽市勝納町* 余市町浜中町*				
		厚真町京町* むかわ町松風* 厚真町京町* 安平町早来北進* 平取町本町* 札幌東区元町* 札幌白石区北郷* 千歳市若草* 新千歳空港* 札幌北区新琴似* 日高地方日高町門別* 苫小牧市旭町* 札幌清田区平岡* 札幌豊平区月寒東* 苫小牧市末広町* 千歳市北栄* 三笠市幸町* 胆振伊達市大滝区本町* 札幌手稲区前田* 石狩市花川* 南幌町栄町* 江別市緑町* 札幌厚別区もみじ台* 新ひだか町静内山手町* 室蘭市寿町* 北広島市共栄* 函館市泊町* 平取町仁世宇* 白老町緑丘* 札幌南区石山* 江別市高砂町* 登別市鉾山* 白老町大町* 石狩市聚富* 由仁町新光* 夕張市若菜* 札幌西区琴似* 小樽市勝納町* 函館市新浜町* 胆振伊達市梅本* 当別町白樺* 余市町浜中町*				
294	12 20 28	胆振地方中東部 北海道	42° 36.4' N	141° 56.1' E	31km	M: 3.1
		2 厚真町鹿沼* 1 安平町早来北進* 安平町追分柏が丘* むかわ町穂別*				
295	13 01 34	胆振地方中東部 北海道	42° 36.7' N	141° 56.9' E	31km	M: 4.2
		3 厚真町鹿沼* 2 安平町早来北進* 厚真町京町* 新千歳空港* 室蘭市寿町* 札幌北区太平* 1 恵庭市京町* 登別市鉾山* 北広島市共栄* 札幌西区琴似* 由仁町新光* 白老町緑丘* 函館市新浜町* 札幌中央区北2条* 喜茂別町喜茂別* 渡島森町上台町*				
		安平町追分柏が丘* むかわ町松風* 札幌東区元町* 日高地方日高町門別* 苫小牧市旭町* 厚真町京町* むかわ町穂別* 札幌厚別区もみじ台* 登別市桜木町* 新ひだか町静内山手町* 札幌手稲区前田* 千歳市北栄* 千歳市若草* 千歳市支笏湖温泉* 江別市緑町* 札幌白石区北郷* 札幌北区太平* 新ひだか町静内山手町* 札幌手稲区前田* 石狩市花川* 南幌町栄町* 胆振伊達市梅本* 函館市泊町* 札幌西区琴似* 白老町大町* 石狩市花畔* 当別町白樺* 札幌豊平区月寒東* 由仁町新光* 札幌南区石山* 札幌清田区平岡* 函館市川汲町* 小樽市勝納町* 余市町浜中町* 新ひだか町静内御幸町* 新ひだか町三石旭町* 函館市尾札部町* 函館市尾札部町* 札幌中央区北2条* 喜茂別町喜茂別* 渡島森町上台町*				
296	13 05 12	胆振地方中東部 北海道	42° 42.9' N	142° 01.4' E	33km	M: 3.5
		2 厚真町鹿沼* 1 平取町振内* 千歳市支笏湖温泉* 日高地方日高町門別*				
		厚真町京町* 安平町早来北進* むかわ町穂別* 千歳市若草* 安平町追分柏が丘* 新千歳空港* 千歳市支笏湖温泉* 日高地方日高町門別*				
297	13 12 48	兵庫県南東部 兵庫県	34° 53.9' N	135° 23.1' E	5km	M: 2.1
		1 三田市下里*				
298	13 15 06	胆振地方中東部 北海道	42° 41.8' N	141° 59.1' E	35km	M: 3.9
		3 厚真町鹿沼* 2 安平町早来北進* 登別市桜木町* 1 むかわ町穂別* 札幌東区元町* 江別市緑町* 平取町本町* 函館市泊町* 北広島市共栄* 登別市鉾山* 由仁町新光*				
		厚真町京町* 安平町追分柏が丘* むかわ町松風* 厚真町京町* 登別市桜木町* 平取町振内* むかわ町穂別* 南幌町栄町* 千歳市支笏湖温泉* 千歳市若草* 札幌東区元町* 胆振伊達市大滝区本町* 恵庭市京町* 苫小牧市旭町* 江別市緑町* 千歳市北栄* 白老町大町* 白老町緑丘* 石狩市聚富* 平取町本町* 日高地方日高町門別* 室蘭市寿町* 札幌北区太平* 函館市尾札部町* 岩見沢市栗沢町東本町* 札幌厚別区もみじ台* 苫小牧市末広町* 北広島市共栄* 登別市鉾山* 由仁町新光*				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
299	13 15 37	苫小牧沖 北海道 1 日高地方日高町門別*0.9	42° 25.0' N	141° 54.6' E	5km	M: 3.2
300	13 18 12	滋賀県北部 滋賀県 1 高島市勝野*0.6 大津市南小松*0.6	35° 16.8' N	135° 55.6' E	11km	M: 2.3
301	14 06 54	胆振地方中東部 北海道 4 厚真町鹿沼=4.1 安平町早来北進*3.9 むかわ町穂別*3.5 3 むかわ町松風*3.4 平取町振内*3.3 安平町追分柏が丘*3.1 札幌東区元町*3.1 厚真町京町*3.1 千歳市若草*2.9 千歳市支笏湖温泉*2.9 新千歳空港=2.9 苫小牧市旭町*2.7 平取町本町*2.6 日高地方日高町門別*2.6 2 札幌北区新琴似*2.4 函館市新浜町*2.4 苫小牧市末広町=2.4 新冠町北星町*2.3 札幌北区太平*2.2 鹿部町宮浜*2.2 胆振伊達市大滝区本町*2.2 江別市緑町*2.2 千歳市北栄=2.2 札幌北区篠路*2.1 札幌白石区北郷*2.1 恵庭市京町*2.1 札幌手稲区前田*2.1 新ひだか町静内山手町=2.1 白老町緑丘*2.0 登別市桜木町*2.0 白老町大町=2.0 札幌厚別区もみじ台*1.9 室蘭市寿町*1.9 函館市川汲町*1.9 函館市泊町*1.9 函館市日ノ浜町*1.8 渡島森町上台町*1.8 渡島森町砂原*1.7 三笠市幸町*1.7 札幌豊平区月寒東*1.7 札幌清田区平岡*1.7 北広島市共栄*1.7 石狩市花川=1.6 南幌町栄町*1.6 新ひだか町静内御幸町*1.6 喜茂別町喜茂別*1.5 日高地方日高町日高*1.5 平取町仁世宇=1.5 石狩市花畔*1.5 函館市尾札部町=1.5 七飯町本町*1.5 1 江別市高砂町=1.4 渡島森町御幸町=1.4 登別市鉾山=1.4 札幌南区石山*1.3 乙部町緑町*1.3 長沼町中央*1.3 栗山町松風*1.3 胆振伊達市梅本=1.3 石狩市聚富=1.3 岩見沢市栗沢町東本町*1.2 由仁町新光*1.2 渡島北斗市本町*1.2 札幌西区琴似*1.2 小樽市勝納町=1.2 夕張市若菜=1.2 新ひだか町静内御園=1.2 胆振伊達市末永町*1.1 新篠津村第4 7線*1.1 当別町白樺*1.1 新ひだか町三石旭町*1.1 余市町浜中町*1.1 札幌南区川沿*1.0 恵庭市漁平=1.0 函館市美原=1.0 留寿都村留寿都*1.0 七飯町桜町=1.0 岩見沢市5条=1.0 岩見沢市鳩が丘*1.0 新ひだか町静内農屋*1.0 札幌中央区北2条=1.0 札幌中央区南4条*1.0 浦河町野深=0.8 余市町朝日町=0.8 小樽市花園町*0.8 月形町円山公園*0.8 占冠村中央*0.8 真狩村真狩*0.8 長万部町平里*0.7 浦河町潮見=0.7 室蘭市山手町=0.7 倶知安町北4条*0.7 壮瞥町滝之町*0.6 美唄市西5条=0.6 浦河町築地*0.5 札幌南区定山溪温泉*0.5 赤井川村赤井川*0.5 厚沢部町木間内*0.5 積丹町美国町*0.5 八雲町上の湯=0.5 美唄市西3条*0.5 芦別市旭町=0.5 青森県 1 東通村砂子又沢内*1.2 大間町大間*1.1 階上町道仏*1.0 むつ市大畑町中島*1.0 むつ市金谷*0.9 むつ市金曲=0.8 東通村砂子又蒲谷地=0.6 佐井村長後*0.5	42° 40.6' N	141° 57.1' E	26km	M: 4.6
302	14 08 15	千葉県東方沖 茨城県 千葉県 1 神栖市波崎*1.1 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 茨城鹿嶋市宮中*0.6 神栖市溝口*0.6 稲敷市須賀津*0.5 1 香取市仁良*0.9 旭市萩園*0.8 旭市南堀之内*0.8 銚子市川口町=0.7 銚子市若宮町*0.7 旭市ニ*0.5	35° 48.4' N	140° 52.1' E	15km	M: 3.4
303	14 09 21	岐阜県飛騨地方 岐阜県 長野県 2 高山市高根町*1.6 1 松本市奈川*0.9 木曾町開田高原西野*0.9	36° 03.6' N	137° 33.9' E	9km	M: 3.0
304	14 09 48	胆振地方中東部 北海道 3 厚真町鹿沼=2.9 安平町追分柏が丘*2.7 2 安平町早来北進*2.4 厚真町京町*2.3 札幌白石区北郷*2.2 千歳市若草*2.2 むかわ町穂別*2.0 千歳市支笏湖温泉*1.9 長沼町中央*1.8 札幌北区新琴似*1.8 札幌北区太平*1.8 恵庭市京町*1.8 札幌北区篠路*1.7 栗山町松風*1.7 札幌手稲区前田*1.7 千歳市北栄=1.7 由仁町新光*1.7 平取町振内*1.7 江別市緑町*1.6 札幌東区元町*1.6 むかわ町松風*1.6 登別市桜木町*1.6 白老町大町=1.6 新篠津村第4 7線*1.5 石狩市聚富=1.5 1 石狩市花川=1.4 札幌厚別区もみじ台*1.4 北広島市共栄*1.4 南幌町栄町*1.4 月形町円山公園*1.4 白老町緑丘*1.4 新千歳空港=1.3 夕張市若菜=1.3 三笠市幸町*1.3 江別市高砂町=1.2 札幌清田区平岡*1.1 石狩市花畔*1.1 札幌豊平区月寒東*1.0 室蘭市寿町*1.0 札幌西区琴似*1.0 胆振伊達市大滝区本町*0.9 岩見沢市栗沢町東本町*0.9 苫小牧市末広町=0.9 余市町浜中町*0.9 平取町本町*0.9 日高地方日高町門別*0.8 札幌中央区北2条=0.8 美唄市西3条*0.7 函館市新浜町*0.7 札幌中央区南4条*0.7 当別町白樺*0.7 平取町仁世宇=0.7 札幌南区川沿*0.7 岩見沢市鳩が丘*0.6 岩見沢市5条=0.6 日高地方日高町日高*0.6 新ひだか町静内山手町=0.6 占冠村中央*0.5 小樽市勝納町=0.5	42° 48.2' N	141° 59.2' E	36km	M: 4.3
305	14 10 10	栃木県北部 栃木県 2 日光市藤原庁舎*1.5 1 日光市鬼怒川温泉大原*1.0 日光市日蔭*1.0 日光市芹沼*0.9 那須塩原市塩原庁舎*0.9 日光市今市本町*0.6 宇都宮市中里町*0.6 福島県 1 南会津町田島=0.7 南会津町滝原*0.7 檜枝岐村上河原*0.6	36° 57.3' N	139° 38.9' E	9km	M: 3.2
306	14 10 54	福島県浜通り 福島県 3 田村市船引町=2.5 2 田村市滝根町*2.0 葛尾村落合落合*2.0 田村市都路町*1.8 白河市新白河*1.7 小野町中通*1.7 檜葉町北田*1.6 棚倉町棚倉中居野=1.6 川俣町五百田*1.6 小野町小野新町*1.5 泉崎村泉崎*1.5 1 石川町長久保*1.4 玉川村小高*1.4 川内村上川内早渡*1.4 浪江町幾世橋=1.4	37° 06.5' N	140° 56.0' E	74km	M: 3.9

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震源地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>田村市常葉町*1.3 矢祭町東館*1.3 白河市大信*1.3 矢祭町戸塚*1.3 相馬市中村*1.2 川内村下川内=1.2 鏡石町不時沼*1.2 浅川町浅川*1.2 田村市大越町*1.2 郡山市開成*1.2 飯館村伊丹沢*1.1 本宮市本宮*1.1 古殿町松川新桑原*1.1 福島広野町下北迫大谷地原*1.1 二本松市針道*1.0 福島伊達市霊山町*1.0 白河市東*1.0 南相馬市鹿島区栢窪=1.0 南相馬市鹿島区西町*1.0 本宮市白岩*1.0 いわき市三和町*1.0 天栄村下松本*1.0 須賀川市岩瀬支所*1.0 二本松市油井*1.0 須賀川市八幡山*0.9 川内村上川内小山平*0.9 二本松市金色*0.9 双葉町両竹*0.8 富岡町本岡*0.8 郡山市朝日=0.8 平田村永田*0.8 福島市飯野町*0.8 郡山市湖南町*0.7 福島広野町下北迫苗代替*0.7 天栄村湯本支所*0.7 古殿町松川横川=0.6 白河市郭内=0.6 福島市五老内町*0.6 大玉村南小屋=0.6 福島伊達市梁川町*0.6 棚倉町棚倉ヶ丘*0.6 大玉村玉井*0.6 南相馬市原町区高見町*0.5 福島市桜木町*0.5 猪苗代町千代田*0.5</p> <p>茨城県 2 大子町池田*1.8 1 笠間市石井*1.4 東海村東海*1.2 日立市助川小学校*1.1 常陸大宮市山方*1.1 常陸大宮市野口*1.0 城里町小勝*1.0 茨城町小堤*0.9 日立市役所*0.9 桜川市羽田*0.9 ひたちなか市南神敷台*0.9 笠間市笠間*0.8 桜川市岩瀬*0.8 常陸大宮市上小瀬*0.7 常陸太田市町屋町*0.6 常陸太田市高柿町*0.6 土浦市常名=0.6 桜川市真壁*0.6 常陸大宮市北町*0.5 水戸市内原町*0.5 城里町石塚*0.5 石岡市柿岡=0.5</p> <p>宮城県 1 岩沼市桜*0.7 丸森町上滝=0.7 柴田町船岡=0.5</p> <p>栃木県 1 日光市今市本町*1.3 大田原市湯津上*0.8 那須烏山市中央=0.7 宇都宮市明保野町*0.6 宇都宮市中里町*0.6 栃木那珂川町馬頭*0.5</p>				
307	14 10 55	<p>茨城県沖 茨城県</p> <p>36° 31.3' N 140° 57.1' E 19km M: 4.4</p> <p>2 日立市助川小学校*1.6 ひたちなか市南神敷台*1.6 笠間市笠間*1.5 鉾田市汲上*1.5 1 高萩市安良川*1.4 笠間市石井*1.4 笠間市中央*1.3 土浦市常名=1.3 水戸市千波町*1.2 那珂市福田*1.2 小美玉市堅倉*1.2 小美玉市上玉里*1.2 水戸市内原町*1.2 潮来市辻*1.2 行方市山田*1.2 鉾田市鉾田=1.2 鉾田市造谷*1.2 土浦市藤沢*1.1 ひたちなか市東石川*1.1 東海村東海*1.1 ひたちなか市山ノ上町*1.0 小美玉市小川*1.0 石岡市柿岡=1.0 石岡市八郷*1.0 茨城鹿嶋市宮中*1.0 水戸市金町=0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 高萩市本町*0.9 那珂市瓜連*0.9 かすみがうら市上土田*0.8 茨城町小堤*0.8 桜川市真壁*0.8 桜川市羽田*0.8 土浦市田中*0.8 日立市役所*0.8 城里町小勝*0.8 かすみがうら市大和田*0.7 常陸大宮市上小瀬*0.7 行方市麻生*0.7 桜川市岩瀬*0.7 笠間市下郷*0.7 つくば市天王台*0.6 北茨城市磯原町*0.6 常陸大宮市山方*0.6 稲敷市江戸崎甲*0.5 筑西市舟生=0.5 北茨城市中郷町*0.5 城里町石塚*0.5 潮来市堀之内=0.5 大洗町磯浜町*0.5</p> <p>栃木県 2 真岡市石島*1.5 1 益子町益子=0.8</p> <p>福島県 1 古殿町松川新桑原*0.5</p> <p>埼玉県 1 加須市大利根*0.5</p> <p>千葉県 1 香取市役所*1.2 香取市佐原平田=0.6</p>				
308	14 14 09	<p>日向灘 高知県</p> <p>32° 31.1' N 132° 17.3' E 23km M: 3.5</p> <p>1 宿毛市桜町*0.9 宿毛市片島=0.7</p>				
309	14 14 35	<p>茨城県北部 福島県</p> <p>36° 44.4' N 140° 36.5' E 7km M: 4.9</p> <p>3 白河市郭内=2.6 2 いわき市錦町*2.1 白河市新白河*2.1 白河市表郷*2.1 白河市東*2.0 棚倉町棚倉中居野=2.0 矢祭町戸塚*2.0 浅川町浅川*2.0 矢祭町東館*1.9 二本松市油井*1.8 玉川村小高*1.8 泉崎村泉崎*1.8 田村市都路町*1.8 いわき市三和町=1.7 鏡石町不時沼*1.7 福島広野町下北迫大谷地原*1.7 郡山市湖南町*1.7 中島村津澤*1.6 須賀川市岩瀬支所*1.6 檜葉町北田*1.6 川内村上川内早渡*1.6 双葉町両竹*1.6 西郷村熊倉*1.6 田村市滝根町*1.6 川俣町五百田*1.5 須賀川市八幡山*1.5 古殿町松川新桑原*1.5 天栄村下松本*1.5 石川町長久保*1.5 福島伊達市霊山町*1.5 1 郡山市開成*1.4 白河市大信*1.4 田村市大越町*1.4 いわき市小名浜=1.4 いわき市平梅本*1.4 福島広野町下北迫苗代替*1.4 浪江町幾世橋=1.4 湯川村清水田*1.4 会津美里町新鶴守舎*1.4 棚倉町棚倉ヶ丘*1.3 塙町塙*1.3 古殿町松川横川=1.3 小野町中通*1.3 田村市船引町=1.3 田村市常葉町*1.3 郡山市朝日=1.3 須賀川市八幡町*1.3 桑折町東大隅*1.3 国見町藤田*1.3 猪苗代町千代田*1.3 矢吹町一本木*1.3 喜多方市高郷町*1.2 福島伊達市前川原*1.2 本宮市本宮*1.2 二本松市針道*1.2 相馬市中村*1.2 白河市八幡小路*1.2 天栄村湯本支所*1.2 飯館村伊丹沢*1.2 南相馬市小高区*1.2 いわき市平四ツ波*1.1 新地町谷地小屋*1.1 福島市五老内町*1.1 本宮市白岩*1.1 会津若松市東栄町*1.1 平田村永田*1.1 北塩原村北山*1.1 大熊町野上*1.1 福島伊達市梁川町*1.0 富岡町本岡*1.0 川内村下川内=1.0 川内村上川内小山平*1.0 二本松市金色*1.0 南会津町田島=1.0 小野町小野新町*1.0 葛尾村落合落合*1.0 福島市桜木町*1.0 南相馬市鹿島区西町*1.0 喜多方市塩川町*0.9 鮫川村赤坂中野*0.9 須賀川市長沼支所*0.9 会津美里町本郷守舎*0.9 大玉村南小屋=0.9 福島伊達市保原町*0.9 福島市松木町=0.9 大玉村玉井*0.8 西会津町登世島*0.8 磐梯町磐梯*0.8 猪苗代町城南=0.8 福島市飯野町*0.8 檜枝岐村上河原*0.8 南相馬市原町区三島町=0.7 南相馬市原町区高見町*0.7 南会津町界*0.7 会津若松市材木町=0.6 福島伊達市月館町*0.6 三春町大町*0.6 下郷町高降*0.6 南相馬市鹿島区栢窪=0.5 只見町黒谷*0.5</p> <p>茨城県 3 日立市助川小学校*3.2 日立市十王町友部*3.2 五霞町小福田*3.2 土浦市常名=3.1 常陸太田市大中町*3.1 笠間市笠間*3.0 高萩市安良川*3.0 笠間市石井*3.0 常陸太田市金井町*2.9 常陸太田市町田町*2.9 常陸太田市高柿町*2.8 北茨城市中郷町*2.8 筑西市舟生=2.8 笠間市中央*2.7 日立市役所*2.7 坂東市山*2.7 常陸大宮市北町*2.7 常総市新石下*2.7 城里町小勝*2.7 常総市水海道諏訪町*2.6 坂東市馬立*2.6 境町旭町*2.5</p>				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		常陸大宮市上小瀬*=2.5 常陸大宮市野口*=2.5 高萩市本町*=2.5 常陸太田市町屋町=2.5 土浦市藤沢*=2.5 下妻市鬼怒*=2.5 常陸大宮市山方*=2.5 2 大子町池田*=2.4 那珂市瓜連*=2.4 城里町石塚*=2.4 茨城古河市下大野*=2.4 石岡市柿岡=2.4 桜川市真壁*=2.4 那珂市福田*=2.3 下妻市本城町*=2.3 つくば市天王台*=2.3 つくば市研究学園*=2.3 つくば市小荻*=2.3 坂東市役所*=2.3 常陸大宮市中富町=2.3 桜川市羽田*=2.3 東海村東海*=2.2 北茨城市磯原町*=2.2 笠間市下郷*=2.2 かすみがうら市上土田*=2.2 桜川市岩瀬*=2.2 ひたちなか市南神敷台*=2.2 取手市寺田*=2.2 ひたちなか市東石川*=2.2 阿見町中央*=2.1 坂東市岩井=2.1 小美玉市上玉里*=2.1 茨城古河市仁連*=2.1 水戸市内原町*=2.1 石岡市若宮*=2.1 石岡市八郷*=2.1 城里町阿波山*=2.1 小美玉市小川*=2.1 小美玉市堅倉*=2.1 水戸市金町=2.0 水戸市千波町*=2.0 かすみがうら市大和田*=2.0 常陸大宮市高部*=2.0 土浦市田中*=2.0 茨城古河市長谷町*=2.0 龍ヶ崎市役所*=1.9 筑西市下中山*=1.9 八千代町菅谷*=1.9 つくばみらい市福田*=1.9 茨城町小堤*=1.8 取手市井野*=1.8 つくばみらい市加藤*=1.8 稲敷市江戸崎甲*=1.8 牛久市中央*=1.7 結城市結城*=1.7 鉾田市汲上*=1.7 美浦村受領*=1.6 茨城鹿嶋市鉢形=1.6 茨城鹿嶋市宮中*=1.5 取手市藤代*=1.5 守谷市大柏*=1.5 稲敷市役所*=1.5 稲敷市伊佐津*=1.5 1 行方市玉造*=1.4 行方市麻生*=1.4 大洗町磯浜町*=1.3 鉾田市造谷*=1.3 ひたちなか市山ノ上町=1.2 潮来市辻*=1.2 河内町源清田*=1.2 利根町布川=1.2 稲敷市結佐*=1.2 鉾田市鉾田=1.2 神栖市溝口*=1.0 稲敷市須賀津*=0.9 行方市山田*=0.9 潮来市堀之内=0.9 3 渋川市赤城町*=2.7 高崎市高松町*=2.5 2 邑楽町中野*=2.2 伊勢崎市西久保町*=2.1 渋川市吹屋*=2.0 千代田町赤岩*=2.0 大泉町日の出*=2.0 前橋市富士見町*=2.0 太田市西本町*=2.0 沼田市白沢町*=1.9 沼田市利根町*=1.9 桐生市黒保根町*=1.9 吉岡町下野田*=1.9 前橋市粕川町*=1.8 前橋市鼻毛石町*=1.8 桐生市元宿町*=1.8 安中市安中*=1.7 沼田市西倉内町=1.7 桐生市新里町*=1.7 伊勢崎市今泉町*=1.7 太田市新田金井町*=1.7 前橋市堀越町*=1.6 玉村町下新田*=1.6 太田市粕川町*=1.5 渋川市伊香保町*=1.5 沼田市下久屋町*=1.5 1 前橋市駒形町*=1.4 桐生市織姫町=1.4 伊勢崎市東町*=1.4 太田市浜町*=1.4 館林市美園町*=1.4 館林市城町*=1.4 渋川市有馬*=1.3 渋川市北橋町*=1.3 安中市松井田町*=1.3 板倉町板倉=1.3 群馬明和町新里*=1.3 高崎市新町*=1.3 前橋市昭和町=1.2 高崎市足門町*=1.2 太田市大原町*=1.2 みどり市笠懸町*=1.2 みどり市大間々町*=1.2 渋川市石原*=1.1 甘楽町小幡*=1.1 群馬昭和村糸井*=1.1 高崎市箕郷町*=1.1 みどり市東町*=1.0 前橋市大手町*=1.0 高崎山下室田*=1.0 榛東村新井*=0.9 みなかみ町鹿野沢*=0.9 富岡市妙義町*=0.8 東吾妻町本宿*=0.8 高崎市吉井町吉井川*=0.8 長野原町長野原*=0.8 群馬高山村中山*=0.8 片品村鎌田*=0.8 川場村谷地*=0.8 東吾妻町原町=0.8 渋川市村上*=0.7 神流町生利*=0.7 中之条町日影=0.7 嬭恋村大前*=0.7 みなかみ町後閑*=0.7 神流町神ヶ原*=0.6 高崎市倉沢町*=0.6 みなかみ町布施*=0.6 富岡市七日市=0.6 東吾妻町奥田*=0.6 草津町草津*=0.6 中之条町中之条町*=0.5 藤岡市鬼石*=0.5 3 加須市大利根*=2.8 宮代町笠原*=2.5 2 加須市騎西*=2.3 久喜市栗橋*=2.3 春日部市粕壁*=2.3 春日部市金崎*=2.3 幸手市東*=2.3 久喜市下早見=2.2 久喜市青葉*=2.2 久喜市鷲宮*=2.2 杉戸町清地*=2.2 さいたま岩槻区本丸*=2.2 白岡市千駄野*=2.2 春日部市谷原新田*=2.1 越谷市越ヶ谷*=2.1 本庄市本庄*=2.0 さいたま中央区下落合*=2.0 深谷市岡部*=1.9 さいたま大宮区天沼町*=1.9 草加市高砂*=1.8 吉川市きよみ野*=1.8 松伏町松伏*=1.8 さいたま北区宮原*=1.8 熊谷市妻沼*=1.8 蓮田市黒浜*=1.7 行田市南河原*=1.7 さいたま西区指扇*=1.7 加須市三俣*=1.7 さいたま見沼区堀崎*=1.7 さいたま緑区中尾*=1.7 本庄市児玉町=1.6 鴻巣市中央*=1.6 鴻巣市川里*=1.6 鴻巣市吹上富士見*=1.6 さいたま大宮区大門*=1.6 志木市中宗岡*=1.5 熊谷市大里*=1.5 川島町下八ツ林*=1.5 上里町七本木*=1.5 1 久喜市菖蒲*=1.4 埼玉美里町木部*=1.4 狭山市入間川*=1.4 さいたま南区別所*=1.4 加須市北川辺*=1.3 吉見町下細谷*=1.3 上尾市本町*=1.3 富士見市鶴馬*=1.3 伊奈町小室*=1.3 さいたま浦和区高砂=1.3 桶川市泉*=1.2 三郷市中央*=1.2 行田市本丸*=1.2 深谷市仲町*=1.2 深谷市花園*=1.2 川越市新宿町*=1.1 川口市青木*=1.1 所沢市北有楽町*=1.1 八潮市中央*=1.1 熊谷市江南*=1.1 羽生市東*=1.1 埼玉三芳町藤久保*=1.0 さいたま桜区道場*=1.0 熊谷市桜町=1.0 熊谷市宮町*=1.0 深谷市川本*=1.0 戸田市上戸田*=1.0 北本市本町*=1.0 さいたま浦和区常盤*=0.9 川口市三ツ和*=0.9 蕨市中央*=0.9 和光市広沢*=0.9 東松山市松葉町*=0.9 ふじみ野市福岡*=0.8 川越市旭町=0.8 朝霞市本町*=0.8 鶴ヶ島市三ツ木*=0.7 滑川町福田*=0.7 毛呂山町中央*=0.7 ときがわ町桃木*=0.7 新座市野火止*=0.7 坂戸市千代田*=0.6 嵐山町杉山*=0.6 秩父市近戸町*=0.6 飯能市名栗*=0.5 秩父市上町=0.5 秩父市熊木町*=0.5 横瀬町横瀬*=0.5 長瀨町野上下郷*=0.5 越生町越生*=0.5 3 野田市東宝珠花*=2.5 2 野田市鶴奉*=2.1 柏市旭町=1.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.9 印西市大森*=1.8 柏市柏*=1.6 白井市復*=1.6 1 多古町多古=1.4 香取市役所*=1.4 香取市仁良*=1.4 千葉中央区都町*=1.4 千葉稲毛区園生町*=1.4 千葉美浜区心ひ野=1.4 松戸市西馬橋*=1.4 成田国際空港=1.4 柏市大島田*=1.4 流山市平和台*=1.4 香取市羽根川*=1.3 千葉花見川区花島町*=1.3 習志野市鷺沼*=1.3 八千代市大和田新田*=1.3 我孫子市我孫子*=1.3 浦安市日の出=1.3 印西市笠神*=1.3 東金市日吉台*=1.2 芝山町小池*=1.2 香取市佐原平田=1.2 船橋市湊町*=1.2 四街道市鹿渡*=1.2 富里市七栄*=1.2 千葉美浜区稲毛海岸*=1.1 市川市南八幡*=1.1 成田市名古屋=1.1 成田市中央*=1.1 千葉佐倉市海隣寺町*=1.1 栄町安食台*=1.1 旭市南堀之内*=1.1 神崎町神崎本宿*=1.1 山武市松尾町富士見台=1.1 山武市埴谷*=1.1 千葉中央区中央港=1.1 印西市美瀬*=1.0 千葉中央区千葉市役所*=1.0 千葉若葉区小倉台*=1.0 成田市松子*=0.9 横芝光町宮川*=0.9 八街市八街*=0.9 東金市東新宿=0.8 成田市役所*=0.8 市原市姉崎*=0.8 香取市岩部*=0.8 山武市蓮沼二*=0.7 酒々井町中央台*=0.7 成田市猿山*=0.5 2 岩沼市桜*=1.6 1 角田市角田*=1.4 蔵王町円田*=1.2 大河原町新南*=1.2 丸森町鳥屋*=1.2 大崎市田尻*=1.0				
		群馬県				
		埼玉県				
		千葉県				
		宮城県				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		山元町浅生原*1.0 利府町利府*0.9 宮城川崎町前川*0.9 松島町高城*0.9 亘理町下小路*0.8 白石市亘理町*0.8 仙台青葉区作並*0.8 石巻市桃生町*0.8 仙台宮城野区若竹*0.7 仙台若林区遠見塚*0.7 石巻市大街道南*0.7 大崎市古川三日町*0.7 東松島市矢本*0.7 柴田町船岡*0.7 名取市増田*0.7 丸森町上滝*0.7 仙台青葉区落合*0.7 仙台宮城野区五輪*0.7 七ヶ宿町関*0.6 仙台青葉区大倉*0.5 栃木県 2 大田原市湯津上*2.3 鹿沼市晃望台*2.3 市貝町市塙*2.3 芳賀町祖母井*2.3 那須町寺子*2.2 宇都宮市明保野町*2.2 真岡市田町*2.2 真岡市石島*2.2 那須烏山市中央*2.2 日光市今市本町*2.1 鹿沼市今宮町*2.1 宇都宮市中里町*2.0 栃木市旭町*2.0 小山市神鳥谷*2.0 真岡市荒町*1.9 宇都宮市中岡本町*1.9 益子町益子*1.9 足利市大正町*1.9 高根沢町石末*1.9 下野市笹原*1.8 茂木町茂木*1.8 栃木市岩舟町静*1.8 栃木那珂川町小川*1.8 栃木那珂川町馬頭*1.8 下野市田中*1.8 奥州市衣川*1.7 鹿沼市口栗野*1.7 日光市鬼怒川温泉大原*1.7 栃木市万町*1.6 那須塩原市塩原庁舎*1.5 野木町丸林*1.5 栃木市大平町富田*1.5 那須烏山市大金*1.5 佐野市葛生東*1.5 日光市芹沼*1.5 1 日光市瀬川*1.4 日光市足尾町中才*1.4 大田原市本町*1.4 小山市中央町*1.4 壬生町通町*1.4 栃木さくら市喜連川*1.4 大田原市黒羽田町*1.3 栃木市藤岡町藤岡*1.3 佐野市田沼町*1.3 上三川町しらさぎ*1.3 茂木町北高岡天矢場*1.3 那須塩原市共進社*1.2 那須塩原市あたご町*1.2 宇都宮市旭*1.2 佐野市中町*1.2 佐野市高砂町*1.2 栃木さくら市氏家*1.2 那須烏山市役所*1.2 日光市藤原庁舎*1.2 那須塩原市鍋掛*1.2 矢板市本町*1.1 塩谷町玉生*1.1 宇都宮市塙田*1.1 日光市湯元*1.1 栃木市西方町本城*1.1 栃木市都賀町家中*1.0 日光市御幸町*1.0 那須塩原市曇沼*1.0 日光市足尾町通洞*0.9 那須塩原市中塩原*0.8 日光市日蔭*0.8 日光市中宮祠*0.6 東京都 2 東京北区神谷*1.6 1 東京杉並区高井戸*1.4 東京北区西ヶ原*1.4 東京荒川区東尾久*1.4 東京渋谷区本町*1.3 東京足立区伊興*1.3 東京中央区勝どき*1.2 東京江東区越中島*1.2 東京板橋区高島平*1.2 東京江戸川区中央*1.2 東京千代田区大手町*1.1 調布市西つつじヶ丘*1.1 東京文京区大塚*1.0 東京中野区江古田*1.0 東京杉並区桃井*1.0 東京荒川区荒川*1.0 東京板橋区板橋*1.0 東京足立区神明南*1.0 東京千代田区麴町*0.9 東京品川区平塚*0.9 東京中野区中野*0.9 東京足立区千住中居町*0.9 東京江戸川区船堀*0.9 三鷹市野崎*0.9 東大和市中央*0.9 清瀬市中里*0.9 東京江東区森下*0.8 東京大田区多摩川*0.8 東京世田谷区成城*0.8 東京渋谷区宇田川町*0.8 東京葛飾区立石*0.8 東京葛飾区金町*0.8 東京江戸川区鹿骨*0.8 東京中央区日本橋兜町*0.8 東京豊島区南池袋*0.7 東京練馬区東大泉*0.7 武蔵野市吉祥寺東町*0.7 日野市神明*0.7 西東京市中町*0.7 東京江東区東陽*0.7 東京大田区本羽田*0.7 東京世田谷区世田谷*0.7 東京世田谷区三軒茶屋*0.7 東京国際空港*0.6 武蔵野市緑町*0.6 東京世田谷区中町*0.6 東京千代田区富士見*0.6 東京港区海岸*0.6 東京港区白金*0.6 東京新宿区西新宿*0.6 東京新宿区百人町*0.6 東京目黒区中央町*0.5 東京府中市朝日町*0.5 国分寺市戸倉*0.5 東京練馬区光が丘*0.5 山形県 1 中山町長崎*1.3 山辺町緑ヶ丘*1.0 上山市河崎*0.6 飯豊町上原*0.5 神奈川県 1 横浜港北区日吉本町*1.4 横浜緑区鴨居*1.4 横浜神奈川区神大寺*1.3 横浜中区山下町*1.3 横浜中区山手町*1.0 川崎宮前区宮前平*1.0 川崎宮前区野川*1.0 川崎中原区小杉町*0.8 川崎中原区小杉陸屋町*0.6 茅ヶ崎市茅ヶ崎*0.5 二宮町中里*0.5 新潟県 1 南魚沼市六日町*1.0 長岡市山古志竹沢*0.6 長岡市中之島*0.6 三条市荻堀*0.6 魚沼市須原*0.5 長野県 1 小諸市小諸消防署*0.6 軽井沢町追分*0.6 軽井沢町長倉*0.6 310 14 14 45 茨城県北部 36° 44.6' N 140° 36.6' E 6km M: 3.9 茨城県 2 北茨城市中郷町*2.3 高萩市安良川*2.0 日立市十王町友部*1.8 北茨城市磯原町*1.6 日立市助川小学校*1.5 高萩市本町*1.5 1 常陸太田市大中町*1.4 大子町池田*1.2 常陸太田市町屋町*1.1 日立市役所*1.0 土浦市常名*1.0 笠間市石井*0.9 ひたちなか市南神敷台*0.9 東海村東海*0.9 笠間市笠間*0.8 常陸大宮市上小瀬*0.7 常陸太田市高柿町*0.7 土浦市藤沢*0.7 常陸大宮市山方*0.7 ひたちなか市東石川*0.6 城里町小勝*0.6 水戸市金町*0.6 常陸大宮市北町*0.5 筑西市舟生*0.5 水戸市内原町*0.5 宮城県 1 岩沼市桜*0.8 福島県 1 玉川村小高*1.0 いわき市錦町*0.9 田村市大越町*0.9 須賀川市八幡山*0.5 福島広野町下北迫大谷地原*0.5 いわき市小名浜*0.5 栃木県 1 那須烏山市中央*0.8 埼玉県 1 加須市大利根*0.7 311 14 15 26 奄美大島近海 27° 57.1' N 128° 56.7' E 50km M: 2.9 鹿児島県 1 伊仙町伊仙*0.5 312 14 16 22 熊本県熊本地方 32° 45.3' N 130° 41.1' E 10km M: 2.0 熊本県 1 熊本西区春日*0.7 313 14 17 06 徳島県南部 33° 50.5' N 134° 10.1' E 32km M: 3.2 徳島県 1 美馬市木屋平*1.3 神山町神領*0.7 徳島三好市池田総合体育館*0.7 石井町高川原*0.6 佐那河内村下*0.6 那賀町和食*0.6 勝浦町久国*0.5 吉野川市川島町*0.5 314 14 17 26 茨城県北部 36° 43.5' N 140° 36.5' E 8km M: 4.2 茨城県 3 常陸太田市大中町*2.5 2 高萩市安良川*2.4 大子町池田*2.2 笠間市石井*2.1 日立市十王町友部*2.1 笠間市笠間*2.0 日立市助川小学校*2.0 常陸大宮市山方*2.0 土浦市常名*2.0 北茨城市中郷町*1.9				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>常陸大宮市野口*=1.9 常陸大宮市北町*=1.9 城里町小勝*=1.8 常陸太田市町田町*=1.8 高萩市本町*=1.7 常陸太田市高柿町*=1.7 石岡市柿岡=1.7 北茨城市磯原町*=1.6 常陸大宮市上小瀬*=1.6 五霞町小福田*=1.6 土浦市藤沢*=1.5 笠間市中央*=1.5 水戸市内原町*=1.5</p> <p>1 常陸太田市金井町*=1.4 ひたちなか市南神敷台*=1.4 城里町石塚*=1.4 境町旭町*=1.4 筑西市舟生=1.4 かすみがうら市上土田*=1.4 桜川市羽田*=1.4 つくば市小莖*=1.3 東海村東海*=1.3 桜川市真壁*=1.3 常陸大宮市中富町=1.3 常陸大宮市高部*=1.3 常陸太田市町屋町=1.3 石岡市若宮*=1.3 取手市寺田*=1.3 那珂市瓜連*=1.2 水戸市千波町*=1.2 茨城古河市下大野*=1.2 常総市水海道諏訪町*=1.2 ひたちなか市東石川*=1.2 日立市役所*=1.2 つくば市天王台*=1.2 水戸市金町=1.2 那珂市福田*=1.2 土浦市田中*=1.1 坂東市山*=1.1 かすみがうら市大和田*=1.1 桜川市岩瀬*=1.1 小美玉市小川*=1.1 小美玉市上玉里*=1.1 坂東市役所*=1.0 石岡市八郷*=1.0 城里町阿波山*=1.0 つくば市研究学園*=1.0 常総市新石下*=1.0 小美玉市堅倉*=1.0 笠間市下郷*=1.0 下妻市本城町*=0.9 稲敷市江戸崎甲*=0.9 牛久市中央*=0.8 八千代町菅谷*=0.7 筑西市下中山*=0.7 茨城町小堤*=0.7 鉾田市汲上*=0.7 美浦村受領*=0.7 阿見町中央*=0.7 守谷市大柏*=0.6 坂東市岩井=0.6 龍ヶ崎市役所*=0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 茨城鹿嶋市宮中*=0.6 結城市結城*=0.6 つくばみらい市加藤*=0.5 稲敷市伊佐津*=0.5</p> <p>2 矢祭町戸塚*=1.5</p> <p>福島県</p> <p>1 棚倉町棚倉中居野=1.4 矢祭町東館*=1.4 白河市新白河*=1.3 白河市表郷*=1.3 いわき市錦町*=1.2 田村市都路町*=1.1 福島広野町下北迫大谷地原*=1.1 いわき市小名浜=1.1 浅川町浅川*=1.0 白河市大信*=1.0 玉川村小高*=1.0 いわき市三和町=1.0 白河市郭内=0.9 檜枝岐村上河原*=0.9 白河市東*=0.9 いわき市平梅本*=0.9 二本松市油井*=0.8 郡山市湖南町*=0.8 須賀川市岩瀬支所*=0.8 泉崎村泉崎*=0.7 田村市常葉町*=0.7 鏡石町不時沼*=0.7 檜葉町北田*=0.7 川内村上川内早渡*=0.7 本宮市本宮*=0.7 天栄村下松本*=0.7 西郷村熊倉*=0.7 川俣町五百田*=0.6 福島広野町下北迫苗代替*=0.6 天栄村湯本支所*=0.6 須賀川市八幡山*=0.6 田村市船引町=0.5 いわき市平四ツ波*=0.5 浪江町幾世橋=0.5 石川町長久保*=0.5 郡山市朝日=0.5 古殿町松川新桑原*=0.5</p> <p>栃木県</p> <p>2 芳賀町祖母井*=1.6 那須烏山市中央=1.5</p> <p>1 日光市今市本町*=1.4 大田原市湯津上*=1.4 宇都宮市明保野町=1.4 宇都宮市中里町*=1.4 栃木那珂川町馬頭*=1.3 真岡市石島*=1.2 栃木那珂川町小川*=1.2 鹿沼市今宮町*=1.1 真岡市田町*=1.1 茂木町茂木*=1.1 那須町寺子*=1.0 鹿沼市晃望台*=1.0 益子町益子=1.0 市貝町市塙*=1.0 下野市田中*=0.9 日光市瀬川=0.9 桜川市真壁*=0.8 日光市鬼怒川温泉大原*=0.8 栃木市旭町=0.8 日光市足尾町中才*=0.8 日光市芹沼*=0.8 下野市笹原*=0.8 足利市大正町*=0.7 栃木市万町*=0.7 鹿沼市口栗野*=0.7 真岡市荒町*=0.7 大田原市黒羽田町=0.6 那須塩原市塩原庁舎*=0.6 宇都宮市旭*=0.6 栃木さくら市喜連川*=0.6 栃木市岩舟町静*=0.6 那須烏山市大金*=0.5 那須烏山市役所*=0.5 那須塩原市鍋掛*=0.5</p> <p>群馬県</p> <p>2 渋川市赤城町*=1.5</p> <p>1 沼田市利根町*=1.3 桐生市黒保根町*=1.0 伊勢崎市西久保町*=0.8 渋川市吹屋*=0.8 沼田市西倉内町=0.7 高崎市高松町*=0.7 桐生市元宿町*=0.7 邑楽町中野*=0.6 沼田市下久屋町*=0.6 沼田市白沢町*=0.5 前橋市富士見町*=0.5 太田市西本町*=0.5</p> <p>宮城県</p> <p>1 岩沼市桜*=0.5</p> <p>埼玉県</p> <p>1 加須市大利根*=1.2 春日部市金崎*=1.0 宮代町笠原*=1.0 久喜市下早見=0.9 鴻巣市川里*=0.7 春日部市粕壁*=0.7 白岡市千駄野*=0.7 越谷市越ヶ谷*=0.6 加須市騎西*=0.5 久喜市青葉*=0.5 幸手市東*=0.5 さいたま北区宮原*=0.5</p> <p>千葉県</p> <p>1 野田市東宝珠花*=1.1 柏市旭町=1.0 野田市鶴奉*=0.9 柏市柏*=0.8 香取市仁良*=0.7 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=0.6 白井市復*=0.6 八千代市大和田新田*=0.5</p>				
315	14 17 31	<p>胆振地方中東部 北海道</p> <p>3 厚真町鹿沼=2.8 安平町早来北進*=2.7 安平町追分柏が丘*=2.6</p> <p>2 むかわ町松風*=2.1 厚真町京町*=2.0 新千歳空港=1.9 千歳市若草*=1.9 恵庭市京町*=1.7 胆振伊達市大滝区本町*=1.7 むかわ町穂別*=1.7 日高地方日高町門別*=1.7 札幌東区元町*=1.5 登別市桜木町*=1.5</p> <p>1 千歳市支笏湖温泉*=1.4 三笠市幸町*=1.4 由仁町新光*=1.4 室蘭市寿町*=1.4 長沼町中央*=1.3 千歳市北栄=1.3 苫小牧市末広町=1.3 苫小牧市旭町*=1.3 平取町振内*=1.3 登別市鉱山=1.2 栗山町松風*=1.1 平取町本町*=1.1 江別市緑町*=1.1 北広島市共栄*=1.0 函館市川汲町*=1.0 札幌厚別区もみじ台*=1.0 新ひだか町静内山手町=0.9 札幌南区石山*=0.8 札幌北区太平*=0.8 函館市新浜町*=0.8 夕張市若菜=0.7 石狩市聚富=0.7 渡島森上台町*=0.7 小樽市勝納町=0.7 岩見沢市栗沢町東本町*=0.6 胆振伊達市梅本=0.6 江別市高砂町=0.6 白老町緑丘*=0.5 函館市泊町*=0.5 七飯町本町*=0.5 美唄市西3条*=0.5</p>	42° 36.6' N	141° 58.4' E	40km	M: 4.0
316	15 02 27	<p>長野県南部 長野県</p> <p>1 伊那市高遠町荊口=0.6</p>	35° 54.8' N	138° 08.6' E	4km	M: 2.0
317	15 03 48	<p>胆振地方中東部 北海道</p> <p>1 安平町早来北進*=0.7</p>	42° 43.6' N	141° 53.0' E	15km	M: 2.2
318	15 04 27	<p>胆振地方中東部 北海道</p> <p>1 厚真町鹿沼=0.8 安平町早来北進*=0.8 厚真町京町*=0.6</p>	42° 44.0' N	141° 53.7' E	14km	M: 2.7
319	15 09 08	<p>沖縄本島近海 鹿児島県</p> <p>2 天城町平土野*=1.6</p> <p>1 喜界町滝川=1.4 伊仙町伊仙*=1.3 和泊町和泊*=1.3 与論町茶花*=1.2 知名町瀬利覚=1.1 和泊町国頭=0.9 瀬戸内町請島*=0.9 奄美市名瀬港町=0.8 奄美市笠利町里*=0.7 瀬戸内町西古見=0.5</p>	26° 43.0' N	129° 41.5' E	44km	M: 5.6

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
320	15 09 51	<p>沖繩県 2 知名町知名*=0.5 2 国頭村辺土名*=1.6 今帰仁村仲宗根*=1.6 本部町役場*=1.5 1 国頭村奥=1.4 恩納村恩納*=1.4 北大東村中野*=1.3 名護市港*=1.2 うるま市石川石崎*=1.2 中城村当間*=1.0 沖繩市美里*=0.8 北大東村黄金山=0.8 読谷村座喜味=0.7 南城市知念久手堅*=0.6 うるま市みどり町*=0.6 那覇市港町*=0.6 伊平屋村我喜屋=0.5</p> <p>大阪府北部 大阪府 2 枚方市大垣内*=1.6 1 交野市私部*=1.2 高槻市桃園町=0.9 高槻市消防本部*=0.8 寝屋川市役所*=0.8 高槻市立第2中学校*=0.7 島本町若山台*=0.7 箕面市箕面=0.6</p> <p>京都府 1 久御山町田井*=1.1 大山崎町円明寺*=0.8 八幡市八幡*=0.7 宇治市宇治琵琶=0.7 京都伏見区向島*=0.5</p>	34° 49.6' N	135° 37.7' E	11km	M: 2.7
321	15 11 06	<p>和歌山県北部 和歌山県 1 有田川町下津野*=0.6</p>	34° 04.5' N	135° 10.7' E	6km	M: 2.3
322	15 12 45	<p>茨城県北部 茨城県 1 高萩市安良川*=0.9</p>	36° 43.6' N	140° 36.9' E	7km	M: 3.0
323	15 13 40	<p>沖繩本島近海 沖繩県 1 名護市港*=0.5</p>	26° 42.3' N	129° 40.8' E	55km	M: 5.9
324	15 14 03	<p>胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=1.6 1 千歳市支笏湖温泉*=0.6 安平町早来北進*=0.6 千歳市若草*=0.5</p>	42° 43.7' N	141° 58.6' E	34km	M: 2.9
325	15 15 27	<p>胆振地方中東部 北海道 2 厚真町鹿沼=1.9 1 厚真町京町*=0.8</p>	42° 39.3' N	141° 53.3' E	13km	M: 2.5
326	15 17 05	<p>沖繩本島近海 鹿児島県 1 天城町平土野*=1.1 与論町茶花*=0.9 和泊町国頭=0.7 知名町瀬利覚=0.7 喜界町滝川=0.7 伊仙町伊仙*=0.7</p> <p>沖繩県 1 南城市佐敷数字佐敷*=1.3 名護市港*=1.2 恩納村恩納*=1.0 南城市知念久手堅*=0.9 国頭村辺土名*=0.9 北大東村中野*=0.9 国頭村奥=0.7 北大東村黄金山=0.5</p>	26° 40.2' N	129° 40.6' E	34km	M: 6.2
327	15 18 23	<p>胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.7 安平町早来北進*=0.5</p>	42° 41.1' N	141° 58.9' E	35km	M: 2.8
328	15 18 43	<p>茨城県北部 茨城県 3 日立市助川小学校*=2.5 2 日立市十王町友部*=2.0 日立市役所*=1.7 常陸大宮市北町*=1.7 常陸太田市町田町*=1.5 ひたちなか市南神敷台*=1.5 常陸太田市町屋町=1.5 1 高萩市安良川*=1.4 大子町池田*=1.3 常陸大宮市山方*=1.3 常陸大宮市上小瀬*=1.3 ひたちなか市東石川*=1.2 城里町小勝*=1.2 東海村東海*=1.1 常陸太田市金井町*=0.9 常陸太田市高柿町*=0.9 那珂市福田*=0.9 常陸太田市大中町*=0.9 水戸市千波町*=0.8 水戸市金町=0.8 笠間市石井*=0.7 高萩市本町*=0.7 笠間市笠間*=0.6 城里町石塚*=0.6 水戸市内原町*=0.6 常陸大宮市高部*=0.5</p> <p>福島県 1 白河市郭内=1.0 白河市新白河*=0.5</p> <p>栃木県 1 大田原市湯津上*=0.5 宇都宮市中里町*=0.5</p>	36° 42.5' N	140° 36.4' E	8km	M: 3.7
329	15 19 37	<p>胆振地方中東部 北海道 2 安平町早来北進*=2.3 苫小牧市末広町=2.1 厚真町鹿沼=1.9 苫小牧市旭町*=1.9 むかわ町松風*=1.7 安平町追分柏が丘*=1.6 恵庭市京町*=1.6 千歳市若草*=1.5 新千歳空港=1.5 1 千歳市支笏湖温泉*=1.4 厚真町京町*=1.4 千歳市北栄=1.3 日高地方日高町門別*=1.3 胆振伊達市大滝区本町*=1.2 登別市桜木町*=1.1 札幌東区元町*=0.9 三笠市幸町*=0.9 登別市鉱山=0.8 むかわ町穂別*=0.7 札幌厚別区もみじ台*=0.7 室蘭市寿町*=0.6 由仁町新光*=0.5 北広島市共栄*=0.5</p>	42° 37.8' N	141° 59.3' E	39km	M: 4.0
330	15 20 11	<p>千葉県南東沖 千葉県 1 長南町長南*=1.2 勝浦市墨名=1.0 勝浦市新官*=1.0 鴨川市八色=0.8 一宮町一宮=0.7 睦沢町下之郷*=0.7 鴨川市横渚*=0.7 大多喜町大多喜*=0.7 いすみ市国府台*=0.5</p>	35° 04.0' N	140° 12.9' E	34km	M: 3.2
331	16 00 38	<p>沖繩本島近海 鹿児島県 1 与論町茶花*=0.9</p> <p>沖繩県 1 名護市港*=0.7</p>	26° 41.0' N	129° 39.0' E	53km	M: 5.1
332	16 01 24	<p>沖繩本島近海 沖繩県 2 恩納村恩納*=1.6 今帰仁村仲宗根*=1.5 1 名護市港*=1.4 本部町役場*=1.4 国頭村辺土名*=1.2 国頭村奥=1.0 南城市知念久手堅*=0.9 うるま市みどり町*=0.8 名護市宮里=0.6</p> <p>鹿児島県 1 天城町平土野*=1.0 伊仙町伊仙*=1.0 与論町茶花*=1.0 知名町瀬利覚=0.6 和泊町国頭=0.6</p>	26° 37.4' N	129° 35.6' E	43km	M: 6.0

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
333	16 03 39	千葉県東方沖 千葉県 1 長南町長南*=1.0 銚子市若宮町*=0.8 市原市姉崎*=0.7 山武市蓮沼ニ*=0.6 多古町多古=0.6 銚子市川口町=0.5 東金市日吉台*=0.5 勝浦市墨名=0.5	35° 26.0' N	141° 13.1' E	34km	M: 4.5
334	16 07 47	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.7	42° 48.3' N	142° 00.2' E	34km	M: 2.7
335	16 11 50	十勝地方南部 北海道 2 浦幌町桜町*=2.4 本別町向陽町*=2.1 本別町北2丁目=1.7 釧路市音別町中園*=1.6 十勝池田町西1条*=1.5 1 十勝大樹町生花*=1.4 豊頃町茂岩本町*=1.3 足寄町南1条*=1.3 釧路市音別町尺別=1.0 白糠町西1条*=1.0 釧路市阿寒町中央*=0.9 足寄町上螺湾=0.9 幕別町忠類錦町*=0.8 新得町2条*=0.7 広尾町並木通=0.7 標茶町塘路*=0.7 弟子屈町弟子屈*=0.7 更別村更別*=0.6 幕別町本町*=0.5 釧路市幸町=0.5 広尾町白樺通=0.5 別海町本別海*=0.5	42° 37.5' N	143° 23.4' E	61km	M: 3.8
336	16 18 24	胆振地方中東部 北海道 1 安平町追分柏が丘*=0.6	42° 35.8' N	141° 56.7' E	36km	M: 2.7
337	16 20 57	トカラ列島近海 鹿児島県 2 奄美市名瀬港町=1.7 1 大和村思勝*=1.3 瀬戸内町西古見=1.2 奄美市名瀬幸町*=1.1 宇検村湯湾*=1.0 瀬戸内町加計呂麻島*=0.8	28° 40.1' N	129° 08.6' E	21km	M: 3.5
338	16 23 51	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.0 安平町早来北進*=1.0 恵庭市京町*=0.8	42° 41.3' N	141° 58.9' E	32km	M: 3.1
339	17 02 09	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.3 むかわ町穂別*=0.8	42° 41.7' N	142° 00.0' E	33km	M: 3.1
340	17 02 51	胆振地方中東部 北海道 4 札幌東区元町*=4.1 安平町早来北進*=3.9 千歳市若草*=3.7 むかわ町松風*=3.7 安平町追分柏が丘*=3.6 新千歳空港=3.6 厚真町鹿沼=3.5 恵庭市京町*=3.5 3 札幌白石区北郷*=3.4 江別市緑町*=3.3 千歳市支笏湖温泉*=3.3 札幌北区太平*=3.2 札幌清田区平岡*=3.2 札幌豊平区月寒東*=3.2 千歳市北栄=3.1 苫小牧市旭町*=3.1 厚真町京町*=3.1 札幌北区篠路*=3.0 札幌北区新琴似*=3.0 石狩市聚富=2.9 北広島市共栄*=2.8 南幌町栄町*=2.8 長沼町中央*=2.8 石狩市花川=2.8 札幌厚別区もみじ台*=2.8 日高地方日高町門別*=2.8 苫小牧市末広町=2.7 函館市泊町*=2.7 石狩市花畔*=2.6 登別市桜木町*=2.6 札幌手稲区前田*=2.6 江別市高砂町=2.6 むかわ町穂別*=2.5 札幌西区琴似*=2.5 2 札幌南区石山*=2.4 函館市新浜町*=2.4 鹿部町宮浜*=2.4 胆振伊達市大滝区本町*=2.4 新冠町北星町*=2.4 室蘭市寿町*=2.3 新篠津村第4 7線*=2.3 札幌中央区南4条*=2.2 函館市川汲町*=2.2 恵庭市漁平=2.2 由仁町新光*=2.1 札幌南区川沿*=2.1 札幌中央区北2条=2.0 白老町緑丘*=2.0 当別町白樺*=2.0 新ひだか町静内山手町=2.0 白老町大町=1.9 函館市日ノ浜町*=1.9 平取町振内*=1.9 栗山町松風*=1.9 小樽市勝納町=1.9 新ひだか町三石旭町*=1.9 余市町浜中町*=1.9 登別市鉾山=1.8 喜茂別町喜茂別*=1.8 岩見沢市栗沢町東本町*=1.8 渡島森町上台町*=1.8 渡島森町御幸町=1.7 新ひだか町静内御幸町*=1.7 函館市尾札部町=1.6 渡島森町砂原*=1.6 七飯町本町*=1.6 平取町本町*=1.6 三笠市幸町*=1.6 小樽市花園町*=1.5 1 札幌南区定山溪温泉*=1.4 渡島北斗市本町*=1.4 京極町京極*=1.4 岩見沢市鳩が丘*=1.4 石狩市厚田*=1.3 岩見沢市5条=1.3 真狩村真狩*=1.3 岩見沢市北村赤川*=1.3 胆振伊達市梅本=1.3 余市町朝日町=1.2 函館市大森町*=1.2 月形町円山公園*=1.2 留寿都村留寿都*=1.2 胆振伊達市末永町*=1.2 洞爺湖町洞爺町*=1.2 七飯町桜町=1.2 函館市美原=1.2 倶知安町北4条*=1.1 夕張市若菜=1.1 赤井川村赤井川*=1.1 長万部町平里*=1.0 石狩市浜益*=1.0 浦河町潮見=0.9 浦河町築地*=0.9 仁木町西町*=0.9 乙部町緑町*=0.9 倶知安町南1条=0.9 新ひだか町静内御園=0.8 積丹町美国町*=0.8 美唄市西5条=0.8 美唄市西3条*=0.8 岩内町清住*=0.8 木古内町木古内*=0.8 厚沢部町木間内*=0.8 八雲町上の湯=0.8 室蘭市山手町=0.7 壮瞥町滝之町*=0.7 浦河町野深=0.7 ニセコ町中央通*=0.7 平取町仁世宇=0.6 豊浦町大岸*=0.6 十勝清水町南4条=0.5 青森県 2 東通村砂子又沢内*=2.0 むつ市金谷*=1.6 むつ市大畑町中島*=1.6 1 大間町大間*=1.3 東通村砂子又蒲谷地=1.3 むつ市金曲=1.2 階上町道仏*=0.9 佐井村佐井*=0.9 風間浦村易国間*=0.8 佐井村長後*=0.8	42° 43.0' N	141° 51.7' E	28km	M: 4.6
341	17 04 07	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.2 安平町追分柏が丘*=0.7	42° 48.8' N	142° 00.0' E	35km	M: 2.7
342	17 05 28	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*=1.3 常陸太田市大中町*=0.8 日立市十王町友部*=0.5	36° 44.9' N	140° 35.0' E	10km	M: 3.1
343	17 07 11	長野県中部 長野県 1 上田市上田古戦場公園=0.8 上田市役所*=0.8	36° 25.2' N	138° 13.2' E	1km	M: 2.3
344	17 13 06	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.3	42° 43.0' N	141° 59.4' E	33km	M: 2.8

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
345	17 15 11	胆振地方中東部 北海道	42° 43.2' N	141° 58.5' E	33km	M: 2.5 1 厚真町鹿沼=1.0
346	17 23 42	石狩地方北部 北海道	43° 29.9' N	141° 43.9' E	6km	M: 3.6 2 浦臼町ウラウスナイ*=2.2 新十津川町中央*=2.1 砂川市西6条*=1.9 滝川市新町*=1.7 滝川市大町=1.6 奈井江町奈井江*=1.6 1 月形町円山公園*=1.2 美唄市西5条=1.1 北竜町竜西=1.0 雨竜町フシコウリウ*=0.9 美唄市西3条*=0.7 石狩市聚富=0.7 赤平市泉町*=0.6 上砂川町上砂川*=0.6 秩父別町役場*=0.5
347	18 05 07	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県	31° 56.4' N	130° 47.6' E	2km	M: 2.1 1 湧水町栗野*=0.7 霧島市横川町中ノ*=0.6
348	18 05 27	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県	31° 56.4' N	130° 47.8' E	2km	M: 1.7 1 霧島市横川町中ノ*=0.5
349	18 05 40	胆振地方中東部 北海道	42° 49.2' N	141° 59.4' E	33km	M: 3.5 2 厚真町鹿沼=2.4 安平町追分柏が丘*=2.0 1 安平町早来北進*=1.4 白老町大町=1.3 千歳市若草*=1.3 むかわ町穂別*=1.3 厚真町京町*=1.2 登別市桜木町*=1.1 平取町振内*=1.0 新千歳空港=0.9 千歳市支笏湖温泉*=0.9 恵庭市京町*=0.9 千歳市北栄=0.8 白老町緑丘*=0.8 札幌北区太平*=0.8 室蘭市寿町*=0.6 平取町本町*=0.5
350	18 06 42	胆振地方中東部 北海道	42° 46.9' N	142° 01.2' E	34km	M: 3.2 2 安平町追分柏が丘*=1.6 1 厚真町鹿沼=1.1 千歳市支笏湖温泉*=1.0 千歳市若草*=0.9 安平町早来北進*=0.8 千歳市北栄=0.7 むかわ町穂別*=0.5
351	18 14 39	宮古島近海 沖縄県	24° 58.3' N	125° 16.3' E	24km	M: 3.3 1 宮古島市伊良部長浜*=0.8 宮古島市伊良部国仲=0.6
352	18 17 11	埼玉県南部 埼玉県	36° 02.9' N	139° 47.9' E	77km	M: 4.3 4 加須市大利根*=3.5 3 行田市南河原*=2.8 行田市本丸*=2.7 久喜市下早見=2.7 宮代町笠原*=2.6 久喜市青葉*=2.5 春日部市粕壁*=2.5 川島町下八ツ林*=2.5 2 熊谷市妻沼*=2.4 加須市騎西*=2.4 本庄市児玉町=2.3 上尾市本町*=2.3 加須市三俣*=2.3 加須市北川辺*=2.3 東松山市松葉町*=2.2 久喜市栗橋*=2.2 滑川町福田*=2.2 熊谷市大里*=2.2 桶川市泉*=2.1 幸手市東*=2.1 さいたま北区宮原*=2.1 さいたま大宮区天沼町*=2.1 羽生市東*=2.1 埼玉美里町木部*=2.1 川口市中青木分室*=2.1 春日部市金崎*=2.1 春日部市谷原新田*=2.1 久喜市鷲宮*=2.0 吉見町下細谷*=2.0 草加市高砂*=2.0 和光市広沢*=2.0 杉戸町清地*=2.0 さいたま岩槻区本丸*=2.0 新座市野火止*=1.9 北本市本町*=1.9 越生町越生*=1.9 八潮市中央*=1.8 東松山市市ノ川*=1.8 さいたま見沼区堀崎*=1.8 狭山市入間川*=1.8 鴻巣市中央*=1.8 鴻巣市川里*=1.8 小川町大塚*=1.7 坂戸市千代田*=1.7 ときがわ町桃木*=1.7 伊奈町小室*=1.7 毛呂山町中央*=1.7 川越市旭町=1.7 さいたま西区指扇*=1.7 川口市青木*=1.7 さいたま浦和区高砂=1.7 さいたま緑区中尾*=1.7 深谷市花園*=1.7 長瀬町野上下郷*=1.7 久喜市菖蒲*=1.7 所沢市北有楽町*=1.6 鴻巣市吹上富士見*=1.6 深谷市仲町*=1.6 さいたま南区別所*=1.6 熊谷市桜町=1.6 熊谷市宮町*=1.6 嵐山町杉山*=1.5 熊谷市江南*=1.5 ときがわ町玉川*=1.5 長瀬町本野上*=1.5 戸田市上戸田*=1.5 三郷市中央*=1.5 1 深谷市川本*=1.4 蕨市中央*=1.4 岡崎市千駄野*=1.4 深谷市岡部*=1.3 鳩山町大豆戸=1.3 寄居町寄居*=1.3 川越市新宿町*=1.3 川口市三ツ和*=1.3 越谷市越ヶ谷*=1.3 朝霞市本町*=1.3 富士見市鶴馬*=1.3 さいたま中央区下落合*=1.3 蓮田市黒浜*=1.2 吉川市きよみ野*=1.2 埼玉三芳町藤久保*=1.2 埼玉神川町下阿久原*=1.2 志木市中宗岡*=1.2 飯能市南栗*=1.1 鶴ヶ島市三ツ木*=1.1 東秩父村御堂*=1.1 さいたま大宮区大門*=1.1 日高市南平沢*=1.0 松伏町松伏*=1.0 さいたま桜区道場*=1.0 さいたま浦和区常盤*=1.0 所沢市並木*=1.0 秩父市近戸町*=0.9 皆野町皆野*=0.9 ふじみ野市福岡*=0.9 ふじみ野市大井*=0.8 秩父市上町=0.8 横瀬町横瀬*=0.7 飯能市征矢町*=0.7 飯能市双柳*=0.6 上里町七本木*=0.6 本庄市本庄*=0.6 小鹿野町役場両神庁舎*=0.6 秩父市熊木町*=0.5 茨城県 3 笠間市石井*=2.6 2 笠間市笠間*=2.4 筑西市舟生=2.4 坂東市馬立*=2.2 結城市結城*=2.2 桜川市羽田*=2.1 城里町小勝*=2.1 水戸市内原町*=2.1 土浦市常名=2.0 石岡市柿岡=2.0 桜川市岩瀬*=2.0 常陸大宮市上小瀬*=2.0 小美玉市小川*=1.9 坂東市役所*=1.9 茨城古河市下大野*=1.9 石岡市八郷*=1.8 桜川市真壁*=1.8 笠間市中央*=1.8 つくばみらい市福田*=1.8 坂東市岩井=1.8 取手市寺田*=1.7 筑西市下中山*=1.7 坂東市山*=1.7 土浦市藤沢*=1.7 下妻市本城町*=1.6 常陸太田市町屋町=1.6 つくば市小荳*=1.6 日立市助川小学校*=1.6 笠間市下郷*=1.6 茨城古河市長谷町*=1.6 常総市新石下*=1.6 小美玉市上玉里*=1.5 境町旭町*=1.5 石岡市若宮*=1.5 城里町石塚*=1.5 城里町阿波山*=1.5 常陸大宮市北町*=1.5 稲敷市江戸崎甲*=1.5 常陸大宮市野口*=1.5 つくば市天王台*=1.5 1 取手市井野*=1.4 五霞町小福田*=1.4 行方市玉造*=1.4 常総市水海道諏訪町*=1.4 茨城町小堤*=1.3 かすみがうら市上土田*=1.3 かすみがうら市大和田*=1.3 小美玉市堅倉*=1.3 行方市麻生*=1.3 土浦市田中*=1.3 茨城古河市仁連*=1.3 水戸市金町=1.3 牛久市中央*=1.2 つくばみらい市加藤*=1.2 八千代町菅谷*=1.2 東海村東海*=1.2 守谷市大柏*=1.2 大子町池田*=1.2 龍ヶ崎市役所*=1.2 下妻市鬼怒*=1.2 水戸市千波町*=1.2 鉾田市造谷*=1.1 常陸太田市高柿町*=1.1 稲敷市役所*=1.1 稲敷市伊佐津*=1.1 つくば市研究学園*=1.1

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		美浦村受領*=1.1 常陸大宮市山方*=1.1 利根町布川=1.0 阿見町中央*=1.0 ひたちなか市東石川*=1.0 鉾田市汲上*=1.0 稲敷市結佐*=1.0 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 ひたちなか市南神敷台*=1.0 稲敷市須賀津*=0.9 河内町源清田*=0.9 取手市藤代*=0.9 行方市山田*=0.9 日立市十王町友部*=0.9 那珂市福田*=0.9 鉾田市鉾田=0.9 日立市役所*=0.8 那珂市瓜連*=0.8 茨城鹿嶋市宮中*=0.7 潮来市辻*=0.7 常陸大宮市中富町=0.7 潮来市堀之内=0.6 常陸大宮市高部*=0.5				
		栃木県 3 下野市笹原*=2.9 佐野市高砂町*=2.8 栃木市岩舟町静*=2.7 下野市田中*=2.5 2 宇都宮市明保野町=2.4 栃木市藤岡町藤岡*=2.4 足利市大正町*=2.3 野木町丸林*=2.2 高根沢町石末*=2.2 栃木市旭町=2.1 佐野市田沼町*=2.1 日光市今市本町*=2.0 鹿沼市晃望台*=2.0 小山市神鳥谷*=2.0 真岡市石島*=2.0 益子町益子=2.0 小山市中央町*=1.9 上三川町しらさぎ*=1.9 栃木市大平町富田*=1.9 佐野市葛生東*=1.8 鹿沼市口栗野*=1.8 栃木市万町*=1.7 佐野市中町*=1.7 大田原市湯津上*=1.6 栃木市都賀町家中*=1.6 栃木市西方町本城*=1.6 芳賀町祖母井*=1.5 壬生町通町*=1.5 太田市粕川町*=1.5 宇都宮市旭*=1.5 1 宇都宮市瑞田*=1.4 真岡市田町*=1.4 茂木町茂木*=1.4 日光市芹沼*=1.3 宇都宮市中里町*=1.3 日光市鬼怒川温泉大原*=1.2 日光市足尾町中才*=1.2 矢板市本町*=1.2 真岡市荒町*=1.2 那須烏山市大金*=1.2 鹿沼市今宮町*=1.1 栃木さくら市氏家*=1.1 那須烏山市中央=1.1 茂木町北高岡天矢場*=1.0 市貝町市瑞*=1.0 塩谷町玉生*=0.9 日光市瀬川=0.8 日光市藤原庁舎*=0.8 日光市日蔭*=0.7 栃木さくら市喜連川*=0.7 大田原市黒羽田町=0.7 日光市足尾町通洞*=0.6 栃木那珂川町馬頭*=0.6				
		群馬県 3 板倉町板倉=2.6 千代田町赤岩*=2.6 大泉町日の出*=2.5 邑楽町中野*=2.5 2 館林市美園町*=2.4 渋川市赤城町*=2.2 桐生市黒保根町*=2.1 館林市城町*=2.0 渋川市吹屋*=2.0 伊勢崎市西久保町*=2.0 桐生市元宿町*=1.9 太田市西本町*=1.9 群馬明和町新里*=1.9 桐生市新里町*=1.8 前橋市粕川町*=1.7 桐生市織姫町=1.7 太田市粕川町*=1.6 みどり市大間々町*=1.6 太田市浜町*=1.5 太田市大原町*=1.5 沼田市白沢町*=1.5 前橋市堀越町*=1.5 1 沼田市西倉内町=1.4 沼田市利根町*=1.4 伊勢崎市東町*=1.4 渋川市伊香保町*=1.4 みどり市笠懸町*=1.2 前橋市富士見町*=1.0 沼田市下久屋町*=1.0 群馬昭和村糸井*=1.0 片品村鎌田*=0.9 高崎市吉井町吉井川*=0.9 伊勢崎市境*=0.9 太田市新田金井町*=0.9 甘楽町小幡*=0.9 安中市安中*=0.8 東吾妻町奥田*=0.8 渋川市有馬*=0.8 渋川市石原*=0.8 渋川市北橋町*=0.8 前橋市駒形町*=0.7 渋川市村上*=0.7 伊勢崎市今泉町*=0.7 神流町生利*=0.7 神流町神ヶ原*=0.6 富岡市七日市=0.5 玉村町下新田*=0.5 富岡市妙義町*=0.5 東吾妻町原町=0.5 前橋市大手町*=0.5				
		東京都 3 東京杉並区高井戸*=2.5 2 東京中野区中野*=2.4 調布市西つじヶ丘*=2.4 小平市小川町*=2.4 東京千代田区大手町=2.2 東京渋谷区本町*=2.2 東京板橋区相生町*=2.2 東京練馬区光が丘*=2.2 三鷹市野崎*=2.2 東京新宿区上落合*=2.1 東京世田谷区成城*=2.1 東京渋谷区宇田川町*=2.1 東京中野区中央*=2.1 東京北区神谷*=2.1 東大和市中央*=2.1 瑞穂町箱根ヶ崎*=2.1 東京中央区勝どき*=2.0 東京新宿区百人町*=2.0 東京杉並区桃井*=2.0 東京北区西ヶ原*=2.0 東京練馬区東大泉*=2.0 東村山市本町*=2.0 西東京市中町*=2.0 東京練馬区豊玉北*=1.9 八王子市堀之内*=1.9 町田市本町田*=1.9 東京品川区平塚*=1.9 東京世田谷区三軒茶屋*=1.9 狛江市和泉本町*=1.9 清瀬市中里*=1.9 東京文京区本郷*=1.8 町田市森野*=1.8 東京文京区大塚*=1.8 国分寺市戸倉=1.8 青梅市日向和田*=1.8 東京千代田区富士見*=1.8 東京足立区伊興*=1.8 東京江戸川区中央=1.7 町田市忠生*=1.7 小金井市本町*=1.7 多摩市関戸*=1.7 東京中野区江古田*=1.7 東京荒川区東尾久*=1.7 東京豊島区南池袋*=1.6 稲城市東長沼*=1.6 東京足立区神明南*=1.6 武蔵野市緑町*=1.6 武蔵野市吉祥寺東町*=1.6 東京府中市朝日町*=1.6 日野市神明*=1.6 東京葛飾区立石*=1.5 東京江戸川区船堀*=1.5 東京品川区北品川*=1.5 東京世田谷区世田谷*=1.5 東京杉並区阿佐谷=1.5 1 東京中央区築地*=1.4 東京港区海岸=1.4 東京港区白金*=1.4 東京台東区東上野*=1.4 東京江東区越中島*=1.4 東京世田谷区中町*=1.4 東京足立区千住中居町*=1.4 調布市小島町*=1.4 国分寺市本多*=1.4 武蔵村山市本町*=1.4 東京千代田区麴町*=1.3 東京墨田区吾妻橋*=1.3 東京江東区森下*=1.3 東京目黒区中央町*=1.3 東京板橋区高島平*=1.3 東京板橋区板橋*=1.3 東京葛飾区金町*=1.3 八王子市大横町=1.3 八王子市石川町*=1.3 国立市富士見台*=1.3 清瀬市中清戸*=1.3 東久留米市本町*=1.3 あきる野市伊奈*=1.3 東京荒川区荒川*=1.2 東京江戸川区鹿骨*=1.2 立川市泉町*=1.2 東京府中市寿町*=1.2 青梅市東青梅=1.2 東京中央区日本橋兜町*=1.2 東京新宿区西新宿=1.2 東京台東区千束*=1.2 東京江東区枝川*=1.2 東京国際空港=1.2 東京大田区本羽田*=1.2 東京大田区多摩川*=1.1 東京港区芝公園*=1.1 東京品川区広町*=1.0 多摩市鶴牧*=1.0 東京江東区東陽*=1.0 東京墨田区横川=0.9 東京墨田区東向島*=0.9 羽村市緑ヶ丘*=0.9 東京江東区亀戸*=0.9 東京足立区中央本町*=0.9 昭島市田中町*=0.8 福生市福生*=0.8 椚原村本宿*=0.7 東京大田区大森東*=0.7				
		千葉県 2 野田市鶴奉*=2.3 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=2.1 柏市旭町=1.9 白井市復*=1.8 野田市東宝珠花*=1.7 習志野市鷺沼*=1.7 柏市柏*=1.7 松戸市西馬橋*=1.7 八千代市大和田新田*=1.6 千葉花見川区花島町*=1.5 1 千葉中央区都町*=1.4 千葉若葉区小倉台*=1.4 柏市大島田*=1.4 船橋市湊町*=1.3 浦安市日の出=1.3 千葉稲毛区園生町*=1.3 香取市役所*=1.2 千葉中央区中央港=1.2 千葉美浜区ひび野=1.2 市川市南八幡*=1.2 市原市姉崎*=1.2 流山市平和台*=1.2 千葉緑区おゆみ野*=1.1 木更津市富士見*=1.1 長南町長南*=1.1 成田国際空港=1.0 成田市名古屋=1.0 成田市中台*=1.0 千葉佐倉市海隣寺町*=1.0 我孫子市我孫子*=1.0 浦安市猫実*=1.0 印西市大森*=1.0 栄町安食台*=1.0 東金市日吉台*=1.0 香取市仁良*=1.0 千葉中央区千葉市役所*=1.0 松戸市根本*=0.9 芝山町小池*=0.9 山武市植谷*=0.9 四街道市鹿渡*=0.9 印西市美瀬*=0.9 君津市久留里市場*=0.9 富津市飯野*=0.9 南房総市谷向*=0.9 千葉美浜区稲毛海岸*=0.9 神崎町神崎本宿*=0.8 香取市佐原平田=0.7 木更津市太田=0.7 多古町多古=0.6 富里市七栄*=0.6 山武市松尾町富士見台=0.5 鴨川市横渚*=0.5				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>酒々井町中央台*0.5</p> <p>神奈川県</p> <p>2 厚木市中町*2.3 川崎宮前区宮前平*2.2 横浜磯子区洋光台*2.1 横浜鶴見区末広町*2.0 横浜神奈川区神大寺*2.0 川崎中原区小杉町*2.0 横浜港北区日吉本町*1.9 川崎川崎区宮前町*1.9 横浜青葉区市ヶ尾町*1.8 相模原南区磯部*1.8 横浜中区山下町*1.7 横浜磯子区磯子*1.7 横浜港南区丸山台東部*1.7 横浜瀬谷区中屋敷*1.7 川崎宮前区野川*1.7 清川村煤ヶ谷*1.7 相模原緑区中野*1.7 横浜中区山手町*1.6 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.6 横浜旭区川井宿町*1.6 横浜緑区十日市場町*1.6 横浜青葉区榎が丘*1.6 川崎中原区小杉陣屋町*1.6 川崎麻生区片平*1.6 愛川町角田*1.6 相模原南区相模大野*1.6 相模原緑区大島*1.6 相模原緑区久保沢*1.6 相模原緑区橋本*1.6 横浜戸塚区鳥が丘*1.5 横浜瀬谷区三ツ境*1.5 横浜栄区小菅ヶ谷*1.5 相模原中央区上溝*1.5 相模原中央区水郷田名*1.5</p> <p>1 横浜神奈川区広台太田町*1.4 横浜中区日本大通*1.4 横浜金沢区白帆*1.4 横浜旭区今宿東町*1.4 川崎川崎区千鳥町*1.4 川崎高津区下作延*1.4 川崎多摩区登戸*1.4 藤沢市辻堂東海岸*1.4 大和市下鶴間*1.4 綾瀬市深谷*1.4 横浜鶴見区鶴見*1.3 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.3 横浜旭区大池町*1.3 横浜旭区上白根町*1.3 横浜緑区鴨居*1.3 座間市相武台*1.3 寒川町宮山*1.3 中井町比奈窪*1.3 横浜西区みなとみらい*1.2 横浜西区浜松町*1.2 横浜南区六ツ川*1.2 横浜金沢区釜利谷南*1.2 横浜港南区丸山台北部*1.2 横浜都筑区池辺町*1.2 藤沢市大庭*1.2 藤沢市打戻*1.2 海老名市大谷*1.2 秦野市曾屋*1.2 横浜港北区綱島西*1.1 横浜戸塚区平戸町*1.1 横浜泉区岡津町*1.1 三浦市城山町*1.1 二宮町中里*1.1 小田原市荻窪*1.1 湯河原町中央*1.1 横浜港北区大倉山*1.0 横浜戸塚区戸塚町*1.0 横浜栄区桂台南*1.0 横浜都筑区茅ヶ崎*1.0 鎌倉市御成町*1.0 藤沢市長後*1.0 茅ヶ崎市茅ヶ崎*1.0 横浜鶴見区馬場*1.0 松田町松田惣領*1.0 山北町山北*1.0 横浜中区山吹町*1.0 横浜青葉区美しが丘*0.9 逗子市桜山*0.9 伊勢原市伊勢原*0.9 神奈川大井町金子*0.9 箱根町湯本*0.9 川崎麻生区万福寺*0.8 横須賀市光の丘*0.8 南足柄市関本*0.8 横須賀市坂本町*0.8 平塚市浅間町*0.8 横浜南区大岡*0.8 秦野市平沢*0.7 藤沢市朝日町*0.7 川崎川崎区中島*0.7 川崎幸区戸手本町*0.7 相模原緑区小淵*0.5 小田原市久野*0.5</p> <p>福島県</p> <p>1 玉川村小高*1.1 白河市新白河*0.7 棚倉町棚倉中居野*0.6 鏡石町不時沼*0.5</p> <p>山梨県</p> <p>1 山梨北杜市長坂町*1.1 上野原市役所*1.1 富士河口湖町長浜*1.0 大月市御太刀*0.9 大月市大月*0.8 富士河口湖町船津*0.8 甲州市塩山上於曾*0.7 富士吉田市下吉田*0.6 富士吉田市上吉田*0.6 鳴沢村役場*0.5 丹波山村丹波*0.5 甲府市相生*0.5</p> <p>長野県</p> <p>1 長野南牧村海ノ口*0.6</p> <p>静岡県</p> <p>1 東伊豆町奈良本*1.3 伊豆市中伊豆グラウンド*1.1 沼津市戸田*0.9 伊豆の国市長岡*0.8 富士市大淵*0.8 熱海市泉*0.7 小山町藤曲*0.7 松崎町江奈*0.6 富士宮市弓沢町*0.6 富士宮市野中*0.6 熱海市網代*0.5</p>				
353	18 23 58	千葉県南部 千葉県	35° 13.7' N	140° 19.3' E	12km	M: 2.3
354	19 01 21	宮城県沖 岩手県	38° 28.2' N	141° 35.9' E	57km	M: 5.0
		<p>3 一関市室根町*3.3 住田町世田米*2.8 一関市花泉町*2.7 一関市千厩町*2.7 陸前高田市高田町*2.7 大船渡市大船渡町*2.6 一関市大東町*2.5 一関市藤沢町*2.5</p> <p>2 一関市東山町*2.4 釜石市中妻町*2.1 奥州市衣川*1.9 大船渡市猪川町*1.9 奥州市前沢*1.9 奥州市胆沢*1.8 大船渡市盛町*1.8 一関市竹山町*1.6 北上市相去町*1.6 一関市川崎町*1.6 平泉町平泉*1.6 矢巾町南矢幅*1.5 釜石市只越町*1.5 遠野市青笹町*1.5</p> <p>1 宮古市区界*1.3 宮古市田老*1.3 山田町大沢*1.3 普代村銅屋*1.3 盛岡市藪川*1.3 遠野市宮守町*1.3 金ヶ崎町西根*1.3 奥州市江刺*1.3 花巻市東和町*1.2 北上市柳原町*1.2 八幡平市田頭*1.2 花巻市大迫町*1.2 盛岡市山王町*1.1 花巻市石鳥谷町*1.1 盛岡市浅民*1.0 宮古市五月町*1.0 紫波町紫波中央駅前*1.0 宮古市鍛ヶ崎*1.0 山田町八幡町*1.0 奥州市水沢倉河*0.9 花巻市材木町*0.9 奥州市水沢大鐘町*0.9 宮古市川井*0.8 盛岡市馬場町*0.8 宮古市茂市*0.7 久慈市枝成沢*0.7 八幡平市大更*0.6 西和賀町沢内川舟*0.6 花巻市大迫総合支所*0.6 宮古市長沢*0.5 大槌町小鏡*0.5</p> <p>宮城県</p> <p>3 涌谷町新町裏*3.3 石巻市桃生町*3.1 石巻市泉町*2.9 登米市石越町*2.9 東松島市矢本*2.9 石巻市大街道南*2.8 女川町女川浜*2.8 登米市中田町*2.7 松島町高城*2.7 南三陸町歌津*2.6 栗原市若柳*2.6 気仙沼市赤岩*2.6 登米市米山町*2.6 登米市迫町*2.6 気仙沼市唐桑町*2.6 石巻市鮎川浜*2.5 石巻市北上町*2.5 登米市東和町*2.5 石巻市雄勝町*2.5 登米市登米町*2.5 宮城美里町木間塚*2.5</p> <p>2 栗原市瀬峰*2.4 栗原市志波姫*2.4 登米市豊里町*2.4 大崎市鹿島台*2.4 大崎市田尻*2.4 岩沼市桜*2.4 仙台宮城野区苦竹*2.4 塩竈市旭町*2.4 東松島市小野*2.4 登米市津山町*2.3 南三陸町志津川*2.3 宮城美里町北浦*2.3 石巻市前谷地*2.3 大崎市古川大崎*2.3 気仙沼市笹が陣*2.3 石巻市相野谷*2.2 気仙沼市本吉町西川内*2.2 柴田町船岡*2.1 大崎市松山*2.1 仙台空港*2.0 栗原市栗駒*2.0 大衡村大衡*2.0 栗原市高清水*1.9 宮城川崎町前川*1.9 気仙沼市本吉町津谷*1.9 仙台泉区将監*1.9 名取市増田*1.9 利府町利府*1.9 大崎市古川三日町*1.9 大崎市古川北町*1.8 栗原市鶯沢*1.8 栗原市一迫*1.8 山元町浅生原*1.8 仙台若林区遠見塚*1.8 七ヶ浜町東宮浜*1.7 仙台青葉区大倉*1.7 大郷町粕川*1.7 仙台宮城野区五輪*1.7 多賀城市中央*1.7 栗原市築館*1.7 栗原市金成*1.6 大和町吉岡*1.6 仙台青葉区作並*1.6 角田市角田*1.6 蔵王町円田*1.5 大河原町新南*1.5 大崎市鳴子*1.5 石巻市大瓜*1.5</p> <p>1 色麻町四籠*1.4 互理町下小路*1.4 栗原市花山*1.3 仙台青葉区雨宮*1.3 宮城加美町中新田*1.3 仙台青葉区落合*1.2 富谷市富谷*1.2 村田町村田*1.2 大崎市岩出山*1.1 宮城加美町小野田*1.0 仙台太白区山田*0.9 白石市互理町*0.8 大崎市三本木*0.7 丸森町上滝*0.6 丸森町鳥屋*0.6</p> <p>福島県</p> <p>2 福島伊達市霊山町*1.8 飯館村伊丹沢*1.8 相馬市中村*1.7 国見町藤田*1.6</p>				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		田村市都路町*=1.5 田村市滝根町*=1.5 本宮市本宮*=1.5 双葉町両竹*=1.5 1 福島市松木町=1.4 福島市五老内町*=1.4 田村市船引町=1.4 新地町谷地小屋*=1.4 南相馬市原町区三島町=1.4 南相馬市原町区高見町*=1.4 南相馬市鹿島区西町*=1.4 川俣町五百田*=1.3 田村市大越町*=1.3 檜葉町北田*=1.3 南相馬市鹿島区栲漣=1.3 田村市常葉町*=1.2 本宮市白岩*=1.2 浪江町幾世橋=1.2 葛尾村落合落合*=1.2 福島市松木町*=1.2 南相馬市小高区*=1.2 富岡町本岡*=1.1 小野町中通*=1.1 小野町小野新町*=1.1 二本松市油井*=1.1 福島伊達市梁川町*=1.1 二本松市針道*=1.1 川内村下川内=1.0 福島伊達市月館町*=1.0 いわき市三和町=1.0 川内村上川内早渡*=0.9 大熊町野上*=0.9 福島伊達市保原町*=0.9 玉川村小高*=0.9 南相馬市原町区本町*=0.9 桑折町東大隅*=0.9 福島広野町下北迫大谷地原*=0.8 白河市新白河*=0.8 須賀川市岩瀬支所*=0.8 二本松市金色*=0.8 須賀川市八幡山*=0.7 福島伊達市前川原*=0.7 福島市飯野町*=0.7 大玉村玉井*=0.7 天栄村下松本*=0.7 棚倉町棚倉中居野=0.7 郡山市朝日=0.7 石川町長久保*=0.6 三春町大町*=0.6 川内村上川内小山平*=0.5 浅川町浅川*=0.5 いわき市平四ツ波*=0.5 鏡石町不時沼*=0.5 1 階上町道仏*=1.4 八戸市南郷*=1.0 青森南郷町苔米地*=0.8 五戸町古館=0.7 八戸市内丸*=0.5 八戸市湊町=0.5 秋田県 1 大仙市刈和野*=0.6 仙北市西木町上桧木内*=0.6 山形県 1 河北町谷地=0.9 尾花沢市若葉町*=0.8 中山町長崎*=0.8 天童市老野森*=0.7 東根市中央*=0.7 河北町役場*=0.6 大石町緑町*=0.6 茨城県 1 笠間市石井*=0.8 日立市助川小学校*=0.6				
355	19 01 54	茨城県沖 千葉県	35° 47.9' N	141° 51.9' E	28km	M: 4.5
		2 銚子市若宮町*=1.6 1 旭市高生*=1.4 多古町多古=1.4 旭市南堀之内*=1.2 銚子市川口町=1.1 旭市二*=1.0 千葉美浜区心ひ野=0.5				
356	19 09 01	茨城県沖 福島県	36° 38.5' N	140° 56.0' E	49km	M: 4.0
		3 泉崎村泉崎*=2.5 2 玉川村小高*=2.1 鏡石町不時沼*=2.0 浅川町浅川*=1.9 須賀川市岩瀬支所*=1.8 白河市新白河*=1.8 棚倉町棚倉中居野=1.8 中島村滑津*=1.7 白河市表郷*=1.7 田村市都路町*=1.6 矢祭町東館*=1.6 古殿町松川横川=1.6 田村市常葉町*=1.5 須賀川市八幡山*=1.5 田村市滝根町*=1.5 檜葉町北田*=1.5 天栄村下松本*=1.5 白河市東*=1.5 須賀川市八幡町*=1.5 古殿町松川新桑原*=1.5 小野町中通*=1.5 1 郡山市開成*=1.4 矢祭町戸塚*=1.4 小野町小野新町*=1.4 田村市船引町=1.4 いわき市三和町=1.4 いわき市錦町*=1.3 浪江町幾世橋=1.3 川内村上川内早渡*=1.2 本宮市白岩*=1.2 飯館村伊丹沢*=1.2 白河市大信*=1.2 石川町長久保*=1.2 いわき市平梅本*=1.2 川俣町五百田*=1.1 福島広野町下北迫大谷地原*=1.1 川内村上川内=1.1 郡山市湖南町*=1.1 いわき市小名浜=1.1 郡山市朝日=1.1 二本松市油井*=1.1 富岡町本岡*=1.0 二本松市金色*=1.0 白河市郭内=1.0 二本松市針道*=1.0 三春町大町*=1.0 田村市大越町*=0.9 本宮市本宮*=0.9 大玉村南小屋=0.9 葛尾村落合落合*=0.9 いわき市平四ツ波*=0.8 鮫川村赤坂中野*=0.8 福島広野町下北迫苗代替*=0.8 大熊町野上*=0.8 双葉町両竹*=0.7 大玉村玉井*=0.7 川内村上川内小山平*=0.7 福島伊達市霊山町*=0.7 棚倉町棚倉ヶ丘*=0.7 須賀川市長沼支所*=0.6 福島市五老内町*=0.6 塙町塙*=0.5 茨城県 3 日立市助川小学校*=3.1 2 高萩市安良川*=2.3 日立市役所*=2.2 東海村東海*=2.2 高萩市本町*=2.1 北茨城市磯原町*=1.8 北茨城市中郷町*=1.8 笠間市石井*=1.8 常陸大宮市山方*=1.8 日立市十王町友部*=1.7 常陸大宮市北町*=1.7 桜川市岩瀬*=1.7 常陸太田市町屋町=1.6 ひたちなか市南神敷台*=1.6 水戸市内原町*=1.6 笠間市笠間*=1.5 大子町池田*=1.5 城里町小勝*=1.5 1 水戸市金町=1.4 常陸太田市町田町*=1.4 常陸大宮市上小瀬*=1.4 常陸太田市大中町*=1.3 常陸太田市金井町*=1.3 笠間市中央*=1.3 那珂市瓜連*=1.3 城里町石塚*=1.3 常陸太田市高柿町*=1.1 ひたちなか市東石川*=1.1 常陸大宮市野口*=1.1 城里町阿波山*=1.1 桜川市羽田*=1.1 水戸市千波町*=1.1 小美玉市小川*=1.0 小美玉市堅倉*=1.0 土浦市常名=1.0 茨城町小堤*=1.0 鉾田市鉾田=1.0 常陸大宮市高部*=0.9 鉾田市汲上*=0.9 石岡市柿岡=0.8 那珂市福田*=0.8 美浦村受領*=0.7 笠間市下郷*=0.7 ひたちなか市山ノ上町=0.7 常陸大宮市中富町=0.7 小美玉市上玉里*=0.7 かすみがうら市上土田*=0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 茨城鹿嶋市宮中*=0.6 稲敷市江戸崎甲*=0.5 かすみがうら市大和田*=0.5 大洗町磯浜町*=0.5 栃木県 1 真岡市石島*=1.4 市貝町市塙*=1.1 大田原市湯津上*=0.8 益子町益子=0.8 茂木町茂木*=0.8 真岡市田町*=0.6 芳賀町祖母井*=0.6 那須烏山市中央=0.6 宇都宮市明保野町=0.5 真岡市荒町*=0.5 栃木那珂川町馬頭*=0.5				
357	19 10 40	胆振地方中東部 北海道	42° 35.2' N	141° 55.0' E	26km	M: 2.6
		1 厚真町鹿沼=0.8				
358	19 13 12	長野県北部 新潟県 長野県	36° 59.7' N	138° 33.6' E	9km	M: 2.5
		1 上越市安塚区安塚*=0.9 1 栄村北信*=1.2				
359	19 15 21	胆振地方中東部 北海道	42° 47.1' N	142° 00.1' E	37km	M: 3.4
		2 安平町追分柏が丘*=1.7 厚真町鹿沼=1.6 安平町早来北進*=1.5 千歳市若草*=1.5 1 千歳市支笏湖温泉*=1.3 千歳市北栄=0.9 平取町振内*=0.9 厚真町京町*=0.8 新千歳空港=0.8 むかわ町穂別*=0.7 登別市桜木町*=0.7 恵庭市京町*=0.6 由仁町新光*=0.6				
360	20 06 24	青森県東方沖 青森県	40° 56.9' N	141° 44.0' E	73km	M: 3.5
		1 階上町道仏*=1.3 東通村砂子又沢内*=1.1 八戸市湊町=0.9 野辺地町田狭沢*=0.7				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		五戸町倉石中市*0.7 東通村砂子又蒲谷地=0.6 三戸町在府小路町*0.6				
361	20 16 44	三陸沖 岩手県 宮城県	39° 56.1' N	143° 12.8' E	15km	M: 4.7 1 宮古市田老*1.1 盛岡市藪川*0.9 宮古市五月町*0.6 一関市室根町*0.6 1 気仙沼市赤岩=0.5 南三陸町志津川=0.5
362	20 17 08	三陸沖 岩手県	39° 56.7' N	143° 10.4' E	18km	M: 4.3 1 盛岡市藪川*0.6
363	20 21 00	茨城県南部 茨城県	36° 13.7' N	139° 46.9' E	57km	M: 3.1 1 城里町小勝*0.8 桜川市岩瀬*0.7 桜川市羽田*0.6
364	21 00 15	胆振地方中東部 北海道	42° 41.1' N	141° 57.9' E	28km	M: 2.7 1 厚真町鹿沼=1.1
365	21 00 18	沖縄本島近海 沖縄県	26° 39.2' N	127° 51.4' E	11km	M: 3.6 2 本部町役場*1.7 今帰仁村仲宗根*1.6 1 名護市港*1.1 恩納村恩納*0.9 伊江村東江前*0.9 名護市豊原=0.5
366	21 07 56	胆振地方中東部 北海道	42° 38.4' N	141° 59.6' E	37km	M: 4.2 3 厚真町鹿沼=2.5 むかわ町穂別*2.5 2 平取町本町*2.1 安平町早来北進*2.0 安平町追分柏が丘*1.9 むかわ町松風*1.9 千歳市支笏湖温泉*1.9 厚真町京町*1.8 平取町振内*1.6 1 苫小牧市旭町*1.4 新千歳空港=1.3 苫小牧市末広町=1.2 日高地方日高町門別*1.2 恵庭市京町*1.0 千歳市若草*1.0 札幌東区元町*0.9 登別市桜木町*0.8 胆振伊達市大滝区本町*0.8 新ひだか町静内山手町=0.8 千歳市北栄=0.6 札幌厚別区もみじ台*0.6 北広島市共栄*0.6 白老町大町=0.5
367	21 09 29	長野県北部 長野県 新潟県	36° 48.0' N	138° 05.9' E	8km	M: 3.5 3 信濃町柏原東裏*2.8 長野市戸隠*2.5 2 飯綱町牟礼*1.6 1 長野市箱清水=1.4 長野市鶴賀緑町*1.4 中野市豊津*1.4 飯綱町芋川*1.4 長野市豊野町豊野*1.3 長野市鬼無里*1.2 小川村高府*1.0 山ノ内町消防署*1.0 長野市中条*0.9 小谷村中小谷*0.9 坂城町坂城*0.9 筑北村西条*0.9 千曲市杭瀬下*0.8 飯山市飯山福寿町*0.8 麻績村麻*0.8 筑北村坂井=0.8 白馬村北城*0.8 千曲市戸倉*0.7 筑北村坂北*0.7 長野市信州新町新町*0.6 木島平村往郷*0.5 2 妙高市関川*1.5
368	21 11 43	京都府南部 京都府	35° 10.1' N	135° 38.0' E	13km	M: 3.2 1 京丹波町本庄*0.8 宇治市宇治琵琶=0.6 南丹市園部町小桜町*0.6 京都右京区京北周山町*0.5
369	21 16 48	胆振地方中東部 北海道	42° 41.0' N	141° 59.3' E	34km	M: 2.9 1 厚真町鹿沼=1.1 安平町早来北進*0.9 恵庭市京町*0.5 安平町追分柏が丘*0.5
370	22 00 41	長野県北部 長野県	36° 37.2' N	138° 22.0' E	2km	M: 2.3 1 須坂市須坂*0.7
371	22 02 18	根室半島南東沖 北海道	43° 10.3' N	146° 27.1' E	65km	M: 3.8 2 根室市落石東*1.5 1 根室市瑤瑤瑠*1.0
372	22 07 02	天草灘 鹿児島県 熊本県	31° 58.5' N	129° 56.6' E	9km	M: 3.6 2 薩摩川内市上額町*2.2 1 薩摩川内市市町*1.4 薩摩川内市鹿島町*1.3 霧島市横川町中ノ*0.8 鹿児島市喜入町*0.7 いちき串木野市緑町*0.6 薩摩川内市中郷=0.5 さつま町宮之城保健センタ*0.5 鹿児島市東郡元=0.5 1 天草市牛深町=0.6
373	22 07 03	胆振地方中東部 北海道	42° 43.8' N	142° 00.0' E	35km	M: 2.6 1 厚真町鹿沼=0.7
374	22 19 58	沖縄本島近海 鹿児島県 沖縄県	26° 42.9' N	129° 41.0' E	48km	M: 5.6 1 喜界町竜川=1.3 奄美市名瀬港町=0.8 奄美市笠利町里*0.7 1 北大東村中野*0.8 国頭村辺土名*0.5
375	22 21 28	八丈島東方沖 東京都	33° 37.0' N	140° 02.3' E	108km	M: 3.7 1 三宅村坪田=0.6
376	23 03 25	日高地方東部 北海道	42° 20.0' N	143° 00.5' E	53km	M: 3.5 1 幕別町忠類錦町*1.1
377	23 22 29	千葉県東方沖 千葉県	35° 17.3' N	141° 03.9' E	38km	M: 4.2 1 長南町長南*1.3 市原市姉崎*0.7

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
378	24 00 05	茨城県北部 茨城県	36° 27.0' N	140° 36.6' E	55km	M: 4.1
		3 東海村東海*=2.9 水戸市金町=2.6 城里町小勝*=2.6 大子町池田*=2.5 笠間市石井*=2.5 2 常陸大宮市北町*=2.4 那珂市瓜連*=2.1 城里町石塚*=2.1 土浦市常名=2.1 ひたちなか市南神敷台*=2.1 常陸大宮市上小瀬*=2.0 常陸太田市高柿町*=2.0 水戸市内原町*=2.0 ひたちなか市東石川*=2.0 筑西市門井*=2.0 桜川市岩瀬*=2.0 日立市助川小学校*=2.0 笠間市笠間*=1.9 日立市十王町友部*=1.9 桜川市羽田*=1.9 鉾田市汲上*=1.9 常陸太田市町屋町=1.9 石岡市柿岡=1.8 常陸大宮市野口*=1.8 小美玉市堅倉*=1.7 水戸市千波町*=1.7 土浦市田中*=1.7 小美玉市小川*=1.7 かすみがうら市大和田*=1.7 常陸大宮市山方*=1.6 ひたちなか市山ノ上町=1.6 桜川市真壁*=1.6 常陸太田市金井町*=1.6 日立市役所*=1.6 稲敷市江戸崎甲*=1.6 城里町阿波山*=1.6 かすみがうら市上土田*=1.6 小美玉市上玉里*=1.5 取手市寺田*=1.5 常陸大宮市中富町=1.5 笠間市下郷*=1.5 1 笠間市中央*=1.4 那珂市福田*=1.4 石岡市若宮*=1.4 石岡市八郷*=1.4 つくば市天王台*=1.4 鉾田市造谷*=1.4 大洗町磯浜町*=1.3 高萩市安良川*=1.2 北茨城市磯原町*=1.2 つくば市小荳*=1.2 茨城鹿嶋市鉢形=1.2 茨城鹿嶋市宮中*=1.2 美浦村受領*=1.2 稲敷市伊佐津*=1.2 行方市麻生*=1.2 北茨城市中郷町*=1.2 常陸大宮市高部*=1.2 土浦市藤沢*=1.2 常陸太田市大中町*=1.2 潮来市辻*=1.1 下妻市本城町*=1.0 常陸太田市町田町*=1.0 八千代町菅谷*=1.0 坂東市山*=1.0 筑西市舟生=1.0 鉾田市鉾田=1.0 結城市結城*=1.0 茨城町小堤*=0.9 筑西市下中山*=0.9 行方市玉造*=0.9 坂東市役所*=0.8 五霞町小福田*=0.8 守谷市大柏*=0.8 阿見町中央*=0.8 境町旭町*=0.7 高萩市本町*=0.7 下妻市鬼怒*=0.7 牛久市中央*=0.7 稲敷市役所*=0.7 稲敷市須賀津*=0.7 龍ヶ崎市役所*=0.7 行方市山田*=0.7 つくばみらい市福田*=0.6 潮来市堀之内=0.6 茨城古河市下大野*=0.6 稲敷市結佐*=0.6 常総市新石下*=0.6 常総市水海道諏訪町*=0.5 福島県 2 矢祭町東館*=1.9 玉川村小高*=1.8 白河市東*=1.7 棚倉町棚倉中居野=1.6 1 浅川町浅川*=1.4 白河市新白河*=1.3 泉崎村泉崎*=1.2 矢祭町戸塚*=1.2 白河市表郷*=1.2 田村市滝根町*=1.1 いわき市錦町*=1.1 鏡石町不時沼*=1.0 小野町中通*=1.0 田村市都路町*=0.9 川内村上川内早渡*=0.9 檜枝岐村上河原*=0.9 石川町長久保*=0.9 いわき市小名浜=0.9 白河市郭内=0.8 田村市船引町=0.7 白河市大信*=0.7 田村市常葉町*=0.6 須賀川市岩瀬支所*=0.6 須賀川市八幡山*=0.6 鮫川村赤坂中野*=0.5 天栄村下松本*=0.5 川俣町五百田*=0.5 郡山市朝日=0.5 栃木県 2 市貝町市塙*=2.3 真岡市石島*=1.8 茂木町茂木*=1.8 真岡市田町*=1.7 大田原市湯津上*=1.6 益子町益子=1.6 芳賀町祖母井*=1.5 1 宇都宮市中里町*=1.4 真岡市荒町*=1.4 栃木那珂川町小川*=1.4 栃木那珂川町馬頭*=1.4 那須烏山市中央=1.3 宇都宮市明保野町=1.2 那須烏山市大金*=1.2 下野市田中*=1.2 栃木さくら市喜連川*=1.1 日光市鬼怒川温泉大原*=1.0 那須町寺子*=1.0 那須烏山市役所*=0.9 日光市今市本町*=0.9 下野市笹原*=0.9 足利市大正町*=0.9 栃木さくら市氏家*=0.8 日光市藤原庁舎*=0.8 宇都宮市旭*=0.7 鹿沼市今宮町*=0.6 本宮市本宮*=0.6 茂木町北高岡天矢場*=0.6 栃木市岩舟町静*=0.5 日光市芹沼*=0.5 群馬県 1 渋川市赤城町*=1.2 桐生市黒保根町*=0.8 片品村鎌田*=0.7 沼田市西倉内町=0.6 沼田市利根町*=0.6 桐生市元宿町*=0.6 伊勢崎市西久保町*=0.5 邑楽町中野*=0.5 埼玉県 1 久喜市下早見=1.0 春日部市粕壁*=1.0 熊谷市江南*=0.8 宮代町笠原*=0.8 東松山市松葉町*=0.7 春日部市金崎*=0.7 嵐山町杉山*=0.5 幸手市東*=0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*=1.3 野田市東宝珠花*=1.0 成田市松子*=0.9 柏市旭町=0.9 白井市復*=0.9 八千代市大和田新田*=0.8 香取市佐原諏訪台*=0.7 香取市役所*=0.7 成田市名古屋=0.7 習志野市鷺沼*=0.7 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=0.7 富里市七栄*=0.7 香取市佐原平田=0.6 香取市仁良*=0.6 栄町安食台*=0.6 山武市埴谷*=0.5 芝山町小池*=0.5				
379	24 02 13	福島県沖 福島県	37° 18.8' N	141° 02.8' E	83km	M: 3.5
		1 田村市都路町*=0.7 川内村下川内=0.7 田村市船引町=0.6				
380	24 06 00	胆振地方中東部 北海道	42° 43.6' N	141° 52.8' E	15km	M: 2.8
		2 安平町早来北進*=1.7 1 厚真町鹿沼=1.1 厚真町京町*=1.1				
381	24 06 10	大阪湾 兵庫県	34° 41.9' N	135° 13.2' E	10km	M: 3.0
		1 神戸北区藤原台南町*=1.0 神戸灘区八幡町*=0.7 神戸兵庫区烏原町*=0.5 神戸中央区脇浜=0.5				
382	24 06 48	千葉県北東部 茨城県	35° 52.9' N	140° 29.5' E	37km	M: 3.8
		2 かすみがうら市大和田*=2.3 稲敷市江戸崎甲*=2.2 茨城鹿嶋市鉢形=2.0 小美玉市堅倉*=1.9 土浦市常名=1.9 かすみがうら市上土田*=1.8 鉾田市造谷*=1.7 笠間市下郷*=1.7 潮来市堀之内=1.5 小美玉市小川*=1.5 稲敷市結佐*=1.5 稲敷市須賀津*=1.5 1 小美玉市上玉里*=1.4 取手市寺田*=1.4 美浦村受領*=1.4 鉾田市汲上*=1.4 行方市山田*=1.3 つくば市天王台*=1.3 つくば市研究学園*=1.3 城里町小勝*=1.3 つくば市小荳*=1.2 石岡市若宮*=1.2 稲敷市役所*=1.2 土浦市藤沢*=1.2 行方市麻生*=1.2 牛久市中央*=1.1 常総市水海道諏訪町*=1.1 石岡市柿岡=1.1 稲敷市伊佐津*=1.1 神栖市溝口*=1.1 ひたちなか市南神敷台*=1.1 笠間市石井*=1.1 鉾田市鉾田=1.0 阿見町中央*=1.0 茨城鹿嶋市宮中*=1.0 龍ヶ崎市役所*=1.0 桜川市岩瀬*=1.0 行方市玉造*=0.9 土浦市田中*=0.9 日立市助川小学校*=0.9 桜川市羽田*=0.9 水戸市内原町*=0.9 筑西市門井*=0.9 潮来市辻*=0.9 笠間市笠間*=0.9 つくばみらい市加藤*=0.8 笠間市中央*=0.7 守谷市大柏*=0.6 常陸大宮市上小瀬*=0.6 石岡市八郷*=0.6 つくばみらい市福田*=0.5 千葉県 2 成田市名古屋=2.0 1 香取市佐原諏訪台*=1.4 香取市役所*=1.4 神崎町神崎本宿*=1.3 栄町安食台*=1.3 香取市佐原平田=1.2 成田市中台*=1.1 成田市猿山*=1.1 成田市松子*=1.0 八千代市大和田新田*=1.0 印西市大森*=1.0 白井市復*=1.0 香取市仁良*=0.9 山武市埴谷*=0.9				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
383	24 18 17	胆振地方中東部 北海道	42° 38.1' N	141° 59.8' E	41km	M: 4.3
		千葉稲毛区園生町*0.9 柏市旭町=0.9 芝山町小池*0.9 柏市大島田*0.8 山武市松尾町富士見台=0.8 印西市笠神*0.8 野田市鶴奉*0.8 成田国際空港=0.8 八街市八街*0.7 習志野市鷺沼*0.7 千葉若葉区小倉台*0.7 千葉花見川区花島町*0.7 船橋市湊町*0.6 印西市美瀬*0.6 我孫子市我孫子*0.6 多古町多古=0.5 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*0.5 1 真岡市石島*0.9 下野市笹原*0.5				
384	24 23 25	宮古島近海 沖縄県	25° 05.0' N	125° 52.7' E	67km	M: 4.2
		1 宮古島市城辺福北=0.7 宮古島市城辺福西*0.6				
385	25 01 50	徳島県北部 徳島県	34° 02.2' N	134° 27.2' E	7km	M: 2.1
		1 佐那河内村下*0.5				
386	25 04 33	和歌山県北部 和歌山県	34° 08.8' N	135° 12.6' E	4km	M: 2.5
		1 海南市下津*1.1				
387	25 12 31	宮城県沖 岩手県	38° 43.1' N	142° 15.3' E	39km	M: 4.6
		2 釜石市中妻町*2.2 一関市千厩町*1.9 一関市藤沢町*1.8 一関市室根町*1.7 住田町世田米*1.6 平泉町平泉*1.6 奥州市前沢*1.6 釜石市只越町=1.5 1 宮古市田老*1.4 大船渡市猪川町=1.4 一関市竹山町*1.4 奥州市胆沢*1.4 奥州市衣川*1.4 大船渡市大船渡町=1.3 一関市花泉町*1.3 宮古市五月町*1.3 陸前高田市高田町*1.3 遠野市宮守町*1.3 山田町大沢*1.2 花巻市大迫町=1.2 北上市相去町*1.2 一関市東山町*1.2 遠野市青笹町*1.2 盛岡市蕨川*1.1 奥州市江刺*1.1 金ヶ崎町西根*1.0 矢町町南矢幅*1.0 一関市大東町=1.0 宮古市区界*1.0 八幡平市田頭*1.0 盛岡市浅民*0.9 山田町八幡町=0.9 盛岡市山王町=0.9 宮古市鎌ヶ崎=0.9 花巻市東和町*0.9 花巻市石鳥谷町*0.8 花巻市大迫総合支所*0.8 宮古市茂市*0.8 北上市柳原町=0.7 宮古市川井*0.6 盛岡市馬場町*0.6 一関市川崎町*0.6 宮古市長沢=0.6 大船渡市盛町*0.5 奥州市水沢佐倉河*0.5 宮城県 2 南三陸町志津川=2.4 石巻市桃生町*2.3 栗原市栗駒=2.1 石巻市北上町*2.0 石巻市前谷地*2.0 石巻市鮎川浜*2.0 登米市迫町*1.9 気仙沼市唐桑町*1.9 岩沼市桜*1.9 登米市豊里町*1.8 気仙沼市赤岩=1.8 栗原市築館*1.8 涌谷町新町裏=1.7 気仙沼市笹が陣*1.7 大崎市古川大崎=1.7 大崎市田尻*1.7 塩竈市旭町*1.7 色麻町四竈*1.6 登米市登米町*1.6 石巻市大街道南*1.6 栗原市若柳*1.6 登米市中田町=1.5 宮城美里町北浦*1.5 大崎市古川三日町=1.5 栗原市志波姫*1.5 栗原市一迫*1.5 1 栗原市高清水*1.4 登米市東和町*1.4 大崎市松山*1.4 名取市増田*1.4 大河原町新南*1.4 亶理町下小路*1.4 石巻市相野谷*1.4 栗原市金成*1.3 南三陸町歌津*1.3 宮城美里町木間塚*1.3 大崎市古川北町*1.3 大崎市鹿島台*1.3 蔵王町円田*1.3 栗原市瀬峰*1.3 仙台青葉区作並*1.3 仙台宮城野区若竹*1.3 石巻市雄勝町*1.3 大衡村大衡*1.3 登米市米山町*1.2 宮城川崎町前川*1.2 宮城加美町中新田*1.2 大崎市鳴子*1.2 東松島市矢本*1.2 東松島市小野*1.2 仙台若林区遠見塚*1.1 気仙沼市本吉町津谷*1.1 仙台空港=1.1 山元町浅生原*1.1 利府町利府*1.1 栗原市鶯沢*1.1 登米市石越町*1.0 角田市角田*1.0 栗原市花山*1.0 松島町高城=1.0 仙台宮城野区五輪=1.0 七ヶ浜町東宮浜*0.9 宮城加美町小野田*0.9 仙台泉区将監*0.9 柴田町船岡=0.9 登米市津山町*0.9 大崎市三本木*0.8 大和町吉岡*0.8 気仙沼市本吉町西川内=0.8 大崎市岩出山*0.7 村田町村田*0.7 白石市亶理町*0.7 石巻市大瓜=0.7 仙台青葉区落合*0.7 富谷市富谷*0.6 多賀城市中央*0.5 青森県 1 階上町道仏*1.0 青森南部町苔米地*0.6 八戸市湊町=0.5 山形県 1 中山町長崎*0.6 尾花沢市若葉町*0.6 福島県 1 田村市大越町*1.2 国見町藤田*1.1 田村市滝根町*1.1 福島伊達市霊山町*1.0 本宮市本宮*1.0 相馬市中村*1.0 川俣町五百田*0.9 飯館村伊丹沢*0.9 福島伊達市梁川町*0.8 福島市五老内町*0.8 双葉町両竹*0.8 新地町谷地小屋*0.8 南相馬市鹿島区西町*0.8 福島市松木町=0.7 田村市船引町=0.7 田村市常葉町*0.7				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		田村市都路町*0.6 福島市桜木町*0.6 二本松市油井*0.6 檜葉町北田*0.6 二本松市針道*0.6 天栄村下松本*0.6 須賀川市八幡山*0.5 南相馬市原町区高見町*0.5				
388	25 19 00	胆振地方中東部 北海道	42° 47.1' N	141° 58.5' E	37km	M: 3.2
		1 千歳市若草*1.3 千歳市北栄=1.0 安平町早来北進*1.0 安平町追分柏が丘*1.0 厚真町鹿沼=0.8 千歳市支笏湖温泉*0.6				
389	26 14 40	胆振地方中東部 北海道	42° 40.5' N	141° 59.3' E	39km	M: 2.8
		1 厚真町鹿沼=0.9 安平町早来北進*0.7 安平町追分柏が丘*0.6				
390	26 15 00	父島近海 東京都	27° 16.0' N	142° 27.4' E	63km	M: 4.2
		1 小笠原村父島三日月山=1.3 小笠原村母島=1.2 小笠原村父島西町=1.0				
391	26 16 59	福島県沖 福島県	37° 15.5' N	141° 30.7' E	45km	M: 3.8
		1 いわき市三和町=0.9 檜葉町北田*0.8 福島広野町下北迫大谷地原*0.6 田村市都路町*0.6 大熊町野上*0.5 浪江町幾世橋=0.5				
392	27 02 01	長野県北部 長野県 新潟県	36° 57.6' N	138° 32.6' E	9km	M: 2.8
		2 栄村北信*1.6 1 上越市安塚区安塚*0.6				
393	27 03 43	熊本県熊本地方 熊本県	32° 42.7' N	130° 40.5' E	11km	M: 3.0
		2 宇城市不知火町*2.3 熊本西区春日=2.1 宇城市松橋町=2.0 宇土市浦田町*1.7 宇城市豊野町*1.5 1 嘉島町上島*1.0 熊本中央区大江*0.9 熊本東区佐土原*0.9 熊本南区富合町*0.8 熊本南区城南町*0.7 熊本美里町馬場*0.6 熊本美里町永富*0.5				
394	27 06 13	胆振地方中東部 北海道	42° 35.0' N	141° 59.4' E	37km	M: 3.3
		2 安平町追分柏が丘*1.8 むかわ町穂別*1.6 1 厚真町鹿沼=1.3 安平町早来北進*1.2 厚真町京町*0.9 千歳市支笏湖温泉*0.8 日高地方日高町門別*0.7 新千歳空港=0.6 札幌東区元町*0.6				
395	27 07 54	長野県中部 長野県	36° 23.4' N	137° 49.8' E	3km	M: 2.2
		2 松川村役場*1.6				
396	27 16 24	胆振地方中東部 北海道	42° 43.5' N	141° 59.5' E	35km	M: 2.6
		1 厚真町鹿沼=1.4				
397	28 02 03	宮城県沖 岩手県	38° 42.3' N	141° 47.5' E	52km	M: 2.8
		1 一関市室根町*0.7				
398	28 04 32	福島県沖 福島県	37° 06.7' N	141° 06.1' E	52km	M: 4.0
		3 福島広野町下北迫大谷地原*2.6 2 川内村下川内=2.4 川内村上川内早渡*2.4 檜葉町北田*2.3 田村市都路町*2.2 葛尾村落合落合*2.2 浪江町幾世橋=2.0 浅川町浅川*1.9 田村市常葉町*1.9 南相馬市小高区*1.9 いわき市平四ツ波*1.8 田村市船引町=1.6 川内村上川内小山平*1.6 福島広野町下北迫苗代替*1.5 田村市大越町*1.5 富岡町本岡*1.5 古殿町松川新桑原*1.5 小野町小野新町*1.5 田村市滝根町*1.5 いわき市三和町=1.5 白河市新白河*1.5 いわき市平梅本*1.5 1 双葉町両竹*1.4 飯館村伊丹沢*1.4 平田村永田*1.3 古殿町松川横川=1.3 小野町中通*1.3 いわき市錦町*1.3 大熊町野上*1.3 川俣町五百田*1.3 石川町長久保*1.3 二本松市針道*1.2 玉川村小高*1.2 相馬市中村*1.2 南相馬市原町区高見町*1.2 棚倉町棚倉中居野=1.1 白河市東*1.1 須賀川市岩瀬支所*1.0 泉崎村泉崎*1.0 南相馬市鹿島区栞窪=0.9 いわき市小名浜=0.9 須賀川市八幡山*0.8 矢祭町戸塚*0.8 南相馬市原町区三島町=0.7 白河市郭内=0.7 鏡石町不時沼*0.7 南相馬市鹿島区西町*0.6 天栄村下松本*0.6 新地町谷地小屋*0.6 茨城県 2 北茨城市磯原町*1.5 1 北茨城市中郷町*1.0 日立市十王町友部*0.9 日立市助川小学校*0.8 高萩市本町*0.7 大子町池田*0.7 宮城県 1 山元町浅生原*0.9 岩沼市桜*0.8 丸森町上滝=0.5				
399	28 06 05	胆振地方中東部 北海道	42° 40.8' N	141° 52.5' E	10km	M: 2.3
		1 厚真町京町*1.1 厚真町鹿沼=0.7				
400	28 11 50	和歌山県北部 和歌山県	34° 05.6' N	135° 06.9' E	6km	M: 2.3
		1 海南市下津*1.1 有田市初島町*0.8 有田市箕島=0.5				
401	28 18 57	伊豆大島近海 千葉県 神奈川県	34° 50.4' N	139° 33.4' E	23km	M: 3.2
		1 館山市長須賀=0.6 1 南足柄市関本*0.7				
402	28 22 50	茨城県沖 茨城県	36° 10.0' N	140° 53.3' E	44km	M: 3.6
		1 ひたちなか市南神敷台*1.2 東海村東海*1.2 水戸市内原町*1.0 土浦市常名=1.0 笠間市石井*0.9 水戸市千波町*0.9 水戸市金町=0.9 日立市助川小学校*0.9				

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
403	28 23 03	千葉県 1 香取市役所*0.7 香取市佐原平田*0.6 香取市仁良*0.6 香取市佐原諏訪台*0.5	32° 39.4' N	130° 40.7' E	10km	M: 2.5
404	29 18 25	胆振地方中東部 北海道 3 厚真町鹿沼=3.3 千歳市若草*2.5 むかわ町松風*2.5 むかわ町穂別*2.5 2 千歳市支笏湖温泉*2.4 白老町緑丘*2.3 安平町早来北進*2.2 安平町追分柏が丘*2.2 登別市桜木町*2.1 千歳市北栄=2.1 平取町振内*2.1 札幌白石区北郷*2.0 白老町大町=2.0 恵庭市京町*1.8 胆振伊達市大滝区本町*1.8 南幌町栄町*1.7 新千歳空港=1.7 厚真町京町*1.6 札幌東区元町*1.6 北広島市共栄*1.6 苫小牧市旭町*1.6 長沼町中央*1.5 室蘭市寿町*1.5 1 札幌北区太平*1.4 栗山町松風*1.4 苫小牧市末広町=1.4 札幌厚別区もみじ台*1.3 恵庭市漁平=1.3 札幌北区篠路*1.3 札幌豊平区月寒東*1.3 函館市新浜町*1.2 三笠市幸町*1.2 由仁町新光*1.2 江別市緑町*1.2 札幌手稲区前田*1.2 登別市鉾山=1.2 余市町浜中町*1.1 江別市高砂町=1.1 函館市川汲町*1.1 日高地方日高町門別*1.1 平取町本町*1.1 日高地方日高町日高*1.0 石狩市聚富=0.9 喜茂別町喜茂別*0.9 占冠村中央*0.9 函館市泊町*0.9 夕張市若菜=0.8 札幌清田区平岡*0.8 月形町円山公園*0.8 新得町2条*0.8 十勝清水町南4条=0.8 鹿部町宮浜*0.7 平取町仁世宇=0.7 胆振伊達市梅本=0.7 札幌中央区南4条*0.7 札幌中央区北2条=0.7 函館市尾札部町=0.7 新ひだか町静内山手町=0.6 石狩市花川=0.6 渡島森町上台町*0.6 余市町朝日町=0.6 新ひだか町三石旭町*0.5 青森県 1 東通村砂子又沢内*0.8	42° 46.2' N	142° 00.0' E	35km	M: 4.2
405	29 20 56	千葉県東方沖 茨城県 2 神栖市波崎*1.7 潮来市辻*1.7 1 神栖市溝口*1.4 稲敷市結佐*1.2 稲敷市須賀津*1.1 稲敷市江戸崎甲*1.0 茨城鹿嶋市宮中*0.9 行方市麻生*0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 潮来市堀之内=0.7 千葉県 2 銚子市川口町=1.8 銚子市若宮町*1.8 旭市南堀之内*1.8 香取市仁良*1.7 旭市萩園*1.6 旭市高生*1.5 1 旭市ニ*1.4 香取市役所*1.3 匝瑳市八日市場ハ*1.0 香取市佐原諏訪台*1.0 香取市羽根川*0.8 多古町多古=0.7 香取市佐原平田=0.7 成田市名古屋=0.5	35° 48.4' N	140° 57.2' E	30km	M: 4.0
406	30 14 03	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=0.8	42° 45.5' N	141° 59.7' E	36km	M: 2.5
407	30 17 54	日高地方西部 北海道 4 安平町追分柏が丘*4.4 むかわ町穂別*4.2 厚真町鹿沼=4.0 安平町早来北進*3.9 札幌東区元町*3.8 札幌白石区北郷*3.7 厚真町京町*3.6 3 日高地方日高町門別*3.4 千歳市支笏湖温泉*3.3 苫小牧市旭町*3.2 むかわ町松風*3.2 新千歳空港=3.2 新ひだか町静内山手町=3.2 千歳市若草*3.1 登別市桜木町*3.0 南幌町栄町*3.0 胆振伊達市大滝区本町*3.0 平取町振内*3.0 江別市緑町*3.0 新冠町北星町*2.9 苫小牧市末広町=2.9 札幌清田区平岡*2.8 札幌厚別区もみじ台*2.8 長沼町中央*2.8 札幌北区太平*2.8 札幌北区篠路*2.7 三笠市幸町*2.7 平取町本町*2.7 札幌北区新琴似*2.6 岩見沢市栗沢町東本町*2.6 室蘭市寿町*2.6 由仁町新光*2.6 栗山町松風*2.5 千歳市北栄=2.5 江別市高砂町=2.5 恵庭市京町*2.5 北広島市共栄*2.5 函館市新浜町*2.5 新ひだか町静内御幸町*2.5 2 新篠津村第4 7線*2.4 喜茂別町喜茂別*2.3 白老町大町=2.3 札幌手稲区前田*2.2 函館市泊町*2.2 鹿部町宮浜*2.2 石狩市聚富=2.2 岩見沢市5条=2.2 岩見沢市鳩が丘*2.2 札幌豊平区月寒東*2.2 石狩市花畔*2.1 札幌南区石山*2.1 美唄市西3条*2.1 夕張市若菜=2.1 白老町緑丘*2.1 胆振伊達市梅本=2.0 登別市鉾山=2.0 恵庭市漁平=2.0 石狩市花川=2.0 日高地方日高町日高*2.0 新ひだか町三石旭町*2.0 美唄市西5条=1.9 札幌西区琴似*1.9 小樽市勝納町=1.9 真狩村真狩*1.9 札幌中央区南4条*1.9 当別町白樺*1.9 札幌中央区北2条=1.9 平取町仁世宇=1.9 函館市川汲町*1.9 浦幌町桜町*1.9 月形町円山公園*1.8 留寿都村留寿都*1.8 胆振伊達市末永町*1.8 渡島森町御幸町=1.7 札幌南区川沿*1.7 新得町2条*1.7 余市町浜中町*1.7 剣淵町仲町*1.7 岩見沢市北村赤川*1.7 占冠村中央*1.6 渡島森町上台町*1.6 新ひだか町静内御園=1.6 函館市尾札部町=1.6 鹿追町東町*1.6 渡島森町砂原*1.5 京極町京極*1.5 芦別市旭町=1.5 奈井江町奈井江*1.5 1 函館市日ノ浜町*1.4 七飯町本町*1.4 小樽市花園町*1.4 滝川市大町=1.4 砂川市西6条*1.4 富良野市若松町=1.4 中富良野町本町*1.4 七飯町桜町=1.3 上砂川町上砂川*1.3 新十津川町中央*1.3 函館市美原=1.3 滝川市新町*1.3 洞爺湖洞爺町*1.3 新ひだか町静内農屋*1.3 浦河町野深=1.3 浦河町潮見=1.3 十勝清水町南4条=1.3 豊頃町茂岩本町*1.3 秩父別町役場*1.2 芦別市北2条*1.2 壮瞥町滝之町*1.2 札幌南区定山溪温泉*1.2 石狩市厚田*1.2 赤井川村赤井川*1.2 ニセコ町中央通*1.2 浦臼町ウラウスナイ*1.2 幕別町忠類錦町*1.2 倶知安町北4条*1.2 十勝大樹町生花*1.2 帯広市東4条=1.1 北竜町和*1.1 渡島北斗市本町*1.1 幕別町本町*1.1 余市町朝日町=1.1 妹背牛町妹背牛*1.1 乙部町緑町*1.1 深川市1条*1.0 室蘭市山手町=1.0 歌志内市本町*1.0 北竜町竜西=1.0 南富良野町役場*1.0 浦河町築地*1.0 留萌市幸町*1.0 石狩市浜益*1.0	42° 32.9' N	141° 59.3' E	37km	M: 4.9

平成30年9月 地震・火山月報(防災編)

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		共和町南幌似*0.9 倶知安町南1条=0.9 様似町栄町*0.9 更別村更別*0.9 長万部町平里*0.9 帯広市東6条*0.9 富良野市末広町*0.9 旭川市7条*0.8 本別町北2丁目=0.8 上富良野町大町=0.8 十勝大樹町東本通*0.8 岩内町清住*0.8 本別町向陽町*0.7 豊浦町大岸*0.7 旭川市宮前1条=0.7 積丹町美国町*0.7 美瑛町本町*0.7 増毛町見晴町*0.6 木古内町木古内*0.6 南富良野町幾寅=0.6 広尾町並木通=0.6 白糠町西1条*0.6 中札内村東2条*0.6 上土幌町清水谷*0.5 土幌町土幌*0.5 別海町常盤=0.5 厚沢部町木間内*0.5				
		青森県 2 階上町道仏*1.9 東通村砂子又沢内*1.9 むつ市大畑町中島*1.7 むつ市金曲=1.5 むつ市金谷*1.5				
		岩手県 1 東通村砂子又蒲谷地=1.2 七戸町森ノ上*1.1 佐井村佐井*1.1 八戸市湊町=1.0 八戸市南郷*1.0 三沢市桜町*1.0 野辺地町野辺地*1.0 五戸町古館=1.0 東北町上北南*0.9 東通村白糠*0.9 佐井村長後*0.9 外ヶ浜町蟹田*0.8 五戸町倉石中市*0.8 青森南部町苫米地*0.8 おいらせ町中下田*0.8 むつ市川内町*0.8 八戸市内丸*0.8 横浜町林ノ脇*0.8 六ヶ所村尾駸=0.6 風間浦村易国間*0.6 むつ市大畑町奥薬研=0.6				
		1 久慈市枝成沢=1.1 軽米町軽米*0.9 盛岡市薮川*0.8 宮古市田老*0.6 久慈市長内町*0.5				
408	30 17 58	胆振地方中東部 北海道 1 登別市桜木町*0.5 厚真町鹿沼=0.5	42° 34.0' N	141° 58.7' E	35km	M: 2.9
409	30 19 20	胆振地方中東部 北海道 1 厚真町鹿沼=1.0 安平町追分柏が丘*0.7 むかわ町穂別*0.5	42° 34.0' N	141° 59.7' E	35km	M: 2.9

● 付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <平成29年(2017年)10月~平成30年(2018年)9月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成29年(2017年)											
10月	92	41	9		1					143	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動(震度1以上合計:22回) 6日 福島県沖(震度5弱) 福島県中通りから茨城県北部にかけての地震活動(震度1以上合計:13回)
11月	95	34	11	4						144	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動(震度1以上合計:15回) 鹿児島湾の地震活動(震度1以上合計:10回)
12月	96	34	9	3						142	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動(震度1以上合計:14回)
平成30年(2018年)											
1月	80	37	11	3						131	
2月	72	24	8	3						107	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動(震度1以上合計:11回)
3月	108	46	12	2	1					169	1日 西表島付近(震度5弱) 地震活動(震度5弱:1回、震度3:3回、震度2:8回、震度1:29回)
4月	111	48	14	6	1	1				181	9日 島根県西部(震度5強) 地震活動(震度5強:1回、震度4:4回、震度3:4回、震度2:14回、震度1:24回) 14日 根室半島南東沖(震度5弱) トカラ列島近海の地震活動(震度1以上合計:19回)
5月	100	42	12	5	1	1				161	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動(震度4:1回、震度2:3回、震度1:10回) 12日 長野県北部(震度5弱) 地震活動(震度5弱:1回、震度3:3回、震度2:2回、震度1:5回) 25日 長野県北部(震度5強) 地震活動(震度5強:1回、震度3:1回、震度2:6回、震度1:10回)
6月	127	49	17	5	1		1			200	「平成28年(2016年)熊本地震」の地震活動(震度1以上合計:12回) 千葉県東方沖から千葉県北東部及び南部付近にかけての地震活動(震度4:2回、震度3:6回、震度2:8回、震度1:10回) 17日 群馬県南部(震度5弱) 18日 大阪府北部(震度6弱)※1 地震活動(震度6弱:1回、震度4:1回、震度3:4回、震度2:11回、震度1:25回)
7月	109	34	10	5	1					159	大阪府北部の地震活動(※1の周辺)(震度3:1回、震度2:3回、震度1:9回) 7日 千葉県東方沖(震度5弱) 地震活動(震度5弱:1回、震度2:3回、震度1:7回)
8月	89	29	11	2						131	
9月	229	113	46	19	1				1	409	「平成30年北海道胆振東部地震」の地震活動(震度7:1回、震度5弱:1回、震度4:16回、震度3:33回、震度2:75回、震度1:151回)
平成30年計	1025	422	141	50	6	2	1	0	1	1648	
過去1年計	1308	531	170	57	7	2	1	0	1	2077	(平成29年10月~平成30年9月)

注) 「記事」の欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

● 付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード(M)別の月別地震回数
 <平成29年(2017年)10月～平成30年(2018年)9月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0 以上	計 M4.0 以上	記事
平成29年(2017年)								
10月	415	76	7	1		499	84	6日 福島県沖 (M6.3)
11月	395	72	10	2		479	84	13日 三陸沖 (M6.0) 16日 八丈島東方沖 (M6.0)
12月	354	79	10	1		444	90	21日 鳥島近海 (M6.0)
平成30年(2018年)								
1月	385	80	9	1		475	90	24日 青森県東方沖 (M6.3)
2月	436	85	18	4		543	107	4日 台湾付近 (M6.5) 7日 台湾付近 (M6.7) 7日 台湾付近 (M6.1) 8日 台湾付近 (M6.2)
3月	344	63	11			418	74	
4月	349	72	11	1		433	84	9日 鳥根県西部 (M6.1)
5月	339	56	11			406	67	
6月	357	68	5	1		431	74	18日 大阪府北部 (M6.1)
7月	328	73	14	1		416	88	7日 千葉県東方沖 (M6.0)
8月	365	96	11	2		474	108	17日03時21分 硫黄島近海 (M6.3) 17日03時23分 硫黄島近海 (M6.6)
9月	586	120	14	3		723	137	「平成30年北海道胆振東部地震」の地震活動 6日 胆振地方中東部 (M6.7) 15日 沖縄本島近海 (M6.2) 16日 沖縄本島近海 (M6.0)
平成30年計	3489	713	104	13	0	4319	829	
過去1年計	4653	940	131	17	0	5741	1087	(平成29年10月～平成30年9月)

注) 日本及びその周辺: 原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」の欄には主にM6.0以上の地震を記載した。

●付録4. 緊急地震速報の提供状況

平成30年9月に緊急地震速報(警報)を発表した回数は2回であった。また、緊急地震速報(予報)を発表した回数は158回であった。胆振地方中東部の地震に関連する緊急地震速報(警報)の内容についてはp85～90を参照。

平成30年9月に発表した緊急地震速報(警報)

地震発生日時	震央地名	マグニチュード(M)	最大震度	予想最大震度	警報発表までの経過時間(秒)
平成30年09月06日03時07分	胆振地方中東部	6.7	7	7	7.3
平成30年09月06日06時11分	胆振地方中東部	5.4	5弱	5強	4.2

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報(警報)で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間(秒)」は地震検知から緊急地震速報(警報)第1報発表までの経過時間(秒)を示す。

平成19年10月～平成30年9月に発表した緊急地震速報の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年(2007年)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年(2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年(2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年(2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年(2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年(2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年(2013年)	0(81)	2(99)	0(53)	3(103)	0(91)	0(83)	0(102)	2(97)	1(61)	0(80)	0(93)	1(67)	9(1010)
平成26年(2014年)	0(70)	0(70)	1(68)	0(62)	0(53)	0(57)	2(97)	1(96)	1(68)	0(84)	1(87)	0(75)	6(887)
平成27年(2015年)	0(67)	1(88)	0(90)	1(77)	3(71)	0(84)	1(74)	0(88)	0(81)	0(92)	1(86)	0(75)	7(973)
平成28年(2016年)	1(76)	0(71)	0(65)	20(228)	1(101)	2(89)	0(95)	0(71)	1(80)	3(92)	2(124)	1(86)	31(1178)
平成29年(2017年)	0(77)	0(72)	0(61)	0(60)	0(52)	1(55)	1(79)	1(73)	2(52)	1(53)	0(57)	1(77)	7(768)
平成30年(2018年)	2(64)	0(61)	1(76)	2(80)	1(52)	2(70)	1(55)	0(58)	2(158)	/	/	/	11(674)

※ 表中の数字は緊急地震速報(警報)の発表回数、()内の数字は緊急地震速報(予報)の発表回数を示す。

緊急地震速報(警報及び予報)の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所の地震観測データを利用している。

●付録5. 長周期地震動階級1以上を観測した地震

平成30年9月に、長周期地震動階級※1以上を観測した地震の回数は2回であった。

いずれも平成30年北海道胆振東部地震の一連の地震活動によるもので、そのうち9月6日03時07分(M6.7)の地震における発表内容についてはp91～95を参照。

平成25年3月～平成30年9月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成25年(2013年)			1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成26年(2014年)	0	1	1	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成27年(2015年)	0	3	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成28年(2016年)	1	0	0	13	1	1	0	2	0	2	4	1	25
平成29年(2017年)	1	2	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成30年(2018年)	1	0	1	1	1	2	2	0	2				10

(平成25年3月28日の長周期地震動に関する観測情報(試行)※※の提供開始以降)

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。	—
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、平成29年12月号「付録10. 長周期地震動階級関連解説表」を参照。

※※ 長周期地震動に関する観測情報(試行)に関する詳細は、地震・火山月報(防災編)平成25年4月号「特集3. 長周期地震動に関する観測情報(試行)について」を参照。